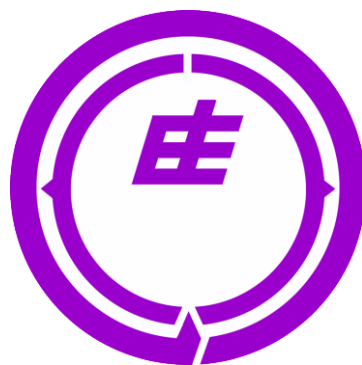


東庄町  
人口ビジョン・総合戦略  
アンケート調査  
集計結果報告書



平成 28 年 3 月

東庄町



# <目次>

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査対象、調査方法及び調査期間	1
3.	回収結果	1
4.	報告書の留意点	1
II	調査結果のまとめ	2
1.	郷土への認識と愛着	2
2.	住まいについて	2
3.	住みやすさ（住環境）について	2
4.	働くことについて	2
5.	結婚について	3
6.	出産・育児について	3
7.	まちづくりについて	3
III	調査結果	4
1.	回答者の属性	4
2.	住まいについて	8
3.	住みやすさ（住環境）について	13
4.	働くことについて	20
5.	結婚について	31
6.	出産・育児について	38
7.	まちづくりについて	44
IV	東庄町の活性化について 自由意見	102
1.	神代地区	102
2.	笹川地区	105
3.	橘地区	115
4.	東城地区	122
5.	地区不明	125
V	まちづくりについてのアイデア 自由意見	126
1.	神代地区	126
2.	笹川地区	128
3.	橘地区	134
4.	東城地区	138
5.	地区不明	140
VI	調査票	141



# I 調査の概要

## 1. 調査の目的

東庄町では、当地域における人口の現状を分析し、人口に関する地域住民の方の認識を共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示する「東庄町人口ビジョン」を策定し、これを踏まえ地域の実情に応じた今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「東庄町総合戦略」を策定します。

このアンケート調査は、「東庄町人口ビジョン」と「東庄町総合戦略」を策定するにあたり基礎資料を得ることを目的に実施しました。

## 2. 調査対象、調査方法及び調査期間

- 調査対象：東庄町に居住する20歳以上の方1,200名及び、16歳から19歳までの方300名
- 抽出方法：住民基本台帳（2015年（平成27年）6月1日現在）から無作為抽出
- 調査方法：郵送による配布・回収
- 調査期間：2015年（平成27年）6月12日～2015年（平成27年）6月25日

## 3. 回収結果

- 配布数：1,500件
- 有効回収数：800件
- 回収率：53.3%

## 4. 報告書の留意点

- 図表中のn（number of cases ; n）は、回答者数のことです。
- 回答割合はすべてnを基数とした百分率で表わし、小数点第二位を四捨五入しています。このため、百分率の合計が100.0%にならない場合があります。
- 設問には、（1つに○）をする「単数回答」と、（あてはまるものすべてに○）をする「複数回答」の場合があります。複数回答の場合は、回答比率の合計が100.0%を超えます。
- 設問のなかには前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、図表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。また、問の回答を男女や年代別でみた場合に、性別や年齢の無回答者の影響で、回答者数が問の回答者総数より少なくなる場合があります。

## Ⅱ 調査結果のまとめ

### 1. 郷土への認識と愛着

「東庄町に愛着を感じている人」は、全体で7割を超えており、郷土愛のある人が多いことが分かります。年代別に見ると、愛着を「感じている」が最も少ないのは20代で、最も多いのは60代となっています。

また町の郷土の誇りや宝物については、「自然」を挙げる人が62人で最も多く、次いで「イチゴ」61人「神楽」53人と続いています。

### 2. 住まいについて

住まいについては、「戸建て（持ち家）」が全年代で約9割を占めており、また居住年数も、10・20代が「生まれた時から」、50代以上の年代では「20年以上」が最も多くなっています。

転入してきた人がどの市町村から来ているのかを尋ねると、具体的な市町村としては「香取市」が最も多く、次いで「銚子市」となっています。

転入してきた理由については、「近くに親類・友人が住んでいた」が最も多く約2割を占めています。「子どもを育てる環境が良い」「商業施設が充実している」など、町の取り組みや特性を評価して入ってきた人は少ない結果となっています。

### 3. 住みやすさ（住環境）について

住む場所で重要な要素として感じている点は、「自然環境が豊か」が最も多く5割を超えています。次いで「安心安全な環境」が5割弱、「医療・福祉サービスの充実度」4割弱となっています。20代から30代の若年層が、ほかの年齢層よりも重視しているのは「教育・保育サービスの充実度」「医療・福祉サービスの充実度」「買い物をする店舗の距離や多さ」となっています。

一方で、東庄町が住みやすいと感じる点については、残念ながら「わからない・特にない」が最も多く約4割となっています。次いで多いのは「近所の付き合い、地域活動の活発さ」で約2割、「医療・福祉のサービス」も約2割となっています。

引越しの予定については、「引っ越す予定はない」が全体では約66%となっていますが、若年層ほど、この割合が小さくなっており、若年層は町外へ出て行く潜在可能性が特に高くなっています。引越しの理由については、若年層ほど、「進学・転職・就業のため」が多く、40～50代では「公共交通がよくないため」などの理由が多くなっています。

### 4. 働くことについて

現在の働いている場所については、町内で働いている人は2割となっており、町外で

働いている人が3割弱となっています。現在働いていない人が働きたい仕事については、10代では「公務員・団体職員」が5割、20代では「小売業・サービス業（中小企業）」が5割、製造業（中小企業）が4割強となっています。

働いている人が、働いている環境で改善してほしい点として挙げているのは「給与・諸手当」が最も多く4割強となっています。

町内で、町がよりよい働く場所の拡充を進めるために取り組むべき対策として挙げられているのは、「就労に関する窓口相談の設置」「企業情報などの情報発信」が最も多くそれぞれ3割強となっています。「企業情報などの情報発信」については特に10代～30代までの若年層の4割が必要としています。

## 5. 結婚について

---

現在独身の人は約3割となっており、30代では3割強が、40代では2割強が独身となっています。結婚していない理由は、20代～30代では「結婚したいと思える相手がいない」が5割強、「出会う機会、きっかけがない」が4割強となっています。

町に取り組んでほしい結婚支援対策で最も多いのは「安定した雇用の確保」で4割弱となっています。

## 6. 出産・育児について

---

理想的な子どもの数については、「3人」が約34%であるのに対し、将来持とうとしている子どもの数について、「3人」としている人は約18%となり、現実的な子どもの数は理想の数よりも少なくなっています。理想的な子どもの数を実現するのに妨げになっていることは、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が最も多く、20～30代では6割強、40～50代では5割強となっています。

## 7. まちづくりについて

---

町に取り組んでいる施策で、「満足」と「やや満足」を合わせた満足度の高い施策は「ごみ収集・処理」で6割強、次いで「保健（健診・健康講座など）」6割弱、となっています。逆に「やや不満」と「不満」を合わせた不満の高い施策は、「公園・道路整備」「公共交通網の整備」でそれぞれ4割弱となっています。

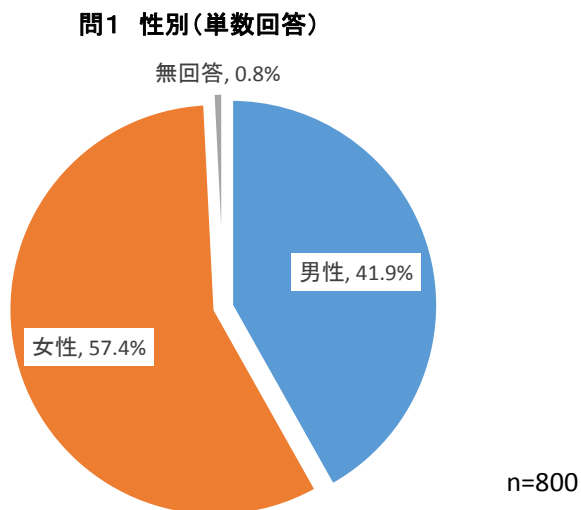
今後、町が優先的に改善に取り組むべきと思う施策を聞いたところ、「医療の充実」と回答した人が最も多く、特に20～30代、40～50代で高い割合となっています。次いで「高齢者福祉サービス」「子育て支援」と続きますが、前者は高齢者が、後者は20～30代の子育て世代で最も割合が高くなっています。

# Ⅲ 調査結果

## 1. 回答者の属性

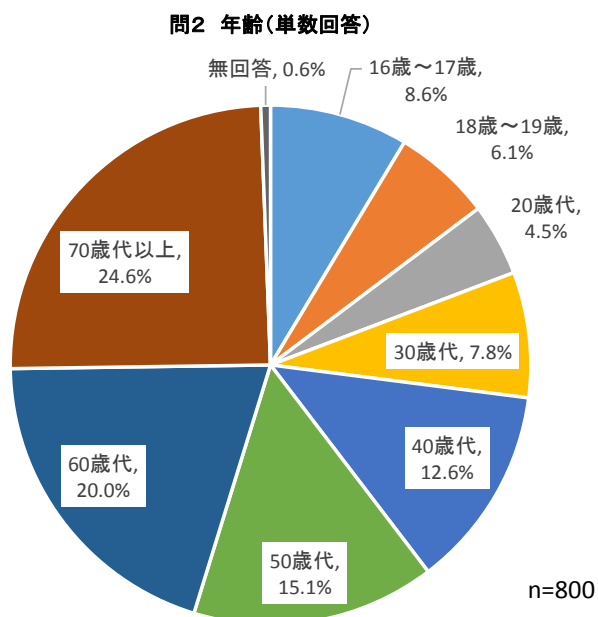
### 問1 あなたは男性ですか女性ですか。(1つに○)

回答者 800 人の性別による割合は、男性 41.9%、女性 57.4%、無回答 0.8%となっています。



### 問2 あなたは現在何歳ですか。(1つに○)

回答者の年齢層を年代別で見ると、10歳代が14.7%、20歳代が4.5%、30歳代が7.8%、40歳代が12.6%、50歳以上が15.1%、60歳代が20.0%、70歳代以上が24.6%となっています。

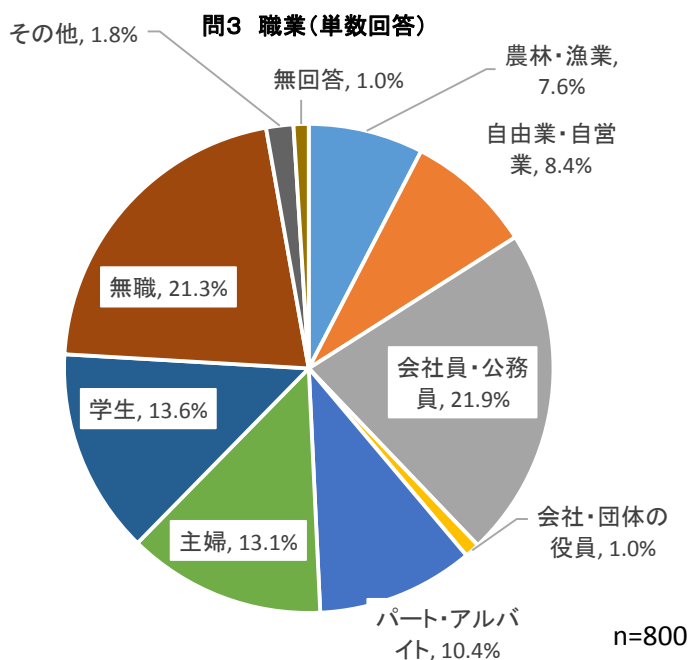




問3 あなたの現在の仕事の状況は、以下のどれにあてはまりますか。(1つに○)

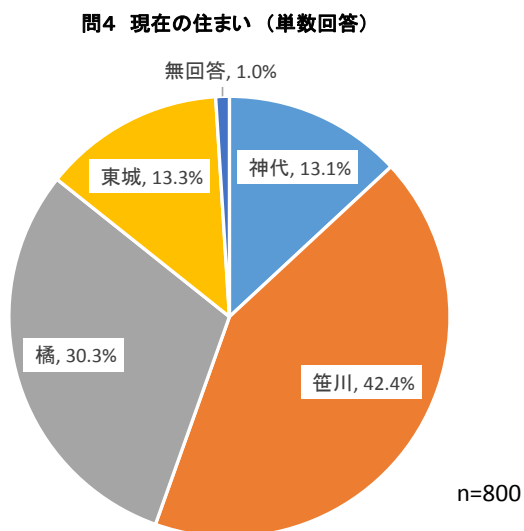
回答者の職業は「会社員・公務員」が21.9%と最も多く、次いで「学生」が13.6%、「主婦」が13.1%となっています。

一方、「無職」は21.3%となっています。



問4 あなたのお住まいは、どの地区に該当しますか。(1つに○)

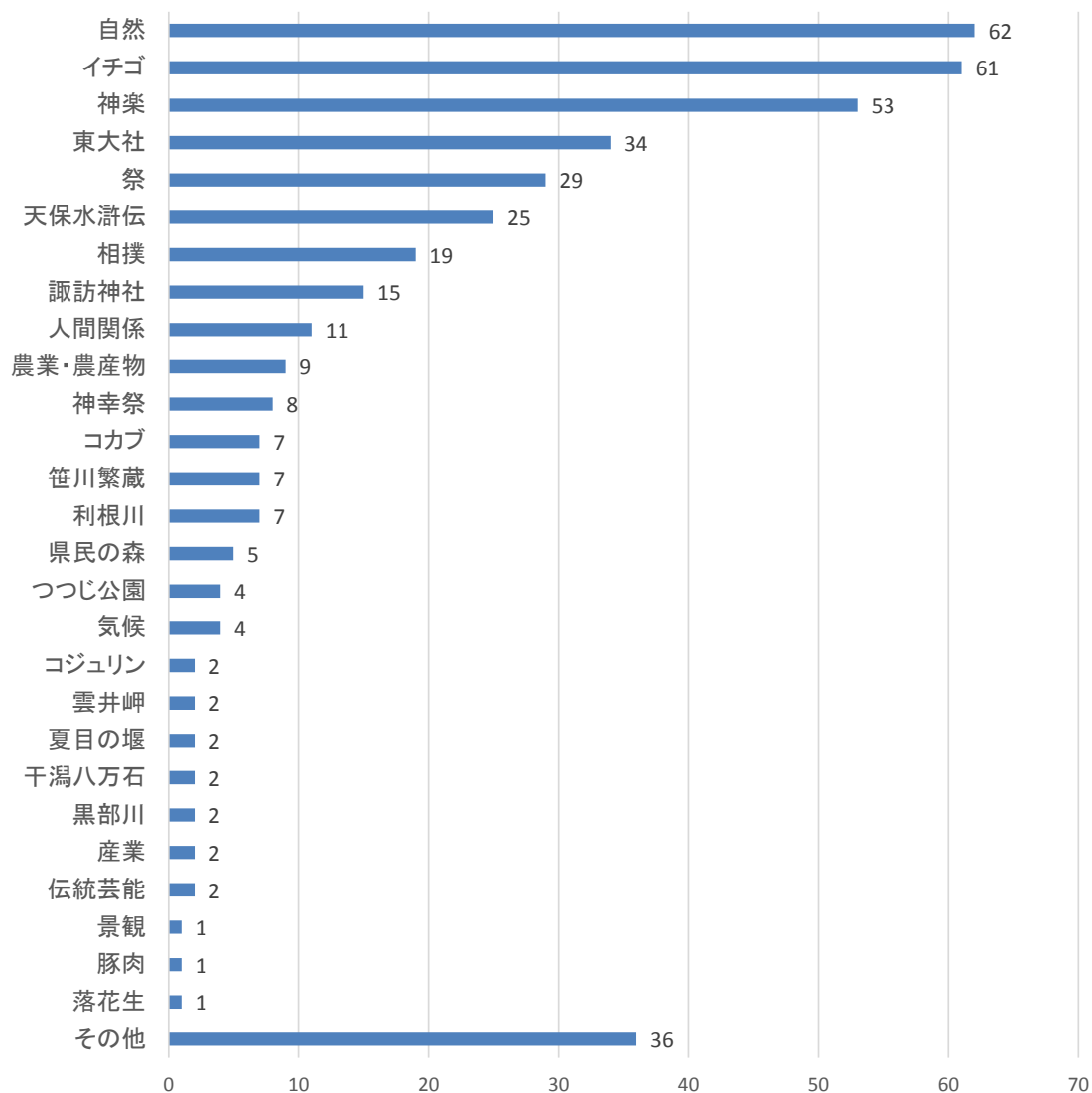
回答者の居住地区は、笹川が42.4%と最も多く、次いで橘が30.3%、東城が13.3%、神代が13.1%となっています。



問5 東庄町の郷土の誇りや宝物などについて、あなたはどのようにお考えですか。(代表的なもの1つ記入)

代表的な誇りや宝物について、自然と答えた方が62人と最も多く、次いでイチゴの61人、神楽の53人となっています。

問5 代表的な誇り・宝物

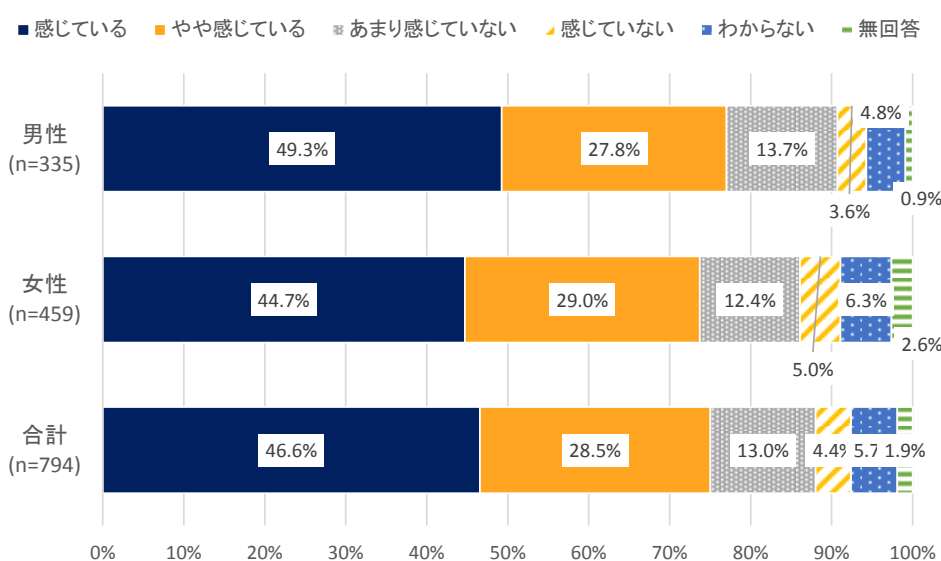


問6 あなたは現在住んでいる東庄町に、「自分のまち」として愛着を感じていますか。  
(1つに○)

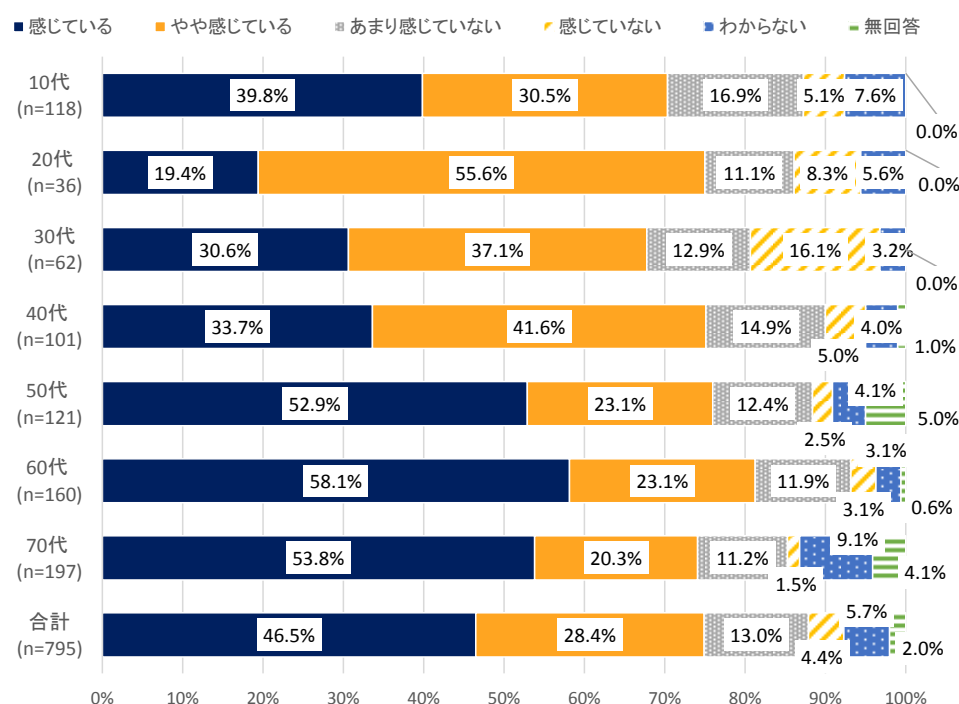
「感じている」、「やや感じている」を合わせた「東庄町に愛着を感じている人」を男女別にみると、男性が77.1%、女性が73.7%となっており、男女ともに愛着を感じている人が多いことが分かります。

また、年代別にみても、どの年齢も愛着を感じている人と回答している人の割合が多いです。一方で、30代は「あまり感じていない」、「感じていない」を合わせて29.0%と愛着を感じていない人の割合が他の年代に比べて多い結果となっています。

問6 まちへの愛着（単一回答）【男女別】



問6 まちへの愛着（単一回答）【年代別】

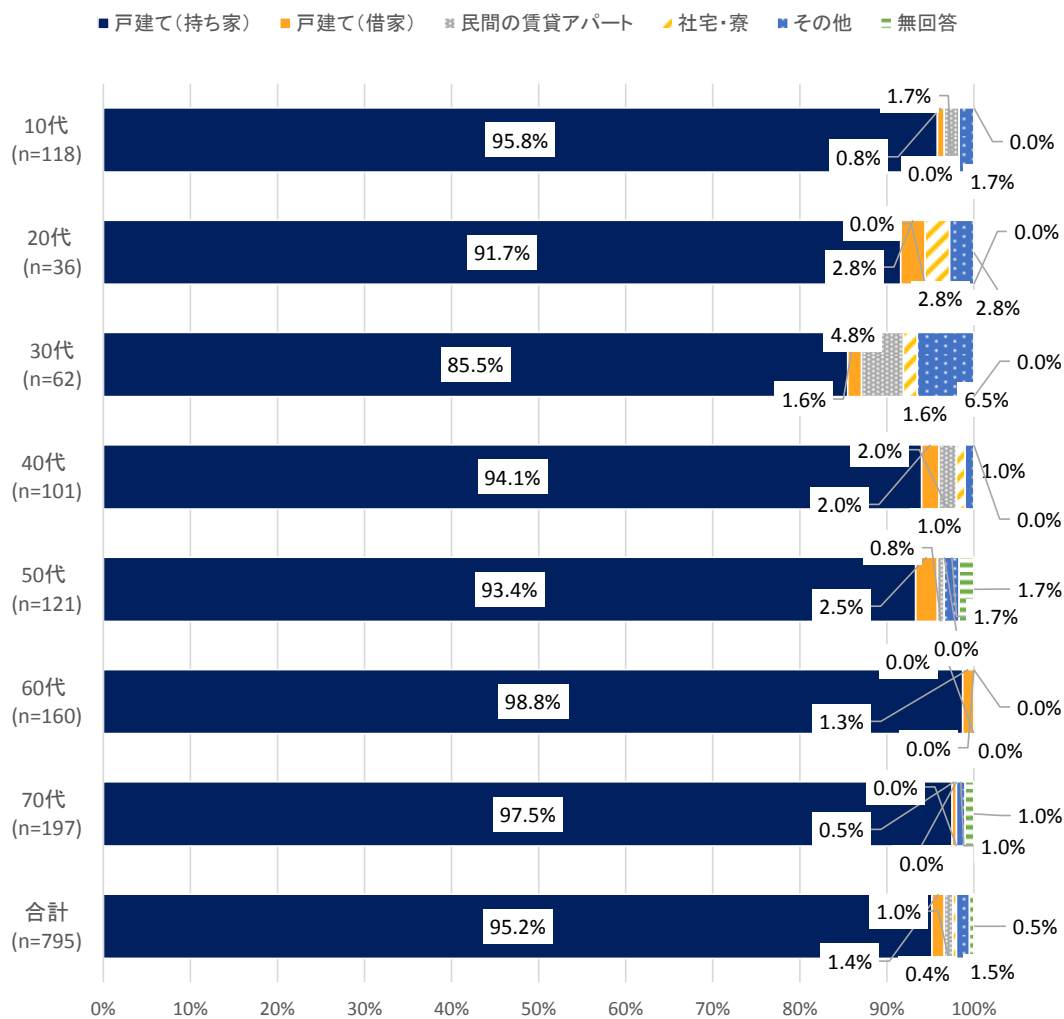


## 2. 住まいについて

### 問7 あなたの現在のお住まいは、次のうちどれにあてはまりますか。（1つに〇）

現在の住まいは、「戸建て（持ち家）」が全年代で約9割を占めています。30代では、「民間の賃貸アパート」が4.8%で、他の年代よりも多くなっています。

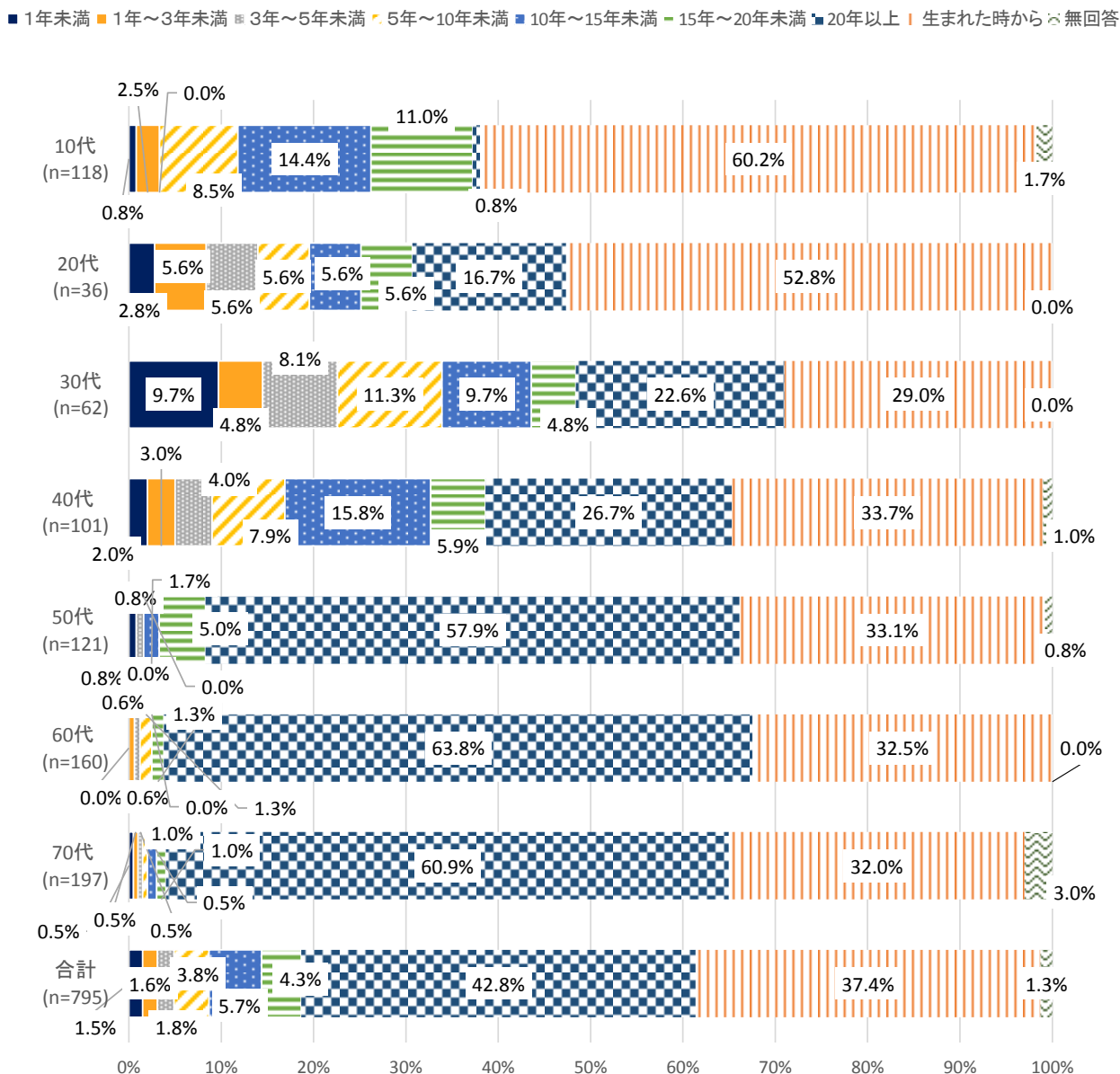
問7 現在の住まい（単数回答）【年代別】



問8 あなたは、現在の住所に住み始めてから、通算して何年になりますか。(1つに○)

回答者が現在の住所に住んでからの通算した居住年数を年代別にみると、「生まれた時から」が一番多いのは、10代(60.2%)、20代(52.8%)となっています。50代以上の年代では、「20年以上」が最も多く、次いで「生まれた時から」となっています。

問8 通算居住年数(単数回答)【年代別】

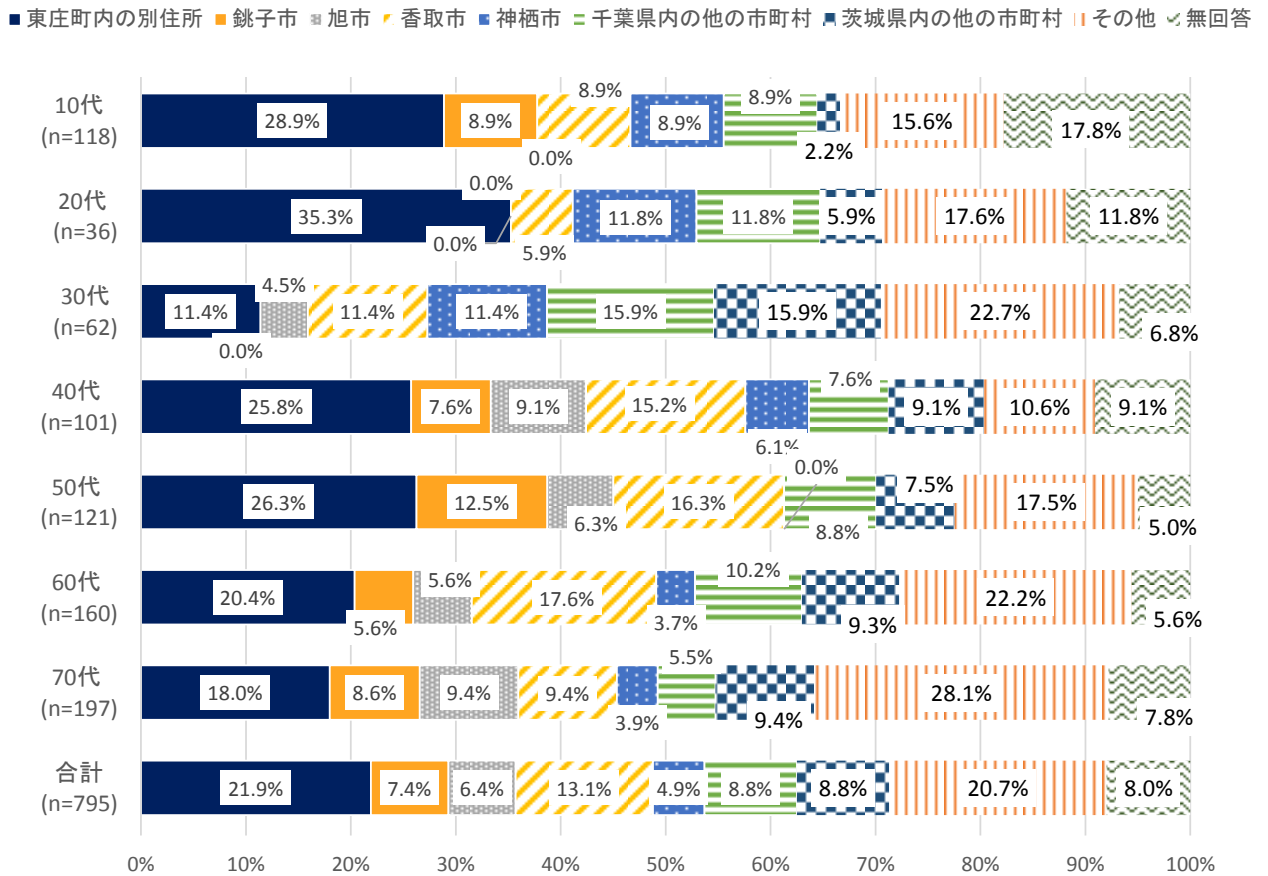


問8-1 問8で「1年未満」～「20年以上」を選択した方に伺います。あなたは、現在の住所に来られる直前に、どちらにお住まいでしたか。（1つに〇）

生まれた時から住んでいる人を除き、東庄町に来る前の居住地を聞いたところ、30代以外の年代は「東庄町内」からの転居が「その他」を除いて最も多く、約2～3割を占めています。

一方30代は「千葉県内の他の市町村」、「茨城県内の他の市町村」が15.9%と、「その他」を除いて多くなっています。

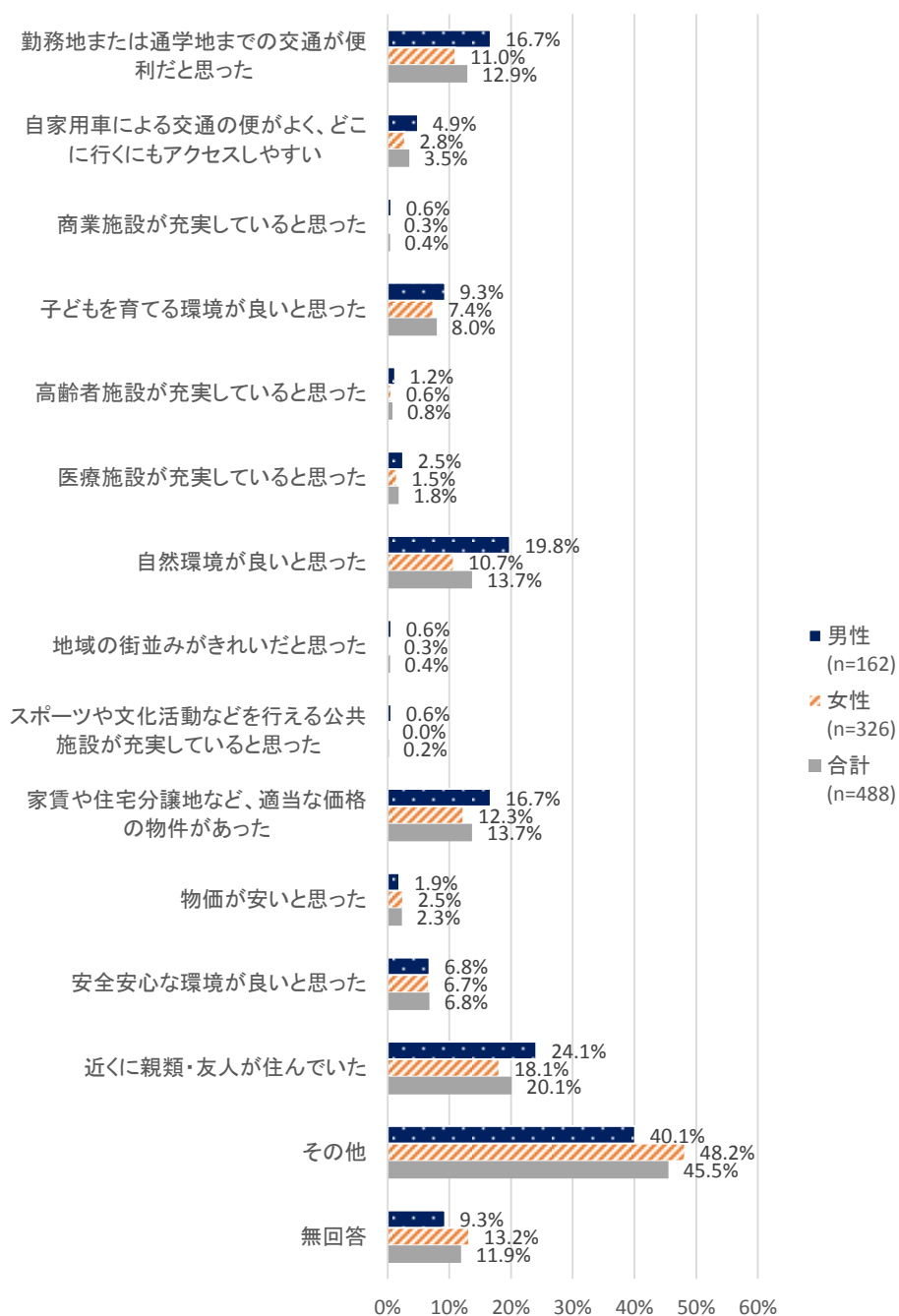
問8-1 現住所の前に住んでいた居住地（単数回答）【年代別】



問8-2 問8で「1年未満」～「20年以上」を選択した方に伺います。現在の住所に転入（転居）した理由に、近いものを選んでください。（あてはまるもの3つまでに○）

生まれた時から住んでいる人を除き、現在の住所に転入（転居）してきた理由について聞いたところ、男女ともに「近くに親類・友人が住んでいた」が「その他」を除いて最も多く、約2割となっています。次いで、男性は「自然環境が良いと思った」（19.8%）、女性は「家賃や住宅分譲地など、適当な価格の物件があった」（12.3%）となっています。

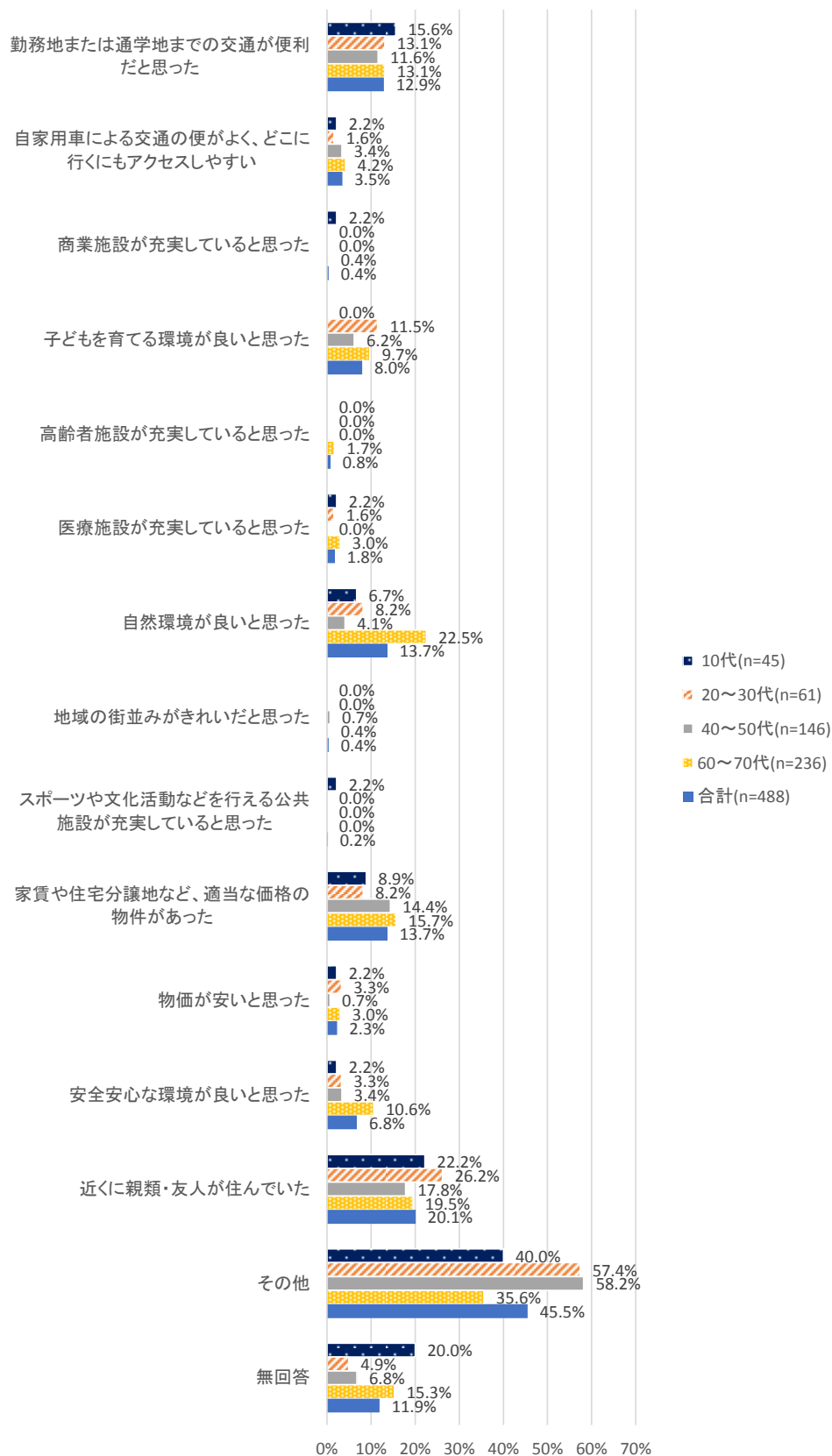
問8 - 2 転入した理由（複数回答）【男女別】



年代別でみると、「近くに親類・友人が住んでいた」は全年代約2割を占めています。

「自然環境が良いと思った」は60～70代が22.5%、「家賃や住宅分譲地など、適当な価格の物件があった」40～70代で約2割弱となっています。

問8 - 2 転入した理由（複数回答）【年代別】



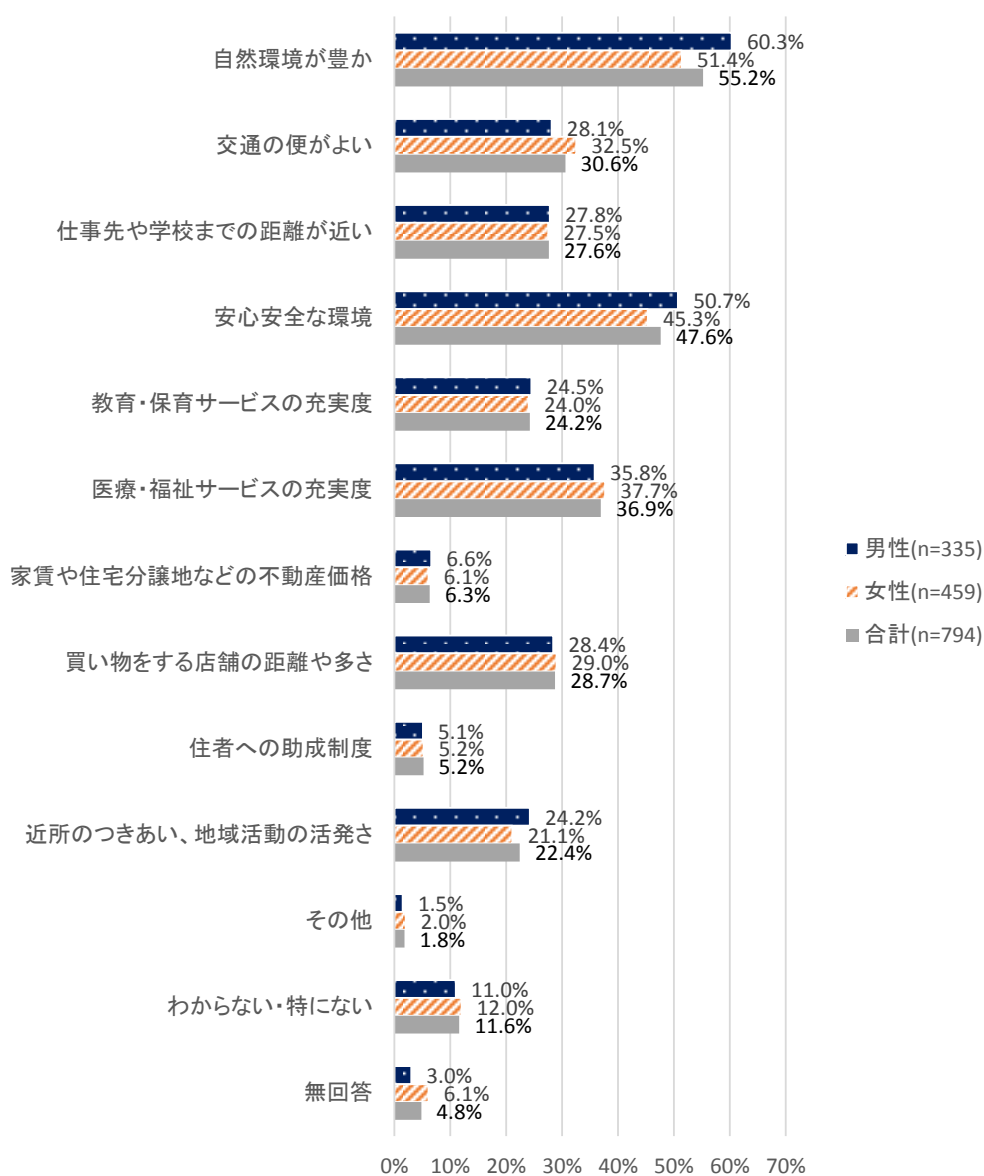


### 3. 住みやすさ（住環境）について

問9 あなたが、住む場所で重要な要素として感じている点は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

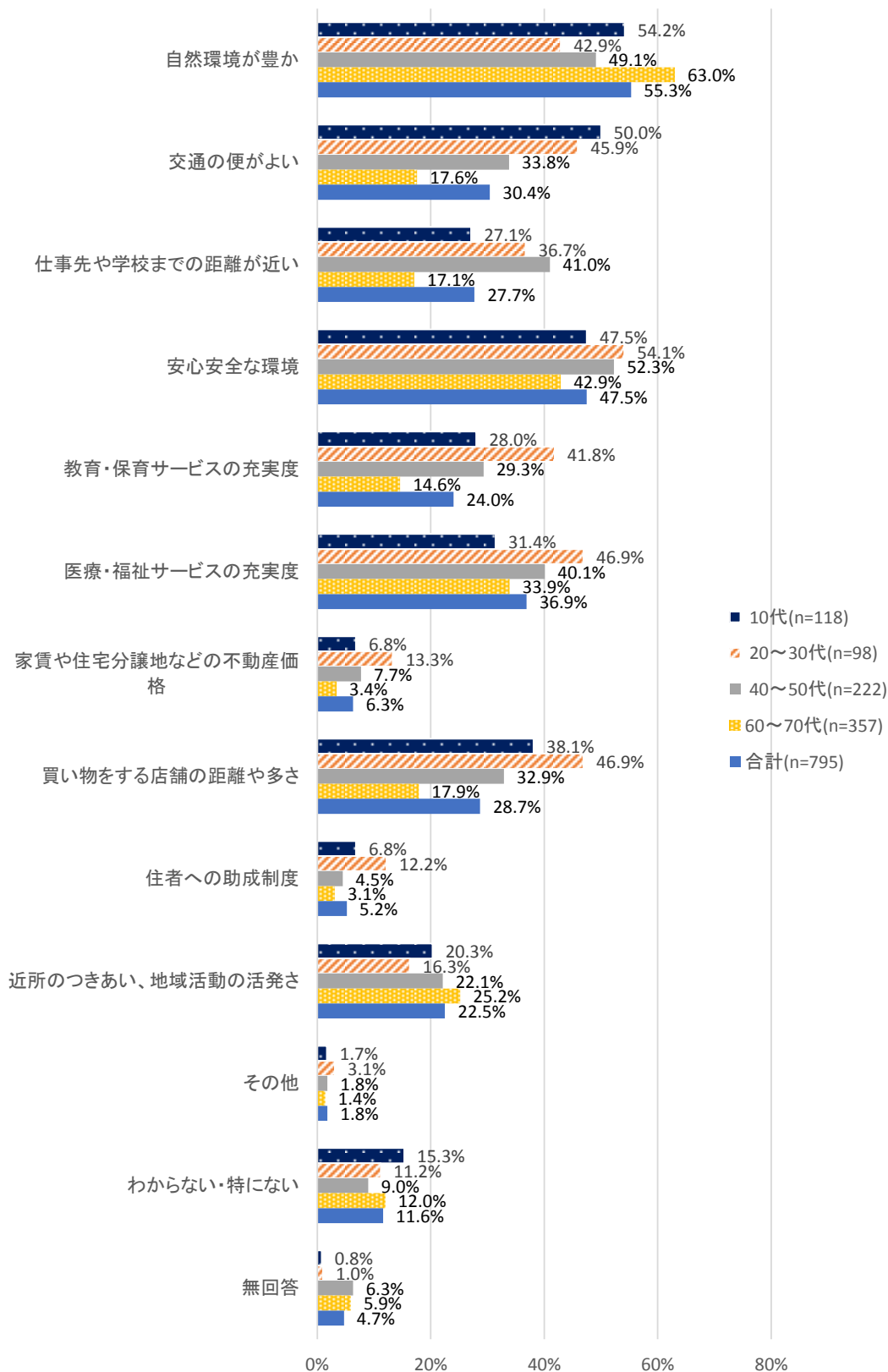
住む場所で重要な要素として感じている点は、男女ともに「自然環境が豊か」が男性60.3%、女性51.4%と最も多く、次いで「安心安全な環境」が男性50.7%、女性45.3%となっています。

問9 住む場所で重要な要素と感ずる点（複数回答）【男女別】



年代別にみると、「自然環境が豊か」が最も多いのは、10代(54.2%)、60～70代(63.0%)で、「安心安全な環境」は、20～30代(54.1%)、40～50代(52.3%)が最も多くなっています。

問9 住む場所で重要な要素とを感じる点(複数回答)【年代別】

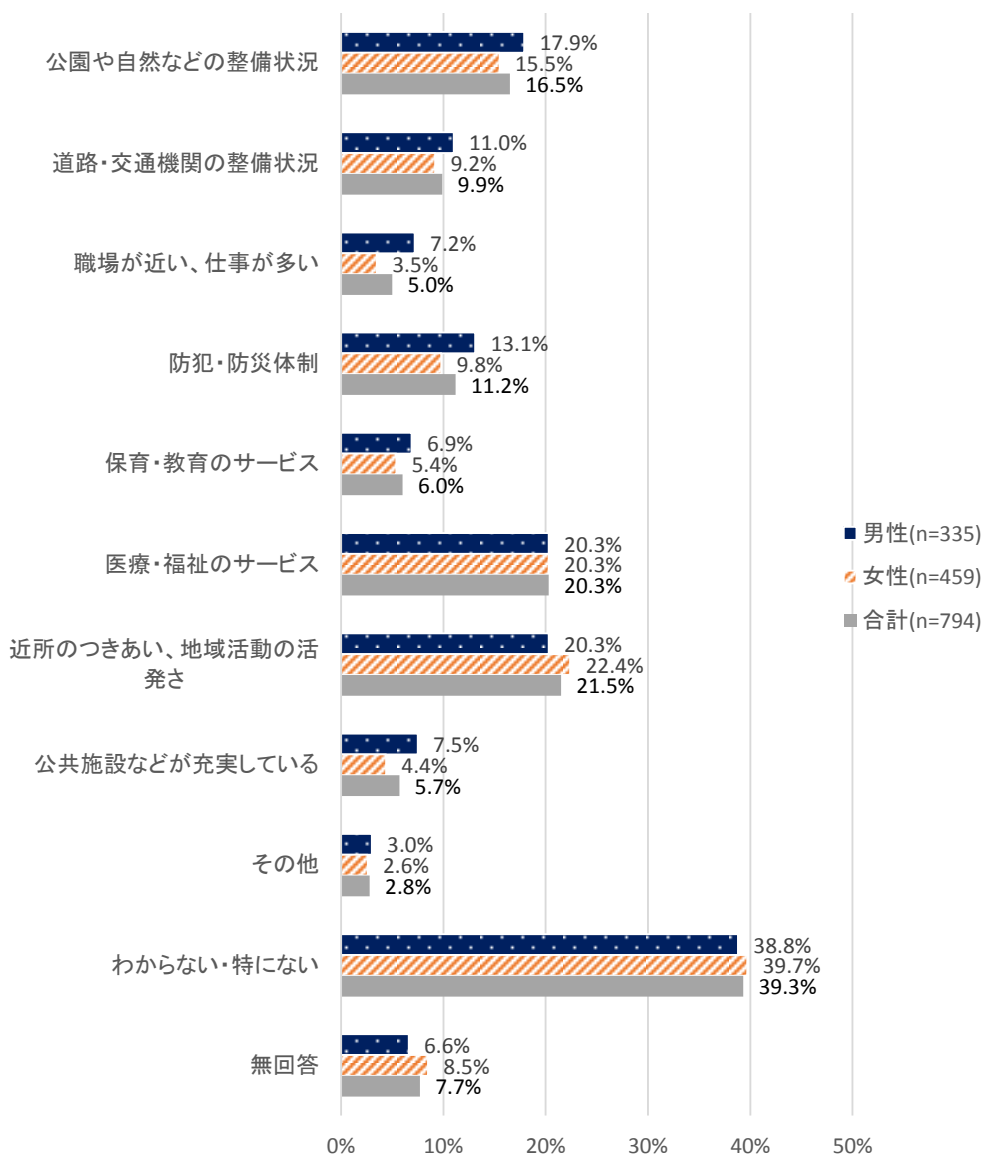


問10 東庄町が他市町村より住みやすいと感じる点は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

東庄町が他市町村よりも住みやすいと感じる点については、「わからない・特にない」を除くと、男性は「医療・福祉のサービス」「近所の付き合い、地域活動の活発さ」が20.3%と最も多く、女性では「近所の付き合い、地域活動の活発さ」が22.4%と最も多くなっています。

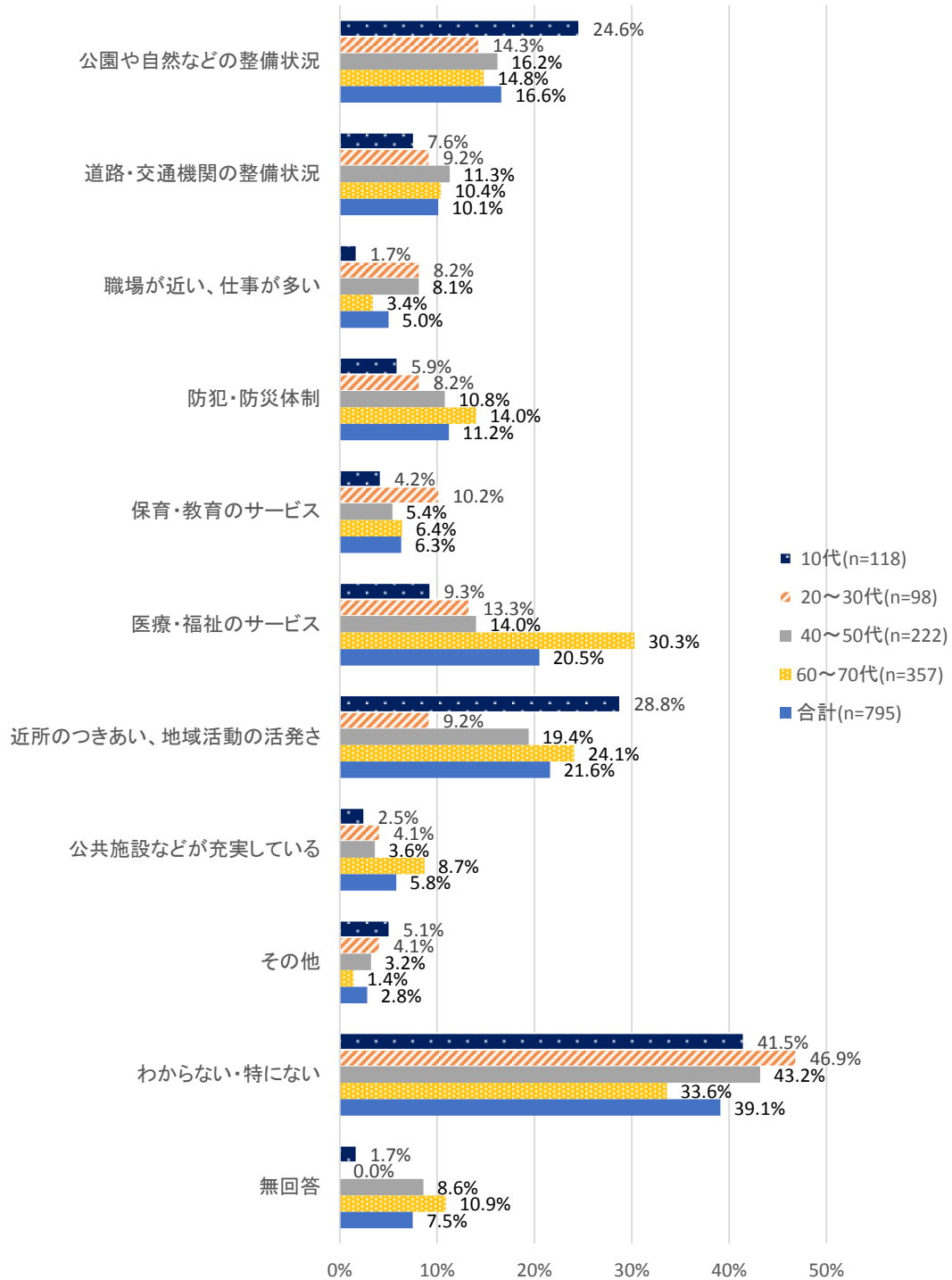
また、「わからない・特にない」と答える人も約4割となっています。

問10 他市町村より住みやすいと感じる点（複数回答）【男女別】



年代別にみると、「近所のつきあい、地域活動の活発さ」は、10代（28.8%）、40～50代（19.4%）が最も多く、60～70代も約2割を占めています。「医療・福祉のサービス」は60～70代が30.3%と最も多いです。20～30代は、「医療・福祉のサービス」（13.3%）、「公園や自然などの整備状況」（14.3%）と意見が分かれる傾向にあります。

問10 他市町村より住みやすいと感じる点（複数回答）【年代別】

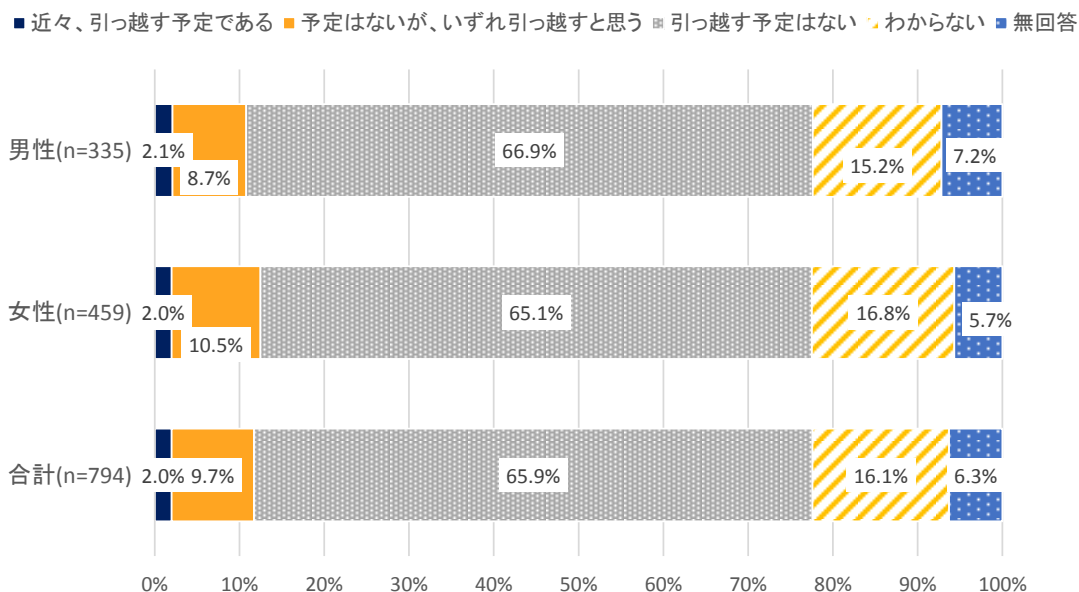


## 問11 あなたは、将来的に東庄町外へ引っ越しご予定はありますか。（1つに〇）

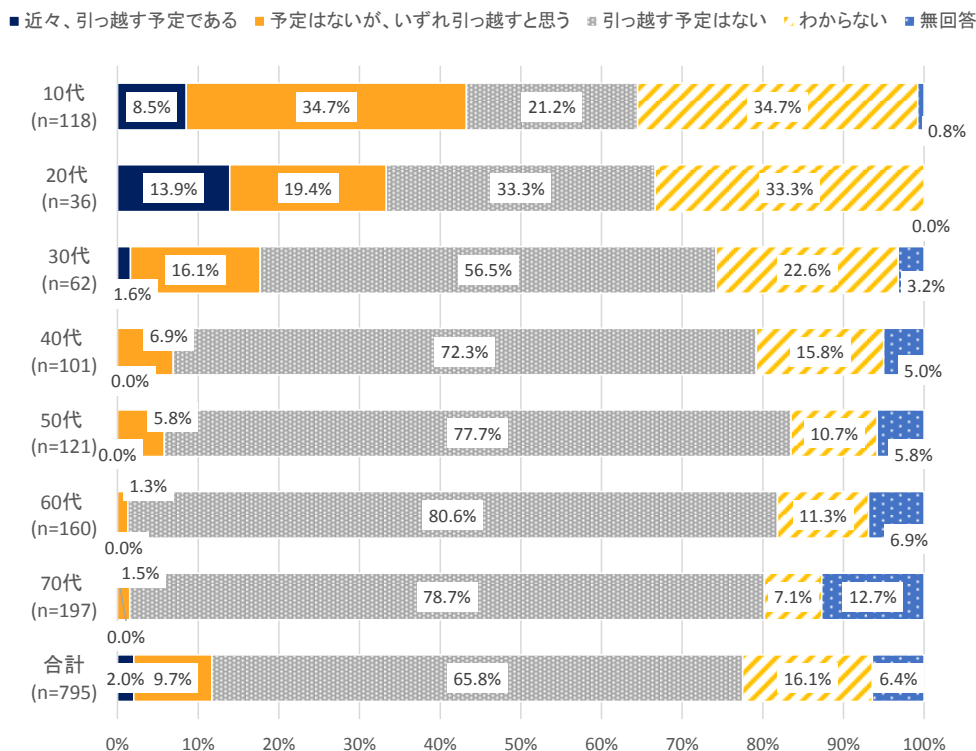
将来的に町外に引っ越し予定があるかを聞いたところ、「引っ越し予定はない」が男女ともに約7割を占めています。

年代別にみると、「近々、引っ越し予定である」、「予定はないが、いずれ引っ越しと思う」を合わせた転出意向を有する人（転出派）は、10代が43.2%、20代が33.3%となっており、若年層は転出派の傾向が強いといえます。

問11 将来的な引っ越しの予定（単数回答）【男女別】



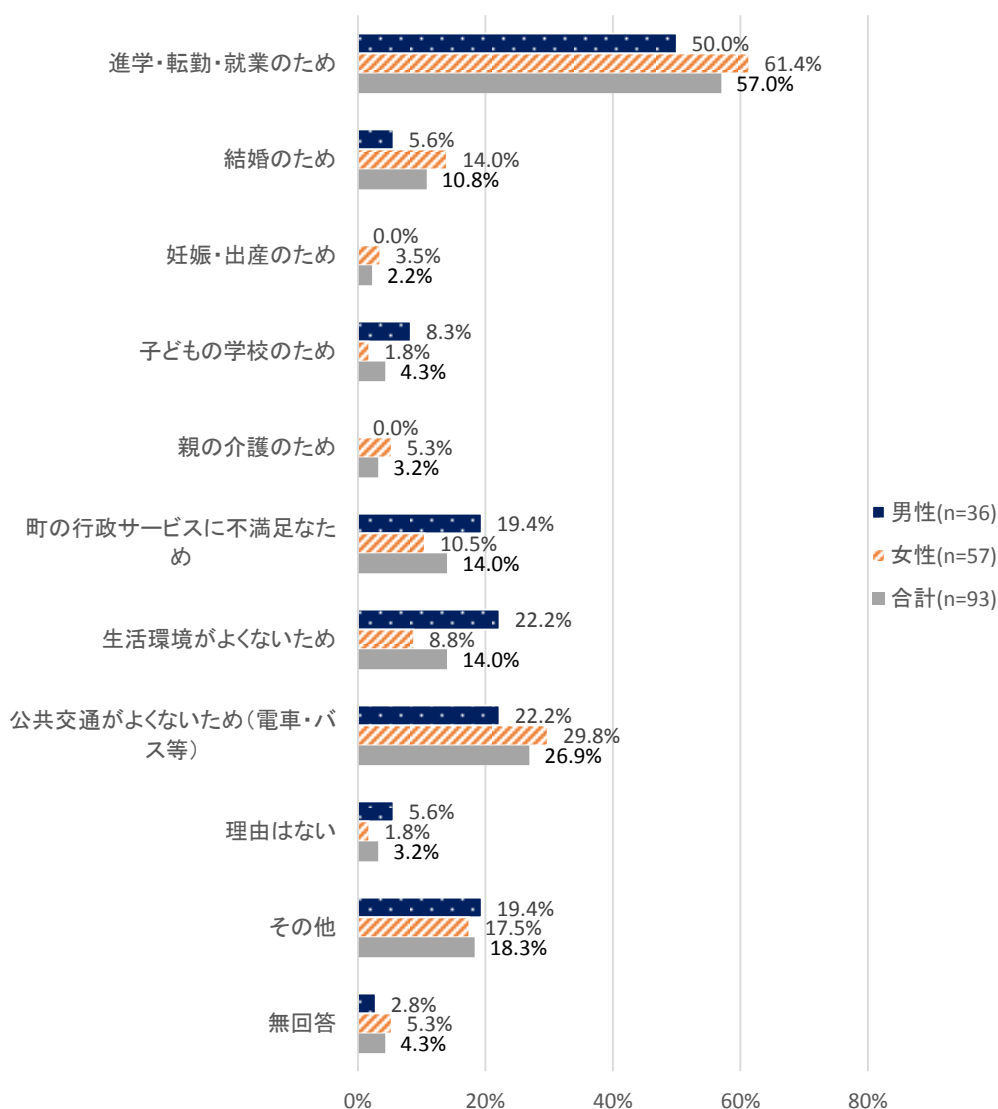
問11 将来的な引っ越しの予定（単数回答）【年代別】



問11-1 問11で「近々、引っ越す予定である」、「予定はないが、いずれ引っ越すと思う」を選択した方に伺います。引っ越す理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

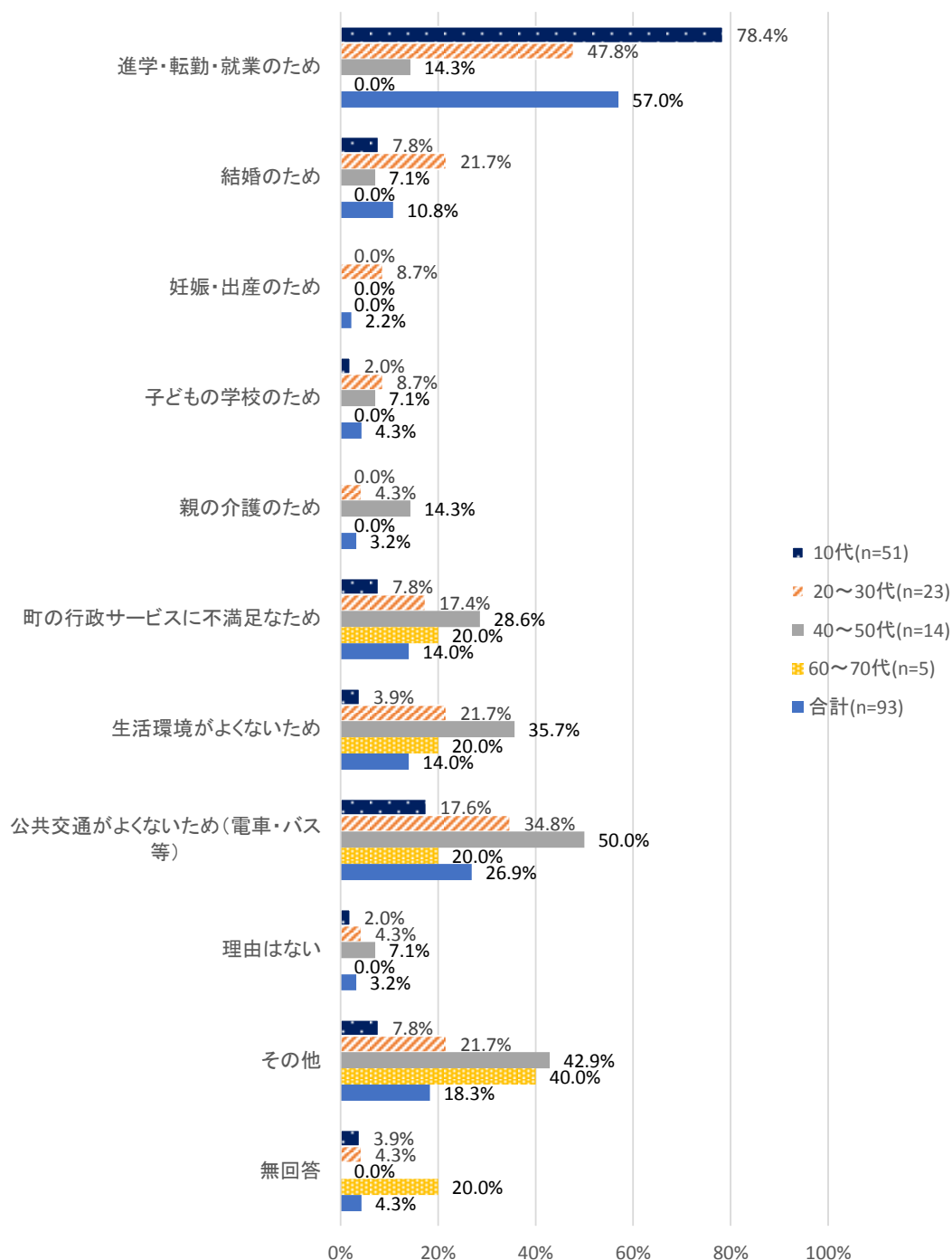
「近々、引っ越す予定である」と「予定はないが、いずれ引っ越すと思う」と回答した転出派に、引っ越しの理由を聞いたところ、「進学・転勤・就業のため」が男性50.0%、女性61.4%と最も多いです。次いで、「公共交通がよくないため（電車・バス等）」が男性22.2%、女性29.8%となっています。また、男性は「生活環境がよくないため」（22.2%）も多く挙げていますが、女性は8.8%と低くなっています。

問11-1 引っ越す理由（複数回答）【男女別】



年代別にみると、「進学・転勤・就業のため」は10代（78.4%）、20～30代（47.8%）が最も多いです。40～50代は「公共交通がよくないため（電車・バス等）」（50.0%）が多くなっています。

問11-1 引っ越し理由（複数回答）【年代別】



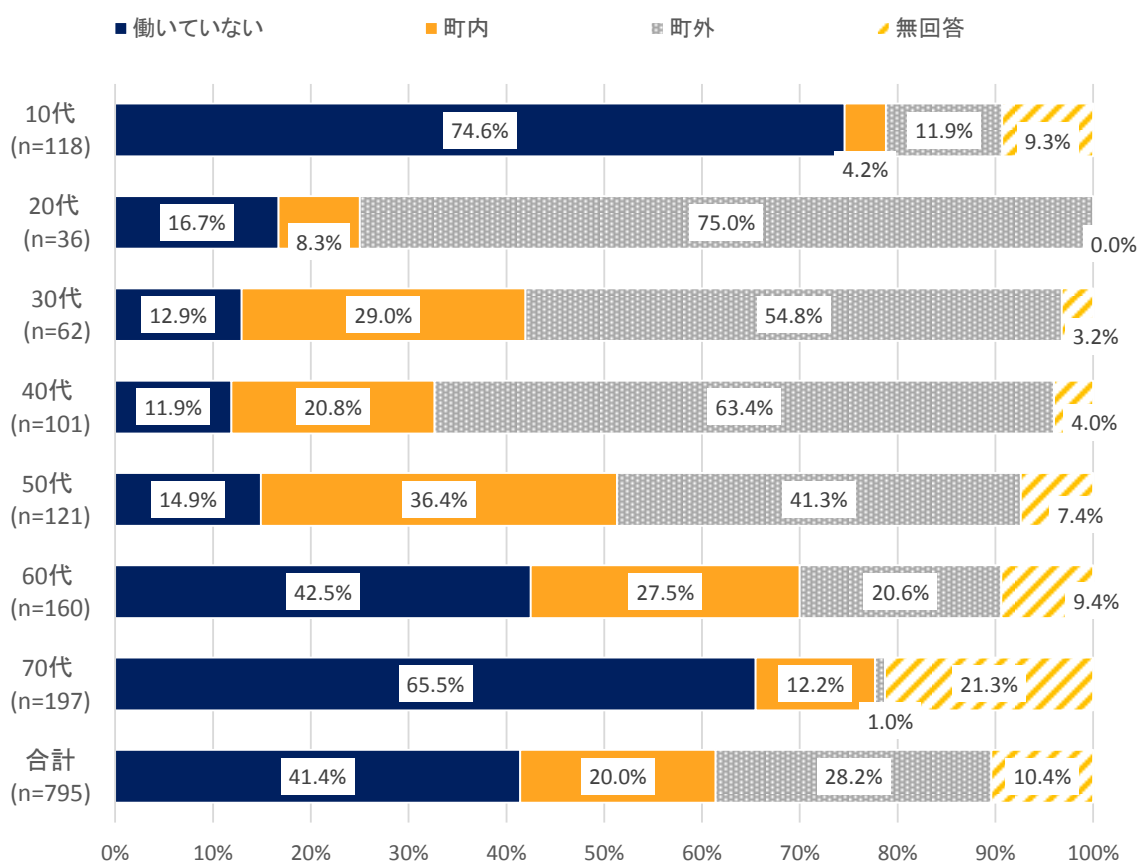
## 4. 働くことについて

### 問12 あなたは、現在、どこで働いていますか（就労形態は問いません）。（1つに○）

現在、どこで働いているか聞いたところ、20代から50代までは半数近くから半数超えが「町外」となりました。「町内」との回答は、20代が8.3%、30代が29.0%、40代が20.8%、50代が36.4%となっています。

「働いていない」は、10代、60代、70代が半数近くから半数を超えています。

問12 現在の働いている場所について（単数回答）【年代別】

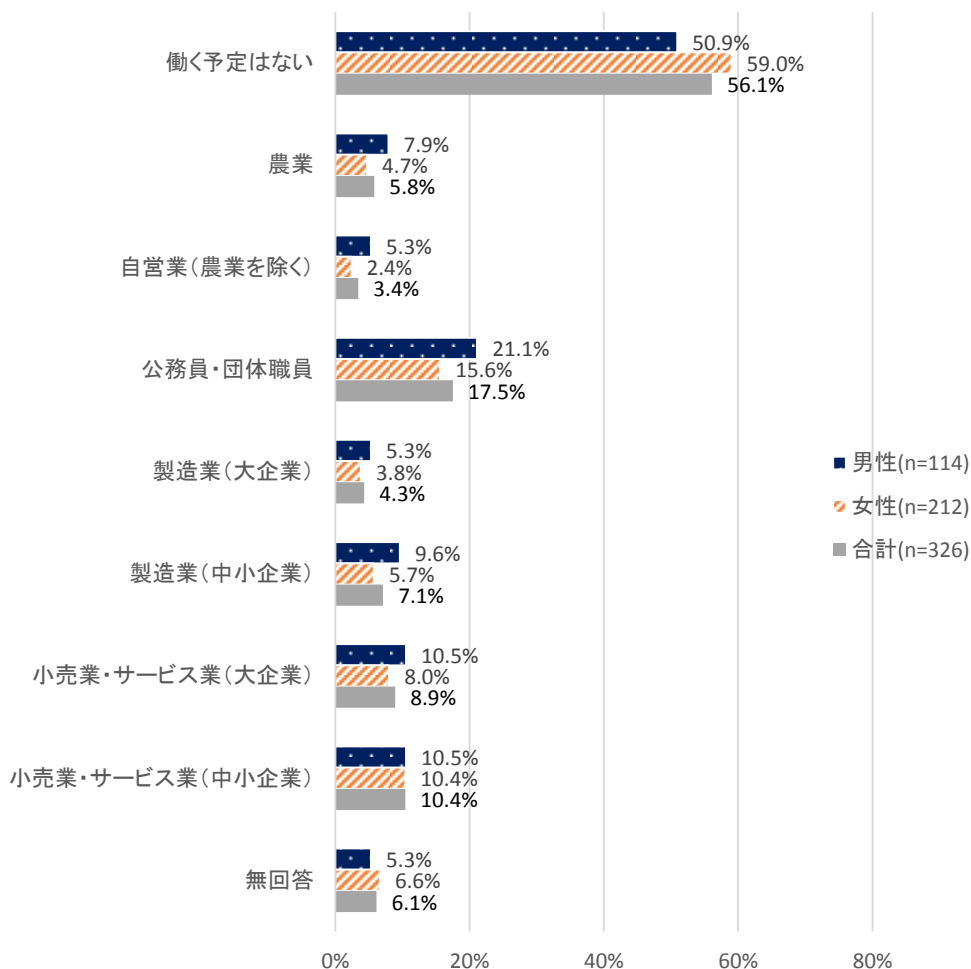




問12-1 問12で「働いていない」を選択した方に伺います。次のうち、どの分野の仕事を希望しますか。（あてはまるものすべてに○）

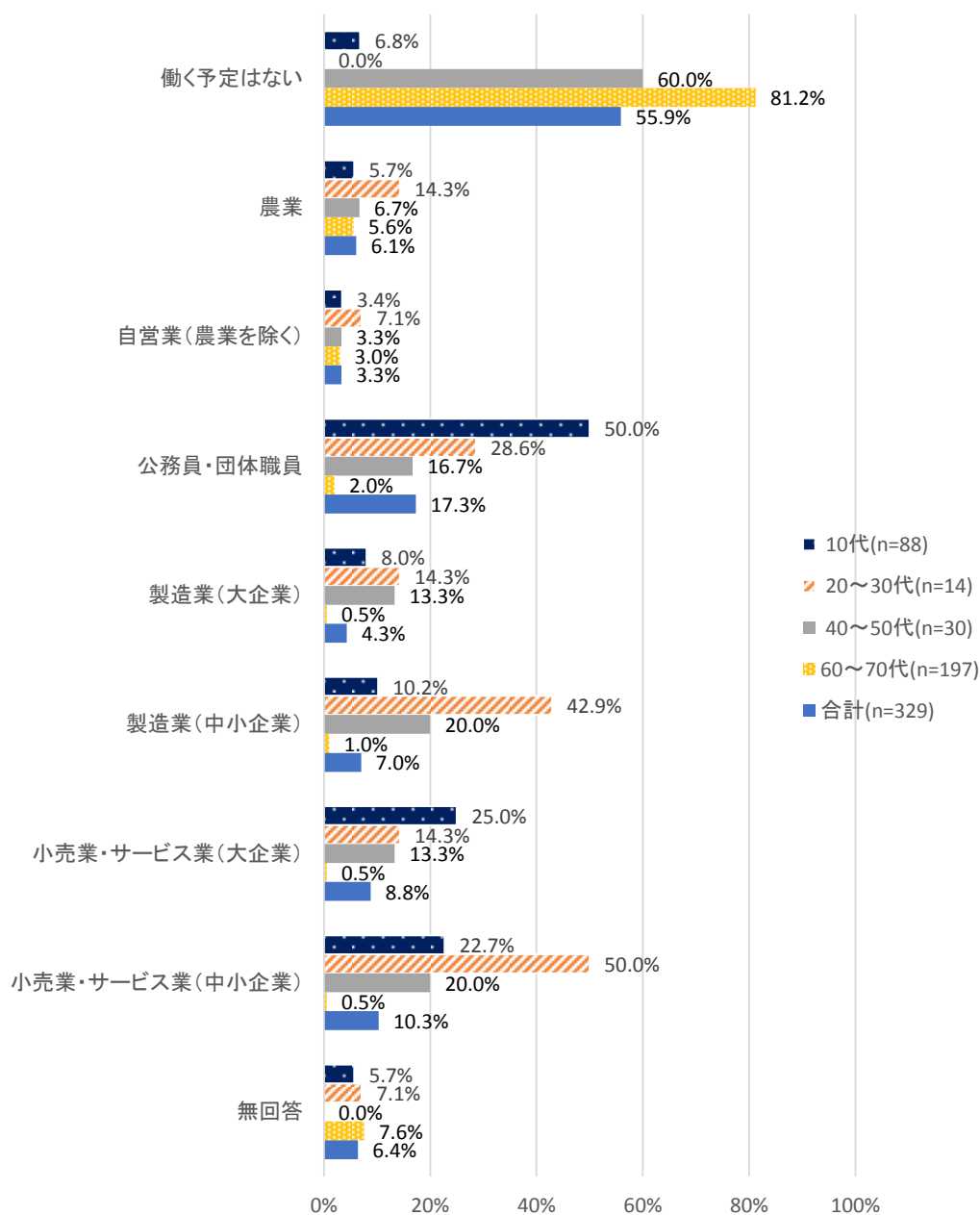
現在働いていない人に希望する仕事の分野を聞いたところ、男女ともに「働く予定はない」が約5割を超えています。次いで、「公務員・団体職員」が男性21.1%、女性15.6%となっています。

問 12 - 1 働いていない人の希望する仕事の分野（複数回答）【男女別】



年代別にみると、「働く予定はない」は40～50代(60.0%)、60～70代(81.2%)となっています。「公務員・団体職員」は10代(50.0%)、製造業(中小企業)は20～30代(42.9%)が最も多くなっています。

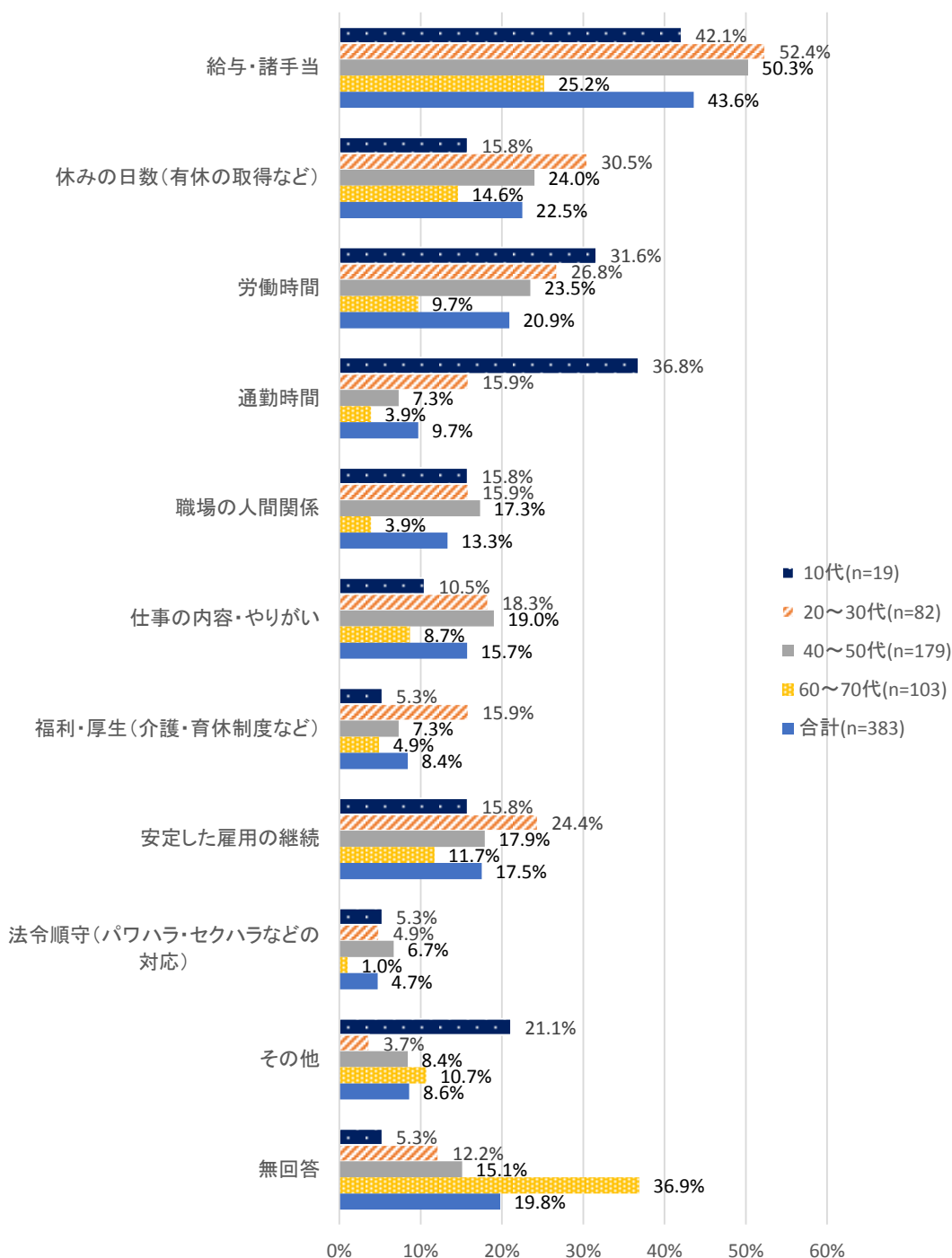
問12-1 働いていない人の希望する仕事の分野(複数回答)【年代別】



問12-2 問12で「町内」、「町外」を選択した方に伺います。現在、働いている環境で改善して欲しい点は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

町内外で働いている人に、現在、働いている環境で改善して欲しい点を聞いたところ「給与・諸手当」の改善を求める人が20～30代、40～50代で半数を超えており、10代でも4割を占めています。他には、「休みの日数（有休の取得など）」、「労働時間」「安定した雇用の継続」が多くなっています。10代では「通勤時間」が36.8%となっています。

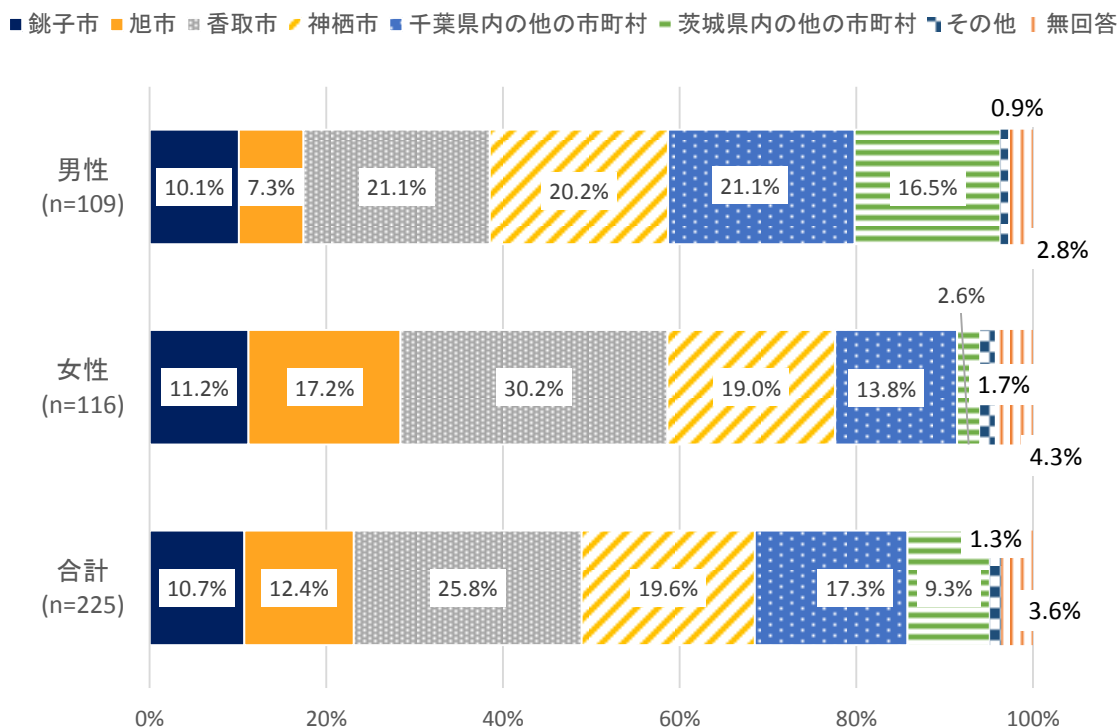
問12-2 働いている環境で改善して欲しい点（複数回答）【年代別】



問12-3 問13で「町外」を選択した方に伺います。どこで働いていますか。（あてはまるもの1つに○）

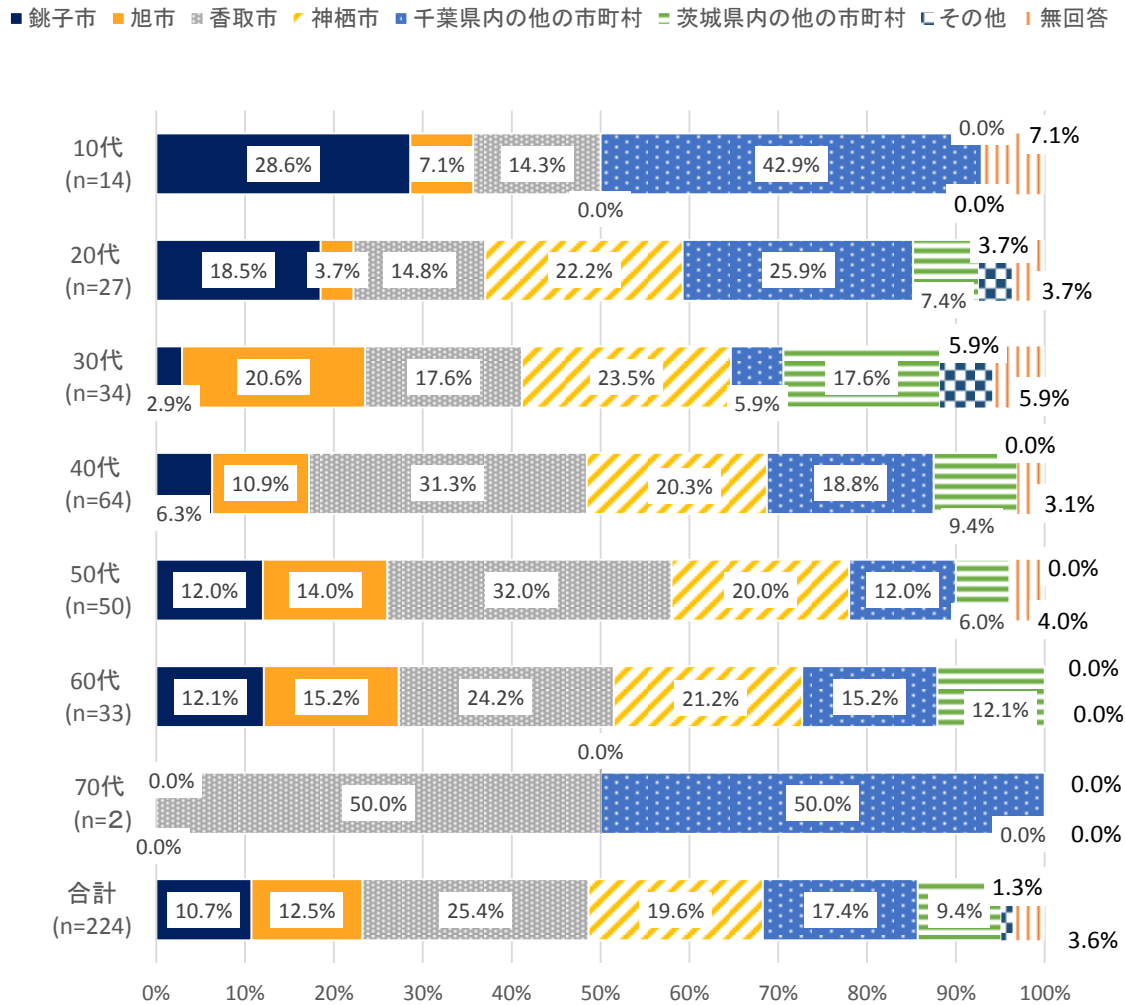
町外で働いている人に職場のある市町村等を聞いたところ、「香取市」は男性 21.1%、女性 30.2%と最も多く、男性では「千葉県内の他の市町村」も 21.1%となっています。男女で比較して、「茨城県内の他の市町村」で働いている人が男性は 16.5%なのに対し、女性は 2.6%と少なくなっています。

問 12 - 3 町外で働いている人の職場のある地域（単数回答）【男女別】



年代別にみると「千葉県内の他の市町村」は、10代が42.9%、20代が25.9%、30代は「神栖市」が23.5%と最も多いです。40代、50代は「香取市」が最も多く、3割を超えています。

問 12 - 3 町外で働いている人の職場のある地域（単数回答）【年代別】

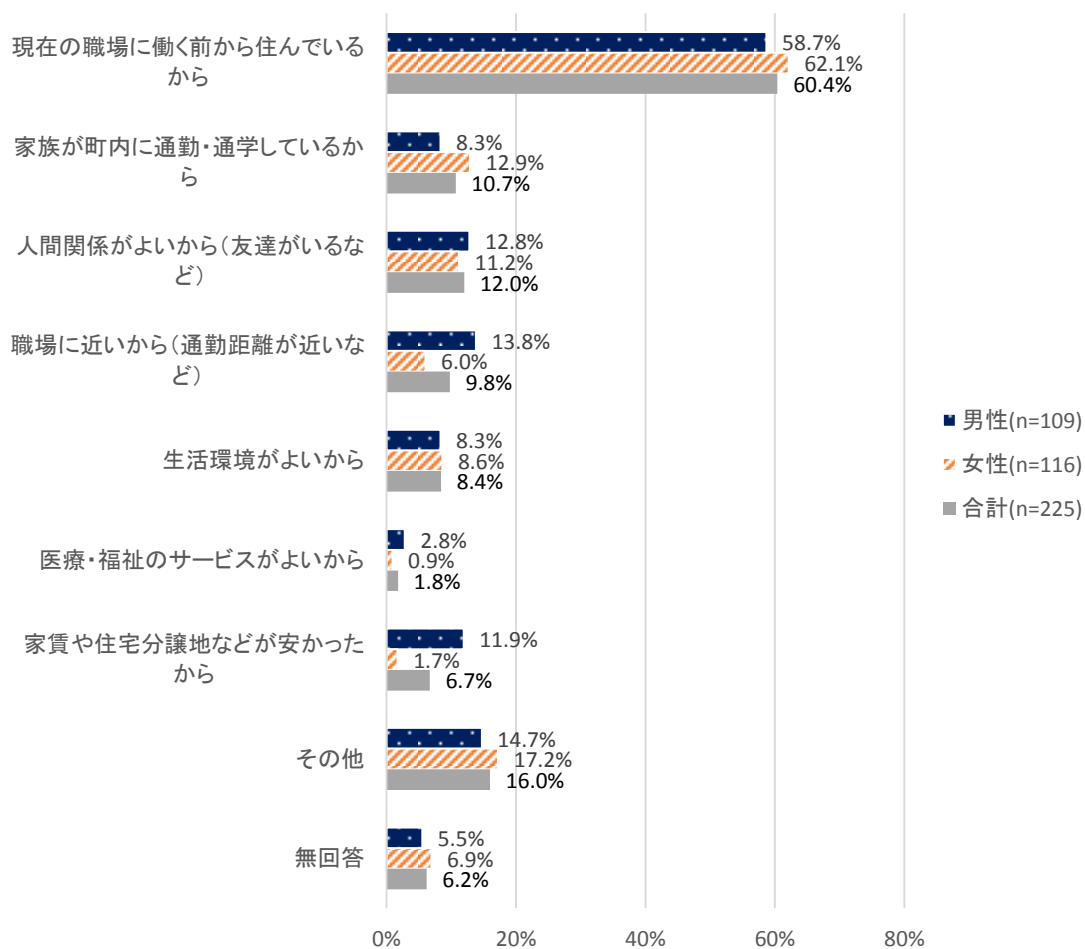


問12-4 問12で「町外」を選択した方に伺います。現在、働いている場所と異なる東庄町に住んでいる理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

町外で働いている人に、働いている場所と異なる東庄町に住んでいる理由を聞いたところ、「現在の職場に働く前から住んでいるから」が男女ともに約6割を占め、他と比べて最も多い意見です。

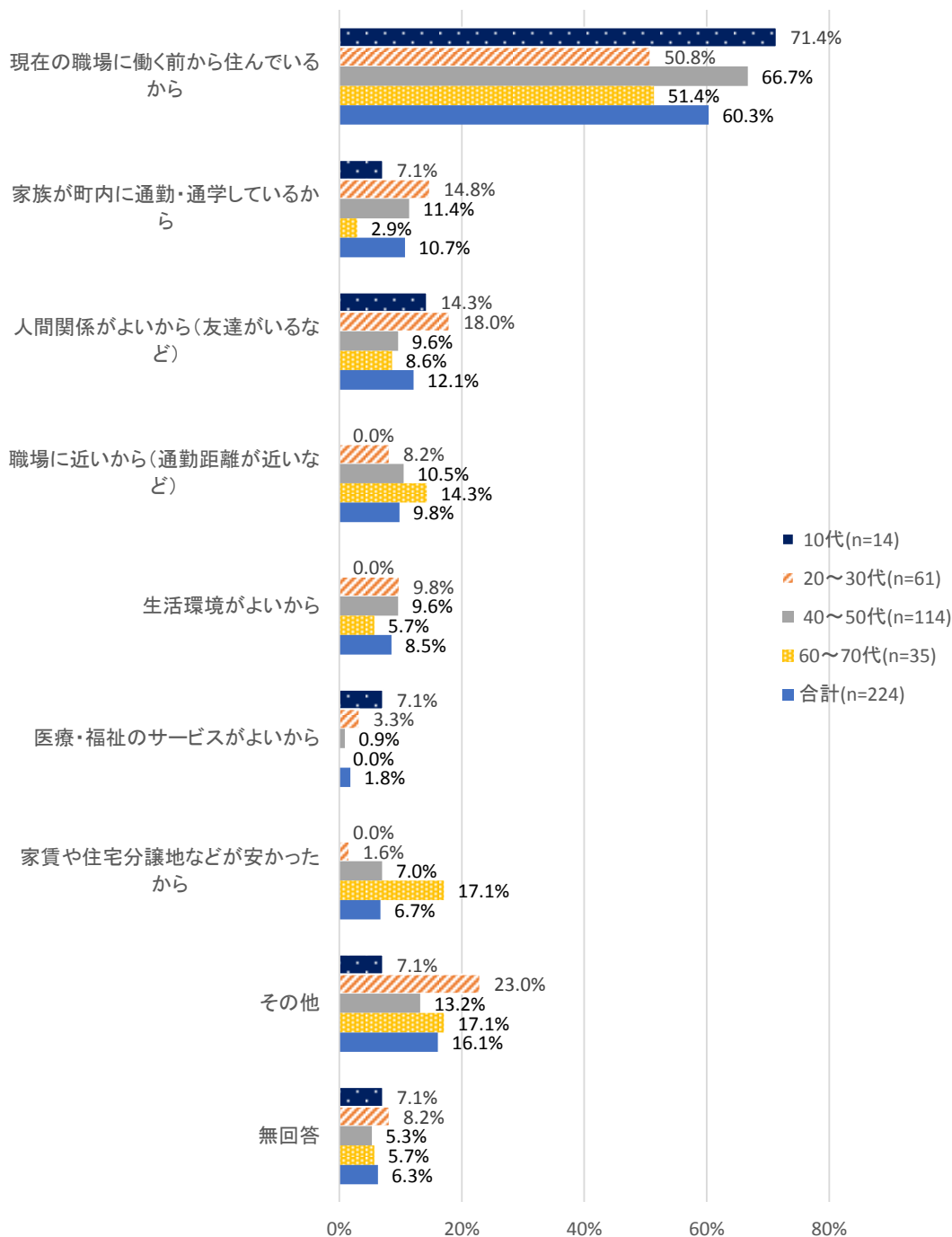
他には「人間関係がよいから（友達がいるなど）」、「家族が町内に通勤・通学しているから」、「職場に近いから（通勤距離が近いなど）」等が挙げられています。

問 12 - 4 町外で働いている人が東庄町に住んでいる理由（複数回答）【男女別】



年代別にみると、「現在の職場に働く前から住んでいるから」は、10代と40～50代で約7割を占め、20～30代、60～70代でも半数を超えています。

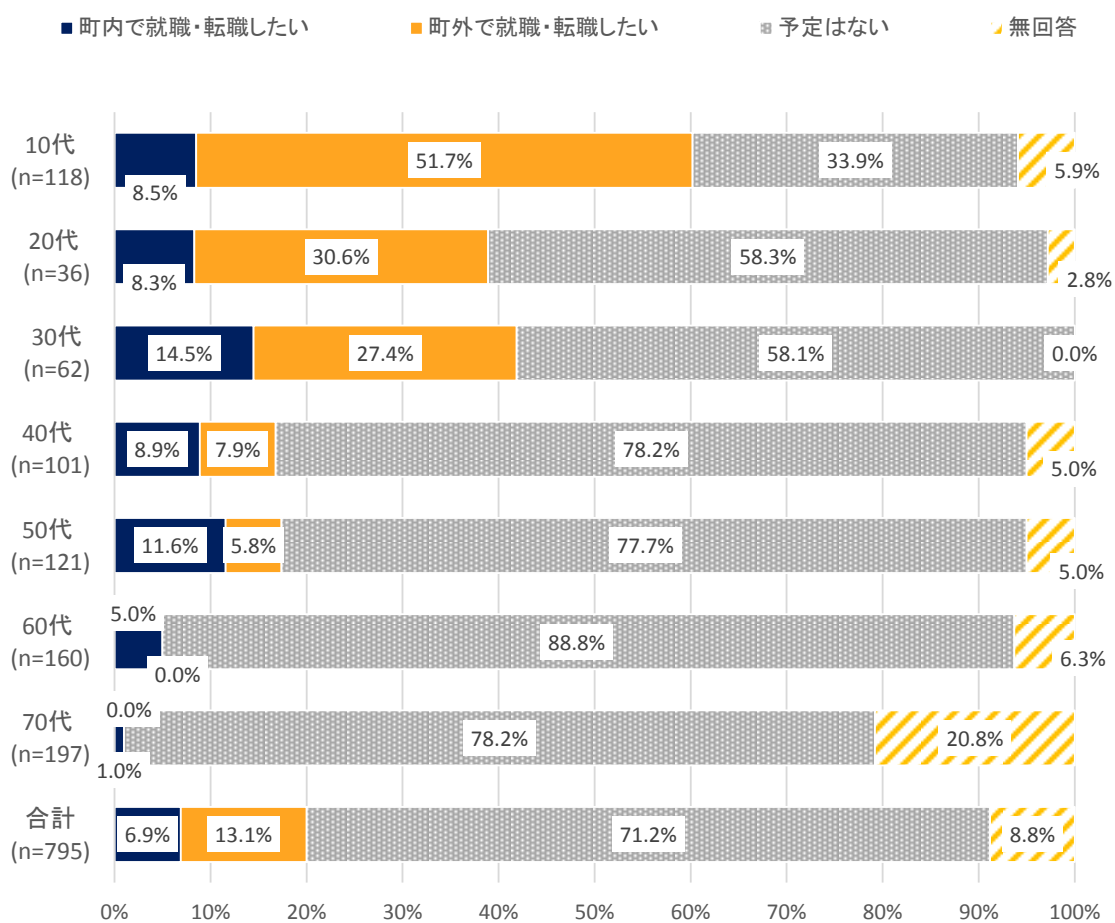
問12-4 町外で働いている人が東庄町に住んでいる理由（複数回答）【年代別】



問13 あなたは、今後、新たに職に就く、もしくは転職する予定はありますか。（1つに○）

今後の就職・転職の予定を聞いたところ、「町内で就職・転職したい」は10代から50代で約1割となっています。「町外で就職・転職したい」は、10代が51.7%、20代は30.6%、30代は27.4%です。「町内で就職・転職したい」と合わせると、10代は6割、20代、30代は約4割で、若年層が就職・転職の意向を示しています。

問13 今後の就職・転職の予定（単数回答）【年代別】

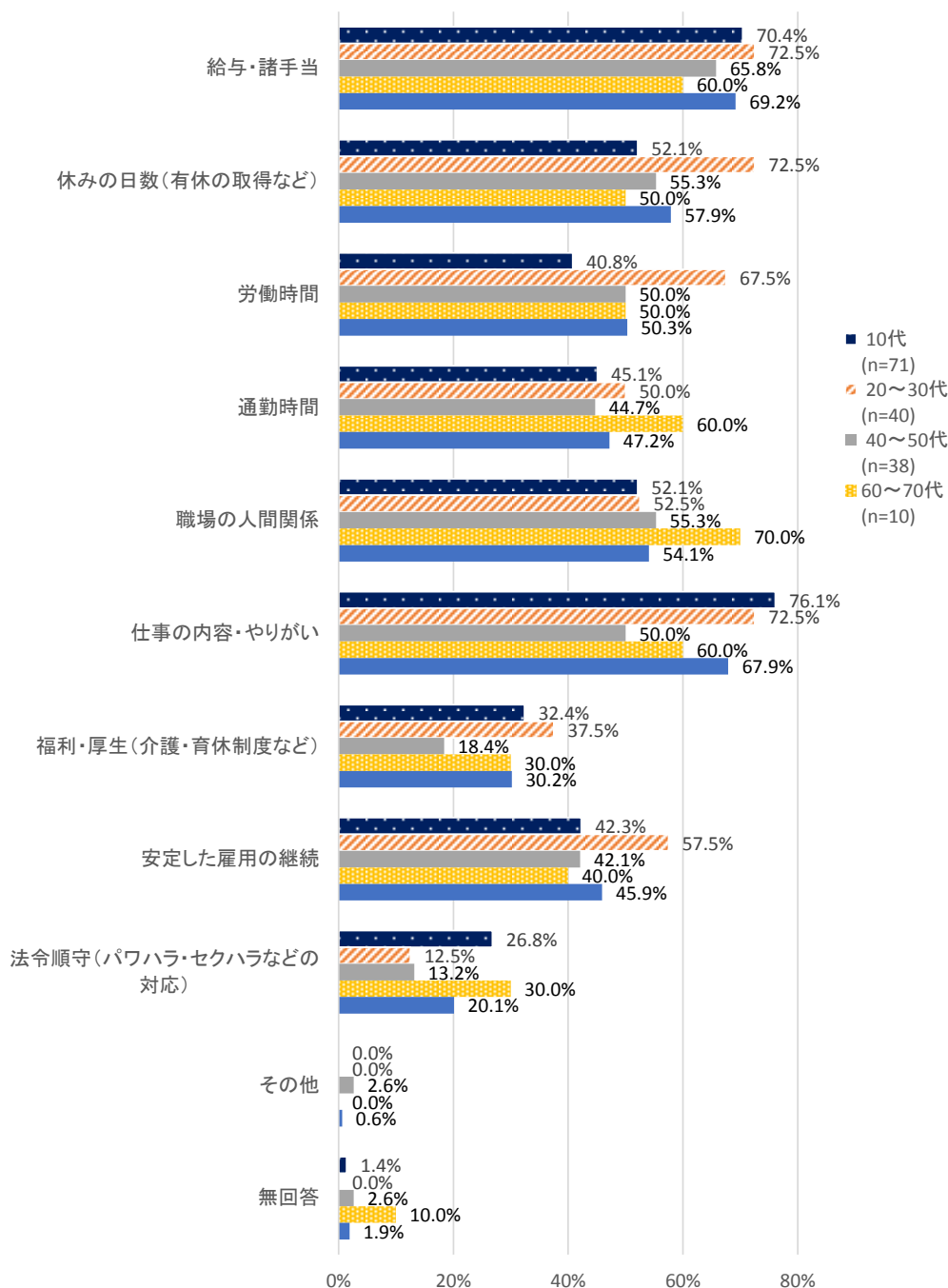




問13-1 問13で「町内で就職・転職したい」と「町外で就職・転職したい」を選択した方に伺います。あなたが仕事を選択する上で何を重視しますか。（あてはまるものすべてに○）

町内外で就職・転職を予定している人に、仕事を選択する上で重視することを聞いたところ、「給与・諸手当」、「仕事の内容・やりがい」、「休みの日数（有給の取得など）」、「職場の人間関係」は、全年代で半数を超えています。20～30代では「労働時間」が約7割、「安定した雇用の継続」も約6割と多くなっています。

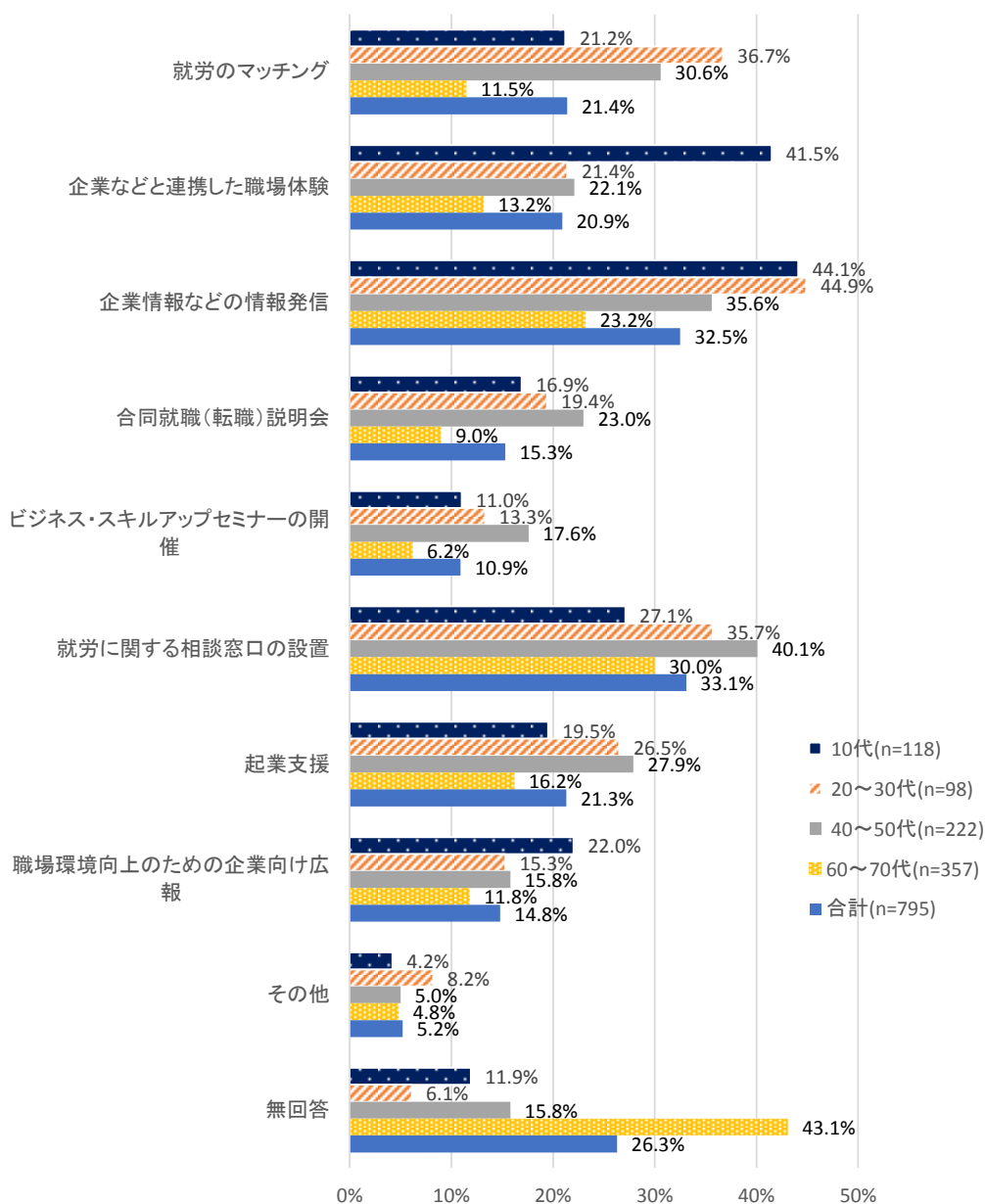
問 13 - 1 仕事を選択する上で重視すること（複数回答）【年代別】



問14 町内で、よりよい働く場所の拡充を進めるために、行政が取り組むべき対策として、必要だと感じるものは次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○）

町内でよりよい働く場所の拡充を進めるために行政が取り組むべき対策について、「就労に関する相談窓口の設置」は20～30代、40～50代が約4割、10代、60～70代も約3割となっています。次いで「企業情報などの情報発信」が10代、20～30代で約4割を占めています。また、10代は「企業などと連携した職場体験」(41.5%)も多くなっています。

問 14 働く場所の拡充で行政が取り組むべき対策（複数回答）【年代別】



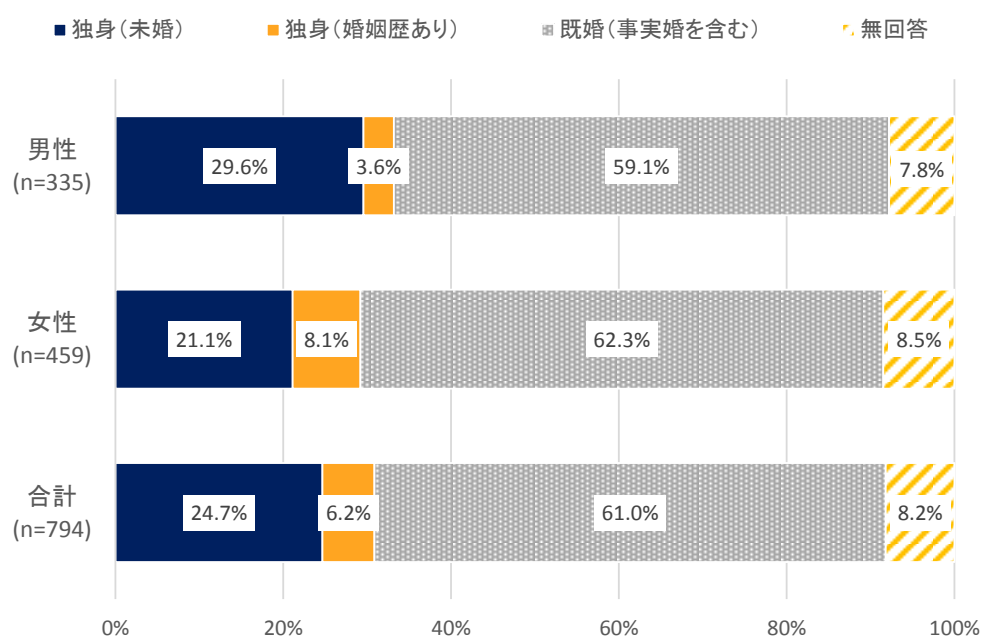
## 5. 結婚について

### 問15 あなたは、現在、結婚していますか。（1つに〇）

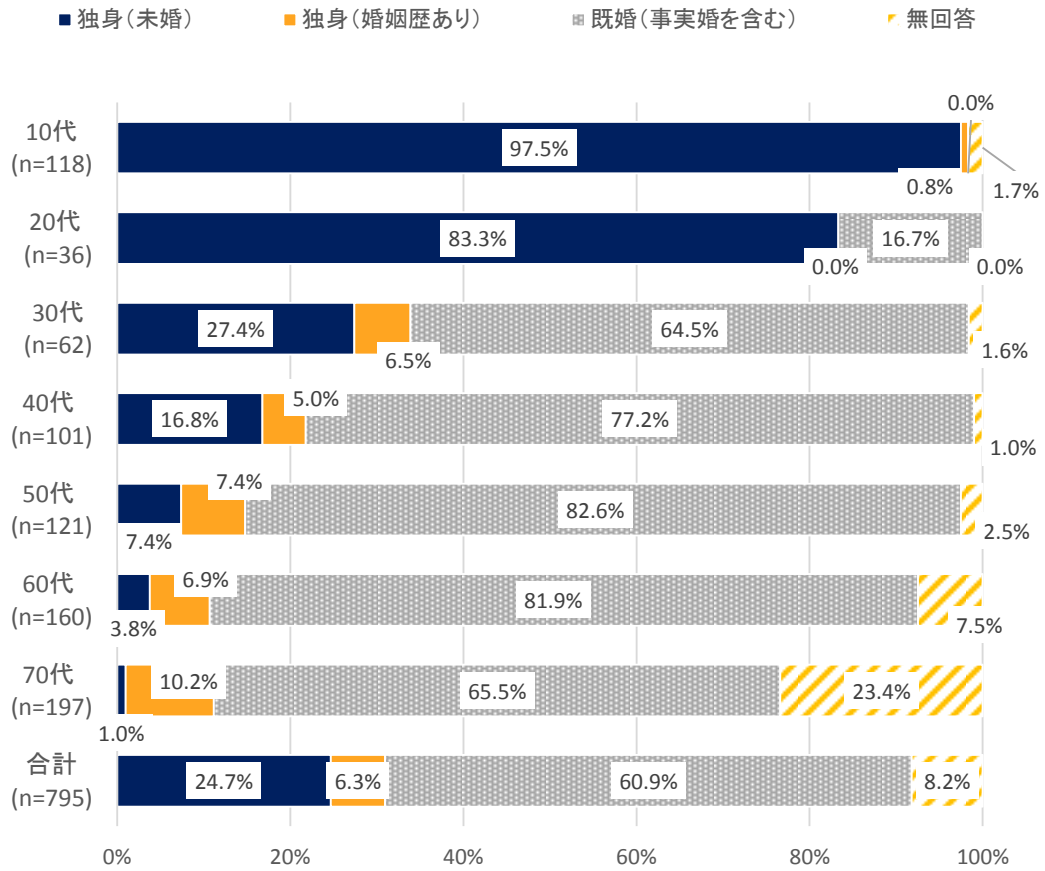
回答者の結婚の有無については、「既婚（事実婚を含む）」が男性 59.1%、女性 62.3% となっています。

年代別にみると、「独身（未婚）」は10代が9割を超え、20代は8割を超えています。30代では、「独身（未婚）」と「独身（婚姻歴あり）」を合わせて、約3割、40代は約2割となっています。

問15 結婚の有無（単数回答）【男女別】



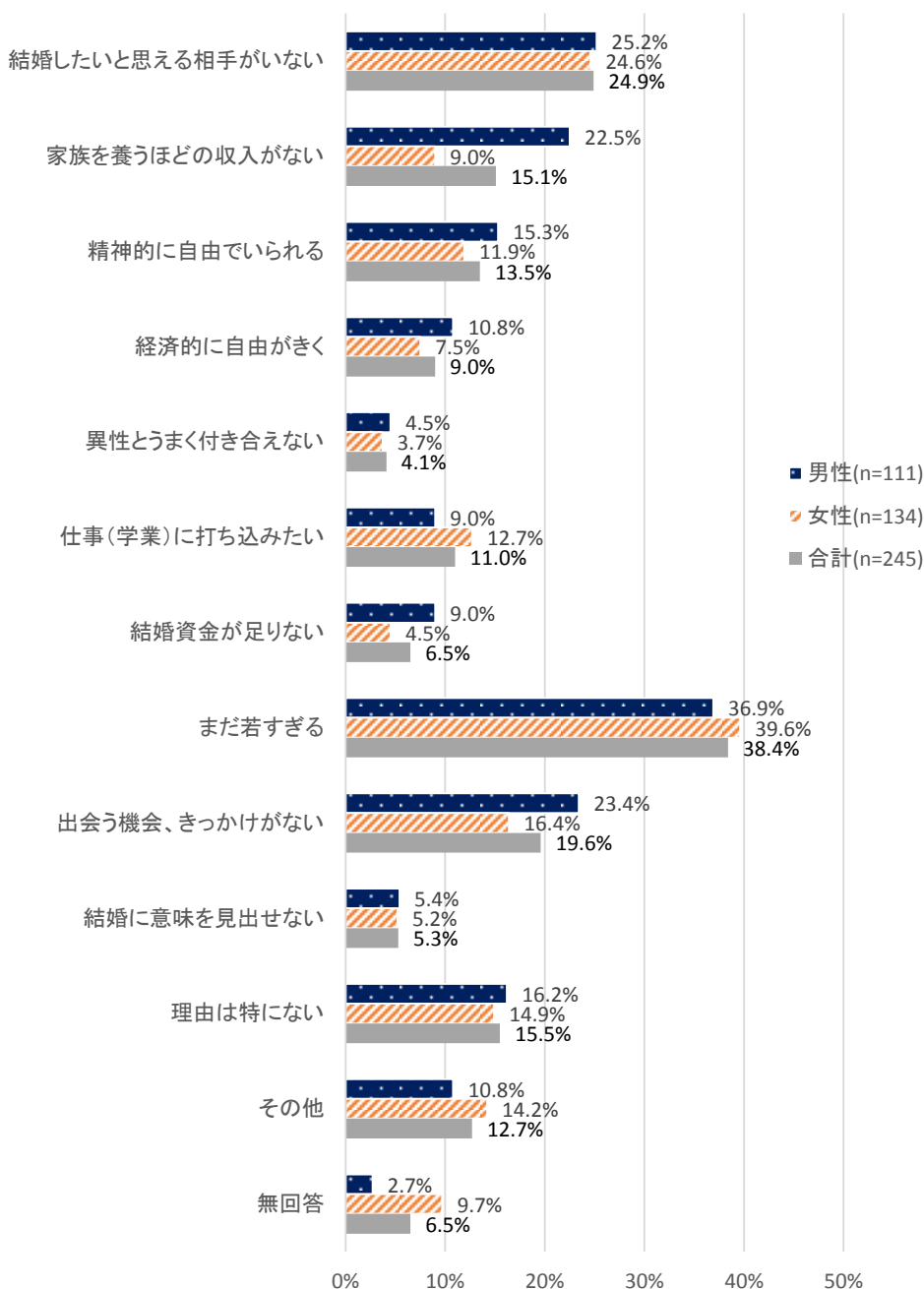
問 15 結婚の有無（単数回答）【年代別】



問15-1 問15で「独身（未婚）」、「独身（婚姻歴あり）」を選択した方に伺います。  
 現在、結婚されていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

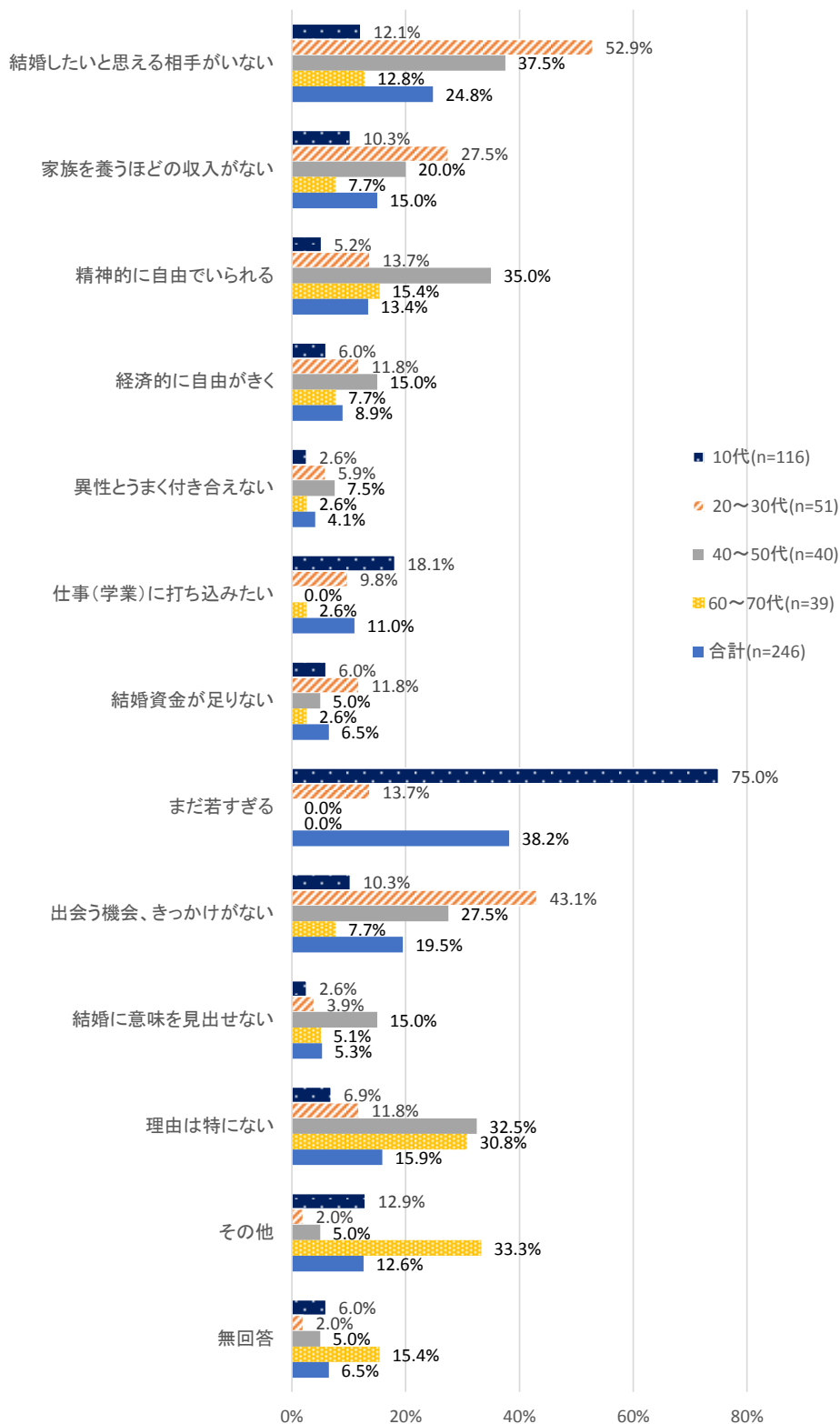
独身の人の結婚をしていない理由は、男女ともに「まだ若すぎる」が約4割を占めています。次いで、「結婚したいと思える相手がない」が男性 25.2%、女性 24.6%となり、また男性は「家族を養うほどの収入がない」が 22.5%と女性と比べて多くなっています。

問 15 - 1 結婚していない理由（複数回答）【男女別】



年代別にみると、「まだ若すぎる」は10代が約8割、20～30代は13.7%が回答しています。「結婚したいと思える相手がいない」は20～30代(52.9%)、40～50代(37.5%)で最も多くなっています。次いで、20～30代は「出会う機会、きっかけがない」(43.1%)、40～50代は「精神的に自由でいられる」(35.0%)となっています。

問 15 - 1 結婚していない理由(複数回答)【男女別】

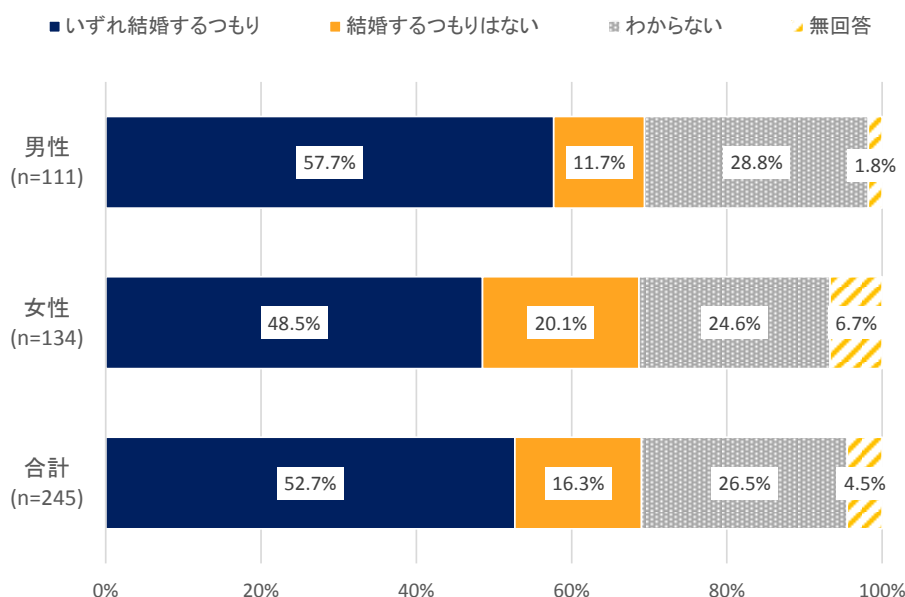


問15-2 問15で「独身（未婚）」、「独身（婚姻歴あり）」を選択した方に伺います。  
 今後の結婚に関する考えは次のうち、どれにあてはまりますか。（1つに○）

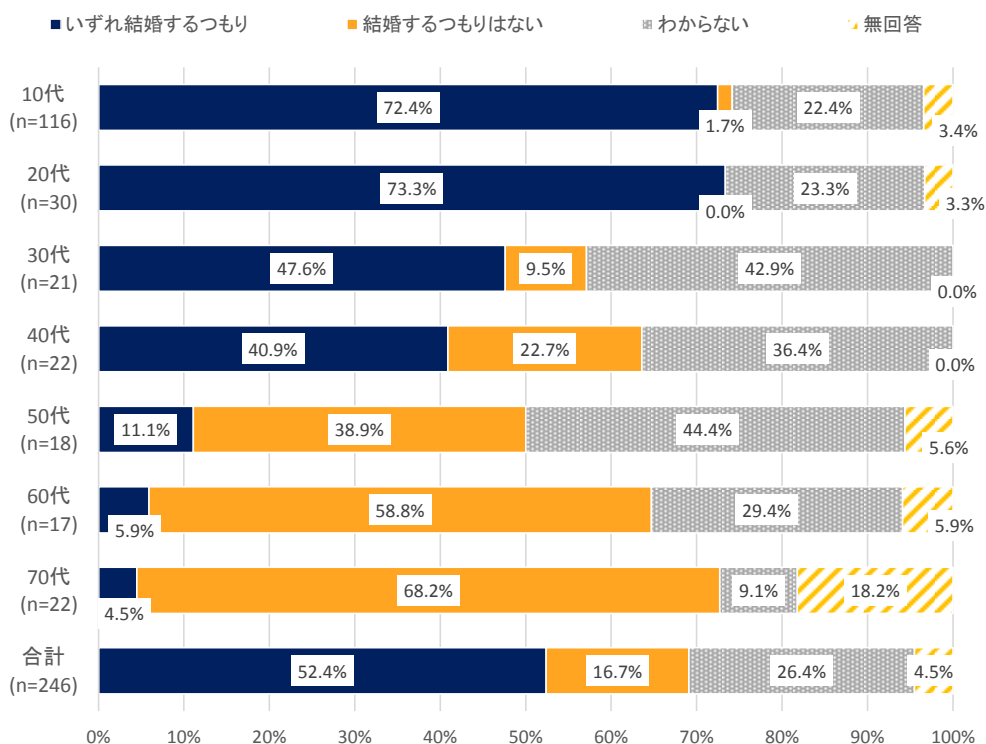
独身の人に今後の結婚に関する考えを聞いたところ、「いずれ結婚するつもり」が男性57.7%、女性は48.5%となっています。その一方で、「結婚するつもりはない」が男性は11.7%なのに対して、女性は20.1%と多い回答となっています。

年代別にみると、10代と20代は「いずれ結婚するつもり」が約7割、30代は約5割、40代は4割となっています。また、「結婚するつもりはない」の回答は30代が9.5%、40代が22.7%と、10代と20代と比べて増加しています。

問 15 - 2 今後の結婚の意向（単数回答）【男女別】



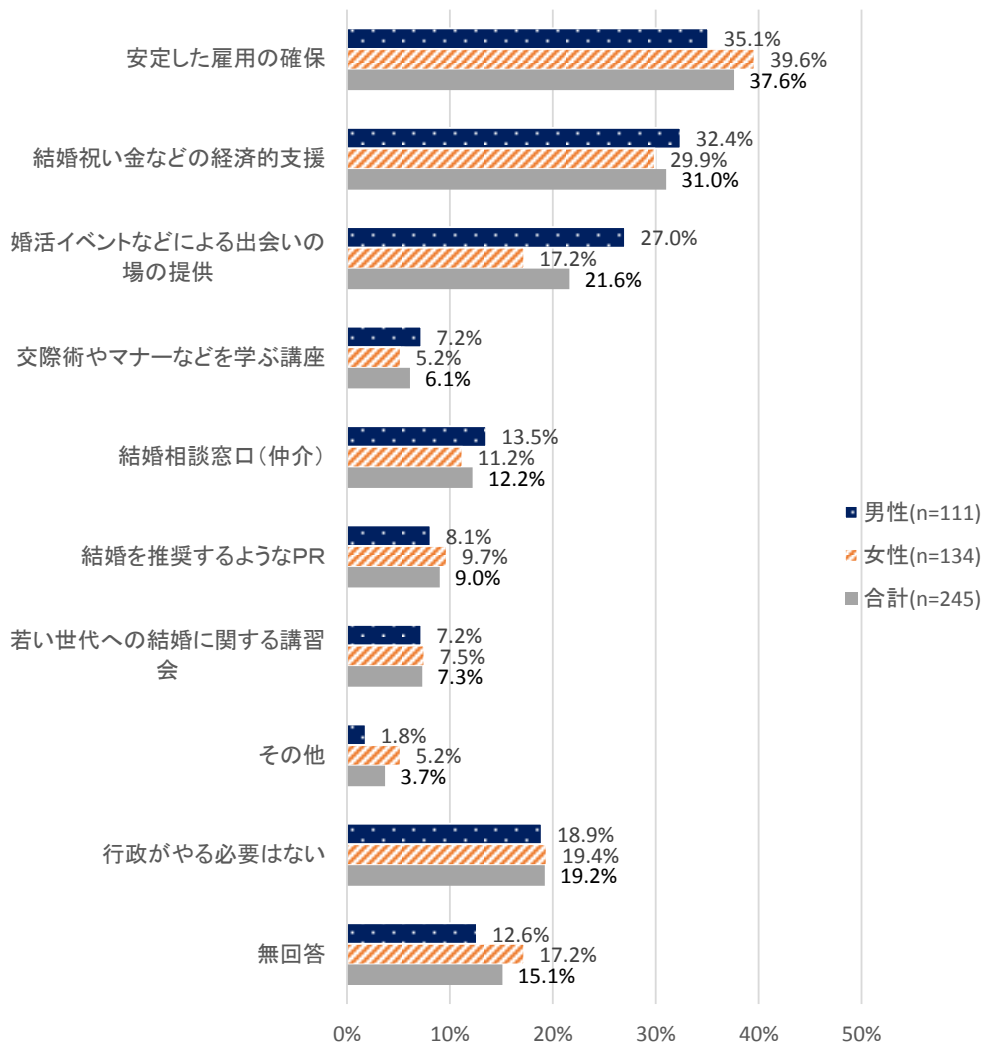
問 15 - 2 今後の結婚の意向（単数回答）【年代別】



問15-3 問15で「独身（未婚）」、「独身（婚姻歴あり）」を選択した方に伺います。東庄町に取り組んで欲しい、結婚支援対策は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

独身の人に東庄町に取り組んで欲しい結婚支援対策を聞いたところ、男女ともに「安定した雇用の確保」が約4割と多く、次いで、「結婚祝い金などの経済的支援」が約3割を占めています。

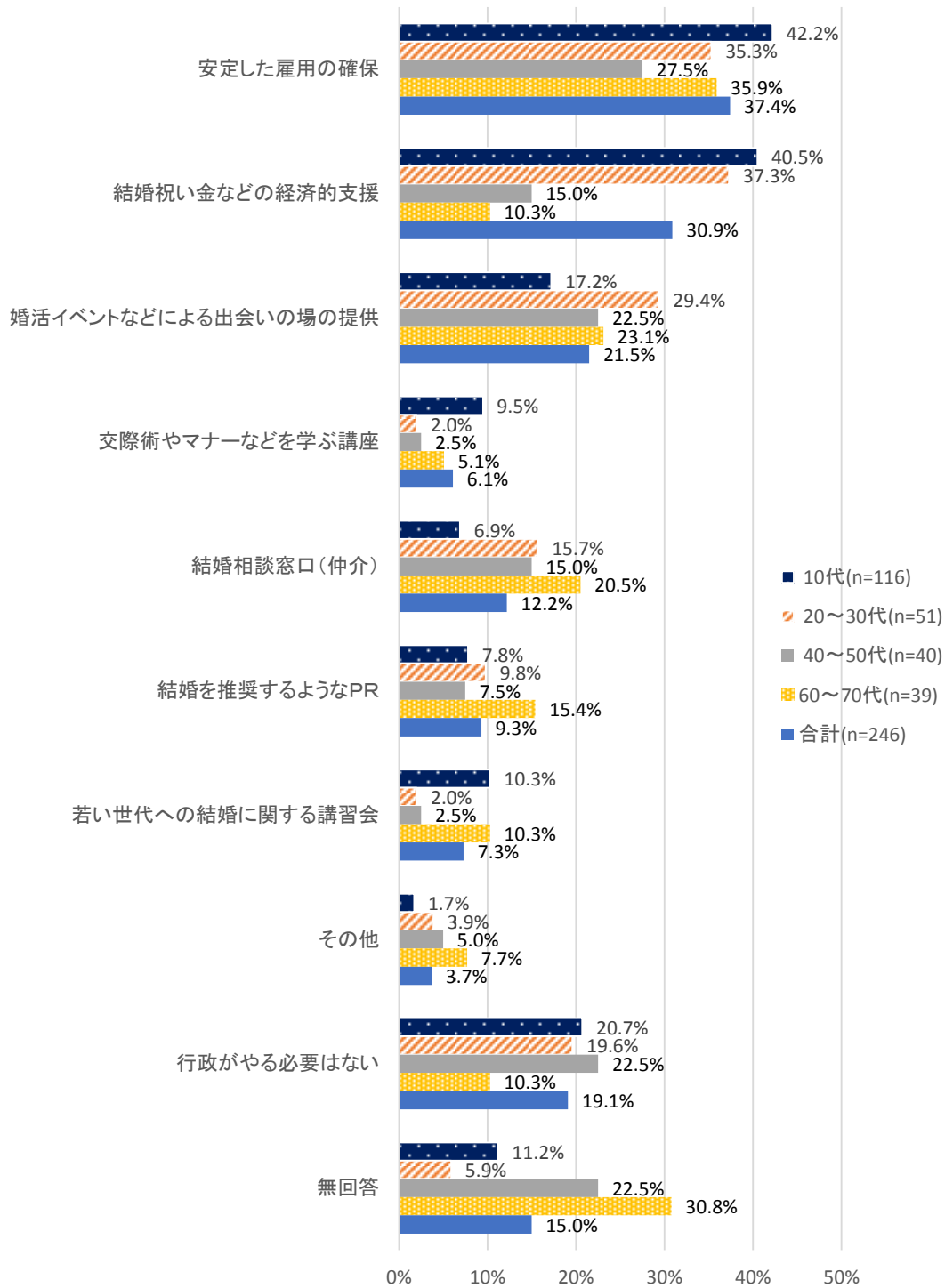
問 15 - 3 町に取り組んで欲しい結婚支援対策（複数回答）【男女別】





年代別にみると、10代と20～30代は「安定した雇用の確保」、「結婚祝い金などの経済的支援」が約4割と多くなっています。また、「婚活イベントなどによる出会いの場の提供」は20～30代が29.4%で、他の年代も約2割を占めています。「安定した雇用の確保」は、全年代で多く回答しています。

問 15 - 3 町に取り組んで欲しい結婚支援対策（複数回答）【年代別】

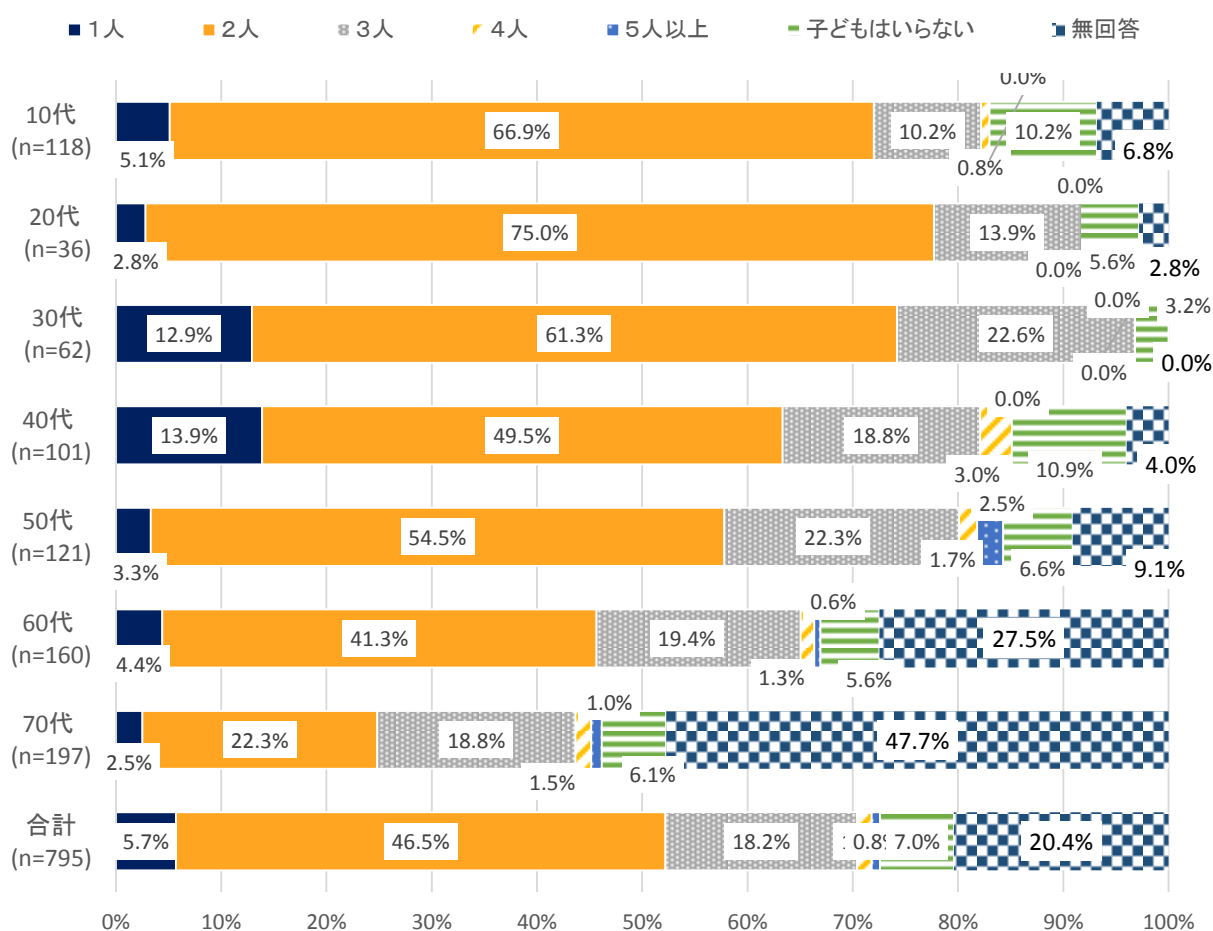


## 6. 出産・育児について

問16 将来的に何人の子どもを持つと考えていますか（今いる子どもの人数も含む）。  
（1つに○）

将来的に何人の子どもを持つと考えているか聞いたところ、「2人」が全年代で最も多くなっています。「2人」と回答した人は、10代から30代では、約6割を超えています。一方で、10代では「子どもはらない」との回答が10.2%ありました。

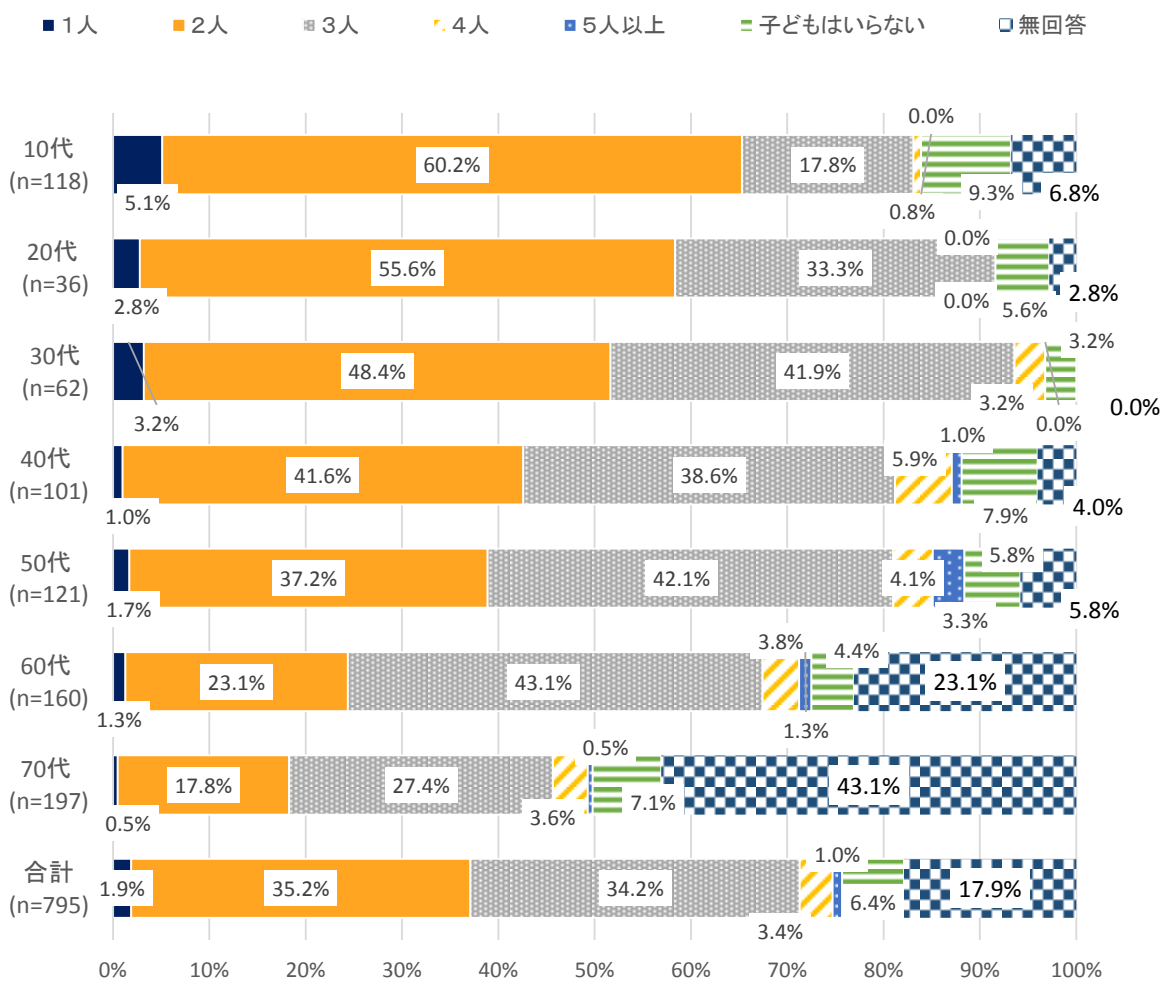
問16 将来的に持ちたい子どもの人数（単数回答）【年代別】



問17 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか(今いる子どもの人数も含む)。(1つに○)

理想的な子どもの数は、10代から40代までは「2人」が最も多く、50代から70代までは「3人」が最も多くなっています。10代と20代までは約6割が「2人」と回答しているのに対して、30代から50代までは「2人」が約4割を占めるとともに、「3人」と回答している人も約4割となっています。

問17 理想的な子どもの数(単数回答)【年代別】



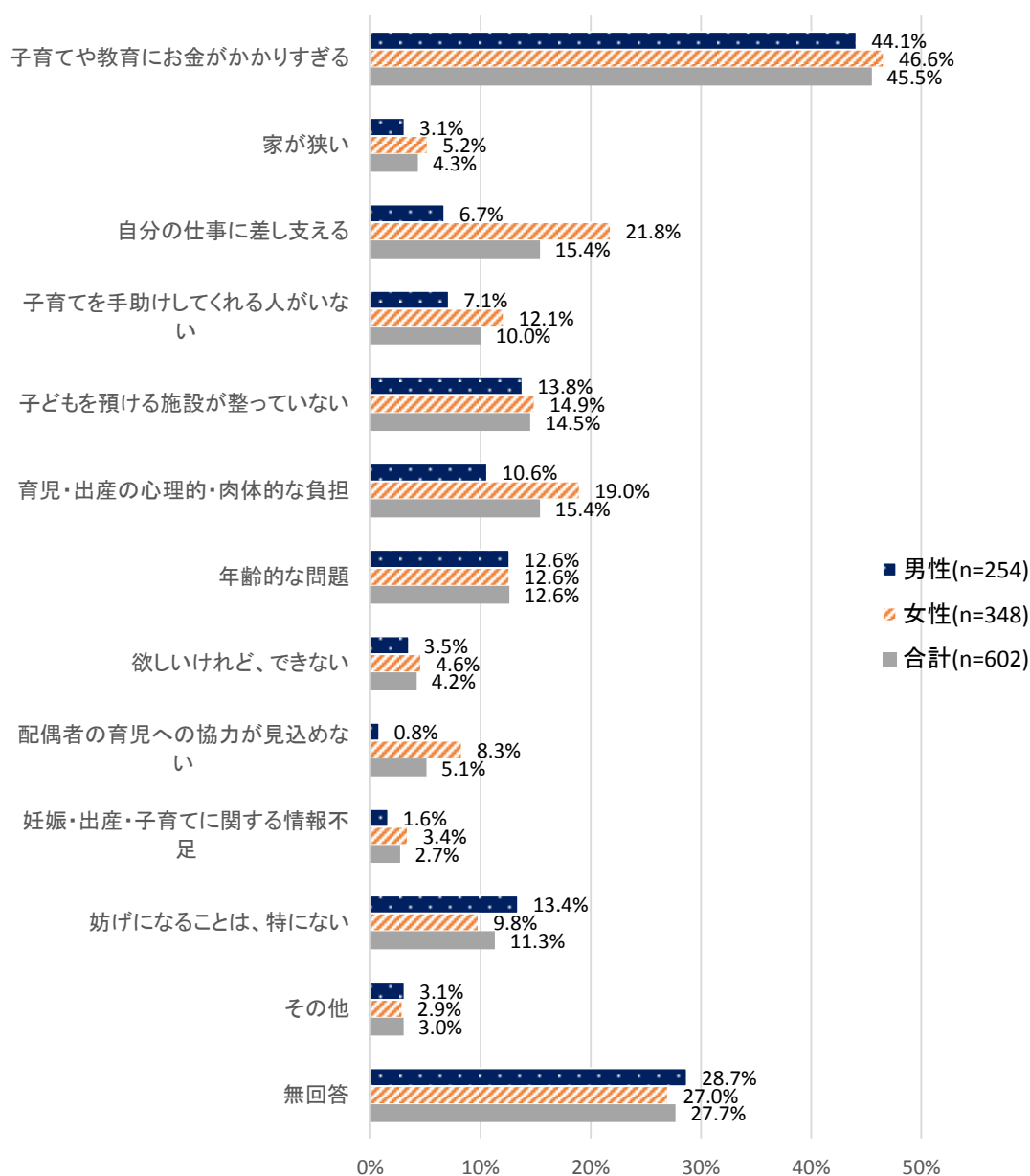
問17-1 問17で「1人」～「5人以上」を選択した方に伺います。理想的な子どもの数を実現する上で、妨げとなる又は妨げになったことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

理想的な子どもの数を実現する上で、妨げとなる又はなつたことは、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が男女ともに約4割を超えており、最も多いです。

次いで、男性は「子どもを預ける施設が整っていない」（13.8%）を挙げています。

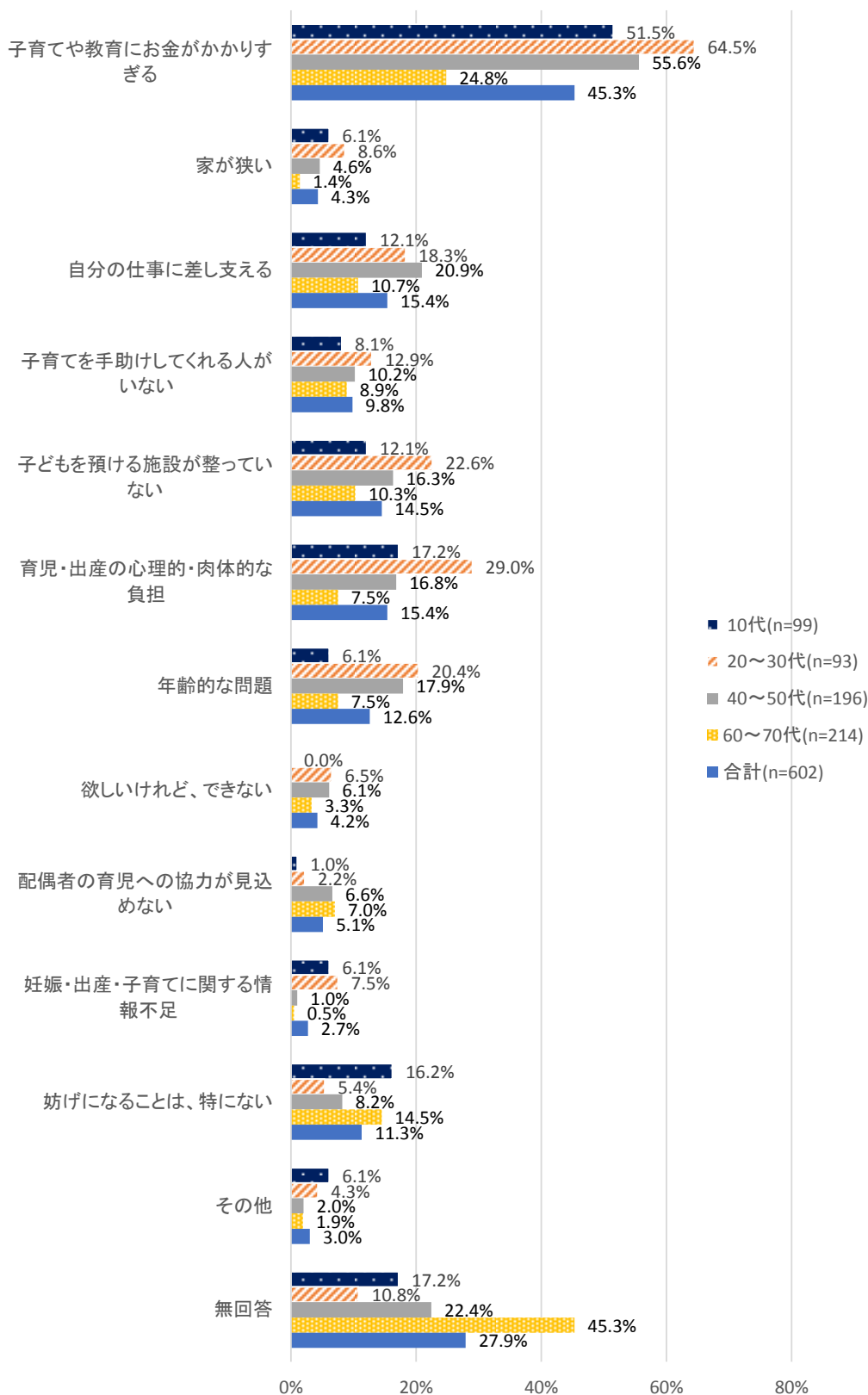
一方で、女性は「自分の仕事に差し支える」（21.8%）、「育児・出産の心理的・肉体的な負担」（19.0%）の回答が多くなっています。

問17-1 理想的な子どもの数の実現のために、妨げになる又はなつたこと（複数回答）【男女別】



年代別にみると、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が、全年代で最も多くなっています。10代から40～50代までは半数を超えています。

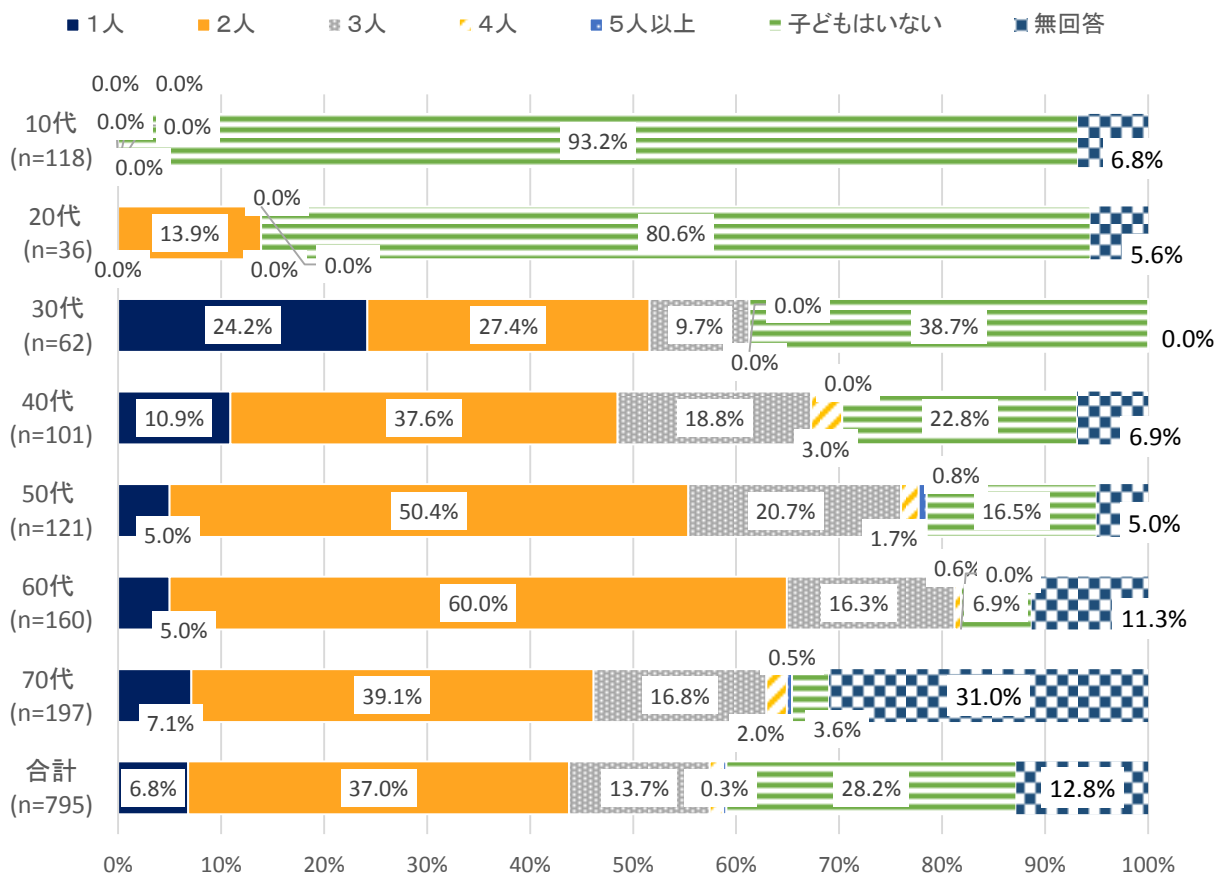
問 17 - 1 理想的な子どもの数の実現のために、妨げになる又はなったこと（複数回答）【年代別】



問18 あなたは、現在、子どもが何人いますか。（1つに○）

子どもがいる人の子どもの人数で最も多い回答は「2人」で、20代が13.9%、30代が27.4%、40代は37.6%、50代は50.4%、60代は60.0%、70代は39.1%となっています。また、30代では「1人」も24.2%と比較的多いといえます。

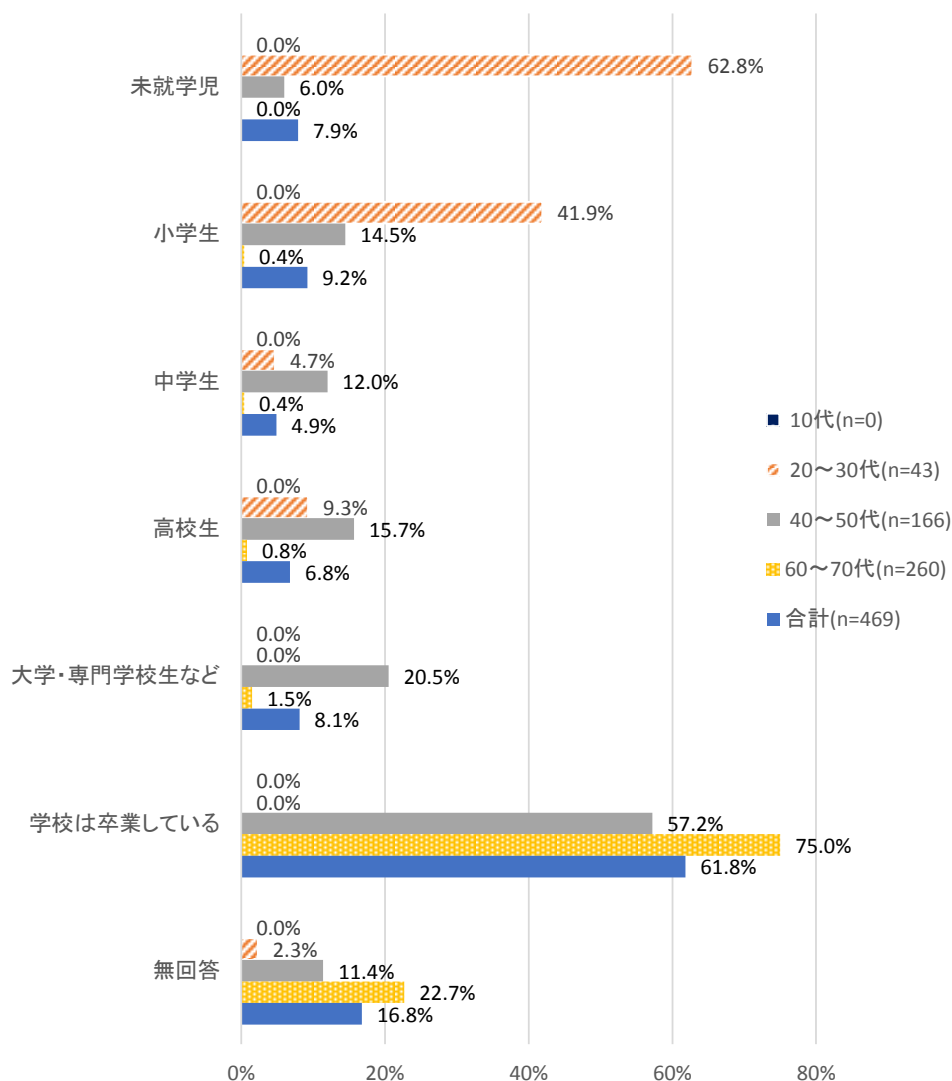
問18 現在の子ども数（単数回答）【年代別】



問18-1 問5で「1人」～「5人以上」を選択した方に伺います。子どもがいる方にお尋ねします。子どもは、次のどの段階にあてはまりますか。（あてはまるものすべてに○）

子どもがいる人の子どもの学齢は、20～30代では「未就学児」（62.8%）、「小学生」（41.9%）が最も多く、40～50代と60～70代では「学校は卒業している」が最も多くなっています。

問18-1 子どもの段階（複数回答）【年代別】

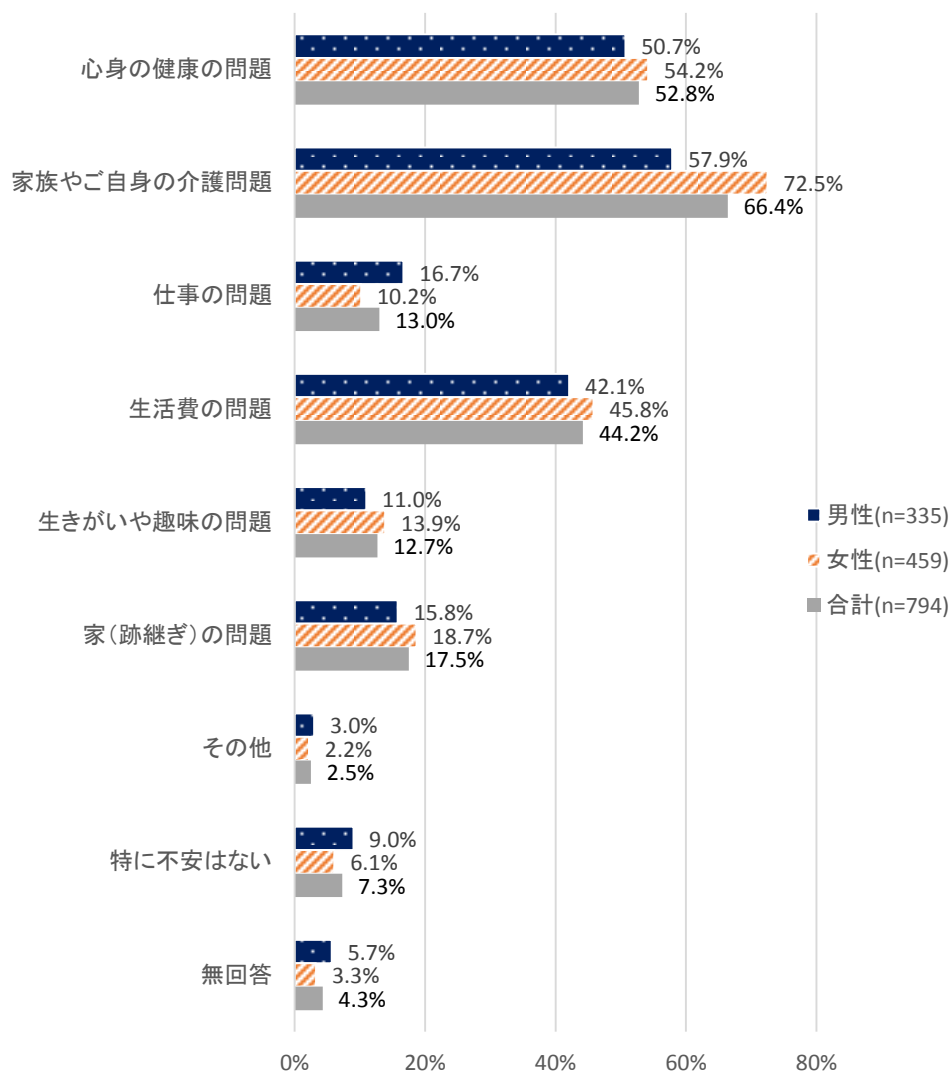


## 7. まちづくりについて

問20 あなたは、自分の老後を考えたとき、どのようなことを不安に思いますか。（あてはまるもの3つまで○）

自分の老後に対する不安を聞いたところ、「家族やご自身の介護問題」が男性は57.9%、女性は72.5%と最も多くなっていますが、男女で差があります。次いで、「心身の健康の問題」、「生活費の問題」が約半数を占めています。

問20 自分の老後に対する不安（複数回答）【男女別】

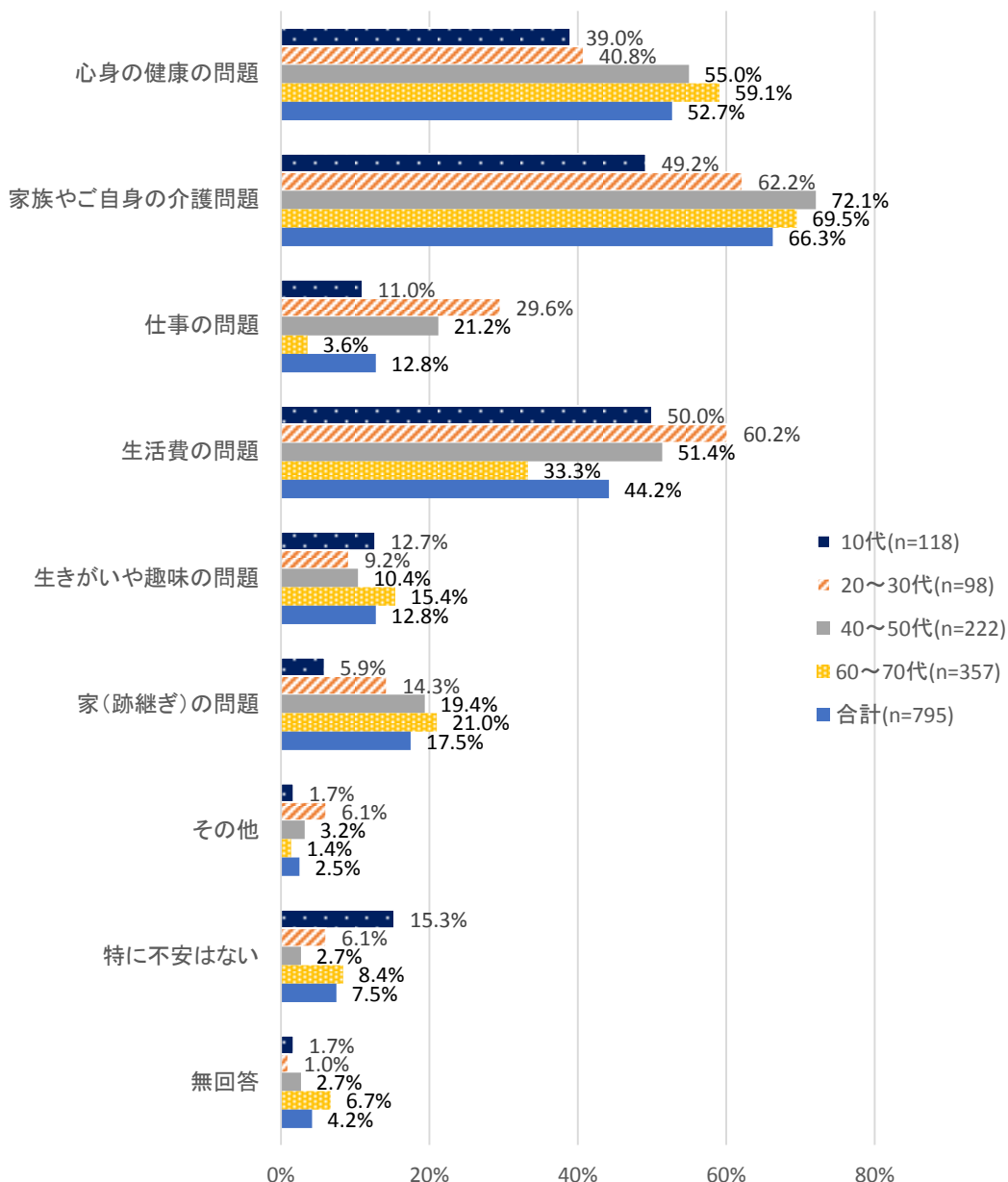




年代別にみると、40～50代、60～70代は「家族やご自身の介護問題」が約7割で、最も多いです。全年代とも「心身の健康の問題」、「家族やご自身の介護問題」、「生活費の問題」の回答が多くなっています。

また、20～30代は、「仕事の問題」で29.6%となっており、比較的多くなっています。

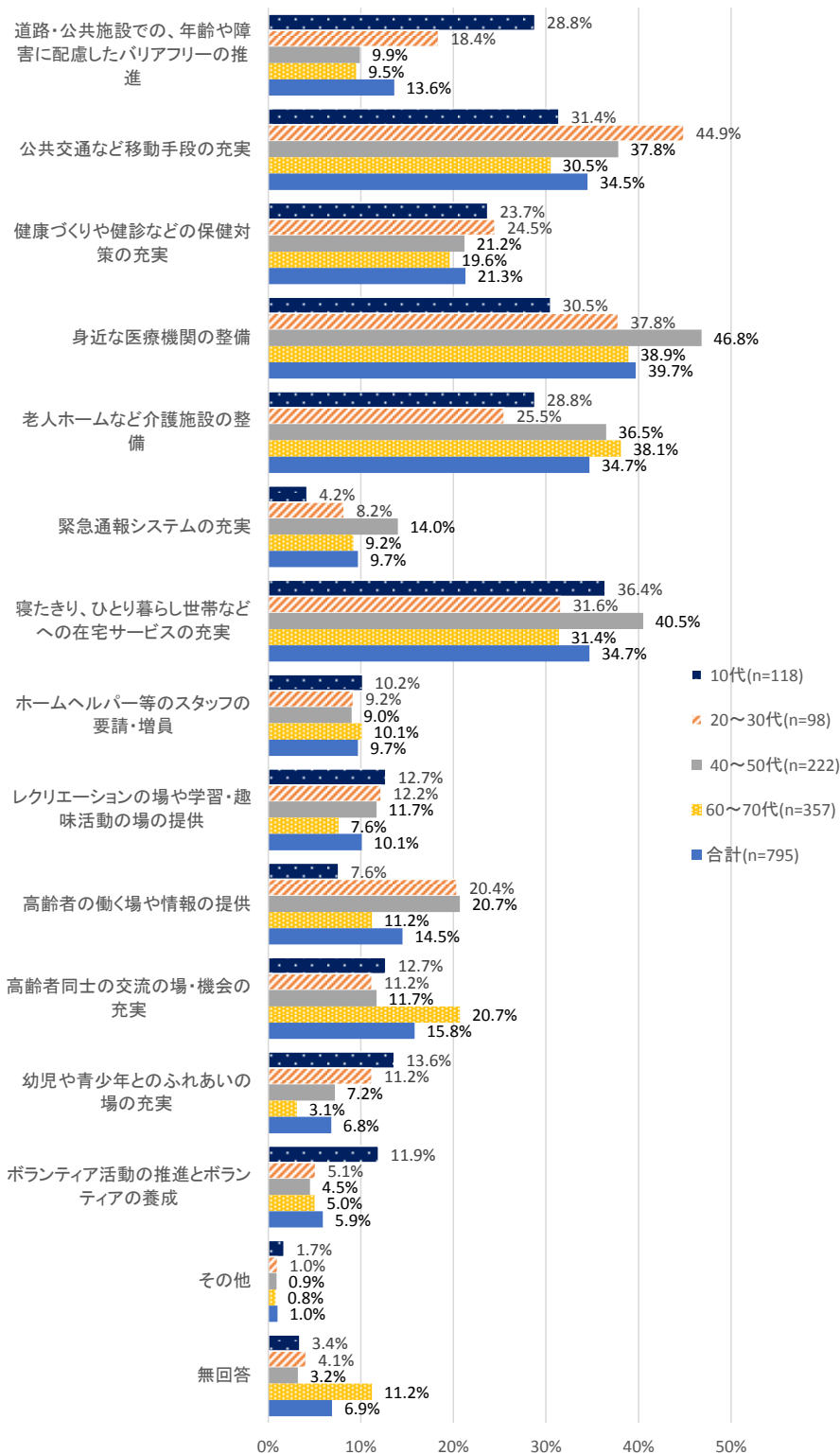
問 20 自分の老後に対する不安（複数回答）【年代別】



問21 あなたは、高齢者の福祉対策、生きがい対策として、町は今後どのようなことに力を入れるべきだとお考えですか。（あてはまるもの3つまで○）

今後、町が高齢者の福祉対策、生きがい対策として、どのようなことに力を入れるべきか聞いたところ、「身近な医療機関の整備」「老人ホームなど介護施設の整備」「寝たきり、ひとり暮らし世帯などへの在宅サービスの充実」「公共交通など移動手段の充実」の回答が多くなっています。

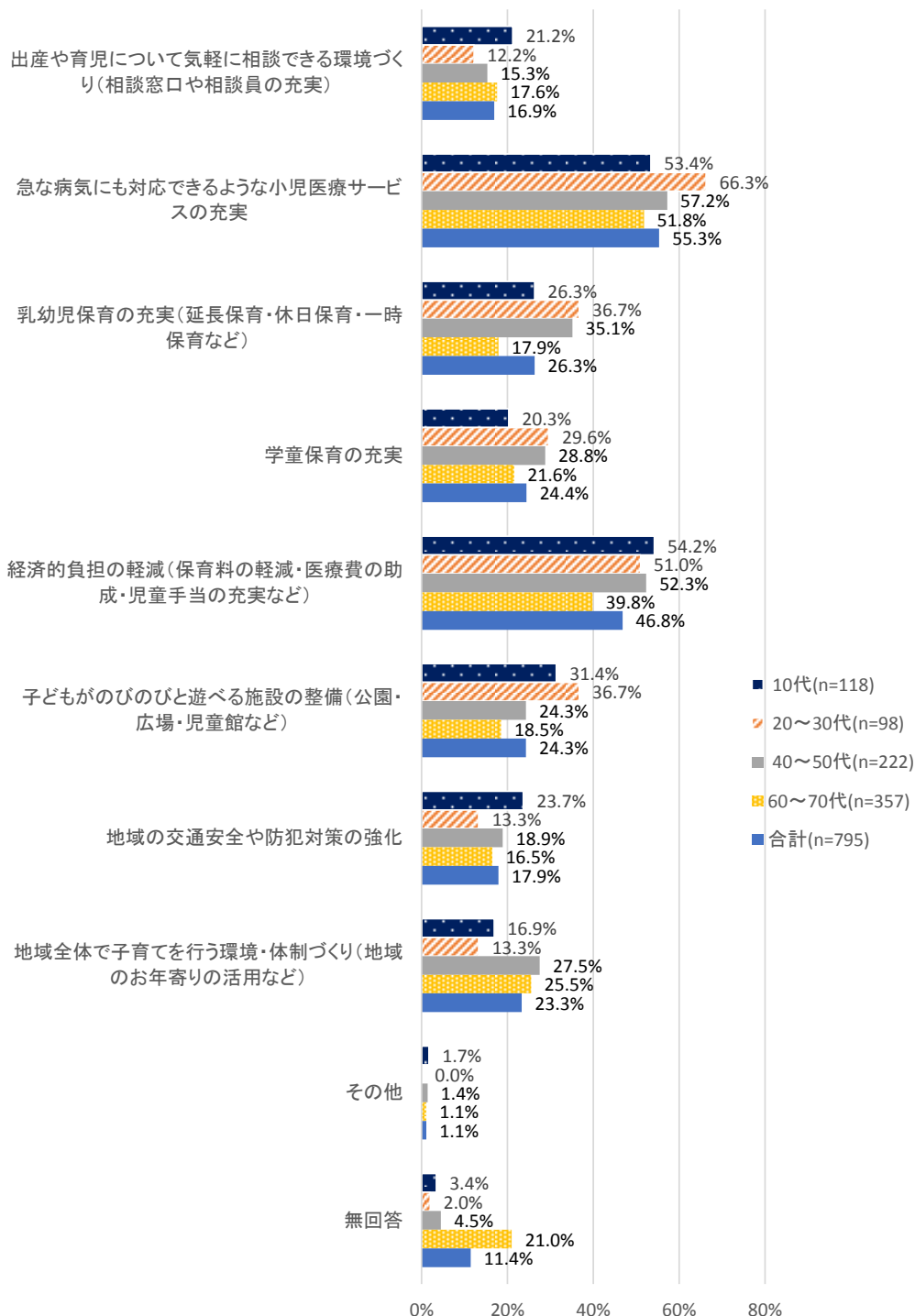
問 21 町が力を入れるべき高齢者の福祉対策、生きがい対策（複数回答）【年代別】



問22 あなたは、地域で子育てを支えていくためには、どのような施策や体制が重要だと思いますか。（あてはまるもの3つまで○）

地域で子育てを支えていくために重要な施策や体制を聞いたところ、「急な病気にも対応できるような小児医療サービスの充実」は、全年代で半数を超え、20～30代は特に多く、66.3%となっています。次いで、「経済的負担の軽減（保育料の軽減・医療費の助成・児童手当の充実など）」は、10代から40～50代までの回答が半数を超えています。60～70代は39.8%と、若干少なくなっています。

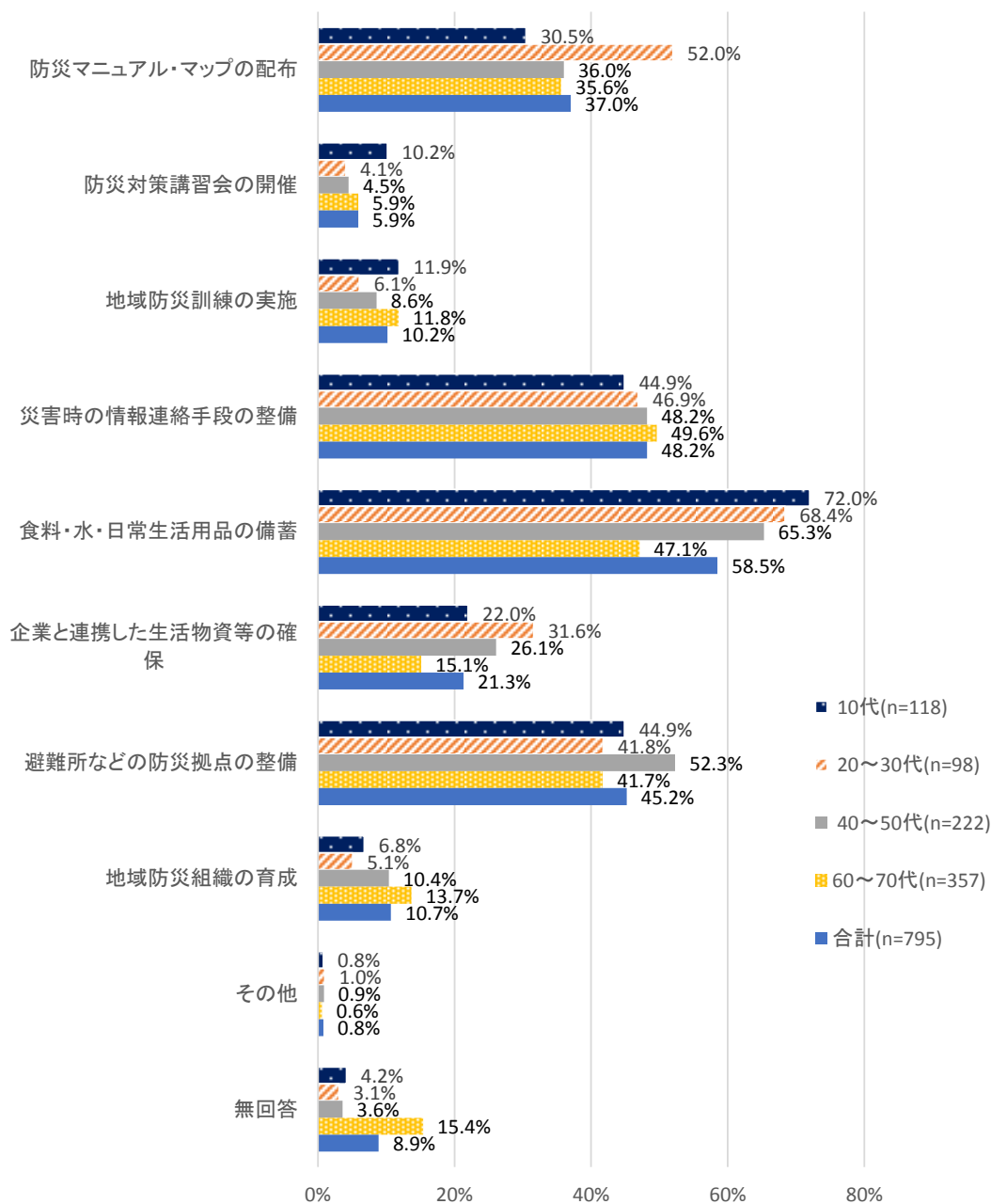
問22 地域での子育てに重要な施策や体制（複数回答）【年代別】



問23 あなたが防災対策として町に期待することは何ですか。(あてはまるもの3つまで  
○)

防災対策として町に期待することは、「食料・水・日常生活用品の備蓄」が10代から40～50代までは約7割を占めています。また、全年代で「災害時の情報連絡手段の整備」が約半数となっています。他には、「防災マニュアル・マップの配布」、「避難所などの防災拠点の整備」の回答が多くなっています。

問23 防災対策で町に期待すること（複数回答）【年代別】

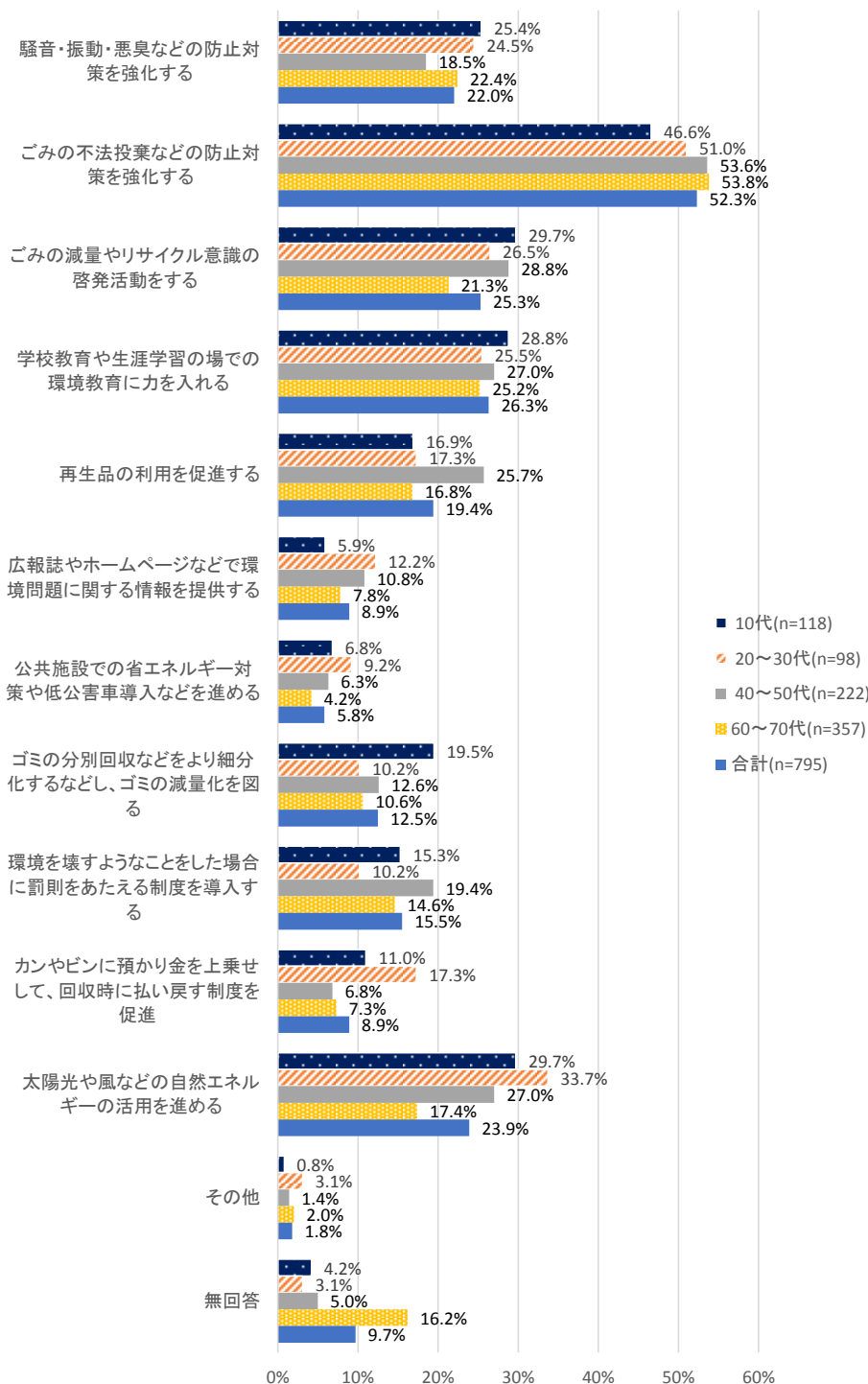


問24 あなたは、環境を守るため、今後、力を入れるべき施策は何だと思えますか。（あてはまるもの3つまで○）

環境を守るために力を入れるべき施策は、「ごみの不法投棄などの防止対策を強化する」が全年代で約半数を占めて、最も多くなっています。次いで、「学校教育や生涯学習の場での環境教育に力を入れる」や「ごみの減量やリサイクル意識の啓発活動をする」の回答も多くなっています。

また、10代から40～50代では、「太陽光や風などの自然エネルギーの活用を進める」が約3割を占めています。

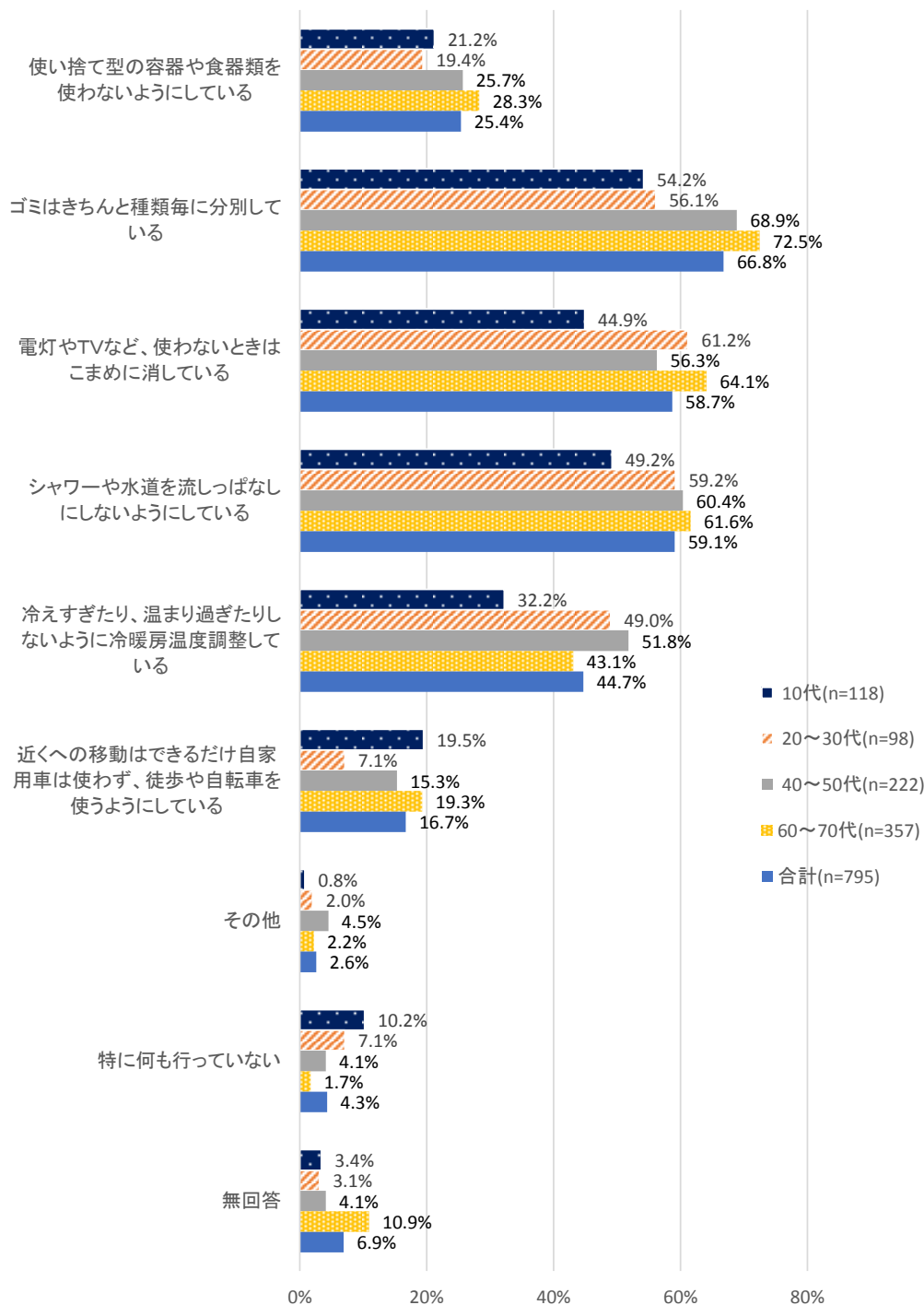
問24 環境保全のためにすべき施策（複数回答）【年代別】



問25 あなたは、環境に配慮した活動としてどんなことを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

環境に配慮した活動として行っていることを聞いたところ、「ゴミはきちんと種類毎に分別している」は全年代で半数を超えています。「電灯やTVなど、使わないときはこまめに消している」、「シャワーや水道を流しっぱなしにしないようにしている」は、10代を除いた年代で半数を超えています。

問 25 環境に配慮した活動として行っていること（複数回答）【年代別】

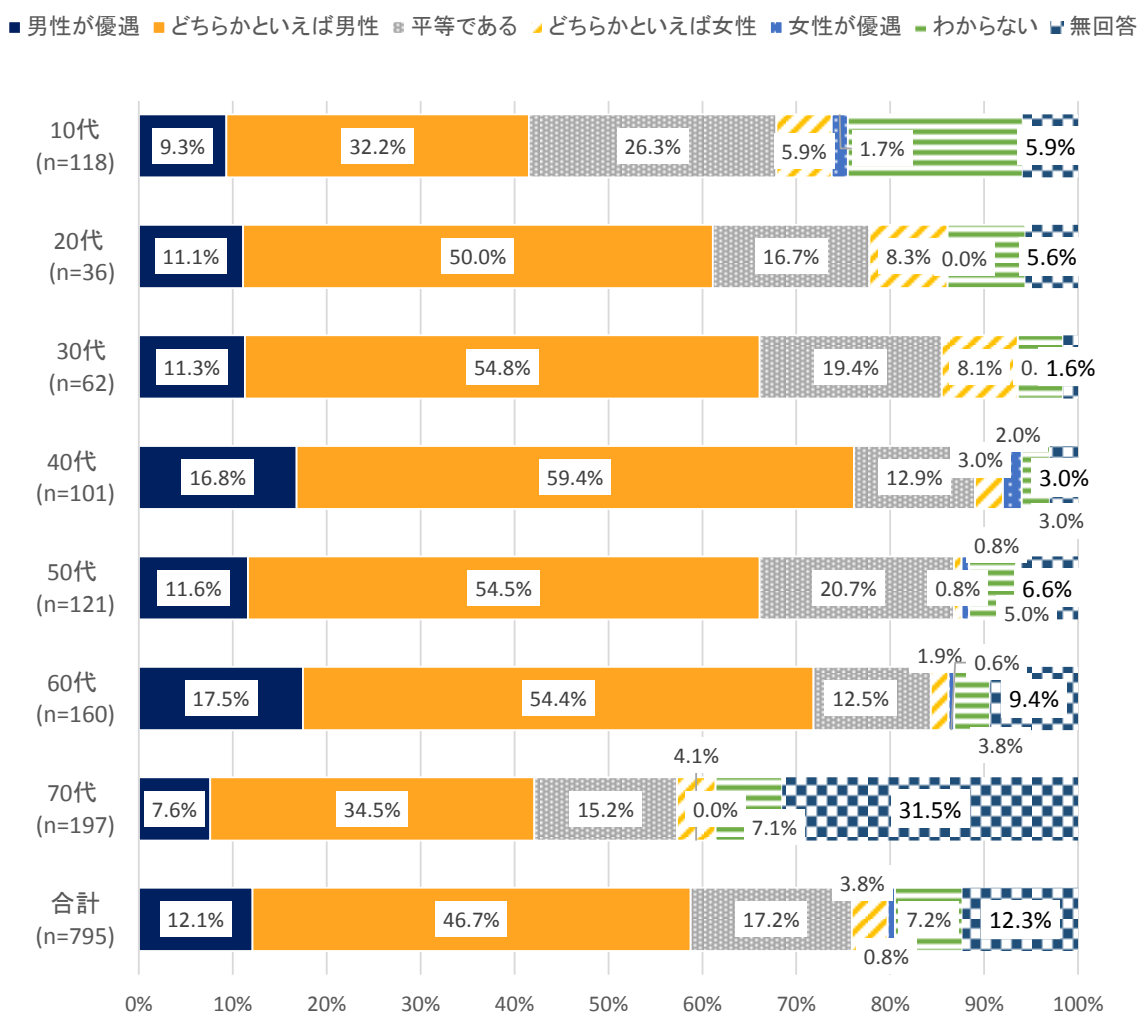


問26 あなたは、次の分野で男女の地位は平等になっていると思いますか？（それぞれ1つに○）

(1) 社会全体で

社会全体において男女の地位は平等かと聞いたところ、「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた「男性が優遇」は、10代と70代は約4割なのに対し、20代から60代までは約6割を超えています。

問 26 (1) 社会全体で男女の地位は平等か（単数回答）【年代別】

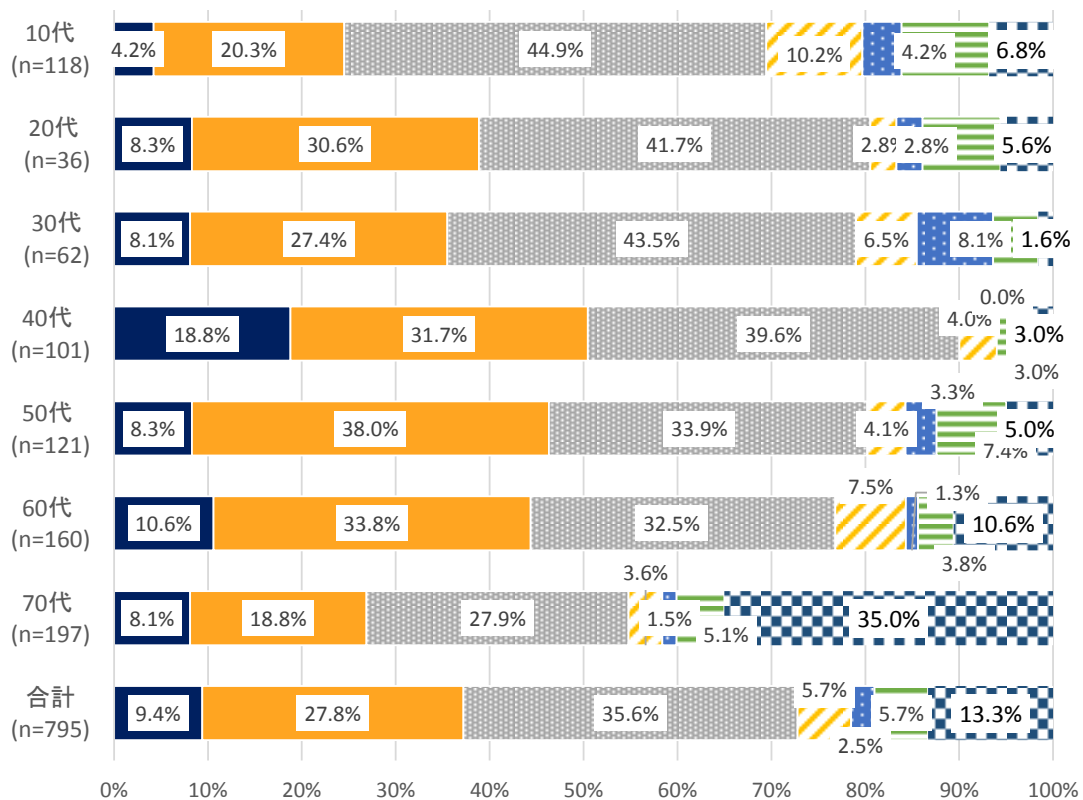


## (2) 家庭生活で

家庭生活において男女の地位は平等かと聞いたところ、「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた「男性が優遇」は、10代と70代は約2割～3割なのに対し、20代、30代、50代、60代では約4割、40代では半数を超えています。

問 26 (2) 家庭生活で男女の地位は平等か (単数回答) 【年代別】

■ 男性が優遇 ■ どちらかといえば男性 ■ 平等である ▲ どちらかといえば女性 ■ 女性が優遇 ■ わからない ■ 無回答

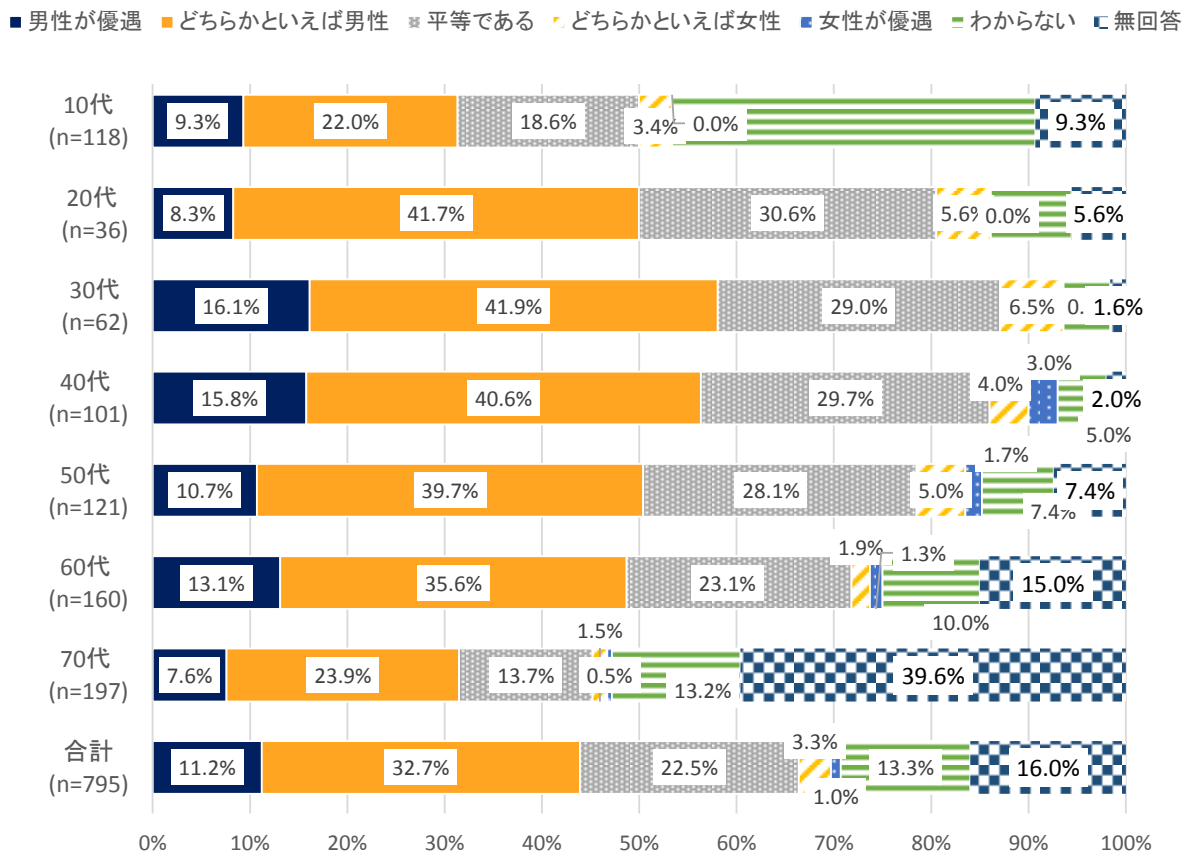




### (3) 職場で

職場において男女の地位は平等かと聞いたところ、「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた「男性が優遇」は、10代と70代は約3割なのに対し、20代から60代では半数を占めています。

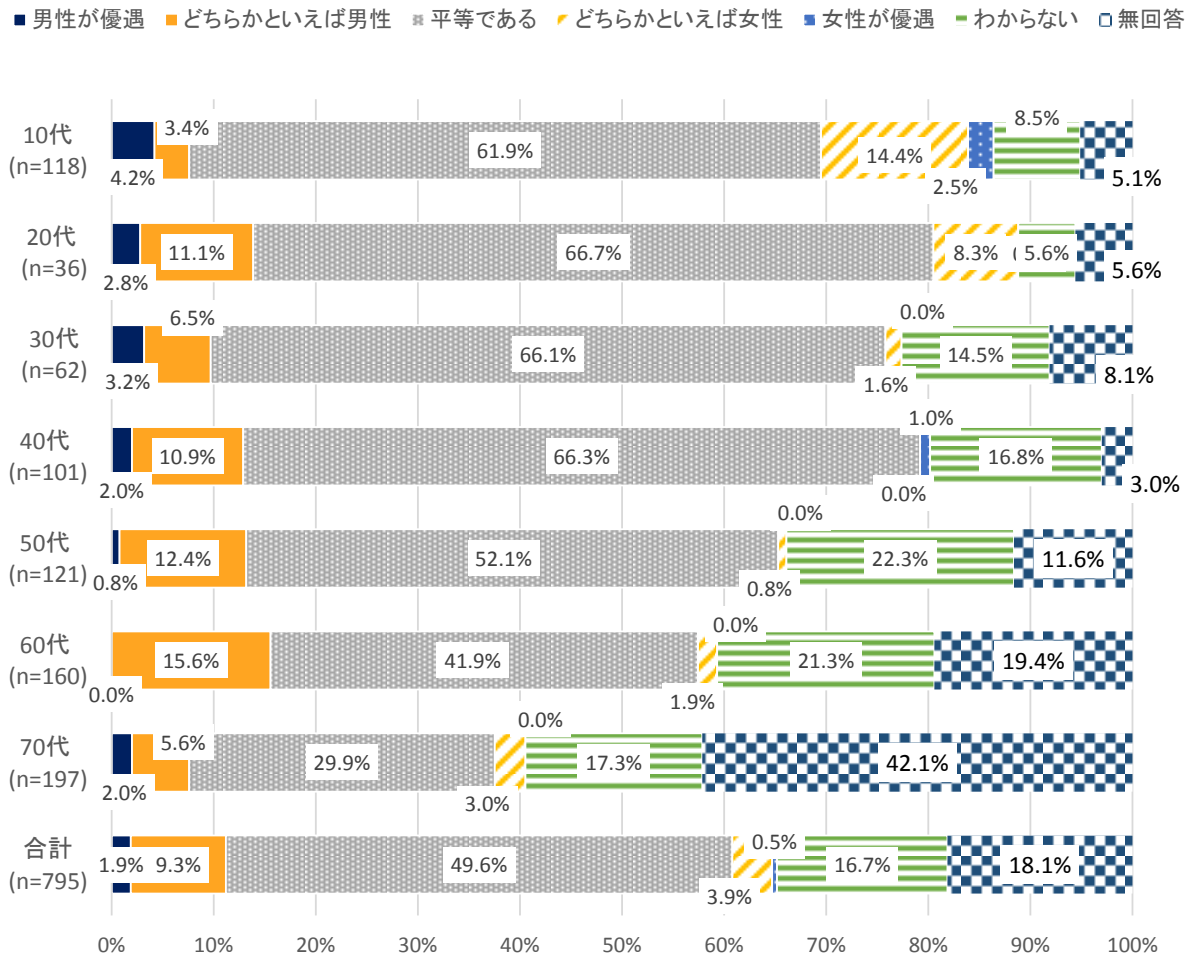
問 26 (3) 職場で男女の地位は平等か (単数回答) 【年代別】



#### (4) 学校で

学校において男女の地位は平等かと聞いたところ、「平等である」との回答は10代から40代までは約6割を超えており、50代は約5割、60代は4割、70代は3割となっています。

問 26 (4) 学校で男女の地位は平等か (単数回答) 【年代別】

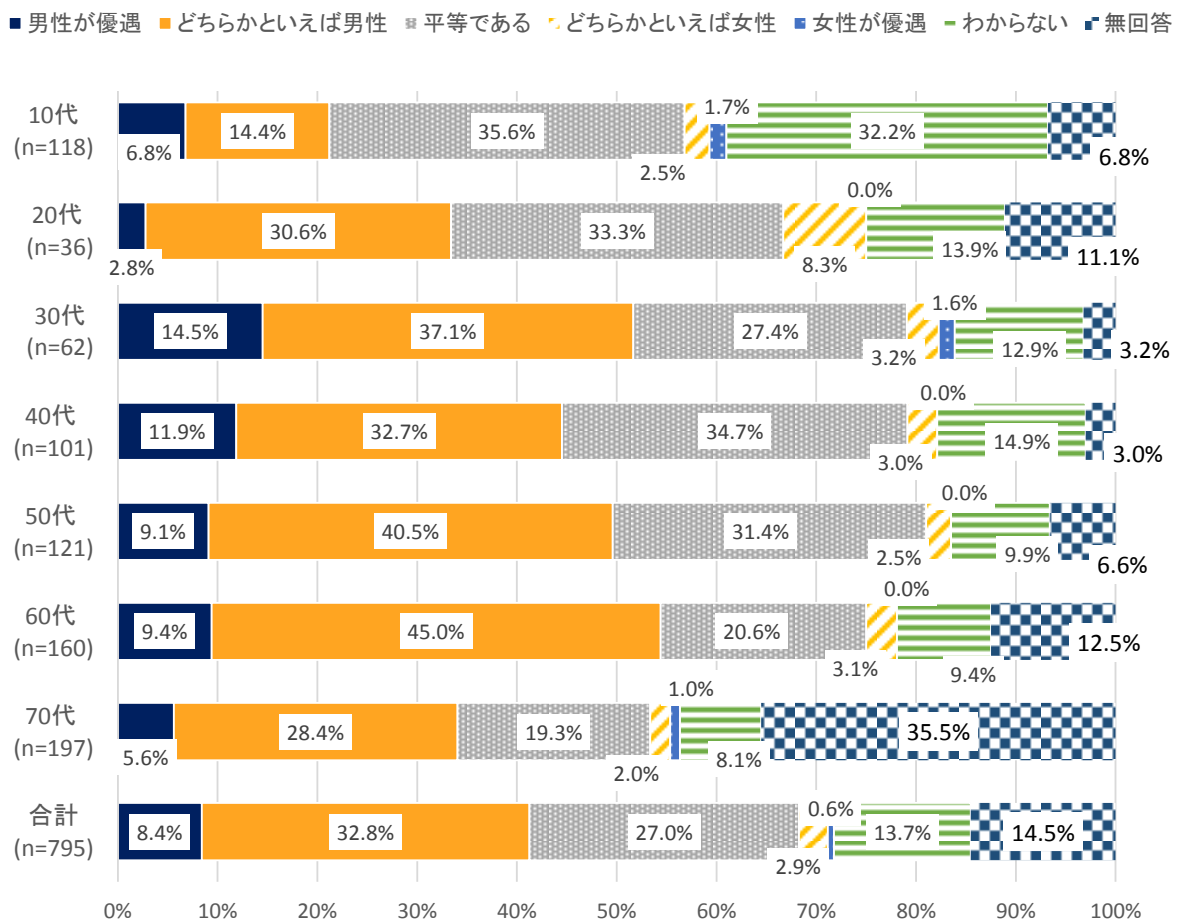


(5) 地域社会で

地域社会において男女の地位は平等かと聞いたところ、10代、20代、40代、50代では「平等である」が約3割を超えており、多くなっています。

「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた「男性が優遇」は、20代、70代が約3割に対し、30代、50代、60代は約半数を占めています。

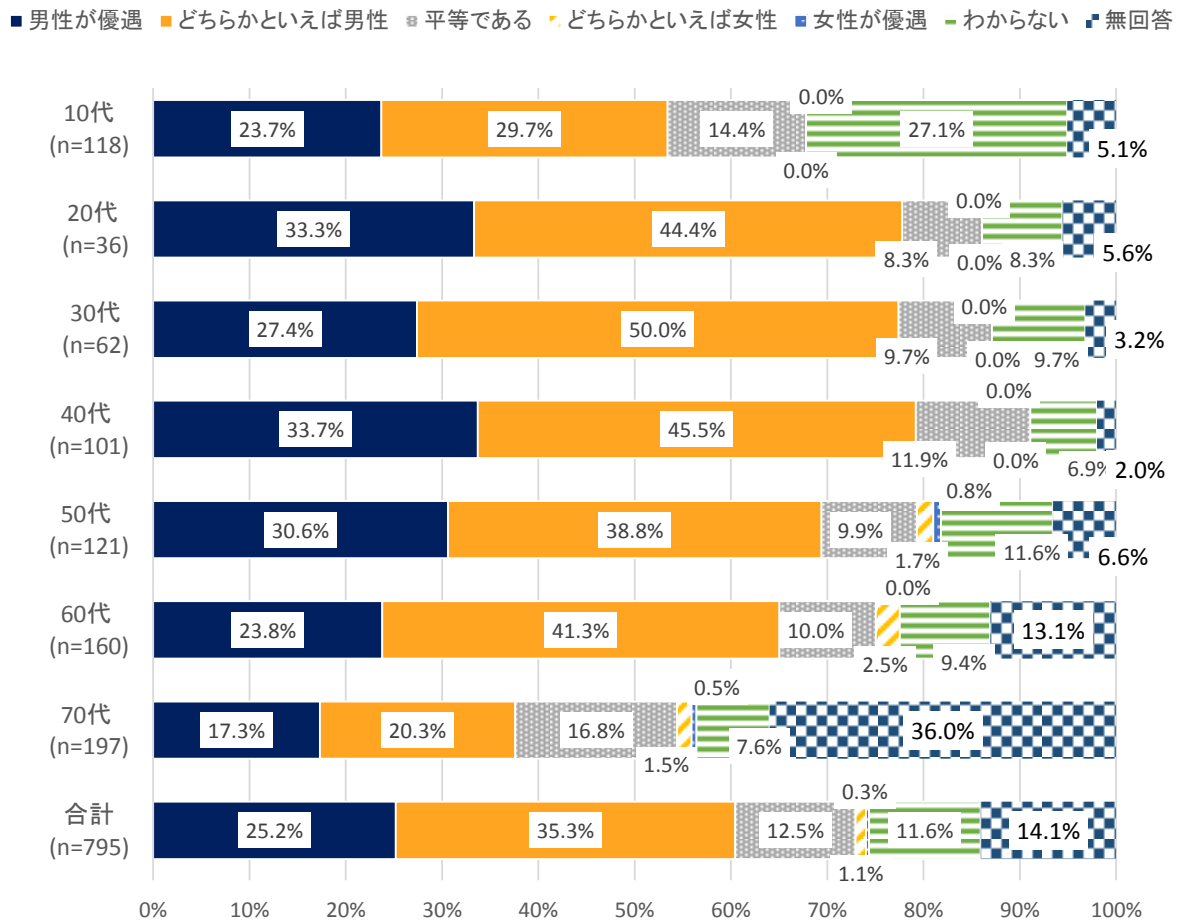
問 26 (5) 地域社会で男女の地位は平等か (単数回答) 【年代別】



## (6) 政治の場で

政治の場において男女の地位は平等かと聞いたところ、「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた「男性が優遇」は、20代から40代は約8割、50代と60代が約7割、10代が約5割、70代が約4割を占めています。

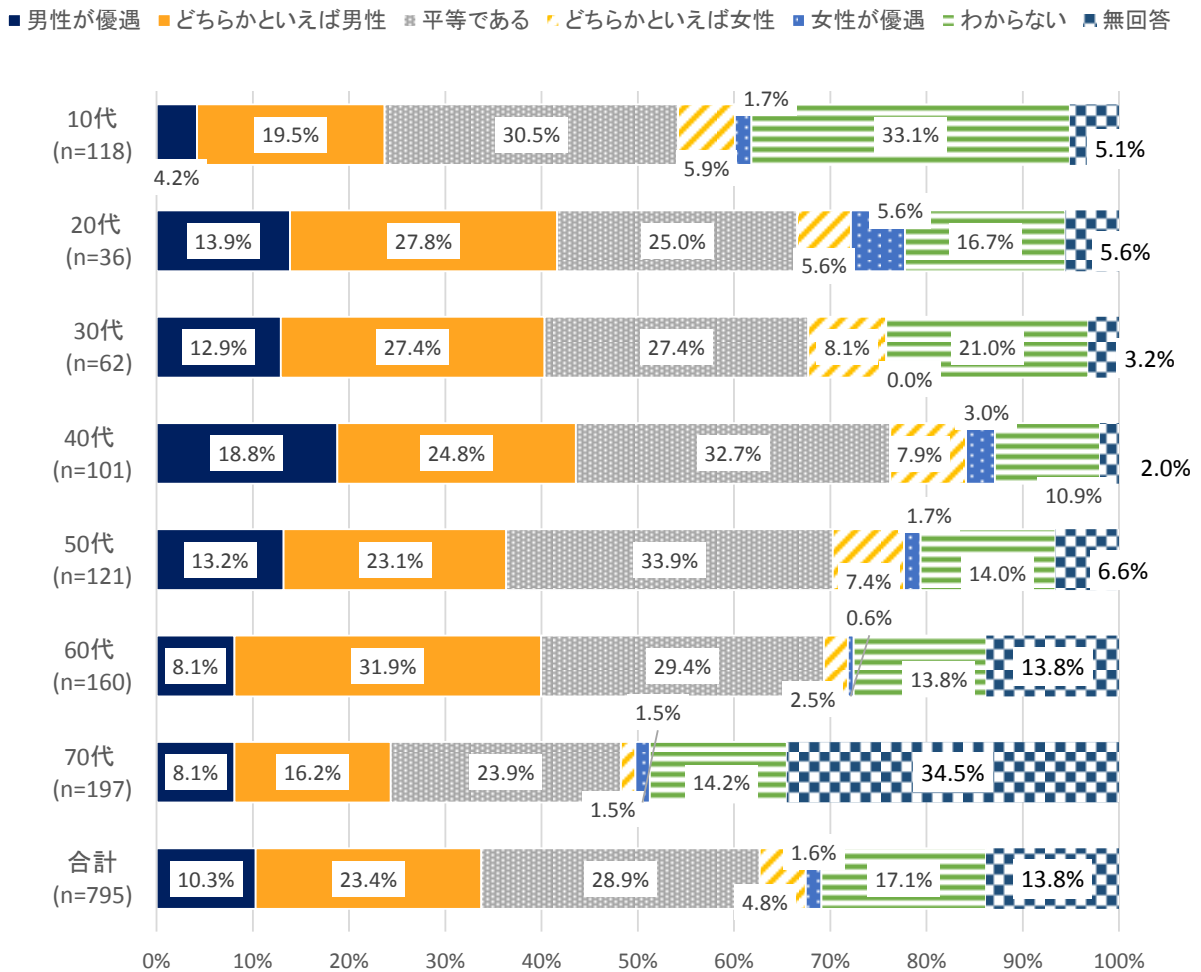
問 26 (6) 政治の場で男女の地位は平等か (単数回答) 【年代別】



(7) 法律や制度の上で

法律や制度の上で男女の地位は平等かと聞いたところ、「わからない」を除いて、10代では「平等である」が30.5%と最も多くなっています。「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた「男性が優遇」は、70代が約2割に対し、20代から60代までは約4割となっています。

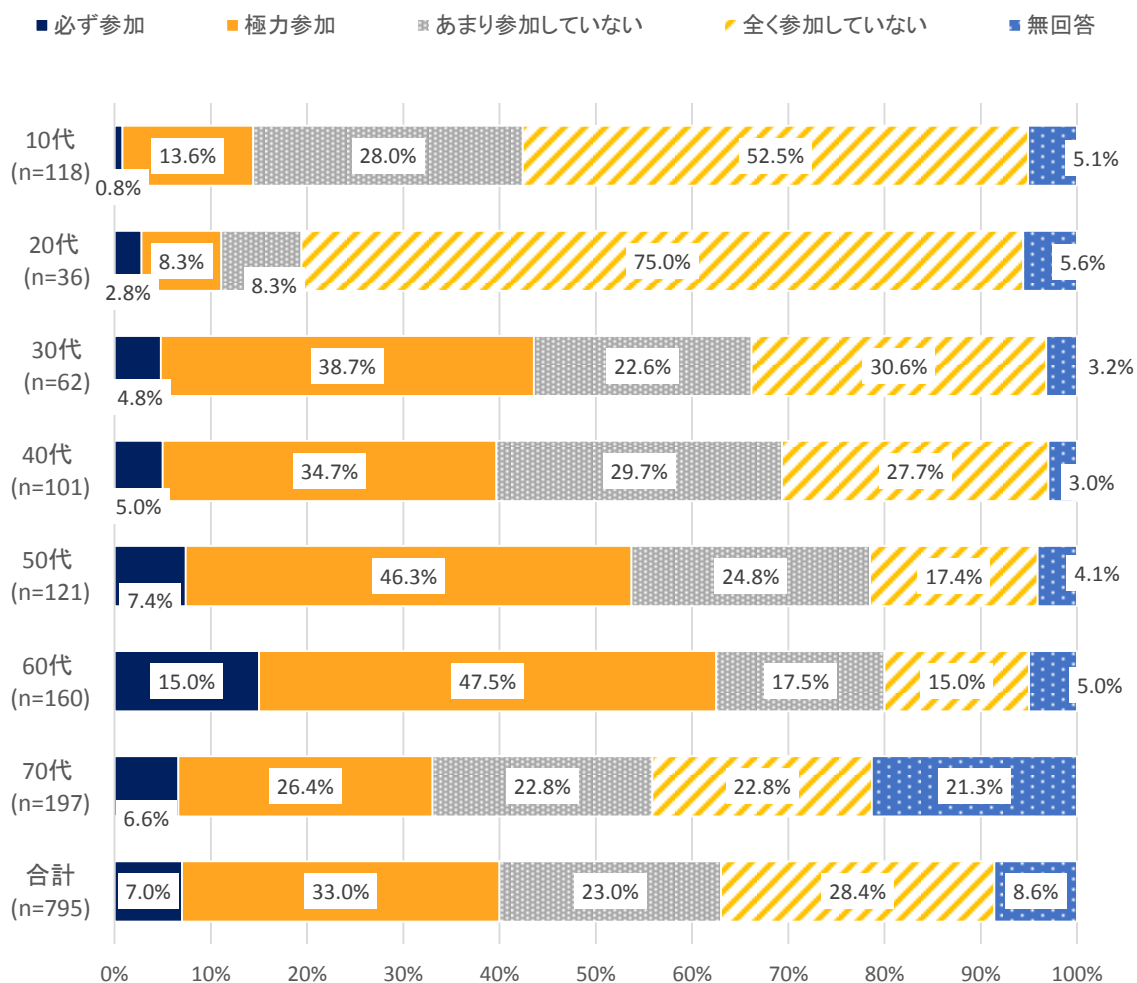
問 26 (7) 法律や制度の上で男女の地位は平等か (単数回答) 【年代別】



問27 あなたは、普段、地域のコミュニティ活動（町内会等）に参加していますか。（1つに○）

地域のコミュニティ活動（町内会等）の参加について聞いたところ、10代と20代は「あまり参加していない」と「全く参加していない」を合わせた「参加していない」が、約8割を超えています。30代と40代は「必ず参加している」と「極力参加するようにしている」を合わせた「参加している」と「参加していない」の回答が、ほぼ半数ずつに分かれています。50代、60代は「参加している」が約半数を超えています。

問27 地域のコミュニティ活動参加の有無（単数回答）【年代別】

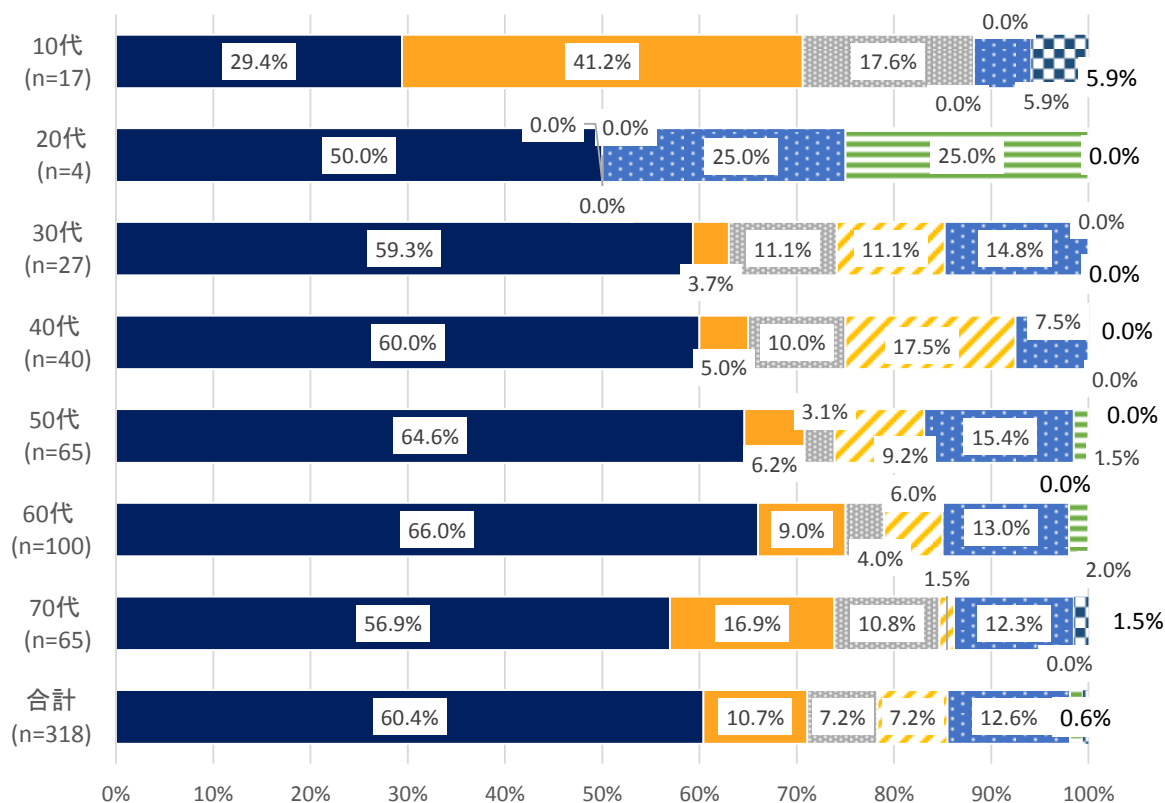


問27 - 1 問17にて「必ず参加している」「極力参加するようにしている」を選択した方に伺います。参加している理由で、最も近いものはどれですか。（1つに○）

地域のコミュニティ活動に参加している理由は、10代が「楽しいから」（41.2%）と最も多く答えている一方で、「参加するのが当たり前だと思うから」は、20代で半数を超えており、30代から70代までは約6割を占めています。

問 27 - 1 地域のコミュニティ活動に参加している理由（単数回答）【年代別】

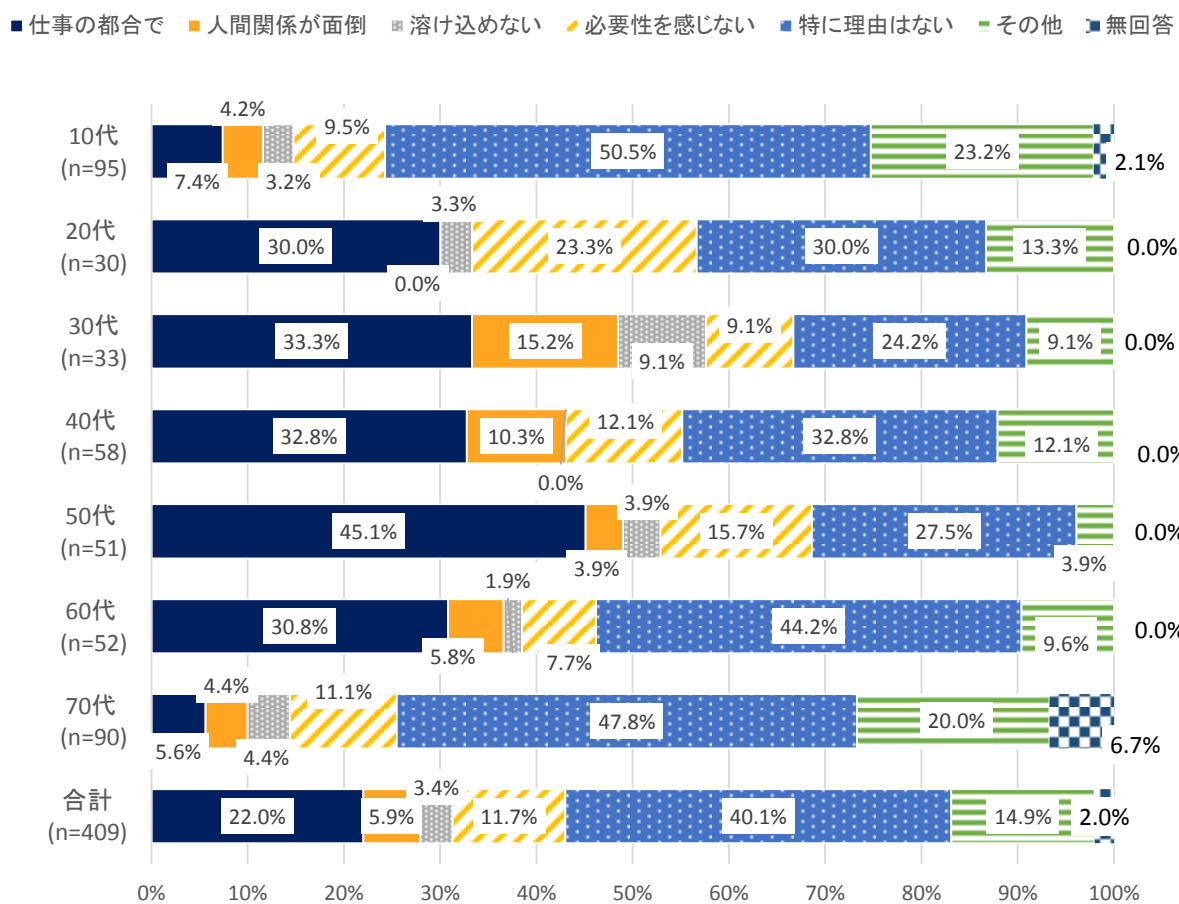
■ 参加するのが当たり前だと思うから ■ 楽しいから ■ 仲良くなれるから ■ 仕方なく ■ 特に理由はない ■ その他 ■ 無回答



問27 - 2 問27にて「あまり参加していない」「全く参加していない」を選択した方に伺います。参加しない理由で、最も近いものはどれですか。（1つに○）

地域のコミュニティ活動に参加しない理由は、10代では「特に理由はない」（50.5%）と最も多く回答しています。「仕事の都合で」は、20代、30代、40代、60代が約3割、50代が約5割になっています。「特に理由はない」は30代が約2割、20代、40代、50代が約3割、60代が約4割、70代が約半数となっています。

問27 - 2 地域のコミュニティ活動に参加していない理由（単数回答）【年代別】





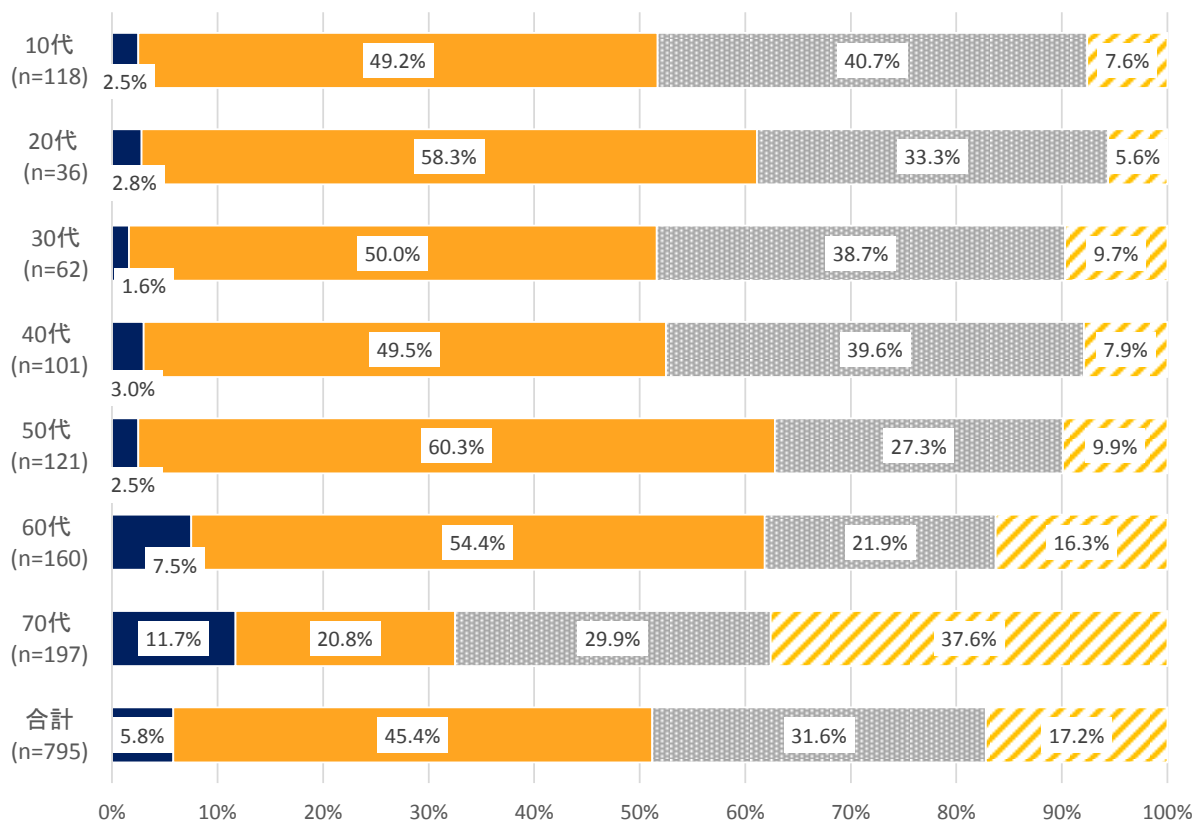
問28 あなたは、以下のようなボランティア活動に参加したことがありますか。また、参加したいですか。（それぞれ1つに○）

(1) 健康づくりの活動

健康づくりの活動への参加について聞いたところ、「参加していないが、今後は参加したい」が、10代から60代で約半数を占めています。「参加しており、今後も参加したい」と「参加していないが、今後は参加したい」を合わせた「参加したい」は、70代が約3割で「参加したくない」よりもわずかに上回っています。

問28(1) 健康づくりの活動への参加の有無又は参加の希望（単数回答）【年代別】

■ 参加しており、今後も参加したい ■ 参加していないが、今後は参加したい ■ 参加していないし、今後も参加したくない ▲ 無回答

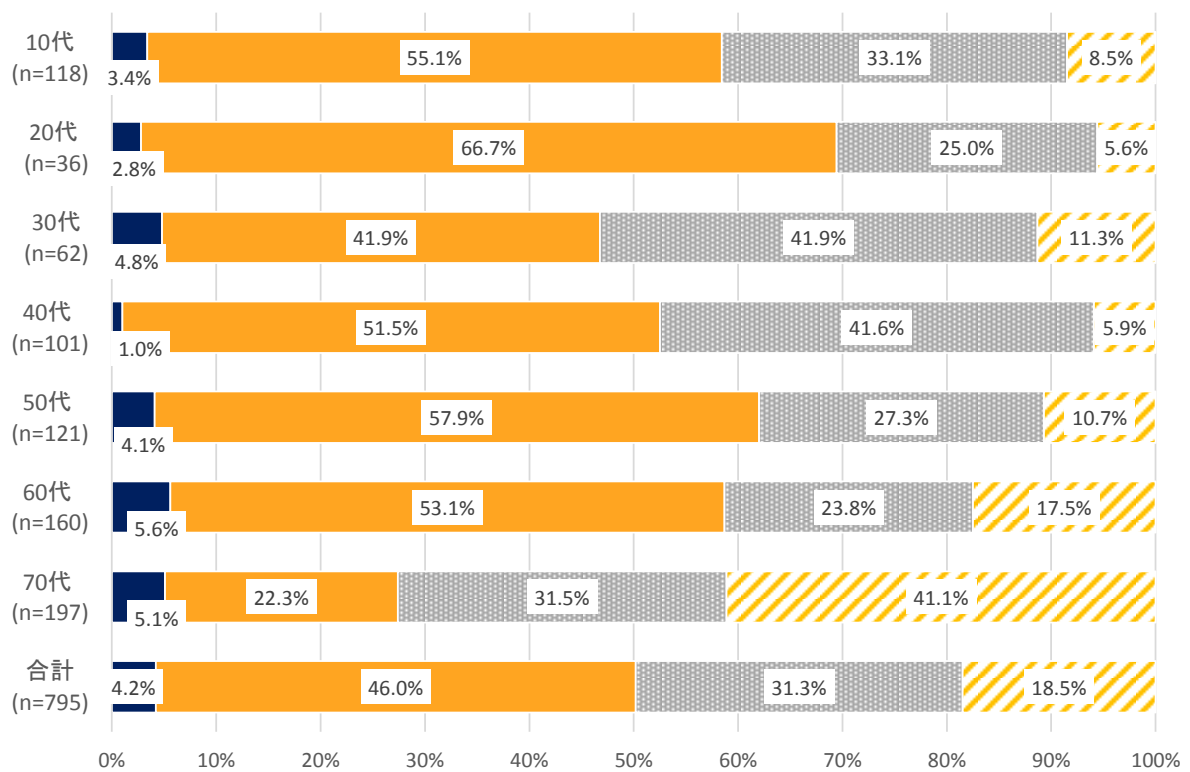


## (2) 高齢者への支援

高齢者への支援の参加について聞いたところ、「参加していないが、今後は参加したい」が、10代、20代、40代、50代、60代で半数を超えています。30代は「参加していないが、今後は参加したい」と「参加したくない」が同率の41.9%ですが「参加しており、今後も参加したい」と「参加していないが、今後は参加したい」を合わせた「参加したい」では、「参加したい」の方がわずかに上回ります。70代は約3割が「参加したくない」となっています。

問 28 (2) 高齢者への支援の参加の有無又は参加の希望 (単数回答) 【年代別】

■ 参加しており、今後も参加したい ■ 参加していないが、今後は参加したい ■ 参加していないし、今後も参加したくない ■ 無回答

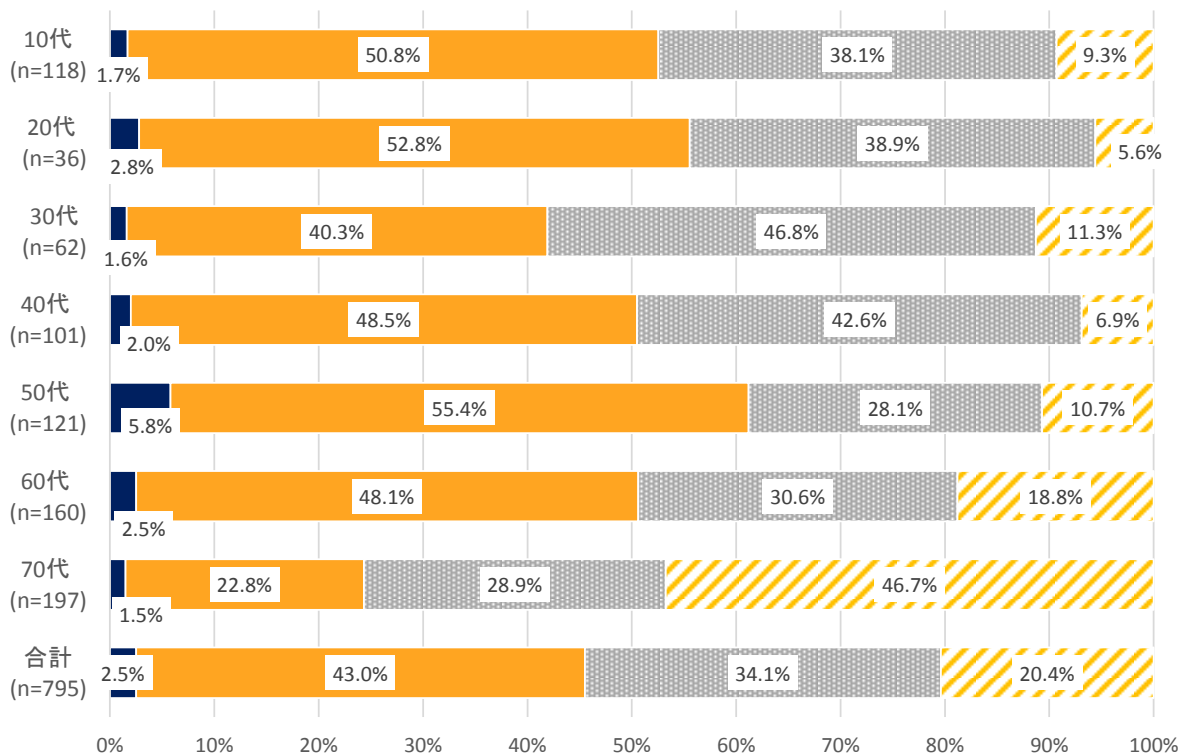


### (3) 障害児への支援

障害児への支援の参加について聞いたところ、「参加しており、今後も参加したい」と「参加していないが、今後は参加したい」を合わせた「参加したい」が、10代、20代、40代、50代、60代で半数を超えています。30代は「参加したい」が約4割、「参加したくない」が半数に近くなっています。70代は約3割が「参加したくない」となっています。

問 28 (3) 障害児への支援の参加の有無又は参加の希望 (単数回答) 【年代別】

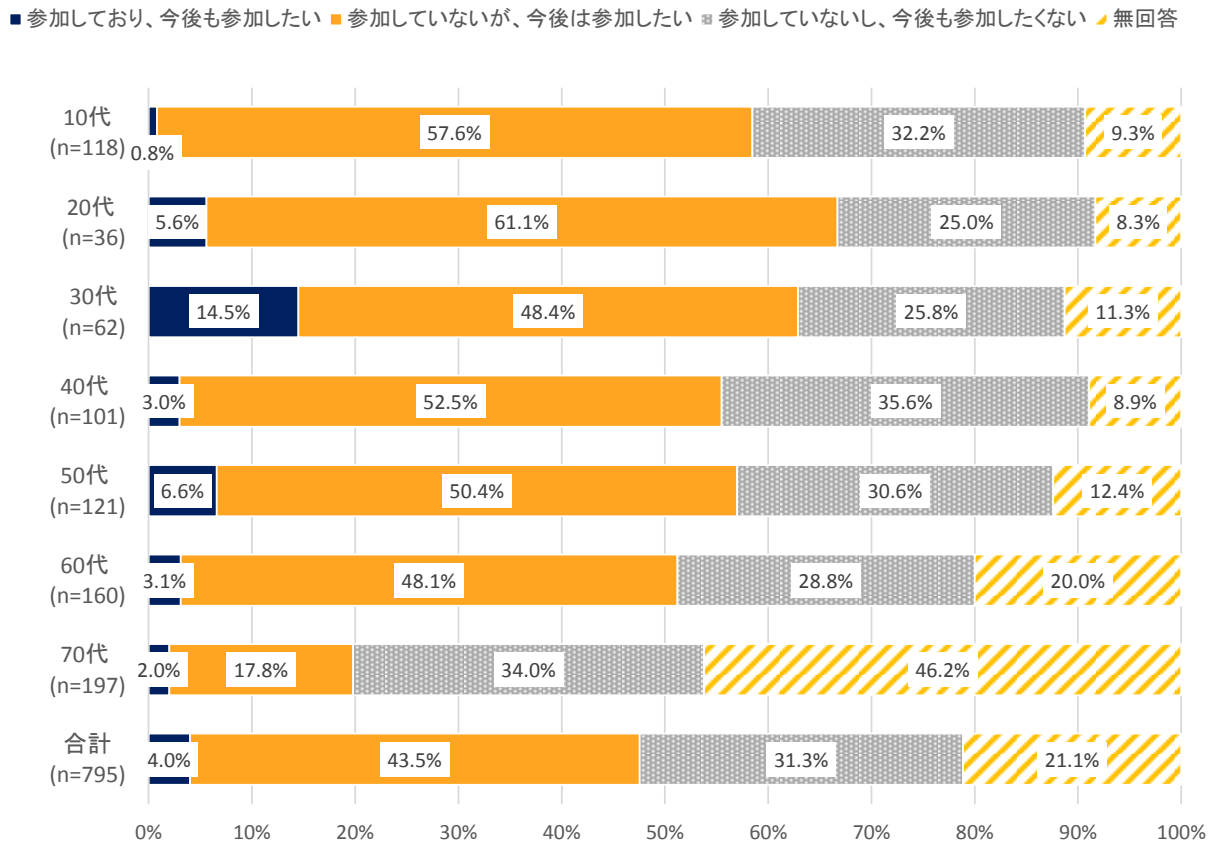
■ 参加しており、今後も参加したい ■ 参加していないが、今後は参加したい ■ 参加していないし、今後は参加したくない ■ 無回答



#### (4) 子育て支援

子育て支援への参加について聞いたところ、「参加していないが、今後は参加したい」は、10代から60代までが約半数を占めています。特に30代は「参加しており、今後も参加したい」が14.5%と最も多くなっています。70代は約3割が「参加したくない」となっています。

問 28 (4) 子育て支援への参加の有無又は参加の希望 (単数回答) 【年代別】

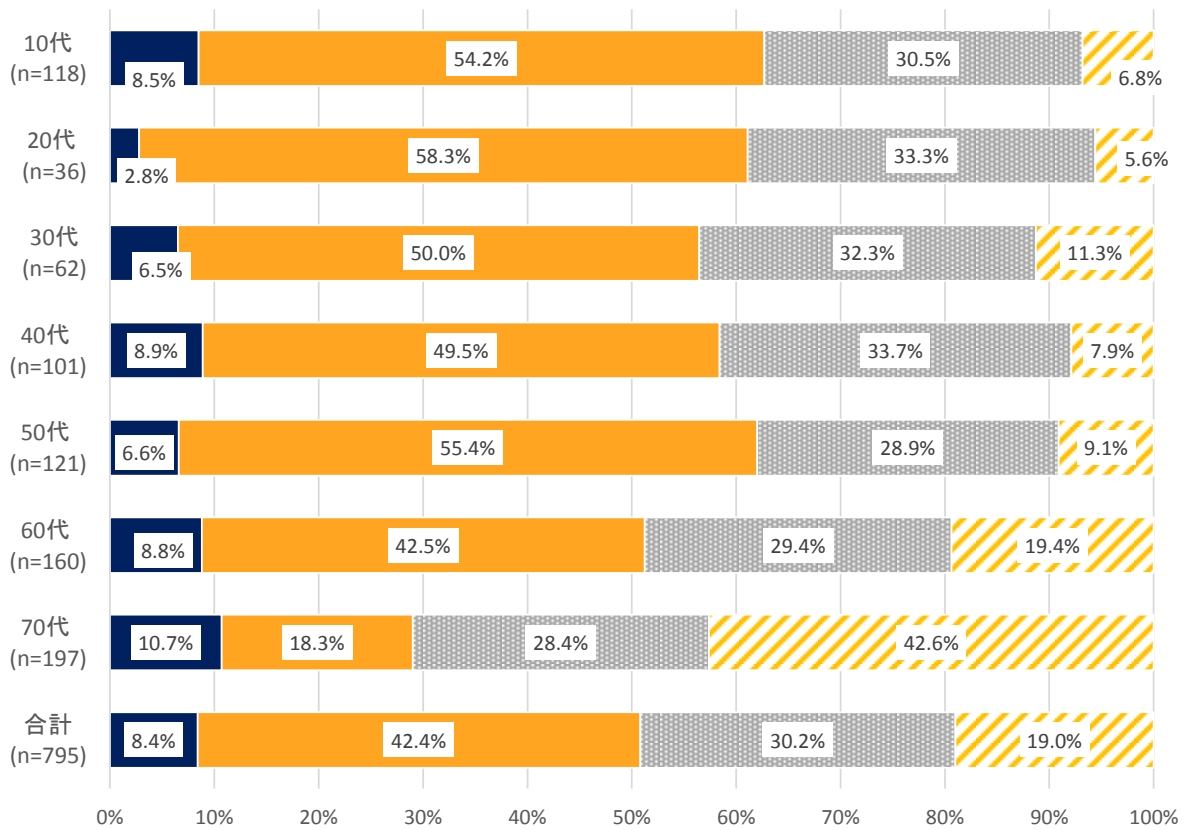


## (5) 文化・スポーツなどの生涯学習活動

文化・スポーツなどの生涯学習活動への参加について聞いたところ、「参加していないが、今後は参加したい」は、10代から50代で約半数を占めており、60代も約4割を占めています。70代は「参加しており、今後も参加したい」と「参加していないが、今後は参加したい」を合わせて「参加したい」とすると約3割となり、「参加したくない」とほぼ同率になります。

問 28 (5) 文化・スポーツなどの生涯学習活動への参加の有無又は参加の希望 (単数回答) 【年代別】

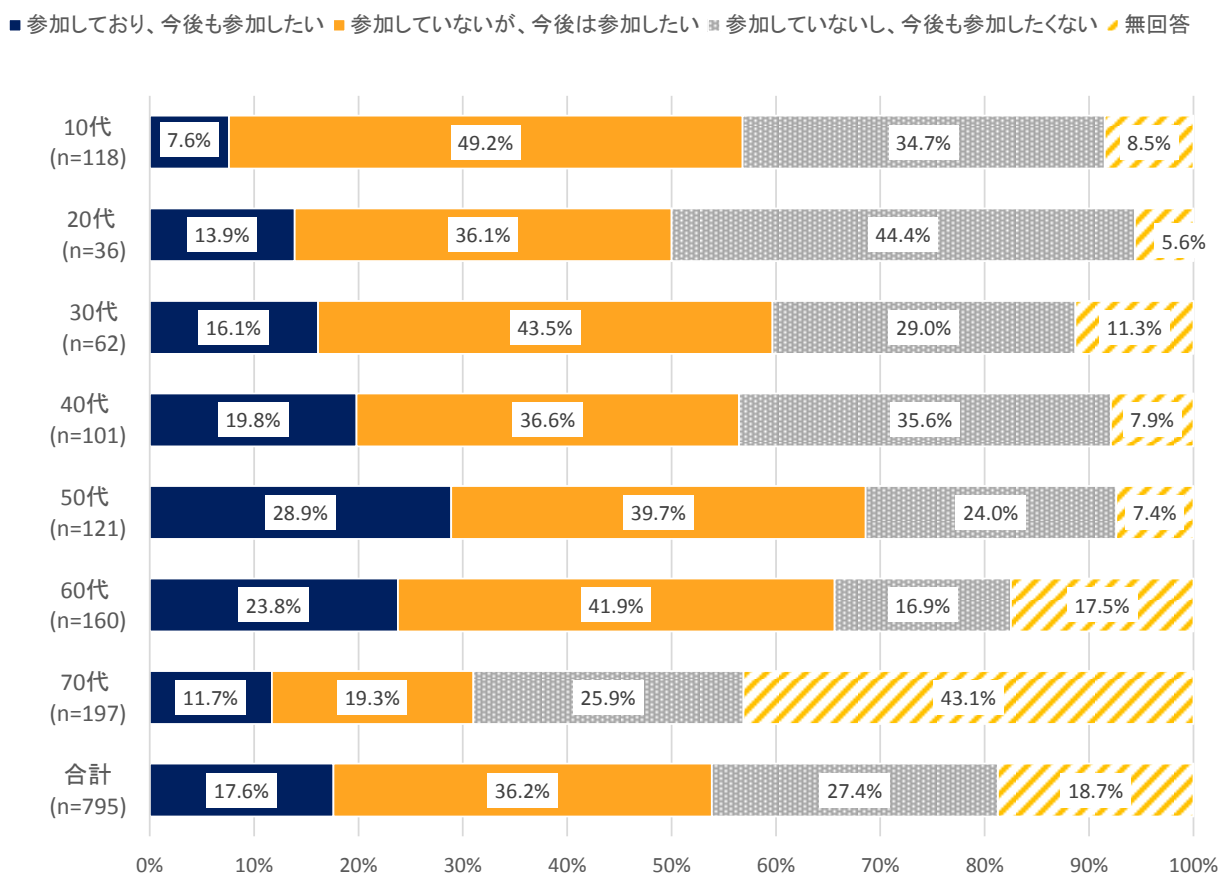
■ 参加しており、今後も参加したい ■ 参加していないが、今後は参加したい ■ 参加していないし、今後も参加したくない ■ 無回答



## (6) 地域づくりのための活動（町内会活動などを含む）

地域づくりのための活動への参加について聞いたところ、「参加していないが、今後は参加したい」は、10代が半数に近く、20代から60代までは約4割となっています。「参加しており、今後も参加したい」は50代が約3割、40代と60代は約2割となっています。70代は25.9%が「参加したくない」となっていますが、「参加しており、今後も参加したい」と「参加していないが、今後は参加したい」を合わせて「参加したい」とすると、「参加したい」がわずかに上回ります。

問28(6) 地域づくりのための活動への参加の有無又は参加の希望（単数回答）【年代別】

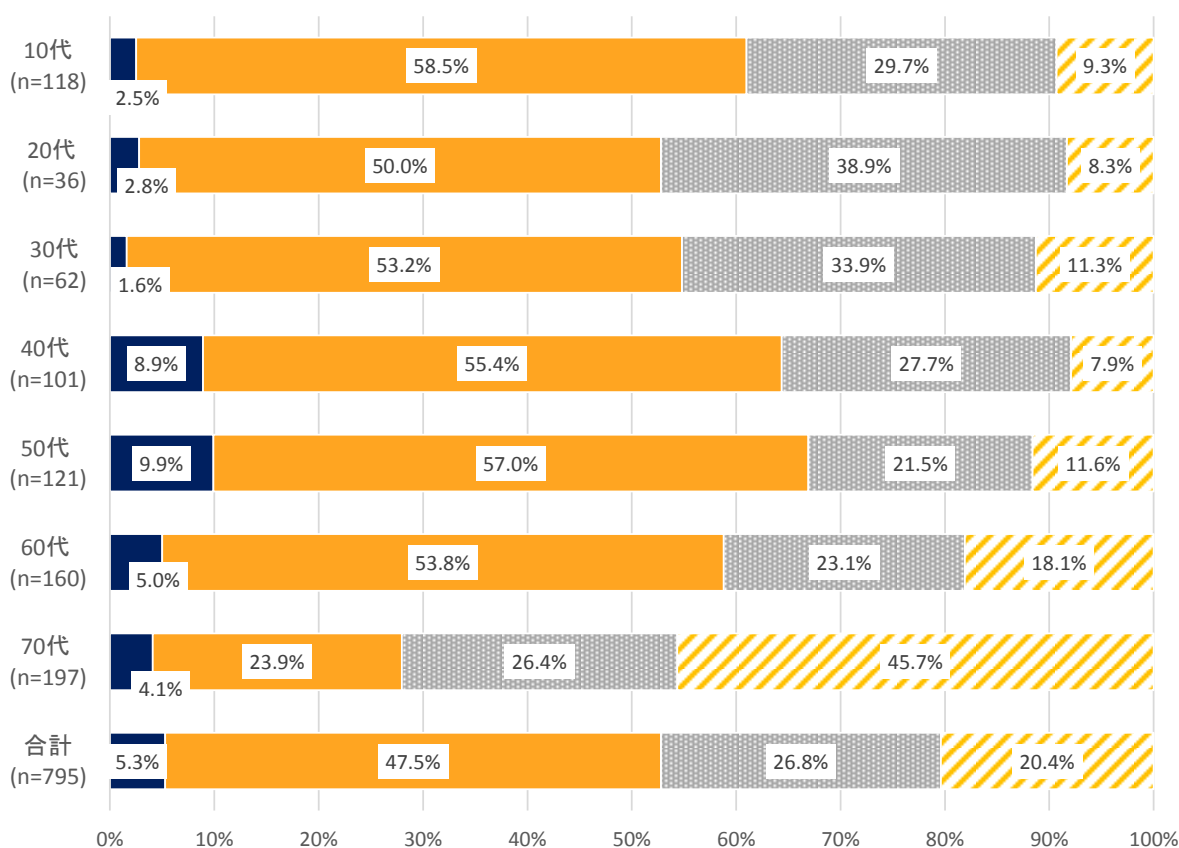


## (7) 防犯や防災などの生活安全の活動

防犯や防災などの生活安全の活動への参加について聞いたところ、「参加していないが、今後は参加したい」は、10代から60代まで半数を超えています。70代は26.4%が「参加したくない」と回答していますが、「参加しており、今後も参加したい」と「参加していないが、今後は参加したい」を合わせて「参加したい」とすると、「参加したい」がわずかに上回ります。

問 28 (7) 防犯や防災などの生活安全の活動への参加の有無又は参加の希望（単数回答）【年代別】

■ 参加しており、今後も参加したい ■ 参加していないが、今後は参加したい ■ 参加していないし、今後も参加したくない ■ 無回答

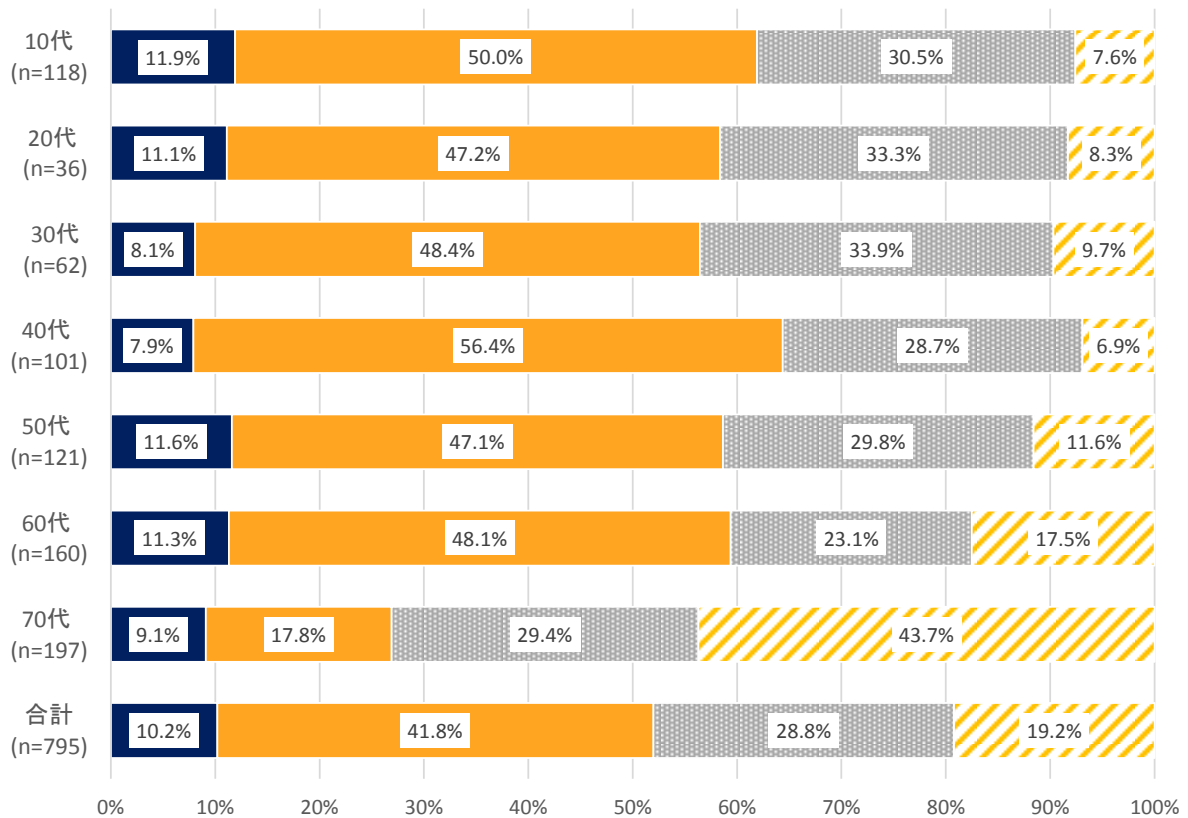


## (8) リサイクルなど環境活動

リサイクルなど環境活動への参加について聞いたところ、「参加していないが、今後は参加したい」は、10代から60代まで約半数を占めています。70代は29.4%が「参加したくない」となっています。

問28(8) リサイクルなど環境活動への参加の有無又は参加の希望(単数回答)【年代別】

■ 参加しており、今後も参加したい ■ 参加していないが、今後は参加したい ■ 参加していないし、今後も参加したくない ■ 無回答



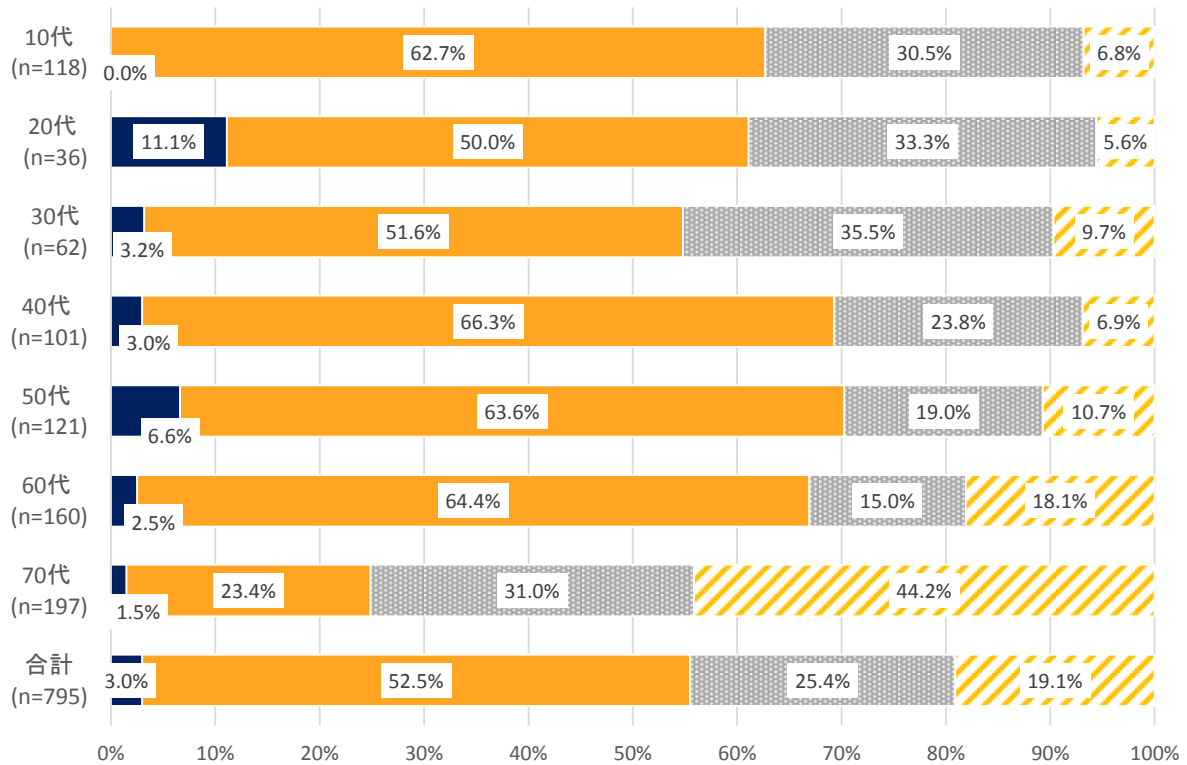


## (9) 災害援助活動

災害援助活動への参加について聞いたところ、「参加していないが、今後は参加したい」は、10代から60代まで半数を超えています。20代は「参加しており、今後も参加したい」が11.1%と最も多いです。70代は31.0%が「参加したくない」となっています。

問 28 (9) 災害援助活動への参加の有無又は参加の希望 (単数回答) 【年代別】

■ 参加しており、今後も参加したい ■ 参加していないが、今後は参加したい ■ 参加していないし、今後も参加したくない ▲ 無回答



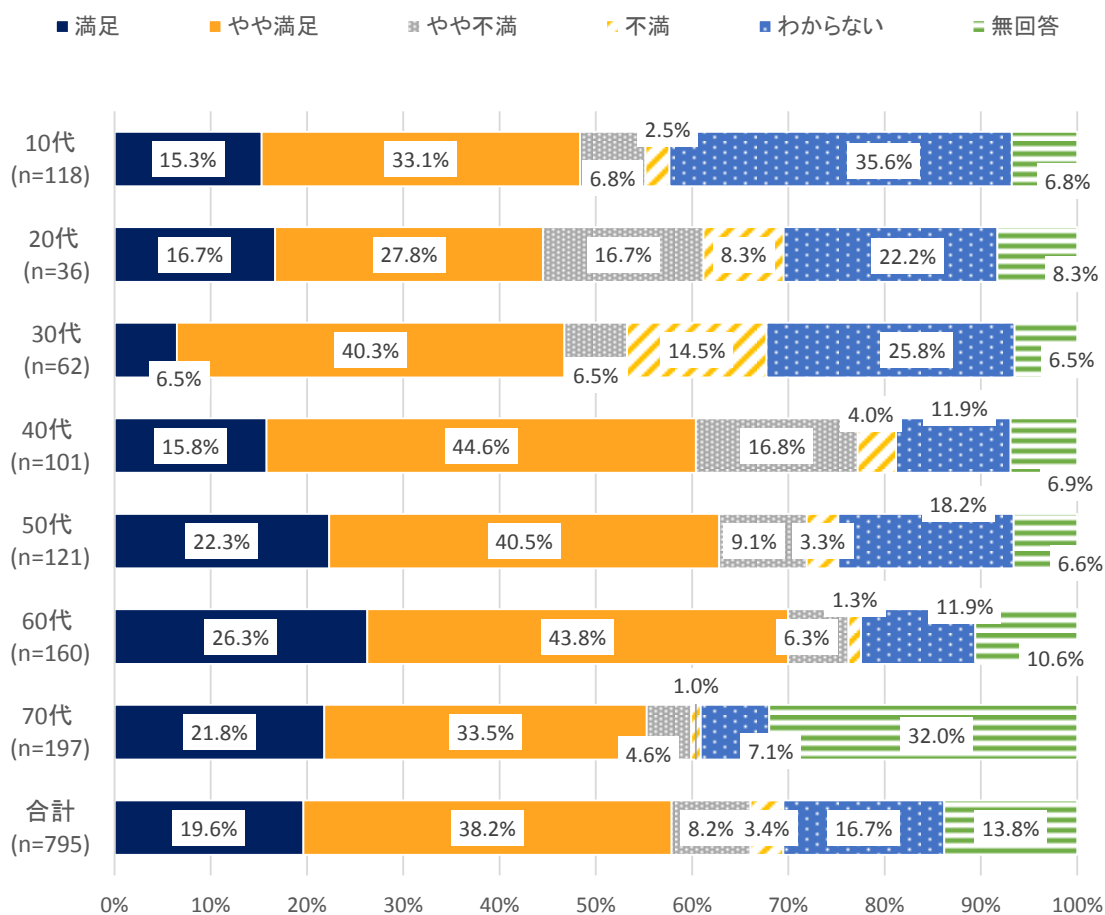
問29 東庄町が取り組んでいる施策について、どの程度満足していますか。次の項目について、それぞれ1～5の中から1つ選んで○をつけてください。

■保健・福祉

(1) 保健（健診・健康講座など）

保健（健診・健康講座など）への満足度は、10代では「わからない」が最も多くなっています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」は、全年代で半数近く又は半数を超えています。「やや不満」と「不満」を合わせると20代、30代、40代では、約2割を超えています。

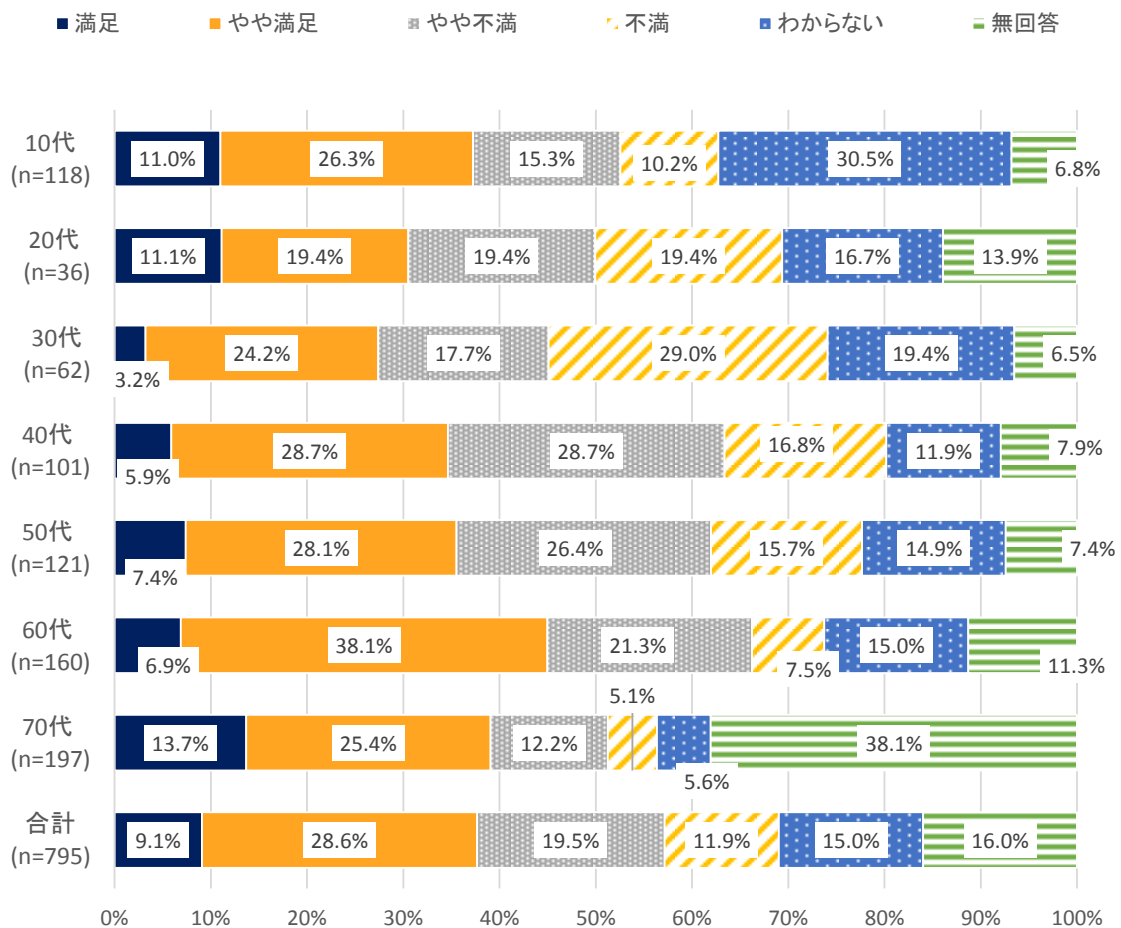
問29（1）町の保健（健診・健康講座など）の施策への満足度（単数回答）【年代別】



## (2) 医療の充実

医療の充実への満足度は、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」は、20代から50代では約3割、10代と70代では約4割となり、60代では半数に近くなっています。一方で、「やや不満」と「不満」を合わせると20代から50代では、約4割を占めており、「不満」の方が多くなっています。

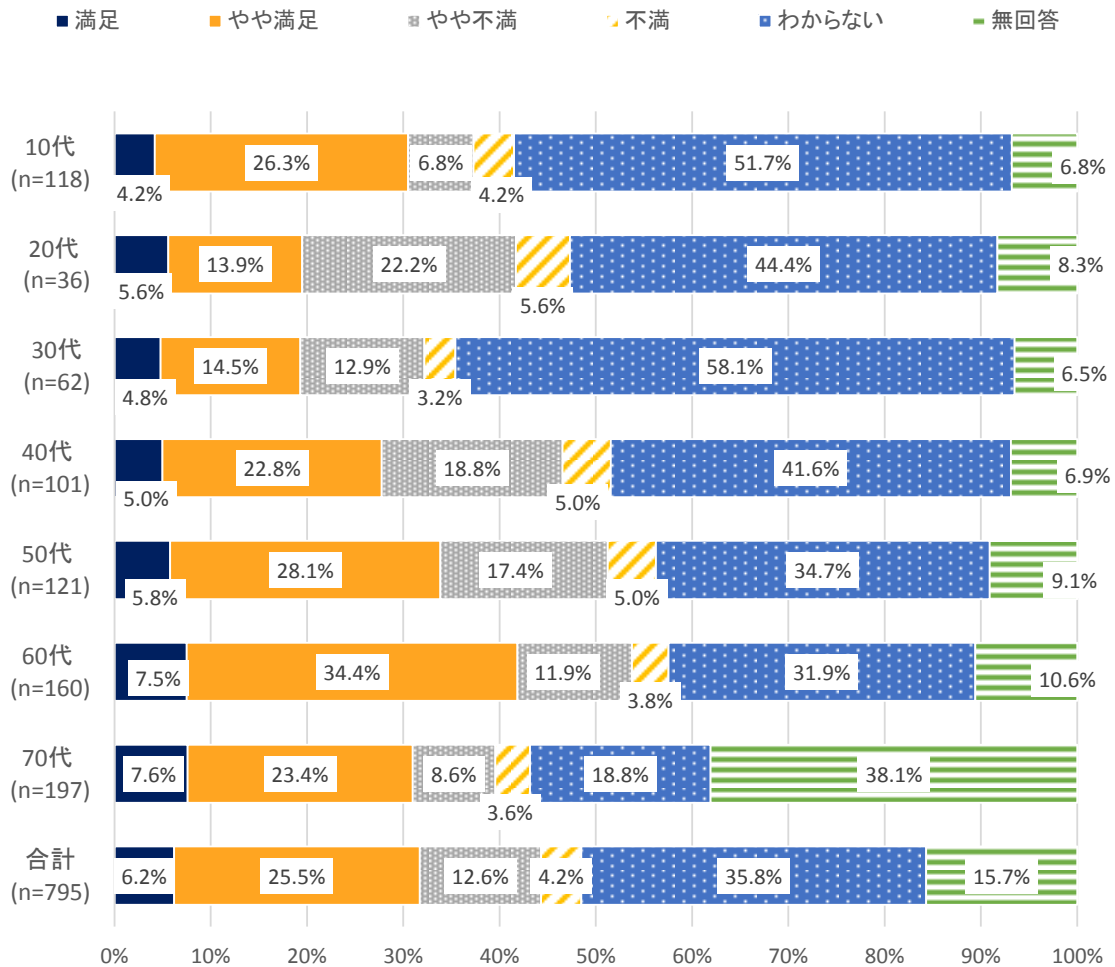
問 29 (2) 町の医療の充実の施策への満足度 (単数回答) 【年代別】



### (3) 高齢者福祉サービス

高齢者福祉サービスへの満足度は、「わからない」が10代から50代までは最も多くなっています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」は、60代が約4割、70代が約3割と、多くなっています。一方で、「やや不満」と「不満」を合わせると20代は約3割で、「不満」の方が多くなっています。

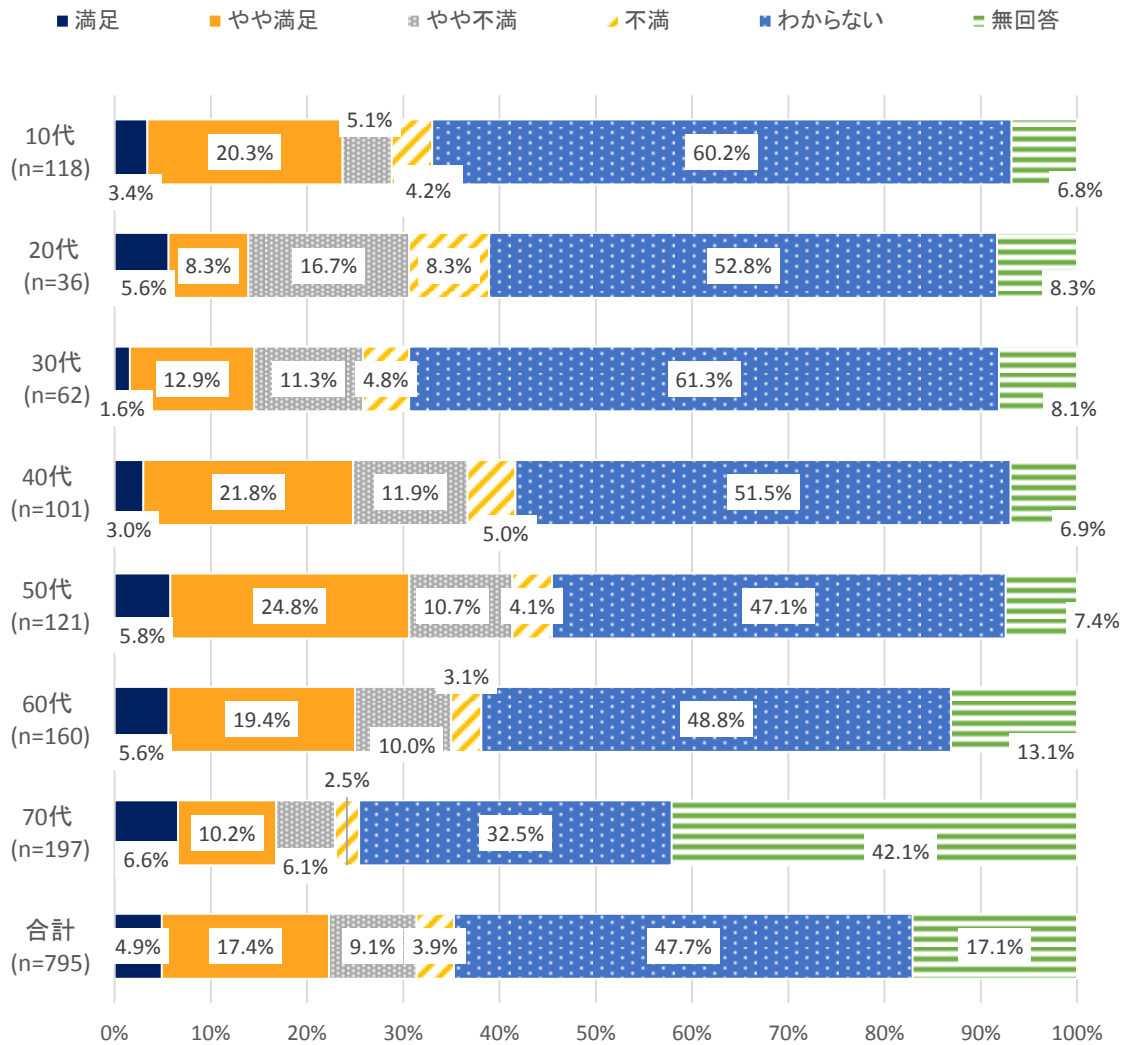
問 29 (3) 町の高齢者福祉サービスの施策への満足度 (単数回答) 【年代別】



#### (4) 障害者福祉サービス

障害者福祉サービスへの満足度は、「わからない」が10代から60代までは最も多く、半数近く又は半数を超えています。70代も「わからない」が約3割を占めています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」は、10代及び40代から60代で2割を超えています。

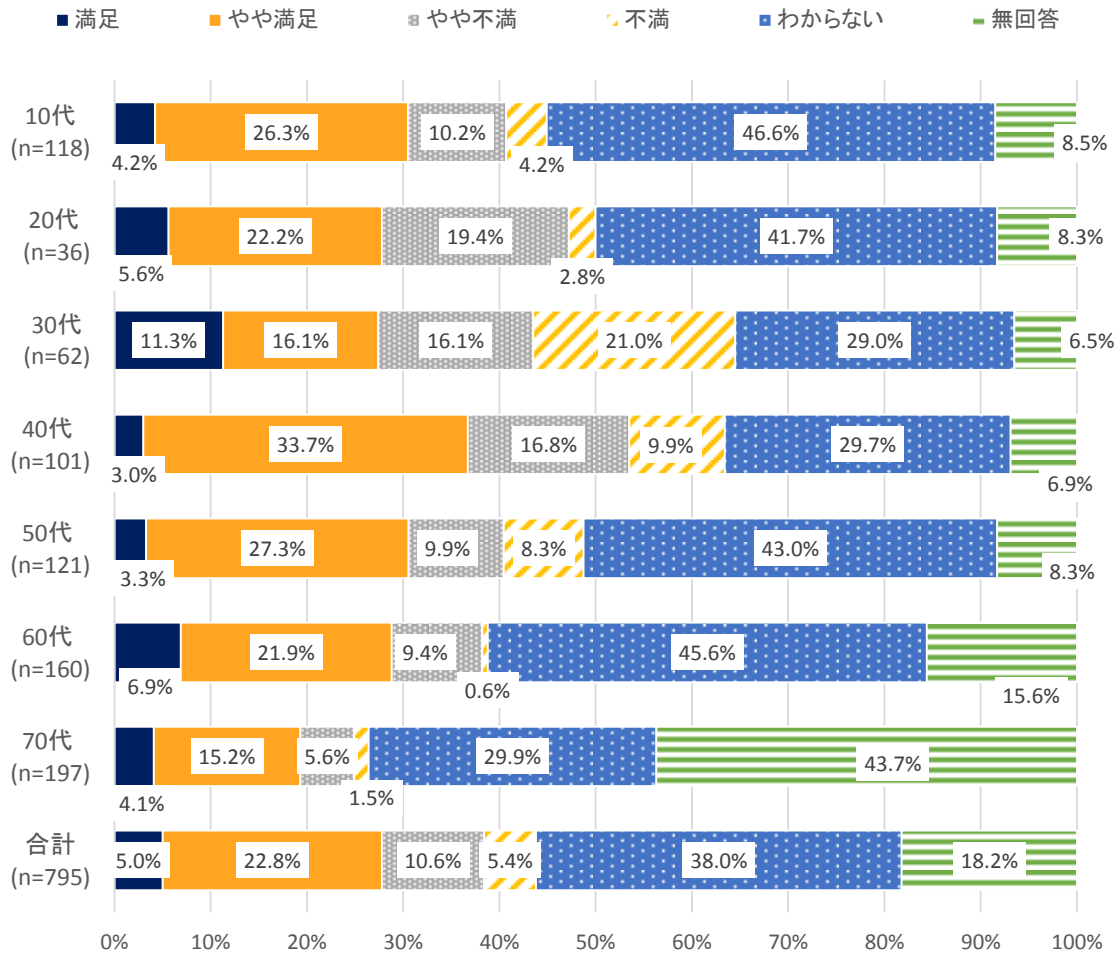
問 29 (4) 町の障害者福祉サービスの施策への満足度 (単数回答) 【年代別】



## (5) 子育て支援

子育て支援への満足度は、「わからない」が10代、20代、50代、60代で4割を超えています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が10代から60代までは約3割ですが、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」と比べると、30代は「不満」が約4割と、「満足」を上回っています。

問 29 (5) 町の子育て支援の施策への満足度 (単数回答) 【年代別】

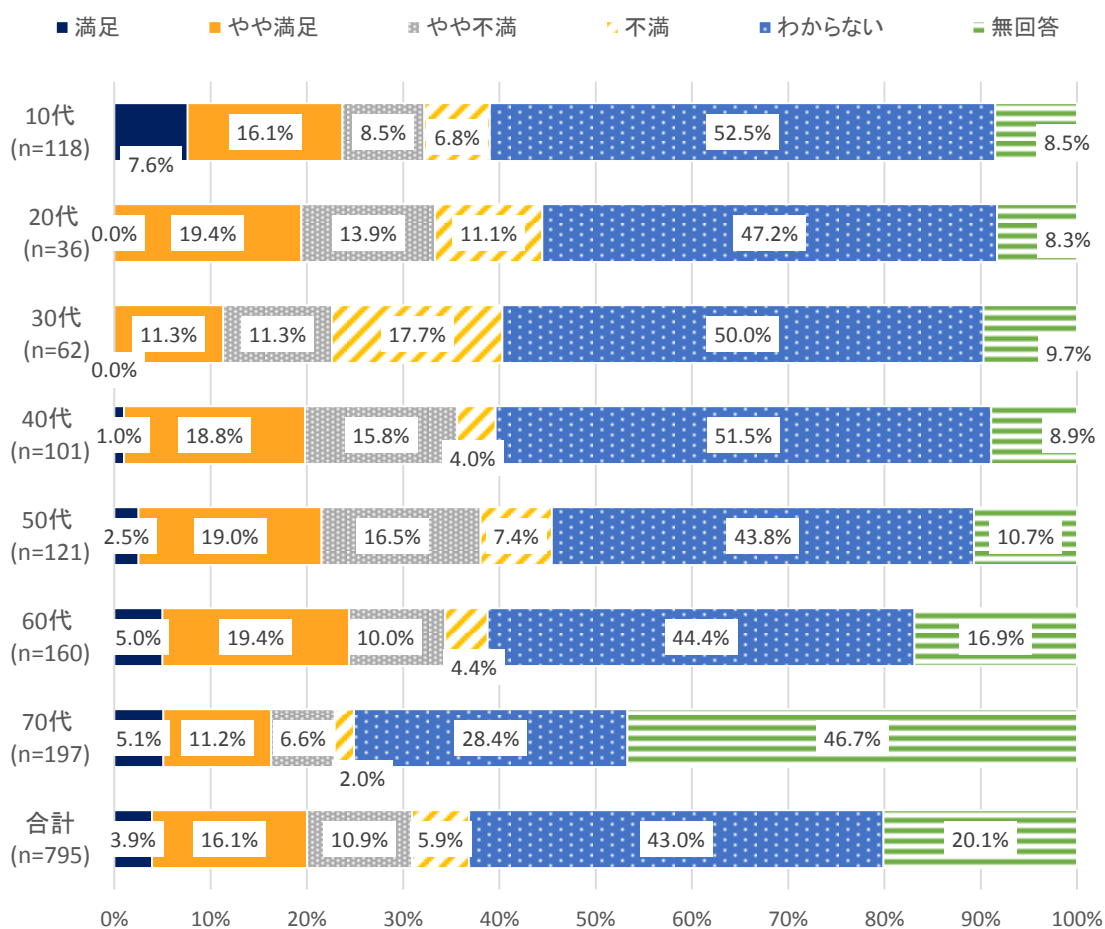


■生活環境

(6) 定住促進

定住促進の満足度は、「わからない」が10代から60代で半数近くなっています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が、30代を除く他の年代は約2割となっています。30代は、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」が約3割となっており、「不満」の方が多くなっています。また、40代は「満足」と「不満」がそれぞれ19.8%と同率となっています。

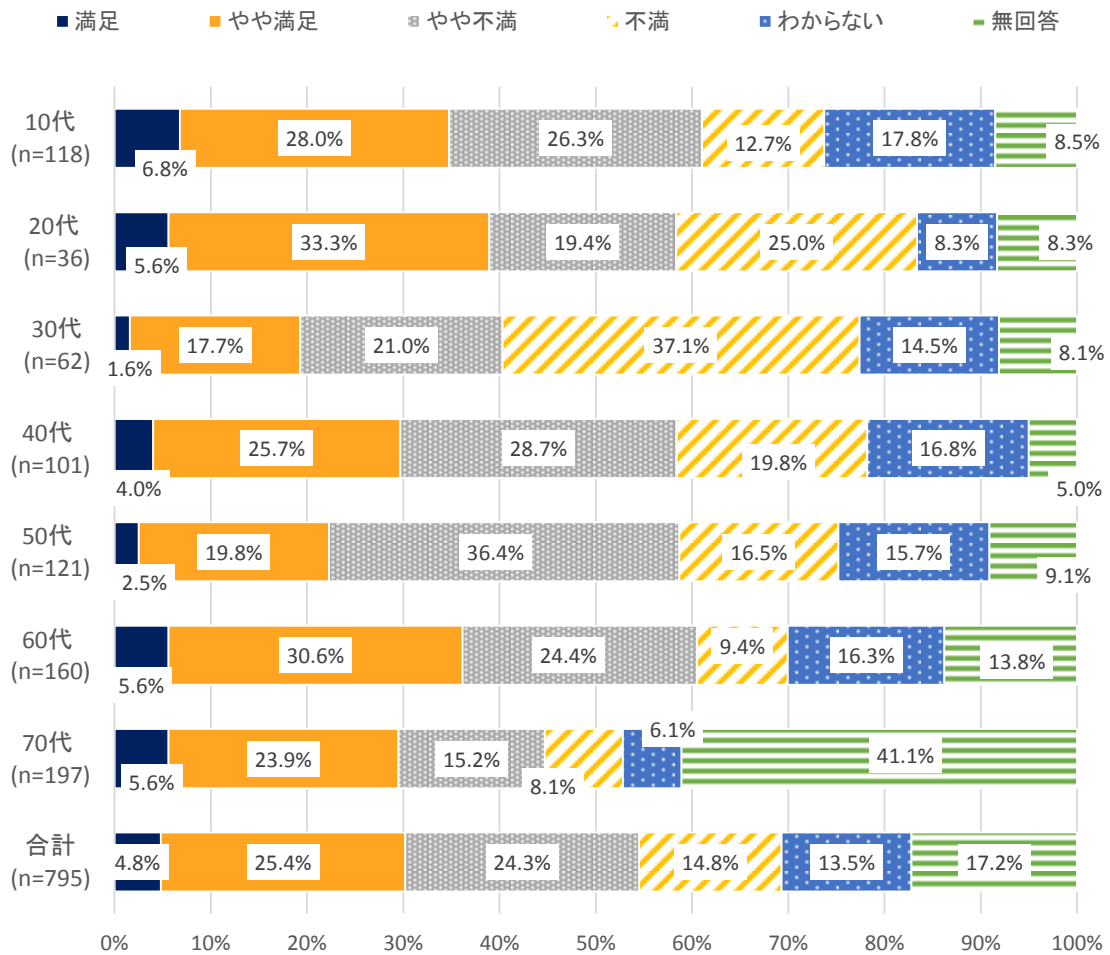
問 29 (6) 町の定住促進の施策への満足度 (単数回答) 【年代別】



(7) 公園・道路整備

公園・道路整備の満足度は、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」が、10代から50代で多くなっており、特に30代は58.1%と最も多くなっています。

問 29 (7) 町の公園・道路整備の施策への満足度 (単数回答) 【年代別】

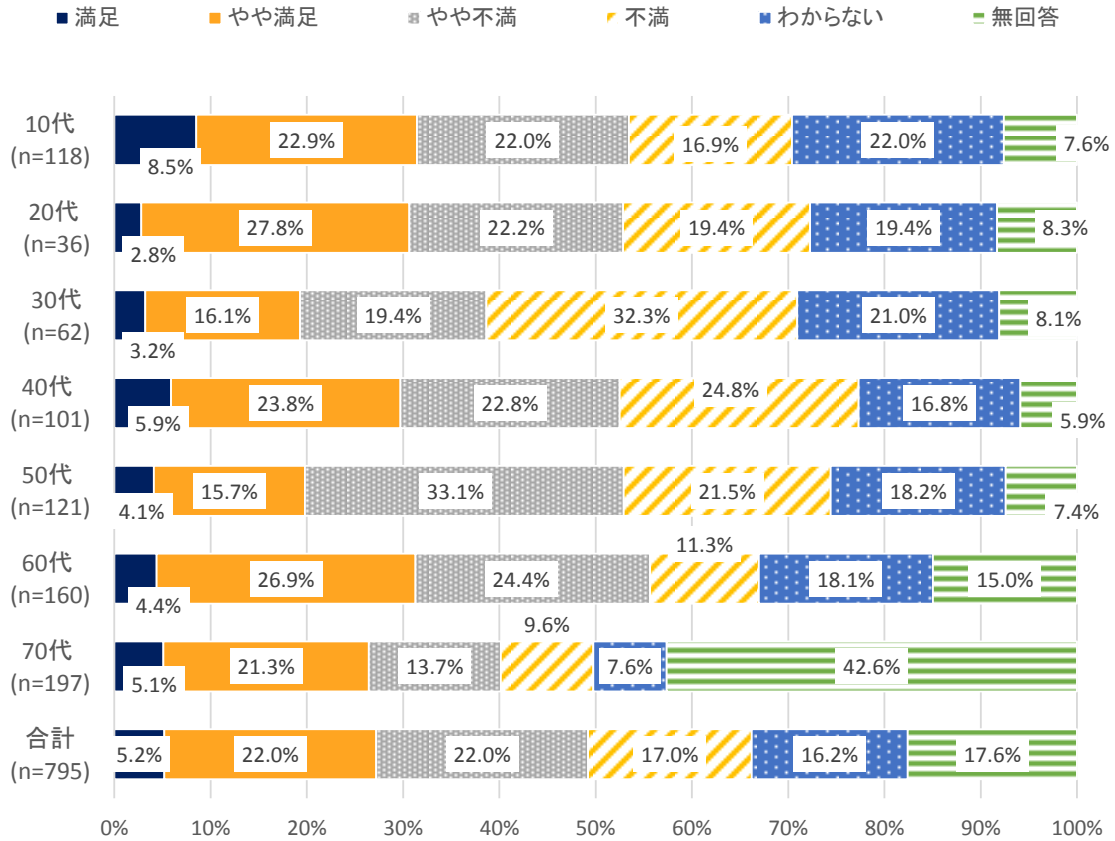




## (8) 公共交通網の整備

公共交通網の整備への満足度は、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」が、10代から60代で多くなっており、特に30代と50代では半数を超えています。

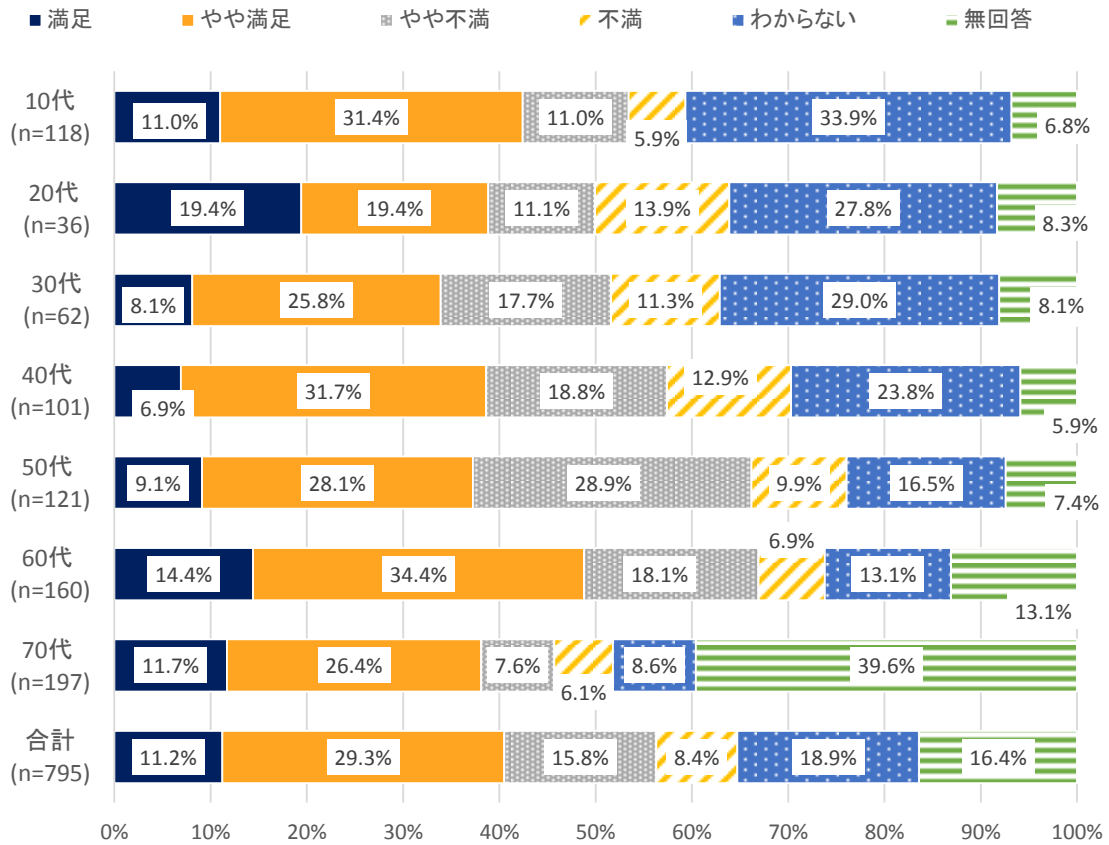
問 29 (8) 町の公共交通網の整備の施策への満足度 (単数回答) 【年代別】



(9) 上・下水道の整備

上・下水道の整備への満足度は、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が48.8%となった60代が最も多く、また一方で「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」は50代(38.8%)が最も多くなっています。

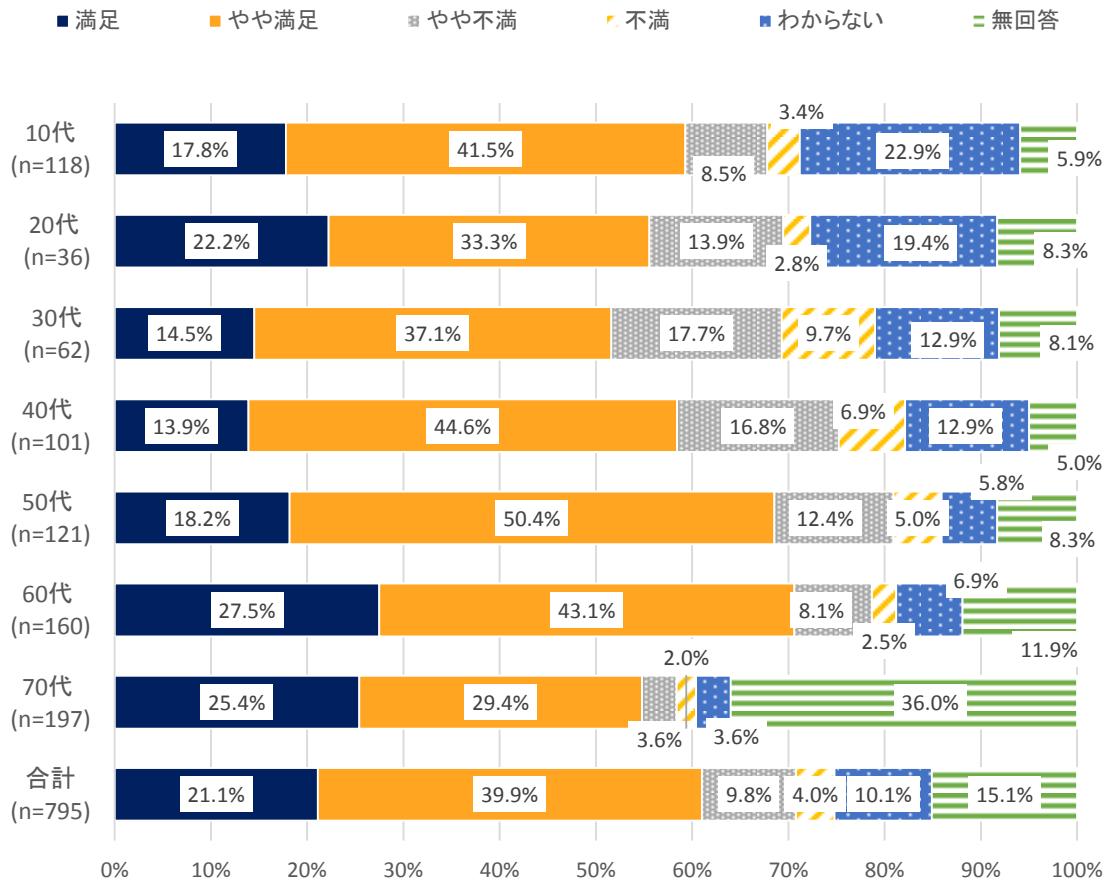
問 29 (9) 町の上・下水道の整備の施策への満足度(単数回答)【年代別】



(10) ごみ収集・処理

ごみ収集・処理への満足度は、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が全年代で半数を超えています。

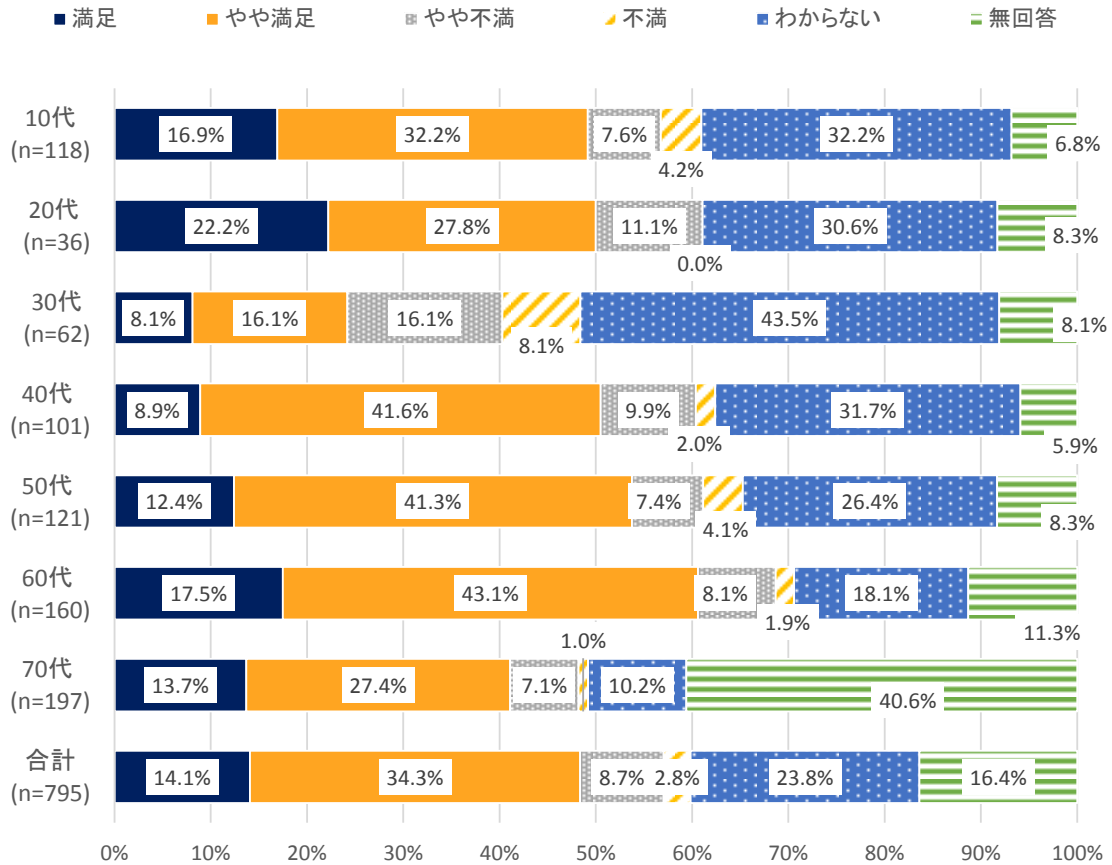
問 29 (10) 町のごみ収集・処理への満足度 (単数回答) 【年代別】



(11) 消防・防災政策

消防・防災政策の満足度は、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が60.6%となった60代が最も多いです。30代では、「満足」と「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」が24.2%と同率となっています。また、10代から50代までで、「わからない」が約3割を占めています。

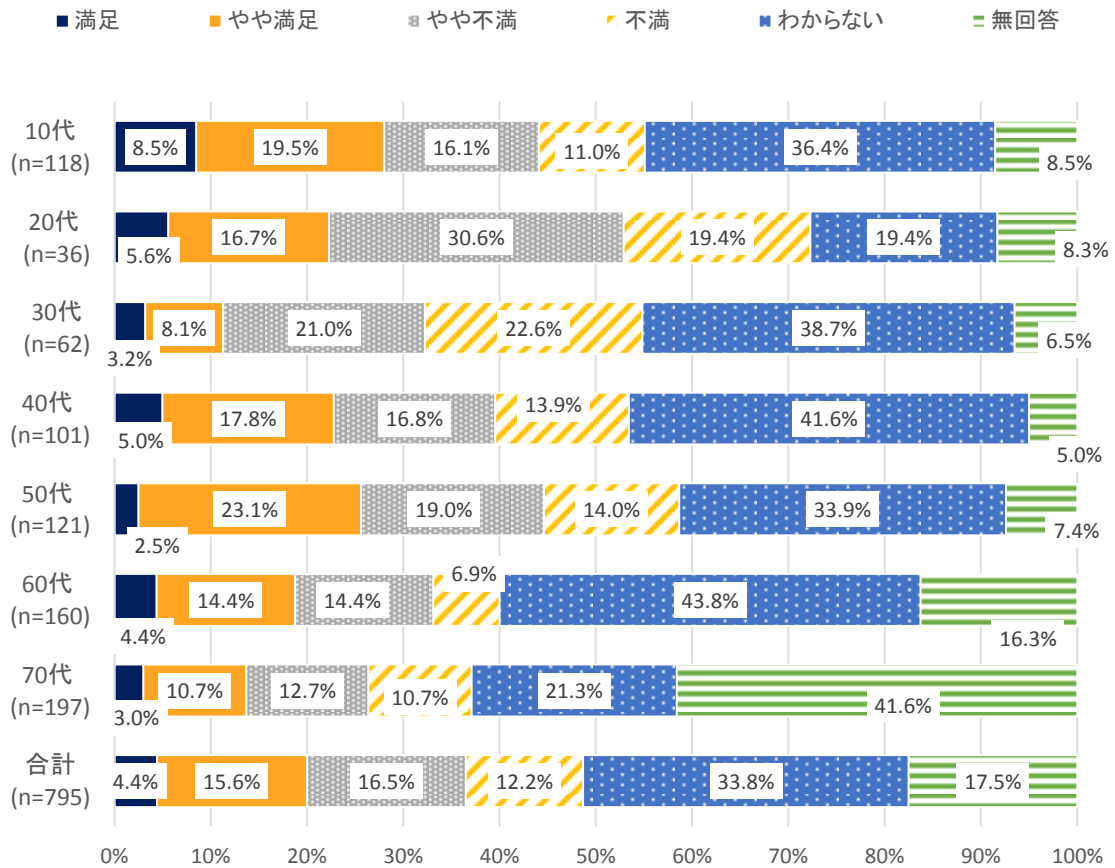
問 29 (11) 町の消防・防災政策の満足度 (単数回答) 【年代別】



(12) 買い物の際の便宜支援

買い物の際の便宜支援への満足度は、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が28.0%となった10代が最も多いです。一方で、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」が多かったのは20代で、半数となっています。また、10代、30代、40代、60代では、「わからない」が約4割を占めています。

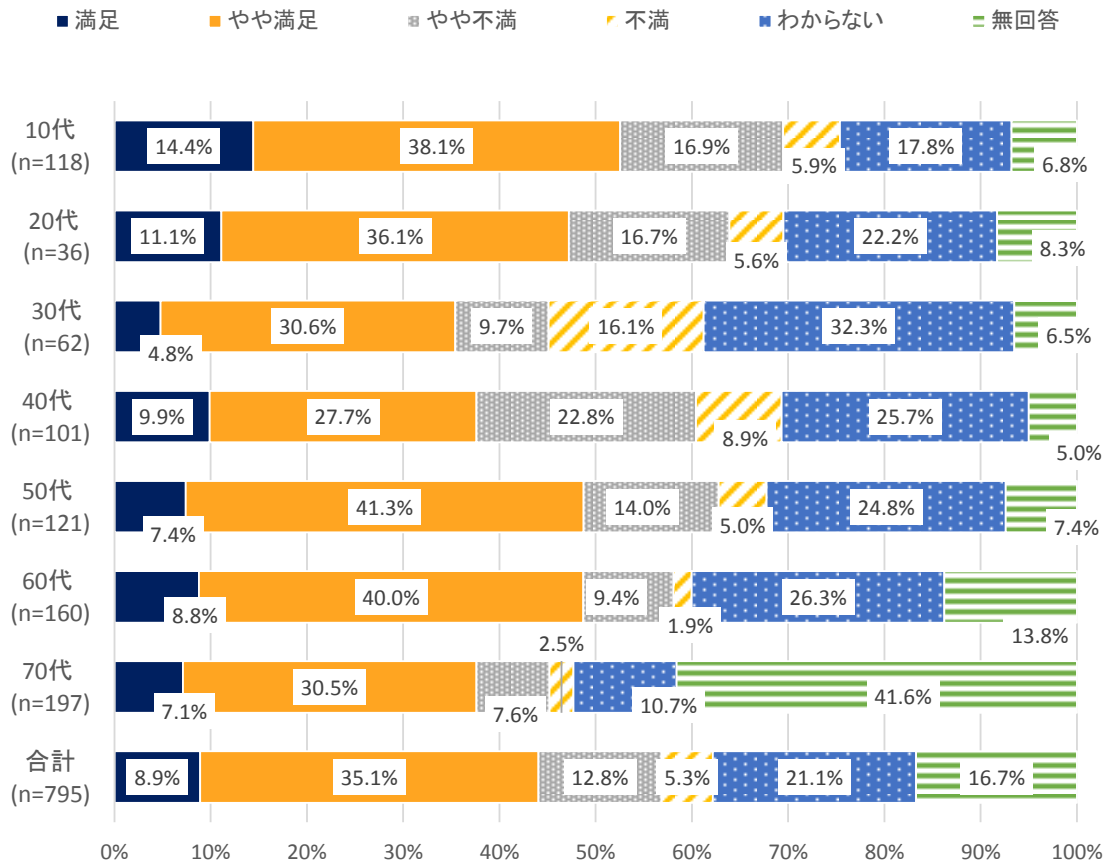
問 29 (12) 町の買い物の際の便宜支援の満足度 (単数回答) 【年代別】



(13) 交通安全

交通安全の満足度は、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が、10代、20代、50代60代では半数を占めており、30代、40代、70代では約4割と満足度は高くなっています。

問 29 (13) 町の交通安全の満足度（単数回答）【年代別】

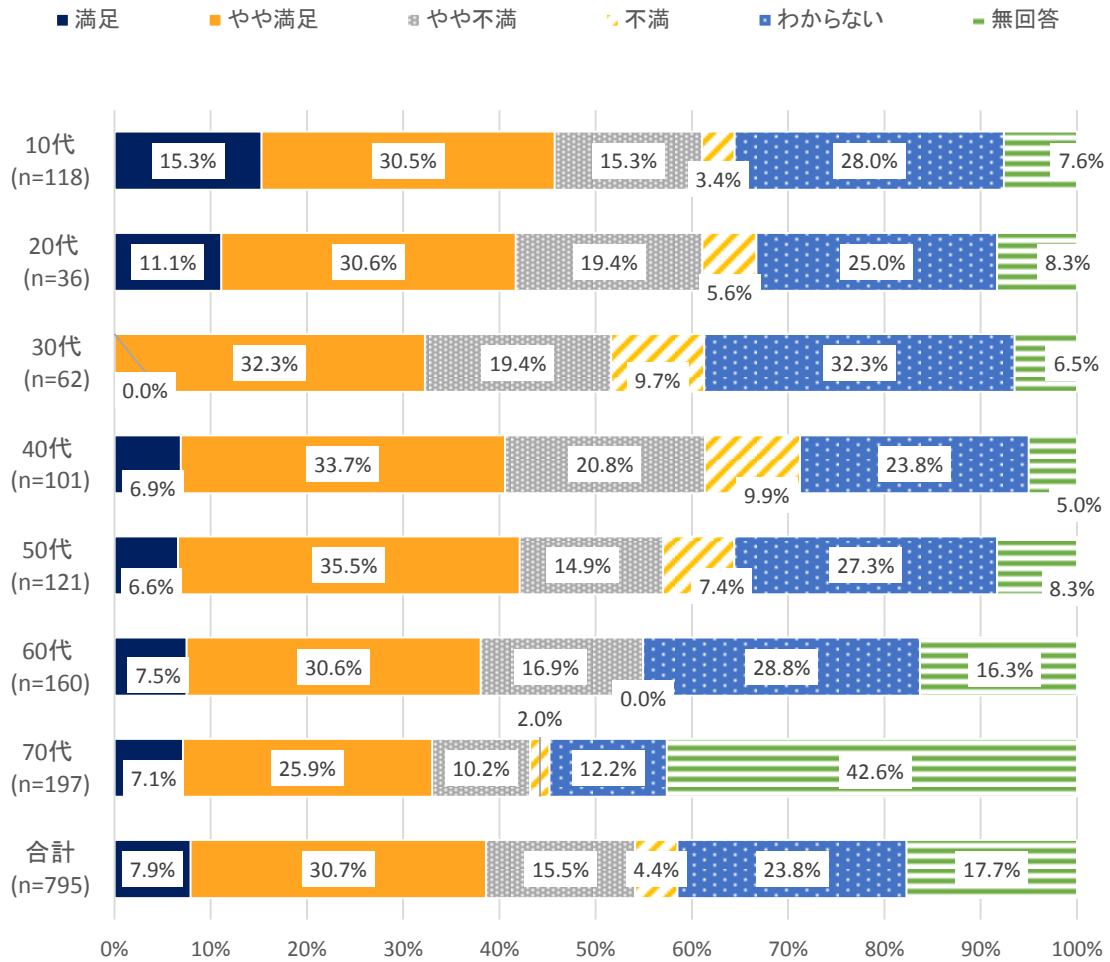


(14) 防犯・治安対策

防犯・治安対策への満足度は、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が全年代で最も多い回答となっています。

「わからない」は、10代から60代では約3割となっています。

問 29 (14) 町の防犯・治安対策への満足度（単数回答）【年代別】

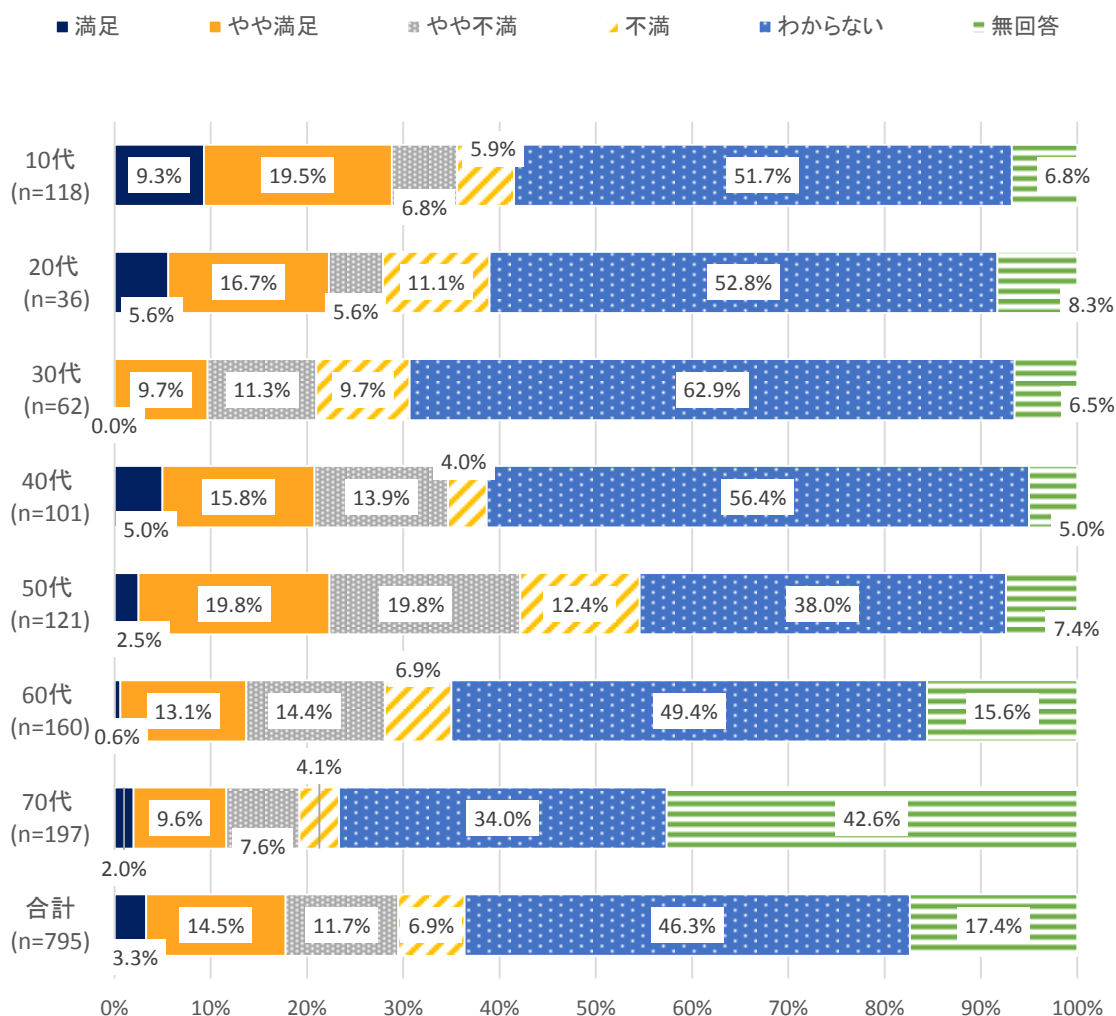


## ■産業振興

### (15) 農林業の振興

農林業の振興への満足度は、「わからない」が10代から40代で半数を超えており、60代で半数近くとなっており、50代で約4割、70代で約3割となっています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が、最も多いのは10代で28.8%となっています。一方で「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」は、50代が32.2%となっており、「不満」が「満足」を上回っています。

問 29 (15) 町の農林業の振興への満足度（単数回答）【年代別】

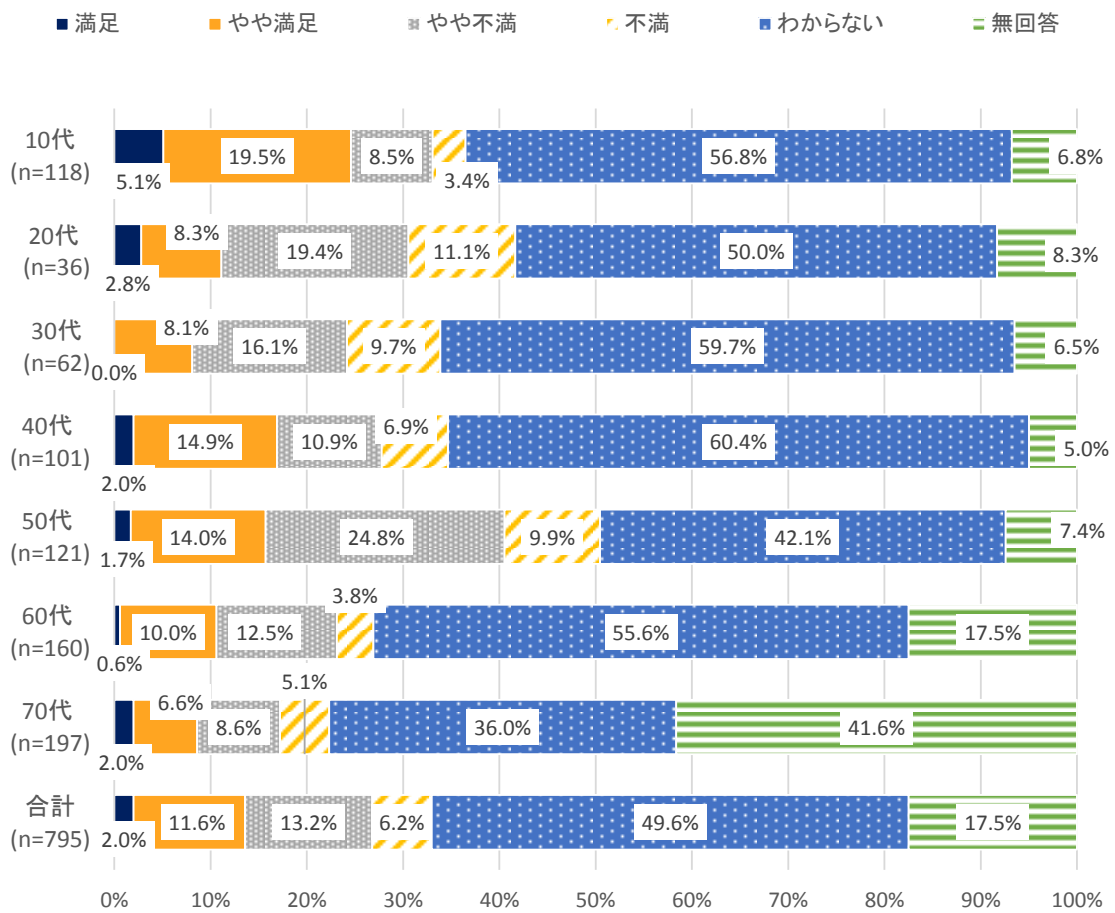




(16) 工業の振興

工業の振興への満足度は、「わからない」が10代から40代、60代で半数を超えており、50代と70代で約4割となっています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が、最も多いのは10代で24.6%となっています。一方で「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」は、50代が最も多く34.7%となっており、20代、30代と50代以上で「不満」が「満足」を上回っています。

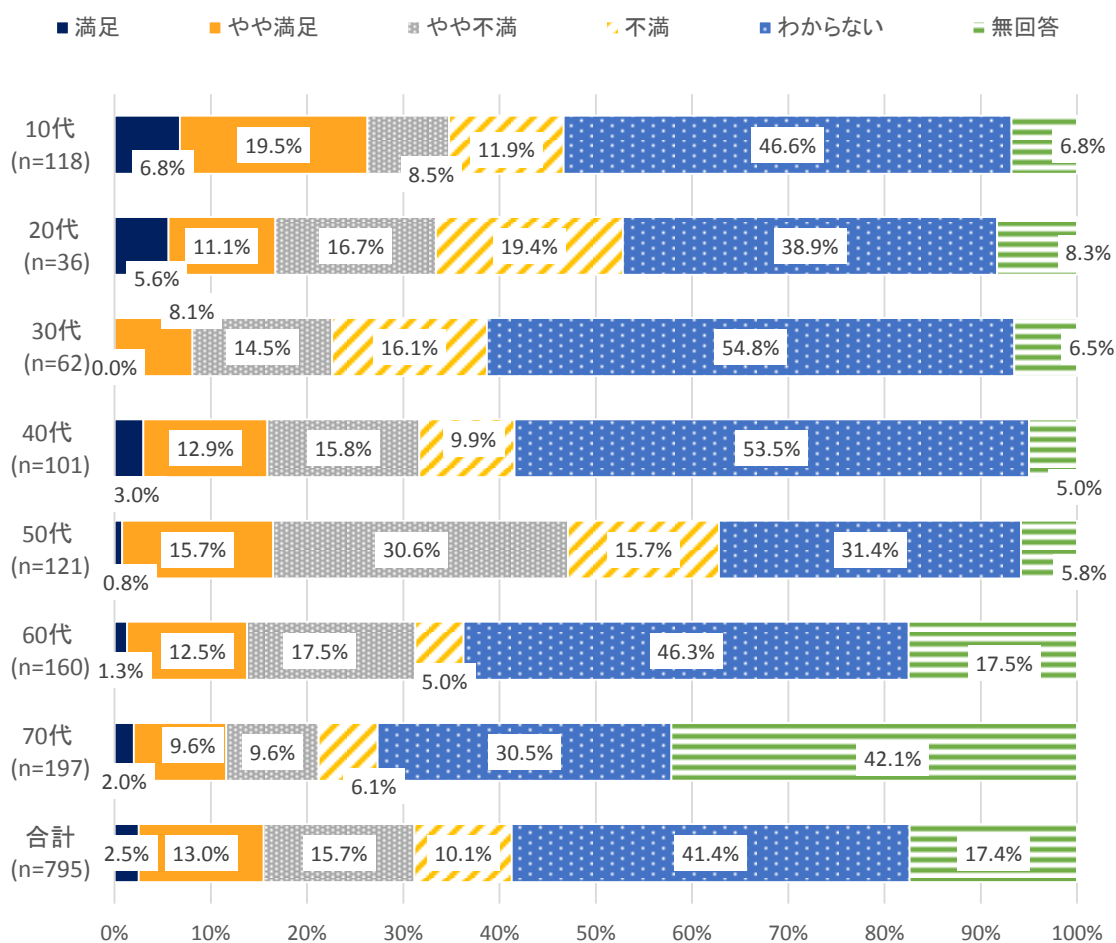
問 29 (16) 町の工業の振興への満足度 (単数回答) 【年代別】



## (17) 商業・サービス業の振興

商業・サービス業の振興への満足度は、「わからない」が10代、30代、40代、60代で4割を超えており、20代で約4割、50代と70代で約3割となっています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が、最も多いのは10代で26.3%です。一方で「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」は、最も多いのは50代で46.3%となっており、20代以上の世代で「不満」が「満足」を上回っています。

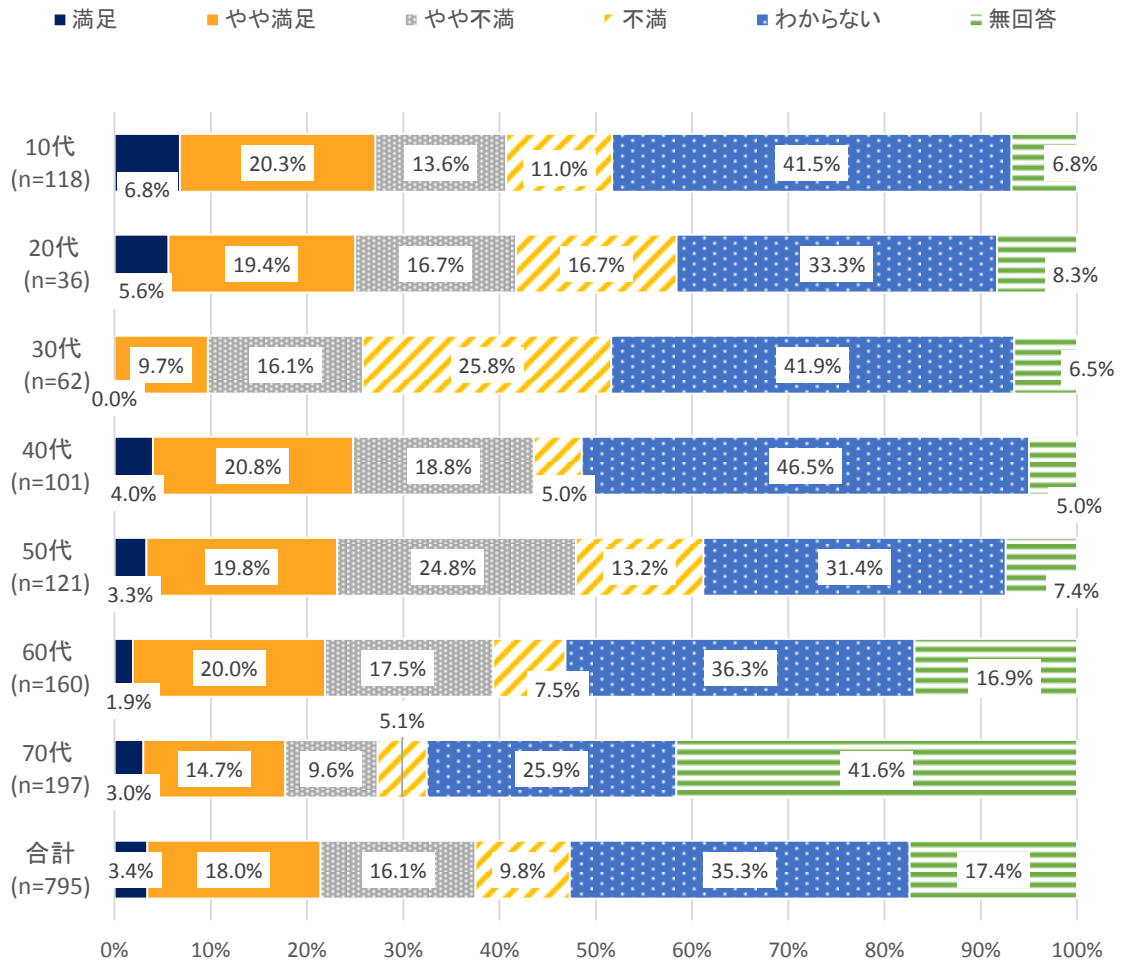
問 29 (17) 町の商業・サービス業の振興への満足度（単数回答）【年代別】



(18) 観光振興

観光振興への満足度は、「わからない」が10代から60代で3割を超えています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が、最も多いのは10代で27.1%です。一方で「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」は、30代が最も多く41.9%となっており、20代、30代、50代で「不満」が「満足」を上回っています。

問 29 (18) 町の観光振興への満足度 (単数回答) 【年代別】



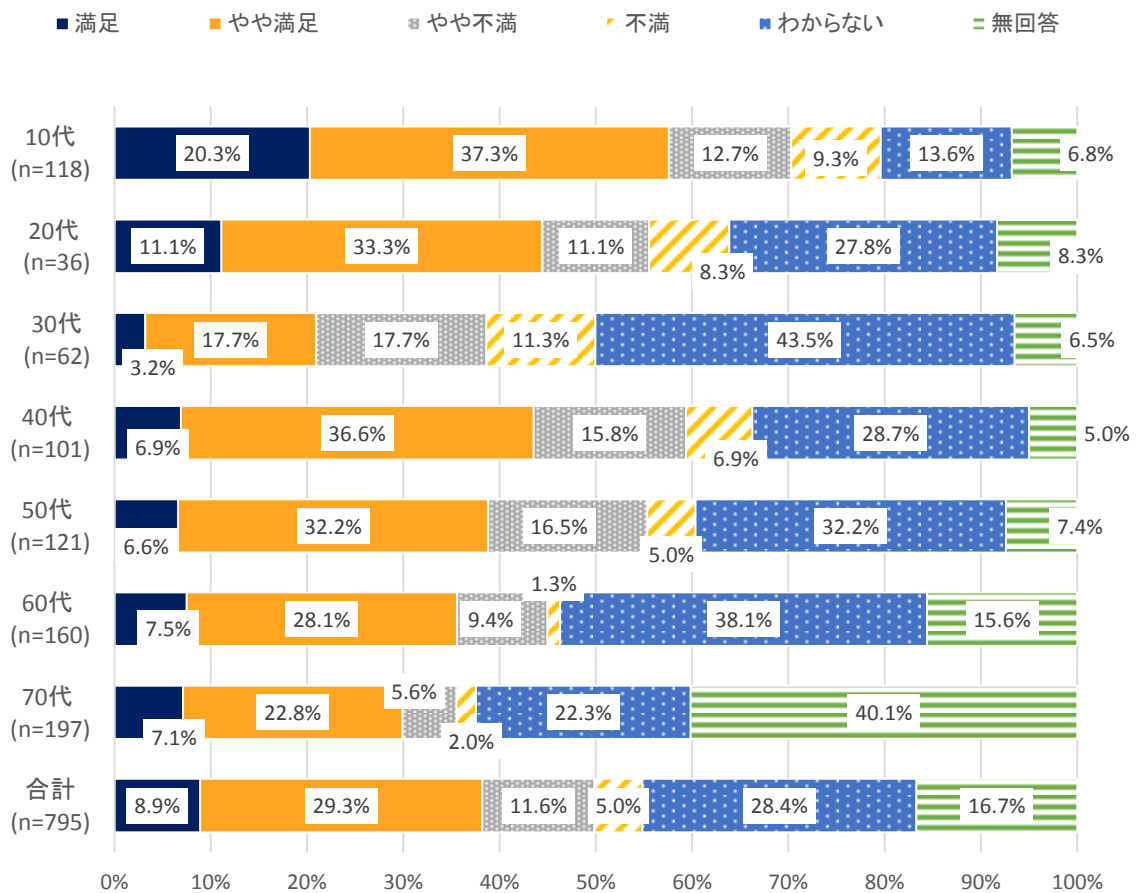
## ■教育・文化

### (19) 小・中学校教育

小・中学校教育への満足度は、「わからない」が30代と60代で約4割を占めています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が、特に多いのは10代で57.6%です。

一方で30代は、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」が29.0%、また「満足」は20.9%と、他の年代と比べて満足度は低くなっています。

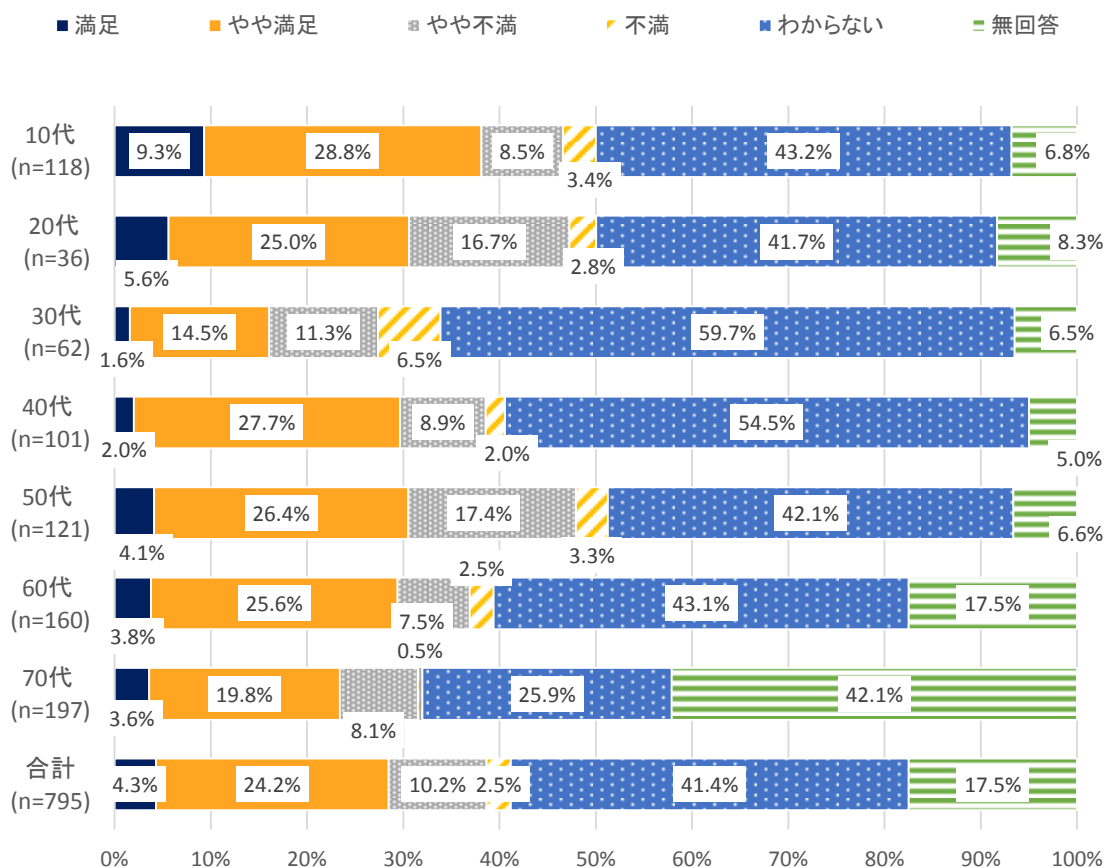
問 29 (19) 町の小・中学校教育への満足度（単数回答）【年代別】



## (20) 生涯学習

生涯学習への満足度は、「わからない」が30代では約6割、40代では半数を超えています。10代、20代、50代、60代では4割を超えています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が、最も多いのは10代で38.1%です。一方で「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」は、50代が20.7%で他の年代より「不満」の割合が多くなっています。30代は「満足」が16.1%と他の年代と比べ一番少なく、「不満」が17.8%で「満足」をわずかに上回っています。

問 29 (20) 町の生涯学習への満足度 (単数回答) 【年代別】

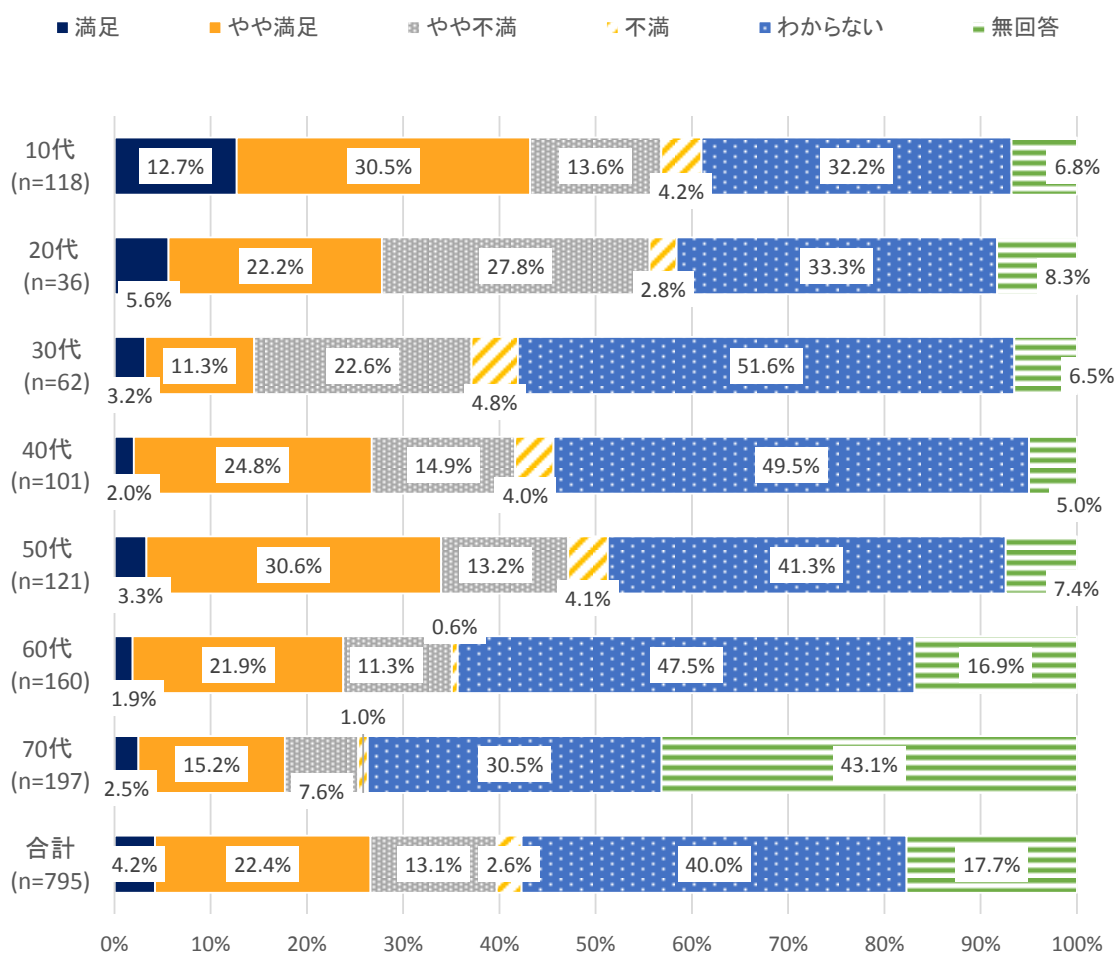


## (21) スポーツ振興

スポーツ振興への満足度は、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が、最も多いのは10代で43.2%です。一方で「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」は、20代が30.6%で「不満」の割合が最も多くなっています。30代は「満足」が14.5%と最も少なく、「不満」が27.4%と満足度が低い傾向がみられます。

また、「わからない」は、30代、40代、60代で約半数、50代で4割、10代、20代、70代で3割、となっています。

問 29 (21) 町のスポーツ振興への満足度（単数回答）【年代別】

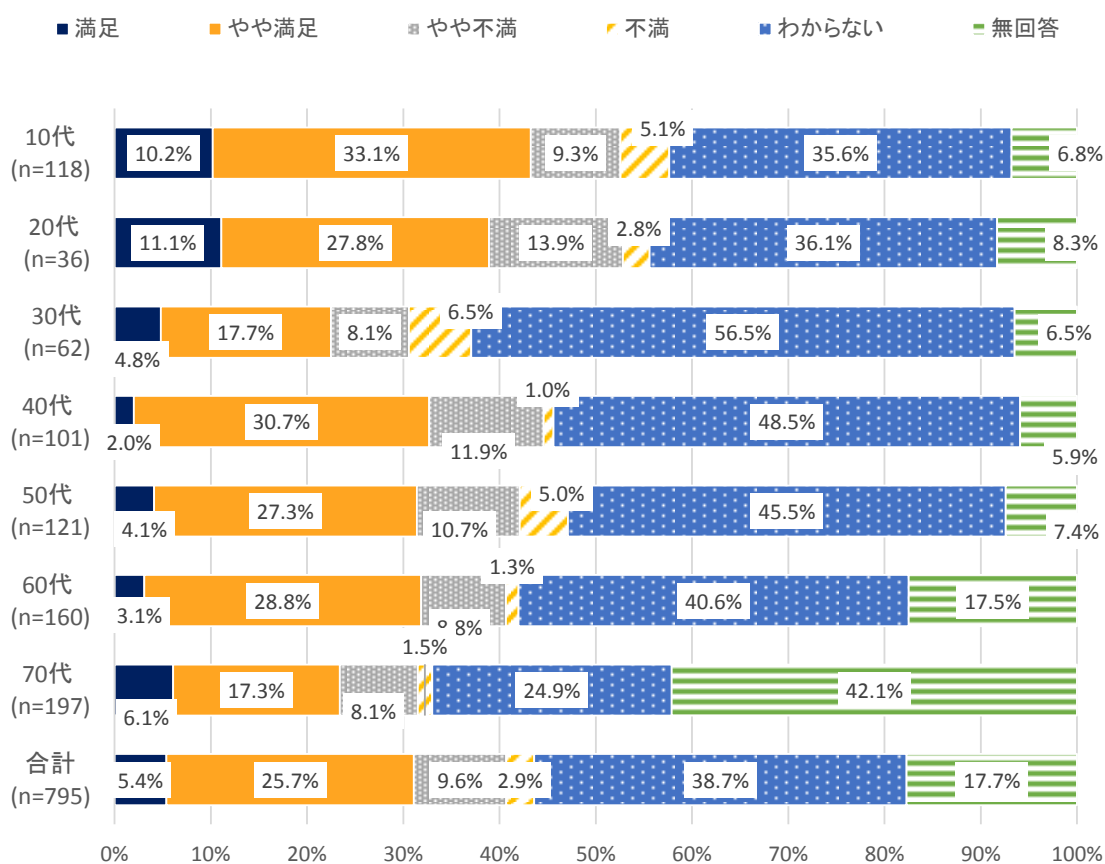


## (22) 歴史・文化の保全・活用

歴史・文化の保全・活用への満足度は、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が、最も多いのは10代の43.3%、次いで20代が38.9%となっています。全体的にみて、「満足」が多い中、30代は22.5%となっており他の年代と比べ「満足」の割合が最も少なくなっています。

また、「わからない」は、30代から50代までで約半数、10代、20代、60代で約4割、70代で約3割となっています。

問 29 (22) 町の歴史・文化の保全・活用への満足度（単数回答）【年代別】

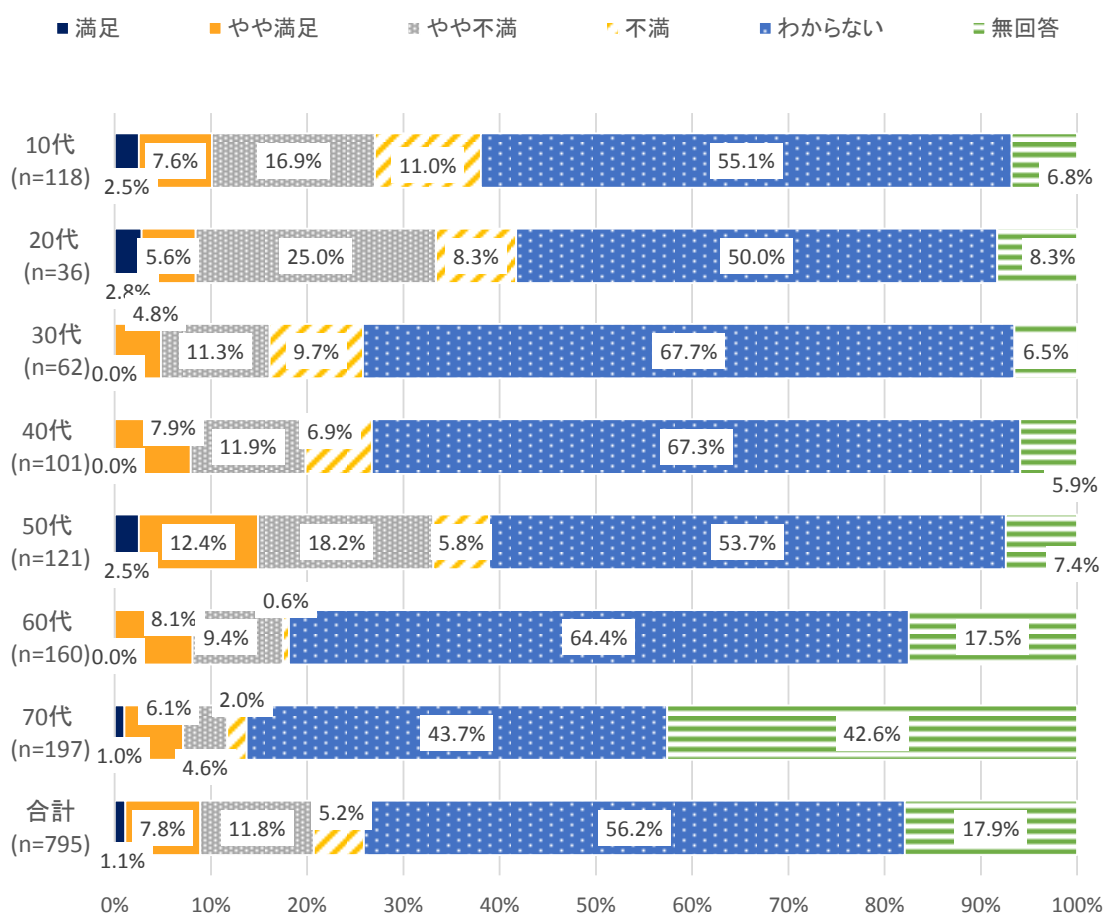


## ■行財政

### (23) 国際交流

国際交流への満足度は、「わからない」が、全年代で半数近く又は半数を超えています。全体的に、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」の方が、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」よりも多くなっており、その中でも20代の「不満」が33.3%と最も多いです。「満足」の回答だけをみた場合、50代が14.9%と最も多いですが、「不満」は24.0%と、「不満」が「満足」を上回っています。

問 29 (23) 町の国際交流への満足度（単数回答）【年代別】

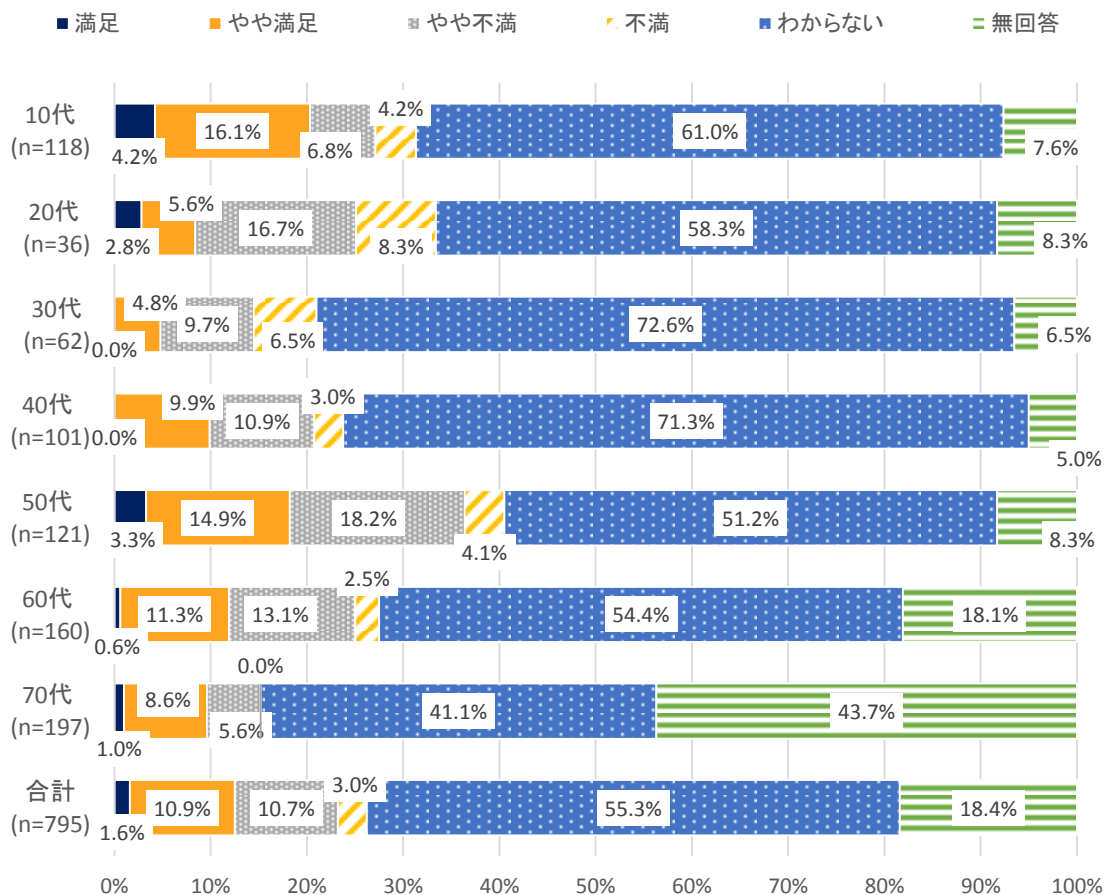




(24) 男女共同参画

男女共同参画への満足度は、「わからない」が30代、40代で7割を超え、10代、20代では約6割、また50代、60代で約5割、70代で4割と多くなっています。「満足」、「やや満足」を合わせた「満足」が多いのは、10代と50代で約2割、一方で、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」の方が多いいのは、20代と50代で2割を超えています。

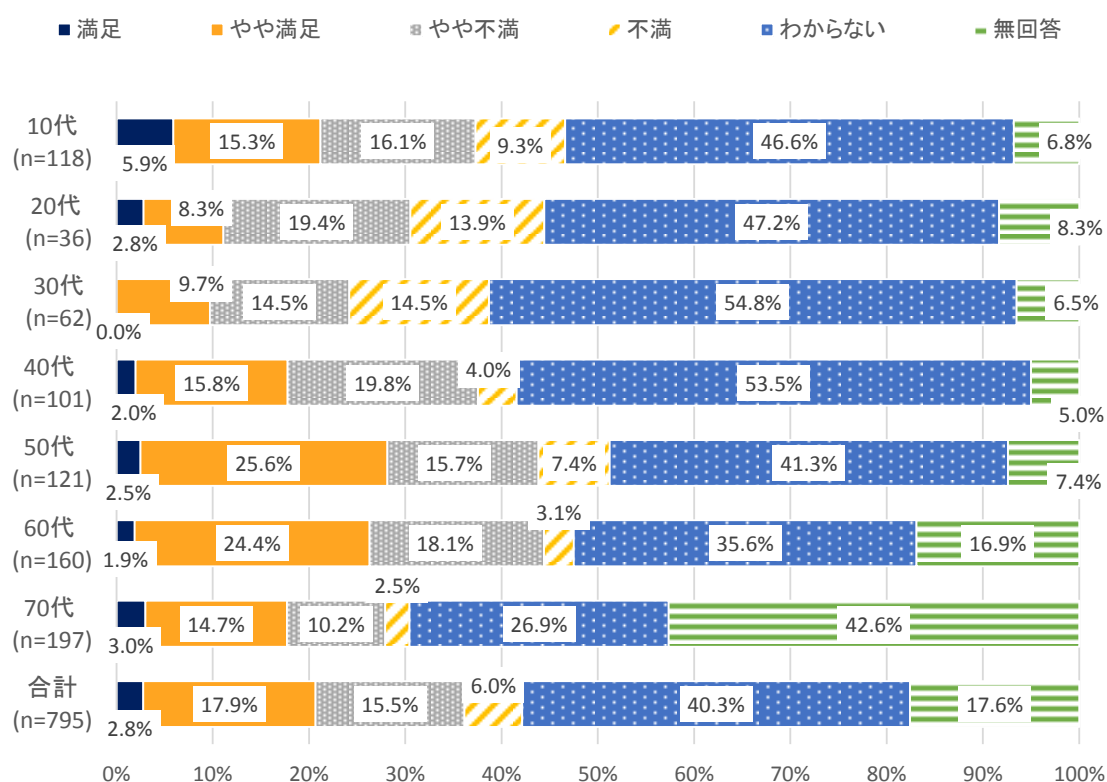
問 29 (24) 町の男女共同参画への満足度 (単数回答) 【年代別】



## (25) 地域の情報化

地域の情報化への満足度は、「わからない」が10代から40代まで半数近く又は半数を超えており、また50代、60代で約4割、70代で約3割と多くなっています。「満足」、「やや満足」を合わせた「満足」が多いのは、50代と60代（約3割）、10代と70代（約2割）となっています。一方で、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」の方が多いのは、10代から30代（約3割）、40代から60代（約2割）となっています。

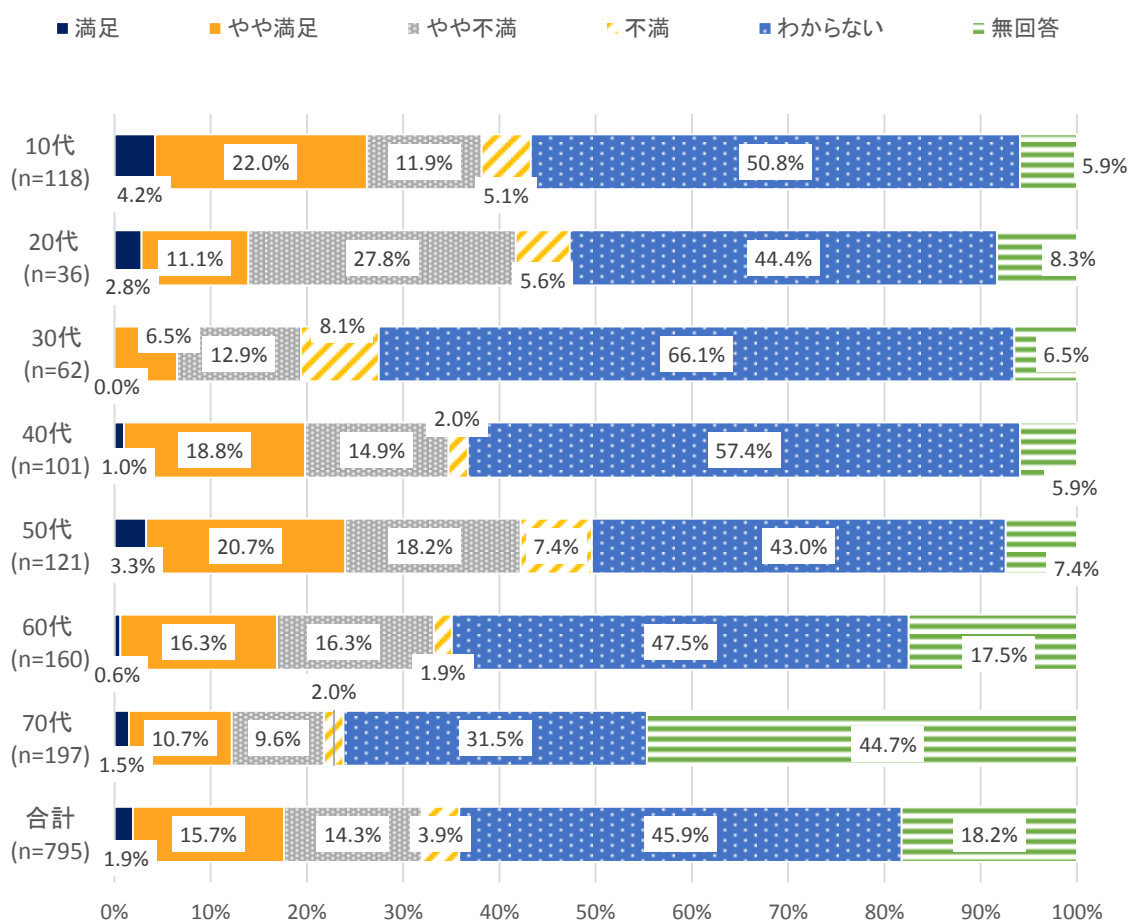
問 29 (25) 町の地域の情報化への満足度（単数回答）【年代別】



(26) コミュニティ作り

コミュニティ作りへの満足度は、「わからない」が30代では6割を超え、10代、40代、60代で半数近く又は半数を超えており、また20代、50代で4割、70代で3割と多くなっています。「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」が、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」を上回っているのは、20代(33.4%)、30代(21.0%)、50代(25.6%)、60代(18.2%)となっています。

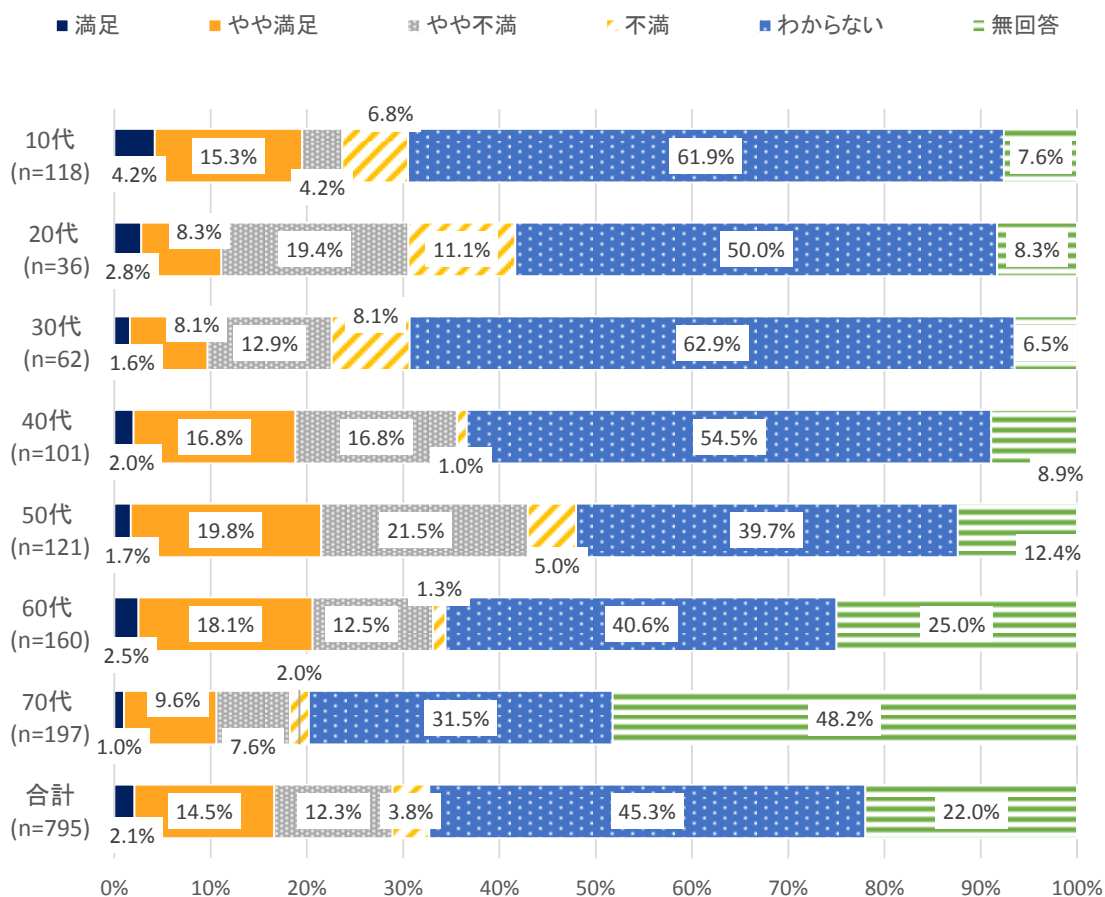
問 29 (26) 町のコミュニティ作りへの満足度 (単数回答) 【年代別】



## (27) 行財政運営

行財政運営への満足度は、「わからない」が10代から40代で半数を超えており、また50代、60代でも4割、70代で3割と多くなっています。「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」を、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」が上回っているのは、20代(30.5%)、30代(21.0%)、50代(26.5%)となっています。

問 29 (27) 町の行財政運営への満足度（単数回答）【年代別】



---

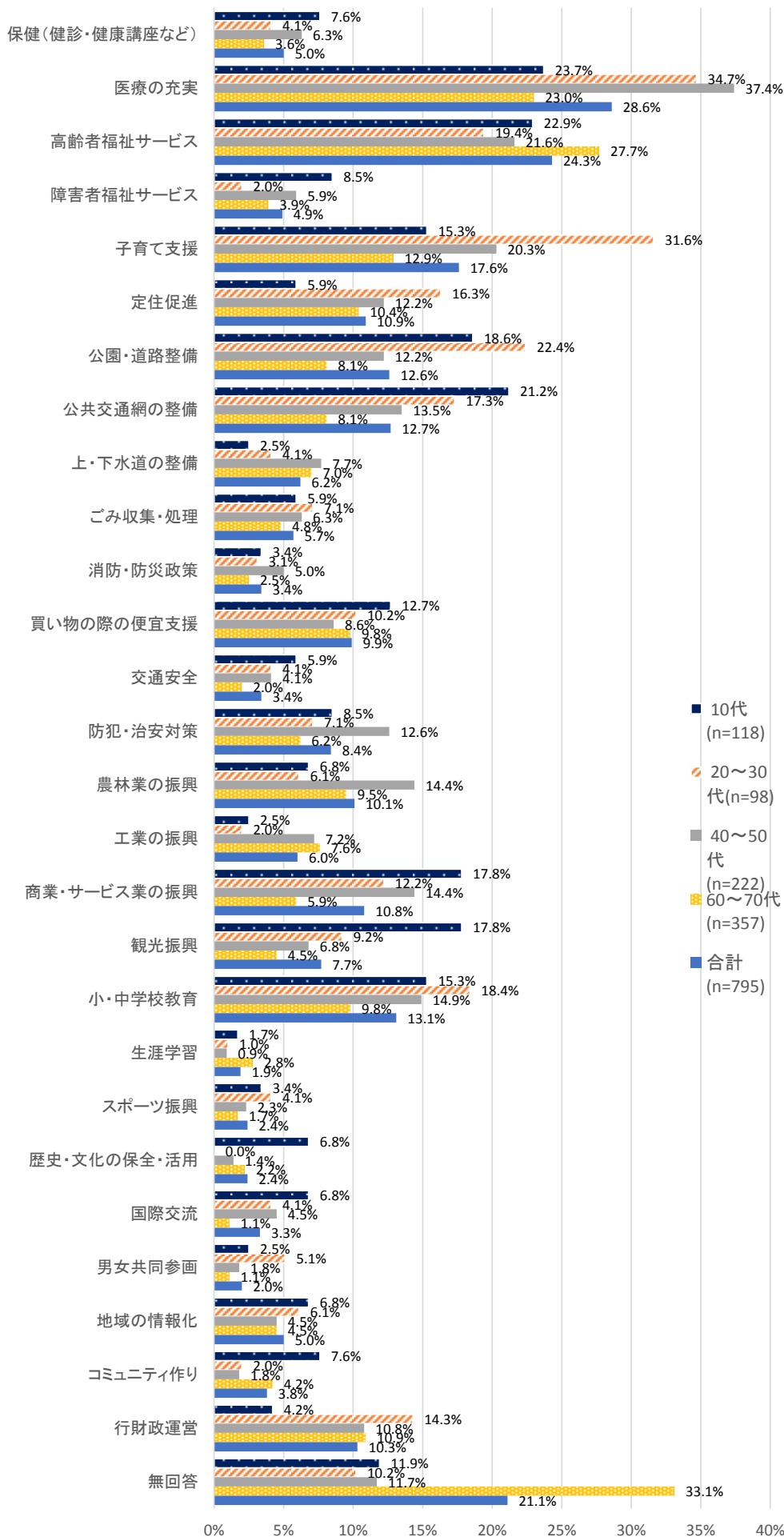
問30 問29の(1)～(27)のうち、今後、東庄町が優先的に改善に取りかかるべきと思う施策は、どれですか。(1)～(27)の中から3つ施策を選び、下記の枠内に施策番号をご記入ください。

---

東庄町が優先的に改善に取りかかるべきと思う施策を聞いたところ、「医療の充実」をと回答した人が最も多く、特に20～30代(34.7%)、40～50代(37.4%)などで高い割合となっています。

このほか、20～30代は子育て支援(31.6%)については、他の年代を引き離して、多くなっています。

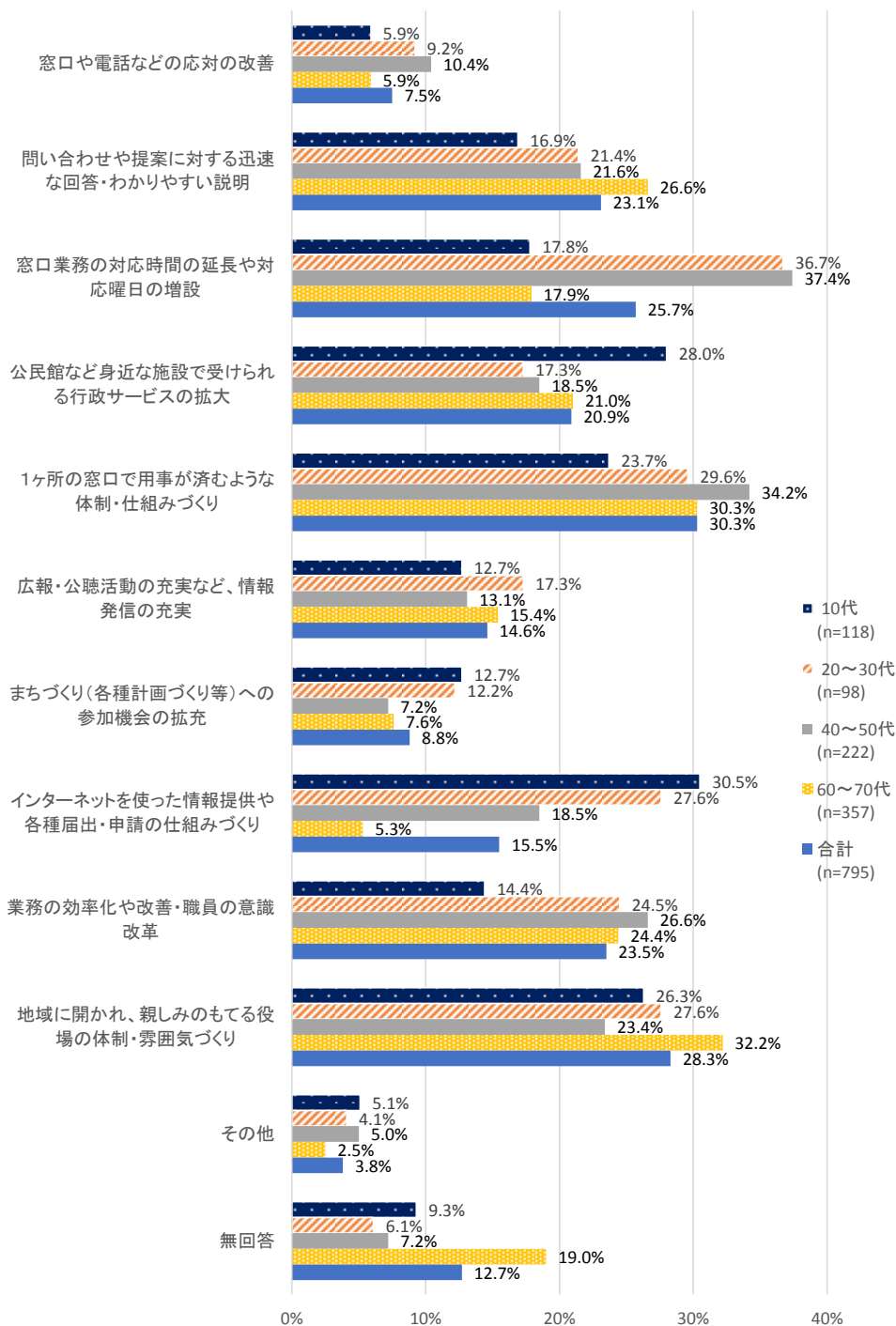
問 30 町が優先的に改善すべき施策（複数回答）【年代別】



問31 あなたは、東庄町の行政運営に対して、特にどのようなことを要望しますか。（あてはまるもの3つまで○）

東庄町の行政運営に対する要望を聞いたところ「窓口業務の対応時間の延長や対応曜日の増設」は、20～30代（36.7%）、40～50代（37.4%）で最も多くなっています。「インターネットを使った情報提供や各種届出・申請の仕組みづくり」は10代（30.5%）、「地域に開かれ、親しみのもてる役場の体制・雰囲気づくり」は60～70代（32.2%）が最も多いです。「1ヶ所の窓口で用事が済むような体制・仕組みづくり」は、20～30代から60～70代まで約3割を占めています。

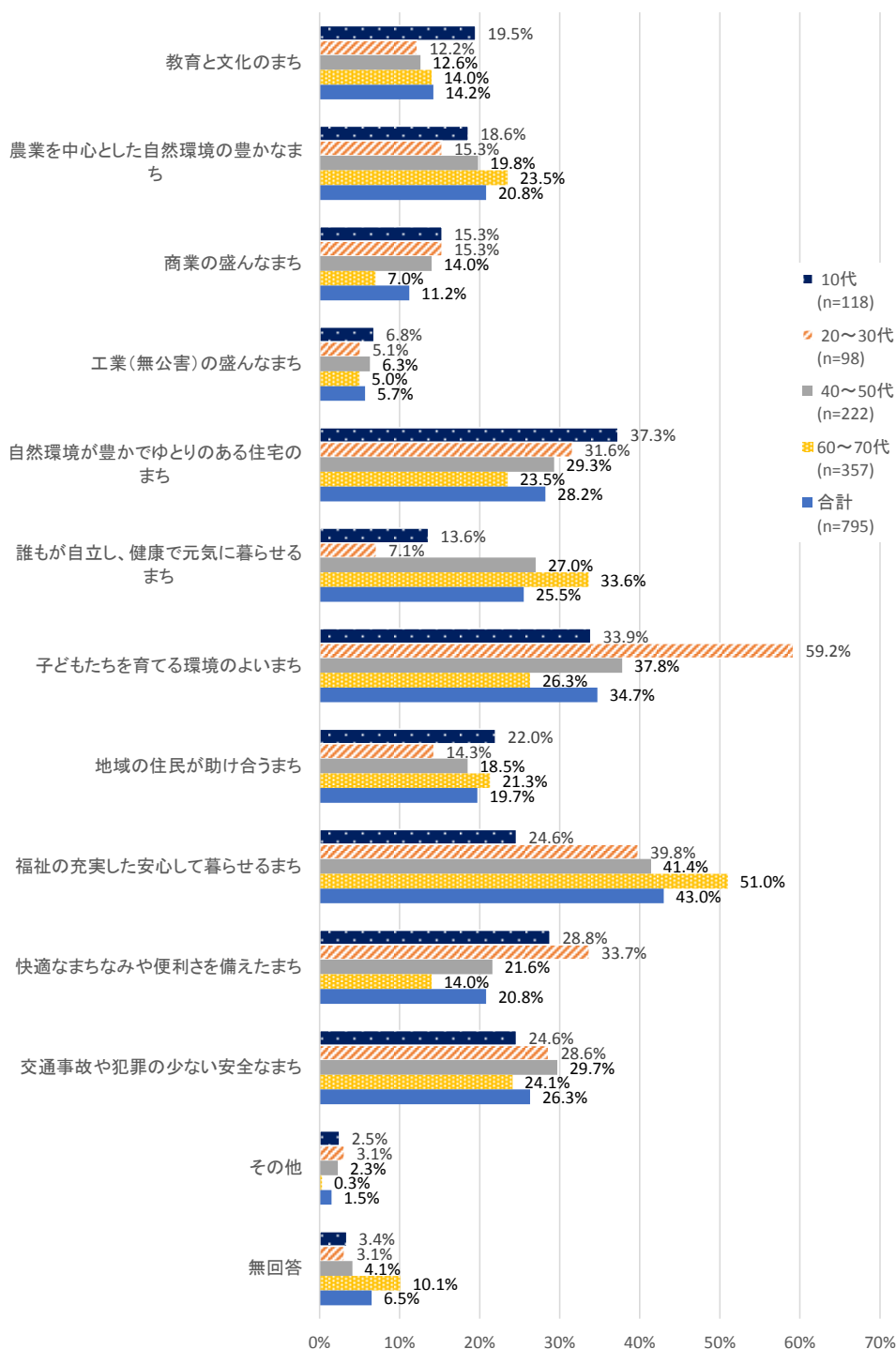
問31 町の行政運営に対する要望（複数回答）【年代別】



問32 あなたは、東庄町がどのようにまちを発展したらよいと思いますか。（あてはまるもの3つまで○）

東庄町をどのように発展したらよいかと聞いたところ「自然環境が豊かでゆとりのある住宅のまち」は10代（37.3%）、「子どもたちを育てる環境のよいまち」は20～30代（59.2%）、「福祉の充実した安心して暮らせるまち」は40～50代（41.4%）、60～70代（51.0%）が最も多いです。「交通事故や犯罪の少ない安全なまち」は、全年代で約3割近くが回答しています。

問 32 町の発展に対する要望（複数回答）【年代別】

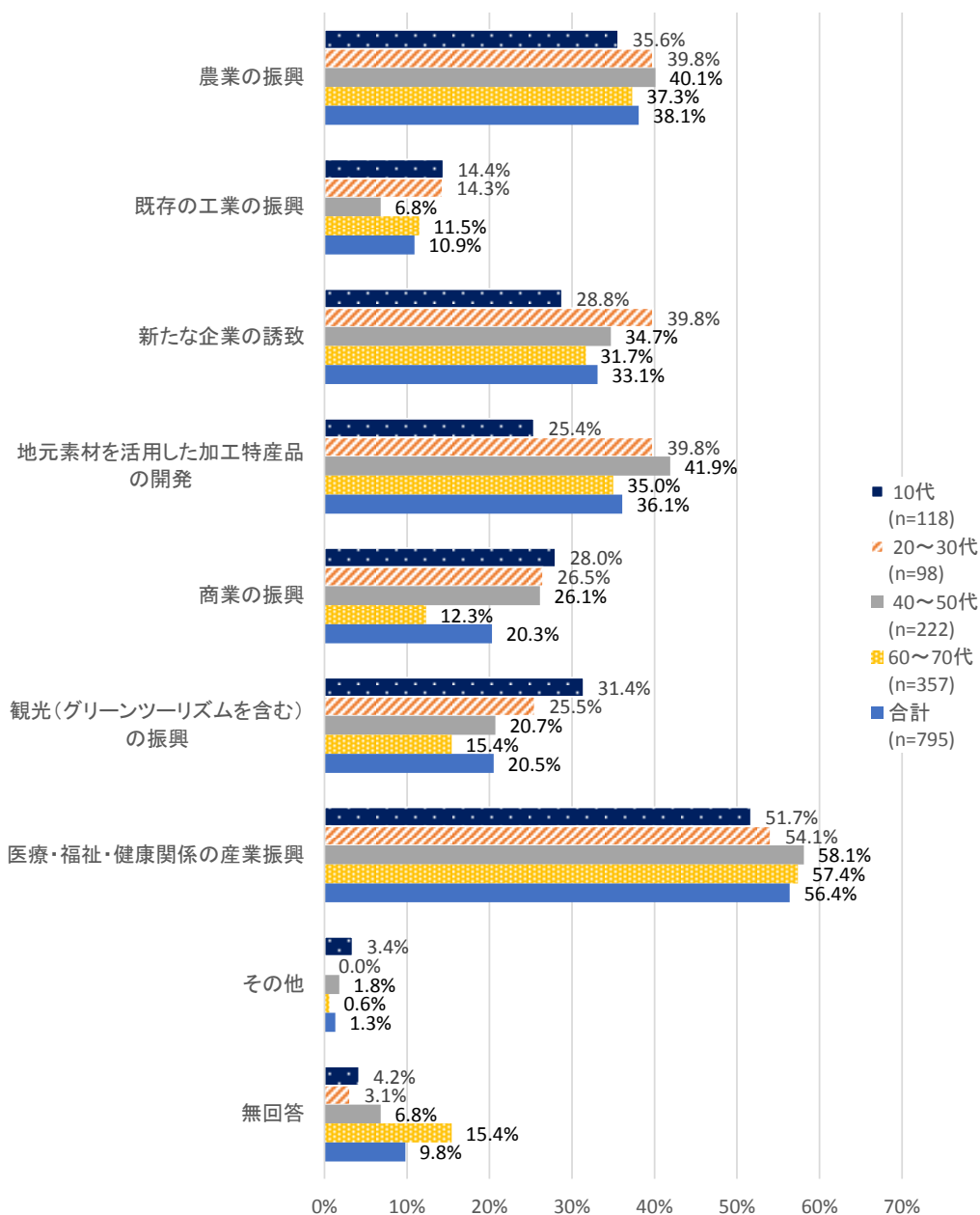




問33 あなたは、東庄町の産業の振興について、特にどの分野に力を注ぐべきとお考えですか。（あてはまるもの3つまで○）

東庄町の産業の振興について、特にどの分野に力を注ぐべきかと聞いたところ、「医療・福祉・健康関係の産業振興」が全年代で半数を超えています。次いで「農業の振興」は、全年代で約4割、「新たな企業の誘致」、「地元素材を活用した加工特産品の開発」が約3割となっています。

問33 町の産業の振興に対する要望（複数回答）【年代別】



## IV 東庄町の活性化について 自由意見

以下の自由意見は、問 19「東庄町は現在、人口が減少し続けていますが、東庄町の活性化はどのようにしたら良いと思いますか」という問いに対しての意見を取りまとめたものです。

### 1. 神代地区

#### 公共交通・生活環境

- ◇交通の便が悪すぎる。若者の住みたいと思う町じゃない。せめて駅まで、駅から地方までのバスの数を増やすべき、交通の便が悪すぎて何も始まらない。【女性・16歳～17歳】
- ◇若者が好む場所やコンビニが少ない。とくに神代は。【男性・18歳～19歳】
- ◇アパートを多く作る。子供が少ないため、小学校合併までの間、又、合併後もスクールバスの配置。田舎ながらの行事や役員の中止（神楽や祭りなど）。【女性・20歳代】
- ◇工業団地や国道近くに町営の一戸建てアパートを建て、10年など期限を決めて、後は、その人の物になるなどして、町の人口を上げる。アピール次第では町外から人を増やせるかも。【男性・40歳代】

#### 産業振興

- ◇働く企業を増やしたら良い。【女性・18歳～19歳】
- ◇企業を誘致して働く場を増やす。子供を安心して預けられる場所の充実。公共の交通機関がない地域へタクシーなどを安く利用できるようにする。【男性・30歳代】
- ◇風営法の緩和。工業（農業）のこれ以上の発展は見込めない為、新宿の飲み屋の再建。【男性・30歳代】
- ◇もっと働ける場所住まいの提供交通の便。例えばバスの時間帯を考えるべき。【女性・40歳代】
- ◇働く企業がない。買い物、食事をする場所がない。つまらない町です。【女性・40歳代】
- ◇就労環境の改善と安定と自然環境保護の取り組み。【男性・50歳代】
- ◇職場が近く、仕事が充実。福祉のサービス（食事を最低の価格で提供出来る）。【女性・50歳代】
- ◇魅力を感じる企業の提出。充実した病院。【女性・50歳代】
- ◇働く場を増やす。養育費を増やす。【女性・50歳代】
- ◇女性の仕事場所をたくさん作り結婚に結び付ける事です。【男性・60歳代】
- ◇若い人達の働ける場所。【女性・60歳代】
- ◇就業企業が少なく若い人が努める会社がない。安定した会社が少ないので県外に行く人が多い活性化に繋げることができる。【女性・60歳代】
- ◇町内に若い年代の方々が働き口がない為、県外に出て、または、他の市に出てしまう。若い人が魅力を感じる企業の誘致などを考えるべきだと思う。【女性・60歳代】

## 育児・子育て

- ◇子育てに対しての助成。【男性・18歳～19歳】
- ◇子育てがしやすいように様々なサポートがあるといいと思う。公園など、遊び場を充実させる。【女性・18歳～19歳】
- ◇若者が住みやすい町づくり（町内近場に就労へつながる相談ができる。子育て、医療に東庄町在住の特権がある）。【男性・50歳代】
- ◇東庄町に充実した公園、レクリエーション施設と環境の整った施設を整備して頂きたい。子育て支援として出産に関して1名につき助成金制度を設けて頂きたい。【男性・50歳代】
- ◇働く場の確保。子育ての補助。【女性・70歳代以上】

## 婚活

- ◇婚活をもっと情報的にやってほしい。【男性・50歳代】
- ◇婚活専任の役場職員3人必要。独身者のデータベース化。月に1人は紹介する。【男性・60歳代】
- ◇独身者が多い。出会いの場を作る【男性・70歳代以上】
- ◇結婚したいと言っても相手がいない。人口減少のはじまり。【女性・70歳代以上】
- ◇結婚できない人が多いから男女の出会いの機会を考えたら思います。【女性・70歳代以上】
- ◇集団見合。国際結婚。【女性・70歳代以上】

## 若い世代に対して

- ◇出産などに対する経済的支援を充実させることが良いと思う。【男性・16歳～17歳】
- ◇子どもを預ける施設を増やす。仕事を続けることができる環境を作る。【女性・16歳～17歳】
- ◇もっと若い人が住みたいと思うように、町全体を変える必要がある。カフェや公園整備などもう少し若い人が集まる場所などを提供する必要がある。【女性・30歳代】
- ◇子どもに対する手当や環境を整える。大型スーパーなどを誘致する。【女性・30歳代】
- ◇若い人が利用する様な施設があったらいいなと思います。ジムや喫茶店など。【女性・30歳代】
- ◇小さい子供を持つ家庭への補助や、出産後、働くことが出来るよう良い条件を考えなければ、若い世代は出産に問題を感じると思う。【女性・50歳代】

## PR・観光

- ◇PR活動。【男性・18歳～19歳】
- ◇東庄の良い所を他の市町村に伝える。【女性・18歳～19歳】
- ◇町のPR。【男性・70歳代以上】
- ◇特産品を増やす。【男性・70歳代以上】

## 土地活用・空き家

- ◇昔のように、今は、子供が親と同居しなくなってきた為、町外へ家を建てたりして移住してしまう。また、家を建てる土地を求めているも例えば分け与えられる土地があっても、農業振興地域がかかっている家が建てられないなど弊害がある。農業振興地域の除外検討と見直し希望。【女性・50歳代】

## イベント

- ◇若い人のイベント【男性・50歳代】
- ◇東庄町全員に関係するイベントを行う。【男性・60歳代】

## 複数の回答

- ◇若者が働く環境が必要（会社、条件）。育児がしやすい環境。保育所延長、休日保育の充実、学童保育の充実。子供達の通学条件の整備、改善。安全性に欠けている、道の整備除草も含む。子育てができなければ、町は活性化しない、人口も増えない。【女性・40歳代】
- ◇現在、町内に住んでいる方が住める環境、また、町外に住んでいる若い世代の方などが住める環境（子育て支援、保育所、学童保育、出産費用援助、子育て費用援助）を整え病院施設の充実（内科だけではなく、整形なども毎日あるとよいと思います）。本当は産婦人科もあれば、尚よいと思うのですが…。【女性・50歳代】
- ◇就労場所が無い（企業誘致等）。魅力有る町になれば良い（他に無い特徴有る町）。環境（自然）を利用する。スポーツや教育の町。【男性・60歳代】

## その他

- ◇もっと結婚祝い金や移住者への助成制度を充実して世間にPRすべき。町内の小中学生に東庄町の人口減少についての対策を自ら考えさせ、その対策を町が協力してバックアップするのも良いと思う。【女性・16歳～17歳】
- ◇高齢者の増加に伴う問題の対処（例えば、交通面での買い物のサービスの充実など）。【女性・16歳～17歳】
- ◇将来この町で暮らすことを考えたときに不安にならないようにすること。【女性・16歳～17歳】
- ◇税金や教育費などを充実させる【男性・20歳代】
- ◇税金を軽減する。3才未満の子がいる世帯はおむつなどゴミが多いのでゴミ袋を無料にする（要介護度4以上の老人も含む）。【女性・30歳代】
- ◇何年経っても不便さを感じられるので、活性化と聞かれても難しいですね。【女性・40歳代】
- ◇今の若者は、都会の学校に行き、仕事の関係で都会に残り、だから現地に若者は少ない都会に就職して住むようになるのが多い。都会に出ても大変な人はたくさんいると思います。どこでも同じです。乗り越えれば生活出来ると思います。そして、この町の人口は増えると思います。【女性・50歳代】
- ◇銚子市又は旭市や香取市と合併したらいかがでしょうか？【女性・50歳代】
- ◇人を引留める施設方策がない。【男性・60歳代】
- ◇多くの市町村で人口が減少しております。東庄町だけではないと思いますが、我家は、高齢世帯となります。活性化…？福祉、特に、医療等が心配です。63才になりますが、自分では、若く、いるつもりですが！【男性・60歳代】
- ◇若い人達あまりいないですが、その人達の意見を聞いてみる。【女性・60歳代】

## 2. 笹川地区

### 教育

◇保育園、幼稚園を始め他町とは異なる教育を考える。若い親たちが、「こんな学校に通わせたい」と思える教育で、東庄町に戻ってきてほしいと思う。【男性・50歳代】

### コミュニティ・まちづくり

◇新しく東庄町で暮らそうと思っている新婚さんを暮らしやすい環境をつくる。例えば、駅の近くにアパートなどをできるだけ安く提供したりする。【男性・16歳～17歳】

◇町おこし、小さい子が遊べる所作る。合併、町→市へ。店を増やす。ファミレス、ミスド、ダイソー、しまむら、ほかべん、スポーツ店など。【女性・16歳～17歳】

◇お年よりが安心して暮らせるのはもちろんですが、若い人達が高校卒業すると県外に出てしまう（町外も）職場の確保や、人の交流が大切だと思います。多少のサークル的交流の場、発表の場で楽しみに、話合えることをすることが良いかと思います。【女性・18歳～19歳】

◇住み良い町と思える（医療、福祉、教育が充実していて、地域が交流もさかんで、観光場も多くある）。【男性・50歳代】

◇若い年代の人達が住みやすい環境をつくる。【女性・50歳代】

◇住み続けたいと思う町づくり、商店、働く所など今のままでは若者は町を離れてしまう。古いしきたり等残す部分と、新しくする部分を考えていかないと若者の町離れは進んでしまうと思う。【女性・50歳代】

◇県外からの若者を呼ぶための魅力ある町づくりを計画してほしい。【女性・50歳代】

◇人口の減少はどこの市町村にとって悩みどころだと思います。生活していても若い世代が少なく働く場所がないのも原因ではないかと思うが、近県に大きな企業が控えているので環境の良い生活と育児、子育て出来る所をアピールして若い子育て世代が住める様にしてほしいと思います。【女性・60歳代】

◇中、高齢者の更なる活動の場を増やす。他地域（町外）との交流。子供は家族のみでなく、近所地域の中でも子守りを。【男性・70歳代以上】

◇若者から老人まで楽しめる場所。【女性・70歳代以上】

◇若者が県外に流出せずに過ごせる、魅力ある町づくりの整備が必要と思う。【女性・70歳代以上】

◇都会を真似するのではなく、既存の物や環境を大事にし、若い人達が町への参加を自主的に出来るよう考えたらいかがでしょう。【女性・70歳代以上】

### 公共交通・生活環境

◇子供たちが安心して遊べる場所。【男性・16歳～17歳】

◇町内、外で新築を考える人の為に町で分譲地を設けて長く住んでもらって、子どもも育ててもらおう！ 【女性・30歳代】

◇商業施設を作り生活しやすくしてもらいたいです。全体的に暗いイメージがある気がする。交通の便を良くしてもらいたい。【女性・40歳代】

◇1つの自治体では無理なことですが、通勤通学に便利な交通網の整備と企業等施設誘致。【女性・40歳代】

◇通勤によりシステム、電車の本数増えるといいですが、無理かな。老人が多いので、町内のバスの本数を増やすとか！【女性・50歳代】

◇神栖につながる橋をもうひとつ造ってほしい。震災の時、神栖の職場から帰るのに大変だった（小見川の橋も逆水門の橋も閉鎖されてしまった）。もうあんな恐ろしい思いはしたくない。朝、夕の交通渋滞軽減にもなるそうすれば、東庄町から茨城県に職場ある人が、出ていなくなる？！かも。  
【女性・50歳代】

◇町営住宅等の充実。【男性・60歳代】

◇河口堰（橋）が（現状）一本だけなので、県外（茨城）への職場へのアクセスが不便（通勤に時間がかかり過ぎ）である。是非、もう一本、渋滞緩和の為の橋が必要だ。公共の交通手段（バス）をもっと増やして欲しい。今の状態だと車のない高齢の方にはとても不便であり、昨今の交通死亡事故の大半はお年寄りという状況を見ると、尚更である。子育て中の家庭の補助も必要だと思う（医療費等、教育費等）。健康診断の更なる充実（個人的には骨密度ケンサを毎年でも）。【女性・40歳代】

## 産業振興

◇少子化なので仕方ない点もあると思いますが、大学があればいいと思います。【男性・16歳～17歳】

◇高校や大学を卒業して、その人たちが東庄町から離れないようにする。例えば、町に就職先を作るとか。【男性・16歳～17歳】

◇大手企業の支店をおいてもらう。【男性・16歳～17歳】

◇チェーン店があると良い。街並みをきれいに整備する。農産物のアピール等。【男性・16歳～17歳】

◇地域活動団体が安定して活動できる人員、人数の確保。【男性・16歳～17歳】

◇若い人向けの施設の建設。【男性・18歳～19歳】

◇大きな会社をつくる。東庄の特産物をもっとアピール。【男性・18歳～19歳】

◇東庄町に企業を呼び込む。【男性・18歳～19歳】

◇企業誘致。【男性・20歳代】

◇大型、中型店舗の導入。【男性・20歳代】

◇町内で働ける場所を確保したり、公共施設をもっと増やせば良いと思う。【女性・20歳代】

◇買い物をできるような場所を増やす。遊べる様な場所を作る（子どもたちが遊べる場所）。公園など。【女性・20歳代】

◇雇用の拡大と住居、宿への補助を強化していくこと。【男性・30歳代】

◇若い人が仕事しやすく、東庄町に住むとメリットがあると良いと思う。【女性・30歳代】

◇まずは町民が町の施設を利用すること。食事処へ、運動できる場所（ジムやプール）は町外で済ませることが多いのが現状。もっと住みたいと思う、魅力のある町でないと、若い人達に出てしまい、人口減少につながる。【女性・30歳代】

◇これからの農業発展、小学校を統合した場合、廃校になった施設を利用して活性化する（福祉施設、観光施設、体力作りをする施設）。【男性・40歳代】

◇東庄町に適している産業、東庄町が強みを持っている産業を検討し、その産業に適している企業の誘致や育成が必要だと思う。【男性・40歳代】

◇若い人の働く場がないのでは…戻ってきてても働き場がないのでは町外に出るしかない。【女性・40歳代】

- ◇幼稚園を3年保育にする。職場の充実。【女性・40歳代】
- ◇企業の誘致は必要。働く地に人は集まると思います。大型住宅団地の整備をして、豊里団地や土合団地、成田ニュータウンのような街づくりをしたらいかがでしょうか？テレビに出てくる「プリウスの街」「フォレストガーデン」みたいな場所があったら素敵だと思います。【女性・40歳代】
- ◇働く場所が無いのでこの先もっと他の地域へ移住するのではないのでしょうか。神栖市の企業の社宅や寮などを建ててもらって、近いので通勤してもらえばいいのではないのでしょうか。【男性・40歳代】
- ◇若者の就職先企業を増やす。【女性・40歳代】
- ◇東庄町の人が地元から出なくても良い様に、そしてほかの地域の人達が来る様な十分な働き場所と高い技術を持った医療ができる病院を希望します。【女性・40歳代】
- ◇魅力のある企業、公共施設、公園、病院等、を目指し、人がこの町に住んでも良いという気持ちにさせていく事が大切だと思う。若い人が働ける、町特有の農業、家畜業を、手伝う、支援企業、団体みたいなものを作って協力して、農業、家畜業を盛り上げていく。小作業みたいなのも良いかも、土地、家畜施設は、貸してもらい若者だけでやるとか？シルバー人材会社（高齢者が働ける）。【男性・50歳代】
- ◇産業の無い地区に人が集まるとは、考えられません。農業が今後の地方の有り方を、大きく左右すると考えます。都会の人達を、町によんで農業体験、農家食堂、農産物会員など、町にはPRをして人を呼んでもらいたい。【男性・50歳代】
- ◇仕事を多くする。【男性・50歳代】
- ◇若者の就労先の確保。【男性・50歳代】
- ◇生活の基本は収入です。企業等が近くにあっても、生活の上で便利な町に（施設、サービス、商店）転居していくと思われる、変化していかない町では、人は留まっていけないと感じていました。住み続けられる、安定した職場を、安定した職である公務員が積任を持って考え計画して下さらなければ東庄に子供達が住み続けられるわけがありません！！頑張ってください。【女性・50歳代】
- ◇企業（誘致）や、道の駅を作る等。【女性・50歳代】
- ◇若い人が定住できる仕事がある事。【女性・50歳代】
- ◇就職の企業がバラエティに選べる事。町外からの住人に対しての平等な就職や町内での支援のやり方。【女性・50歳代】
- ◇就職先が少ないのが一番のネックです。若い人の働く場が少ないと思います。【女性・50歳代】
- ◇働ける企業がほしいです。【女性・50歳代】
- ◇働ける企業が少なく、観光の目玉となるもの（場所）もない。【女性・50歳代】
- ◇保育料が高い。学童に預けるも時間が合わない、朝は早くから、夕方は遅い時間まで安心して預けたい。日曜日、祭日、土曜日に関係なく働いている方が多くなっている為、保育園の利用にも問題あり。両親に手伝ってもらわないと子を産む事を考える。【女性・50歳代】
- ◇企業の誘致。【男性・60歳代】
- ◇雇用の確保が第一。【男性・60歳代】
- ◇仕事（農業）など活性化すれば、人も増えると思います。【男性・60歳代】
- ◇就職場所が少ない。【男性・60歳代】
- ◇町内に安定して就業先がない限り活性化は望めないと考える。【男性・60歳代】
- ◇気安く働ける職場。【女性・60歳代】

- ◇働ける会社が少ない。自慢できる物がないような。【女性・60歳代】
- ◇企業誘致働く場所を作る。【男性・70歳代以上】
- ◇若者を足止めする様な職場が少ない。【男性・70歳代以上】
- ◇子供達が県外に出たら（学校）帰って来たとしても職がない事が減少につながると思うので、働く場所の確保でも東庄町で今の現状では無理でしょうから、活性化を図る為に農業に力を入れ、道の駅を作るとかかね。【女性・60歳代】
- ◇付加価値の高い農産品の生産力を強化し、企業価値とし、老若男女の労働力を活用する。若い人達の就業を進め町に定住する条件を作る。若い人達には手当を多くして、年寄り若い人達住人と交流出来る場を造り若者の相談等出来ればよいのではと思います。他町から住人が来てくれる様整備する。【男性・70歳代以上】
- ◇東庄町では、若人で働きたくとも、働く場所（会社）が無いため、遠くへ、出て行ってしまおうと思います。充実した職場があってほしいです。【女性・70歳代以上】
- ◇スポーツ施設、コミュニケーション企画を作る。【女性・70歳代以上】
- ◇安定した雇用の継続。企業の確保。【女性・70歳代以上】
- ◇人口減少は全国共通の問題。各地に様々な試みはありますが、なかなか難しいようです。人口は少なくても、住民が安心安全におだやかに日々暮らして行けたら、それで良いのではないのでしょうか？只、町の財政等の為には、出来れば「企業誘致」でしょうけど、簡単ではないですよ。【女性・70歳代以上】
- ◇大学を卒業しても働く場所がなければ、町には帰って来ない。【女性・70歳代以上】

## 育児・子育て

- ◇子育てがしやすいように金銭的支援を町がする。【女性・16歳～17歳】
- ◇子育て手当などを増やす。綺麗で環境の整っている公園を増やす。【女性・16歳～17歳】
- ◇商業施設を増やす。子育て支援活動をする。【女性・18歳～19歳】
- ◇神栖市のように子育て援助。店を増加（スーパーやイオン）。【女性・20歳代】
- ◇子育てや教育に関する補助金を充実させてもらいたい。もっと魅力的な店があるといい。自然豊かさをアピールする（道の駅等がない）。【女性・20歳代】
- ◇出産育児の助成を増やすのがもっと早いと思います。頼れる病院もないし。「魅力あるキレイな住みたい街」とは思えない町並みです。仕事もないし。班とか地区とかかわずらしい文化が根強い。【男性・30歳代】
- ◇子育てに対する補助金やサービス、例えばオムツチケットのようなものなど。学童保育の長期休み期間を定額制にできないのか（町の事業として）。【女性・30歳代】
- ◇子育て支援、高齢者福祉の充実。【男性・40歳代】
- ◇子育てへの補助金を増やす。公共施設の充実。【男性・40歳代】
- ◇社会保障が手厚い神栖へ人口が流入してしまっている。まず子育てがしやすい環境にする。例えば幼稚園が1年で金銭面での負担も大で、神栖市に見劣りしてしまう。せめて2年幼稚園にしないで子育ては難しい。【男性・40歳代】
- ◇子供たちの将来に就職先がたること。子育てをする年代に魅力的な町であること（教育等）。比較的高齢者にはやさしい環境。ショッピング施設、交通手段などが無いので、整備すること。【女性・40歳代】



- ◇子育てに対してもっと色々と助成してもらえると良い。年配の方のマナーがすごく悪いので注意を呼びかけると良い。後ろを確認せず、自転車やバイクで急に横断したり、車が通れないのに平気で路駐したりと自分勝手な人が多いので、そういう人たちがいる町には住みたくないと思われてしまう。【女性・40歳代】
- ◇子育て支援、結婚祝金（1年目・2年目）。【男性・50歳代】
- ◇子育てがもっと楽しいものだと思える環境作りが必要だと思います。町ぐるみで、応援してほしいと思う。【女性・50歳代】
- ◇独身～子育て世代の若い人達が住みたいと思える町にならなければ、活性化は望めない（仕事、住居、子育て支援、仲間等）。雇用を産み出す、新しい産業が必要。たとえば、東庄町の自然を活かした、リラクゼーション施設（入浴、エステ、スポーツ、農業体験、カフェ、レストラン等）。老後を安心して暮らせる町（医療介護の充実等）。【女性・50歳代】
- ◇若い人達が子育てしやすいまちづくりをする。保育料の軽減、教育費の補助。これまでの「婚活」ではなく、若い男女にイベントを運営してもらい作業する中で、カップルができ結婚に、こぎつけたら素晴らしい。【女性・50歳代】
- ◇若い世代が住みやすく子育てしやすい環境の整備住宅の貸し出し、教育現場への支援。育てやすい町であれば新しい人達が入ってくると思う。【女性・50歳代】
- ◇少子化で結婚する人達が少ない現実の中、両親共働き家庭で託児施設、子育ての環境を整えたり経済的支援として、子育てしながら、近場で働ける様な職場、作業施設があるとよいのではないかと思います。【女性・50歳代】
- ◇教育の支援（子育て）を厚くする。【男性・60歳代】
- ◇安心で安全な出産。育児のできる環境であってほしい魅力のある町づくり。【女性・60歳代】
- ◇子どもの医療費の無料化。子育て費用の軽減。多く産んだ母親の祝金贈呈の拡充。又保護者への就労の意欲を増進させる施策を望みます。【女性・60歳代】
- ◇子育て支援。定住対策の充実。婚活支援。【男性・70歳代以上】
- ◇結婚して子育てのしやすい町。不幸にしてシングルマザーになったとしても、東庄町に住んで子育てのしやすい町にすること（神栖市に住んだ方が何かと恵まれていると云う話を聞きました）。【女性・70歳代以上】
- ◇魅力的な職場の開拓。若い人の生活。特に子育てのしやすい住環境とその為の支援が必要。【女性・70歳代以上】

## 婚活

- ◇若い人たちの婚活の場を設ける。【女性・40歳代】
- ◇近くには結婚を希望する若者…？ またはある程度年を重ねた独身の男、女はたくさんいます。町内の若者達との出会いの場や活動できる、サークル等を増やせたらいいですね。【女性・60歳代】
- ◇独身の男が多いので出会える機会ができないものかと思う。【男性・70歳代以上】
- ◇結婚のお見合いパーティー。働く職場。【女性・70歳代以上】
- ◇結婚の相手を見つける場所を（チャンス）を作ってあげる【女性・70歳代以上】
- ◇若い人達の結婚。【女性・70歳代以上】

## 若い世代に対して

- ◇多くの人が結婚して、たくさん子供を産めば良いと思います。【女性・16歳～17歳】
- ◇世帯数は増えているので、子供を増やしたい、作っても安心して育てられる環境づくり。近場で用事を済ますことのできる産業の発展。住みやすい安心して住める地域づくり。【男性・30歳代】
- ◇子どもを安心して産めない。近くに安心して出産できる所がほしい。東庄の近くにはない。【女性・40歳代】
- ◇子どもを産み育てたいと思えるような環境づくり。小児科や産科の医療機関、保育園、学童の充実。【女性・40歳代】
- ◇若い人が住みたくなる町づくり。【男性・70歳代以上】
- ◇独身者が多い。結婚をする。他地域へ移らない。【女性・70歳代以上】

## PR・観光

- ◇他の県や市に東庄町をアピールする活動を行う。【男性・16歳～17歳】
- ◇PRする。【女性・16歳～17歳】
- ◇東庄町が犯罪や事故が少なく平和な所を他の所に宣伝する。【女性・16歳～17歳】
- ◇東庄町のいいところをもっと多くの人に知ってもらい、たくさんの人が東庄町に住みたいと思ってもらえるような活動をすると思った。【女性・16歳～17歳】
- ◇特産品や祭をもっと知ってもらおう。土地をたくさん若い人達に売る。【女性・16歳～17歳】
- ◇なにかしら東庄限定の物を作ったり、もっと人に来てもらったり「東庄でも住めるぞ」という事を思わせることをしたりそういうことをすること。【男性・18歳～19歳】
- ◇東庄町が誇れるもの（相撲、天保水滸伝、いちごなど）を全国にPRするべきだと思う。【男性・18歳～19歳】
- ◇豊かな自然を売りにする。【男性・30歳代】
- ◇イチゴめぐりパスポート券（共通）各農家ご賞味。【男性・40歳代】
- ◇若い人がもっと興味が湧くような印象に残るイベントや特産物のアピールなどに力を入れれば良いかと思います。主婦として東庄町はとても住みやすい所だと感じていますので、その良さも、東庄をまず知ることから徐々に人々に伝わるかなと思います。【女性・40歳代】
- ◇町外から人を呼べるような“つり、野鳥、いちご狩り、すもう”環境は、全くないわけではないと思うので一度来てくれた人をリピーターにするためのもの（名物、食べ物がわかりやすい）を商品開発したらよいと思う。いちご、豚肉はものすごい戦力だと思う。何か早急に“道の駅”的な施設ができることを希望している町民も多いと思います。町内に住んでいても地元の物を購入することができません（都内で“東庄産の豚肉”を売りにしたお店で食べた事もあります）。個人的には商品化のアイデアは持っているので、機会があれば参加したいです。【女性・40歳代】

## 土地活用・空き家

- ◇農業が流行しているから、土地を貸して町外の人を呼びこむ。【男性・16歳～17歳】
- ◇移住者への補助金や空き屋の借り手として安く貸して住んでもらう。子どもの人数に応じて手当てを出して、子育てしやすくしてあげる。【男性・30歳代】
- ◇人口が減少しているなら、増やすために対策を整えると良いと思う。例えば、若い世代を呼べるように、団地的な住居エリアを設けたり、統廃合により空いてしまう小学校を何かのスポーツ施設に特化（例えば、サッカーグラウンドを作って合宿ができるようにしたり、（←波崎や神栖のように）水泳の室内施設をつくってとか、弓道も盛んになっているのに弓道場が少ないから、宿泊できるようにするとき（←大学生達も来られる）外から呼べるようにする。スポーツだけではなく、文化的要素も取り入れられると良いと思う。芸座も、笛や太鼓など習えとか、神楽を子供のときから伝えていく。）させて、子供達を育ててみたいと感じさせるようにする等。【女性・40歳代】
- ◇高齢者が住みやすい町にする。休耕地の活用。【女性・50歳代】
- ◇土地の分譲。企業誘致。出産助成金の増額。【女性・60歳代】
- ◇耕作放棄した土地やガサヤブ化した空地进行整理し、町営の太陽光発電所を作り、若者や子育て世帯、独居老人等の電気代を無料にする。【女性・70歳代以上】
- ◇荒地（空地）がたくさん見受けられます。雑草がいっぱい、もったいないと思います。町ぐるみで、野菜、果物、花等を作って、頭を使って、東庄町をきれいにしたいと思います。特に若い人に声をかけて。【女性・70歳代以上】

## イベント

- ◇町のイベントを増やす（子どもから大人までが参加しやすいもの）。町の名所や、特産物を町外へもっとアピールし、観光地として、町外からも人々が集まるような取組みをする。【男性・18歳～19歳】
- ◇地域交流のイベントを増やす。地域固有の資源を生かし活性化を図り、住民主体の取組みが重要。【女性・18歳～19歳】
- ◇一人親家庭が増えているので、福祉の充実・ラジコンショーや祭など、イベントに関して町ぐるみで行くと、活性化すると思います。神崎の酒蔵祭のように年に1度でも多くの来場者が他の地域から集まるようなイベントがあると良いのではないのでしょうか。【女性・30歳代】
- ◇もっと町を元気にするようなPR、イベント、活動を行ったらいいと思います。特産やPRすべきものは沢山あるのに、やり方が下手。もしくは、バラバラに行っている為、まとまった集客が見込めない。税金も高いし、町に越してきたくなるような情報も大して発信していないですし…。この町に帰ってきたい！戻って家庭を築きたいと思っている人は多いのに。土地もアパートも少ない（情報も乏しい）。本当に人口減少を食い止めようとしているような危機感が町政に感じられない。【女性・30歳代】
- ◇若い人達が気軽に使用できる、公共施設や、イベントがあるといいと思う。弓道など、特定の人しか利用しない施設はいらないと思う。【女性・40歳代】
- ◇町外や県外、外国の人達に東庄町の良さを知ってもらう為に参加型のイベントを催し、町のアピールが必要だと思います。又、住んでみたいと思ってもらえる様な支援、援助があるといいと思います。仕事、家、子育ての環境等。【女性・40歳代】

## 公園の整備

◇子供たちがのびのびと遊べる公園、ひたち海浜公園のような施設があると、町も生き生きするのではと思います。【女性・30歳代】

## 複数の回答

◇人が集まるような環境にする。交通の便を良くする。就職できる場所を増やす。【女性・16歳～17歳】

◇市町村合併。企業誘致。町長を若い人にする。【女性・20歳代】

◇妊婦にも優しい町にしてほしい（神栖市のマル福、神福みたいに）。健康診査受診票を使える病院を増やして欲しい（小山記念病院など）。ショッピングモールが欲しい。大きい公園広場が欲しい。【女性・30歳代】

◇婚活にもっともっと力をいれる。他県から、移住者（家族で）には、何か、プレゼントする。土地とか、空き家、古い家とか。家貸安いとか。リフォームするとか。【女性・30歳代】

◇娯楽施設や（1）買い物をする施設が少ない上遠い。（2）朝の逆水門付近の渋滞が激しく、会社に通勤する為に早く出発せねばならない（会社まで近いのに…）。（3）土地、家が狭く2世帯で暮せないのも他の土地（住し安い場所）への流出が多く見受けられ、近所一帯が高齢化が進んでいる。まずは（1）の改善、若い世代が集まりやすい環境作りを願いたい。（2）の改善、渋滞の緩和策を。渋滞している上、割り込みが多く悪循環となっており、「なぜ東庄町に越して来てしまったのか？」と考えてしまう事が多い。（3）住んでいる地区が、特殊なのか「土地がせまい。2世帯では暮せない。（1）と（2）が不便な為、せつかく家を建てるなら、便の良い場所を」と考えるのが普通ではないのか？【男性・40歳代】

◇働く場所を増やす（企業誘致）。税制面で期限付きの優遇措置をする為の方法で来てもらう。子供の医療費の助成は、神栖市へ人口が移っているのも、もっと“アピール”した方が良い。医療費に限らず事故や犯罪数が少ない事をアピール不足で損をしている。【男性・40歳代】

◇若者の働ける場所を増やせたらいいと思います。町の活性化につながるイベントを増やしてみたらいいと思います。【女性・40歳代】

◇就労場所の充実を図る。医療、福祉サービスの向上。【女性・40歳代】

◇育てやすい環境と、子どもがいても働きやすい職場。【女性・40歳代】

◇公共交通が不便、中小企業誘致、水道料金が安い。【男性・50歳代】

◇若者が働ける場所。子育てしやすい町。町内でも色々できる場所。【女性・50歳代】

◇雇用の確保（農業を中心に畜産業と協力し若い人に起業してもらう）。若い人が自分の意見を言える環境づくり。ある程度任せる気持ちで高齢者は聞く耳を持つ。祭りの協力費に頭を悩ませている。国民年金生活になると無理が出てくる。笹川には、住みづらさを感じてきている。自分達の子供を地元と呼べないので、祭りのあり方も考える時期でもあるのでは。【女性・50歳代】

◇ショッピングに他の市へ移動しなければならない。医療に力を入れていただきたい。レストラン、スーパーの拡充。【女性・50歳代】

◇医療、福祉、教育の充実、幼児（幼稚園～）質の高い学習教育はあったらいいと思います。【女性・50歳代】

◇子育て支援の充実（補助金等）。雇用先（就職先、地元人への有利）の確保。医療（東庄病院）の整備。農業（大規模化）株式会社化での雇用確保。【男性・60歳代】

- ◇仕事場及び子供を育てる環境。【男性・60歳代】
- ◇就業の場が少ない。起業する人を援助する。地価が比較的安いのに、住宅が少ない。町が住宅開発にのり出すべき。環境がよい、安価なら人口は多少、増えるのでは？ 【女性・60歳代】
- ◇就職先の確保と子育て支援が重要と思います。【男性・60歳代】
- ◇子供を増やしやすくする。学校、保育所等の充実。結婚を推奨するPRに町で取り組んで欲しい(若者が参加しやすいように)。【女性・60歳代】
- ◇環境の整備(特に家畜小屋の異臭悪臭が激しい)。飲食店、食料品店が成り立たない。水道料金が非常に高い(他の市町村に比較して)。【男性・70歳代以上】
- ◇東庄町で家庭を持てる様に雇用の問題、教育の問題(県外に出ると学業を終えるとその地で職を持ち、子育てをする為)の解決。そして、子育てのしやすい町にする。【女性・70歳代以上】

### その他

- ◇不正に受給されている人達をきちんと調べて、余計な税金を使わない事。役場職員の手当と、一般企業との違いを見直すべき。その分、町民に還元すべき。公に公表し、町民からの理解を得るべき。明るい町政にし、町を活性化し、若者が集まる町にしてほしい。空き地、空き家の利用。雇用を増やし、子育てにも前向きになれるような(少子化をなくす)対応を考えてほしい。10~20年先に、観光の目玉になるような取組みをしていく。【男性・18歳~19歳】
- ◇住みたいと思える町づくりだが、具体的な対策はあまり良くわからない。【女性・18歳~19歳】
- ◇少子高齢化への抜本的な取組み。【女性・20歳代】
- ◇県外からの移住者にとって魅力がない為。インフラが整備されていない為。独身が住む環境ではない(特に県外からの一人暮らしの方)。上記3つがクリアになれば、人は自然に集まると思います。【男性・30歳代】
- ◇何もないので不便。交通機関の本数が少ない。仕事、職場の数が少なすぎる。神栖市在住知人に聞いた話だと市からの補助が、色々があると聞きました。色々な面で補助とかないのですか。【男性・30歳代】
- ◇行政が人口を増やす努力をしていない。子供が減ったから学校を統合。では無く、統合しないで済む方法は?まず神栖と同じ福利厚生が最低ラインではありませんか。むしろそれ以上でなければ人口の増加は見込めません!! 子供は将来納税してくれます、将来への投資ではありませんか!! 人口を増やす為には何が必要か?どうしたら良いか?それが行政の仕事ですよ。ちなみに自分の娘を保育園へ預けていた時、5万円/月位支払っていました。1人で5万、2人で10万円と考えると2人も無理ですよ。【男性・30歳代】
- ◇町に娯楽施設がほとんどない。公園、プールなど、正直町がなにをしたいのかは一切わからない。家を建てるにも、子供を育てるにも補助金は少なく、仕事もない。隣接している町や市に比べても圧倒的に劣る活気のなさ。ショッピングモールの一つもなく、町長の私腹だけが肥えるだけの、町民に無感な町。このアンケートも形式だけの調査に過ぎないだろう。【男性・30歳代】
- ◇東庄に住むとこういうメリットがあるよ! というのがない。娯楽施設がない。大企業が東庄にない。【男性・30歳代】
- ◇抽象的だが東庄町に住み続けると近隣よりもかなり得をする政策が必要と思う。「わずか」でなく「かなり」。【男性・40歳代】
- ◇結構多いよ。【男性・40歳代】

- ◇無理かな。【男性・40 歳代】
- ◇東庄町が何に力を入れているのかが分からない！農業立町と目指すのか、工業団地を充実させるのか、又は神栖町のベットタウンになるのか？などそのアピールが無いと単なる合併先も見つからなかったり力の無い町に感じる。【女性・40 歳代】
- ◇幼児の教育環境の改善。1 年幼稚園は短い。3 年保育は必要。【女性・40 歳代】
- ◇この間、NHKの午後の9時からの放送では、千葉県佐倉市の人口が増えており、主に用地では、若い親子が多く同世代が多いため、気がるに話しができるとのこと。佐倉市が親子のための特色があるのか、参考にしていただきたく、ヒント（政策）が少しでもあればと存じます。よろしくお願いいたします。【男性・50 歳代】
- ◇以前子供手当の申請を知らず、2 年程経過して知り窓口に相談したが、認められなかった。子育て支援と思っていたので、何とかしてもらえるかと思いましたがダメでした。よってあまり町には期待していません。【男性・50 歳代】
- ◇学校を統合しないこと！【男性・50 歳代】
- ◇まず、高校生までの医療費無償はとても有りがたいのですが、申請するのがめんどろなので小学生たちと同じく受給券を出して下さい。東庄町の活性化したいのであれば、若い人が子供を産めるようにお金を出して下さい。勘違いしていますが、これから産む人よりも小学生～高校生までの子供がいる人の方が、お金がかかります。そんな人がもう1人産みたいと思ってもお金がなくて産めません。高校生は1番お金がかかることを知って下さい。この町は年寄り向けの店しか有ません。カフェとか、若い人向けの場所を作して下さい。働いているママは忙しいので手作りのお総菜屋とか作って欲しいです。色々な人が色々な種類の食べ物を作ったり、店なんてあったらいいと思います。そんな所で働きたいです。道の駅みたいな道のごはん何とどうですか？【女性・30 歳代】
- ◇商品の充実。【女性・50 歳代】
- ◇他市町村でも同じである。【男性・60 歳代】
- ◇町民が行政へ積極的参加できる事を増す。【男性・60 歳代】
- ◇町が死んでいます、老人介護の施設はますます大変になりますが、それより子供達の明るく安全の為保育園や小学生の学校生活を。例えばプールなどひどいものです。すごい量の薬で殺菌するため目はまっかになり管理にも大変でしょうが、中学校は一軒ずつもらいに歩いていますが、あればずると思います。例えば町内放送で夕方流れるみなさまのお守りをお願いしますと何年言い続けているのですが、言われても子供達の時間にほとんどで開いていませんよ、でも逆に子供達が今行くよと知らせ、悪気のある人におしえているかのようです。それより退職して何も用のない人にボランティアで腕章と旗をもって子供の為の前と裏で見守ってもらったほうがよっぽどいいと思います。【女性・60 歳代】
- ◇ゴミ袋の枚数を多くするか、値段を少し安くしてほしい。【男性・70 歳代以上】
- ◇結婚や就職について町として積極的に考えては如何。【男性・70 歳代以上】
- ◇現在問題化している少子化は、みんなが望んだ結果です。大戦の後、日本の人口は1億人位がいいと思いましたが。大勢が一方向に向かって行く国民性です。新しい時代は紆余曲折あっても、良い方向へ向かっていると信じます。【男性・70 歳代以上】
- ◇小さなお子様若い世代お取寄りそれぞれに対応した健全で安心して暮らせる有意義な行政で活性化のモデルになれるすばらしいアイデア期待しています。東庄の観光スポット県民の森雲井ヶ崎天保水滸伝等のつらなる充実で改善すること願っております。【女性・70 歳代以上】

### 3. 橘地区

#### コミュニティ・まちづくり

- ◇高齢者との交流をもっと深める。【女性・16歳～17歳】
- ◇1人1人が協力し合う。【女性・18歳～19歳】
- ◇若い人が集合でき、コミュニケーションの場が必要と思う。農業だけでは将来的に活性化は大変である。他にない町として考えてほしい。【男性・30歳代】
- ◇若い世代が移住できるようなまちづくりをしていくと良いです。【女性・30歳代】
- ◇子どもたちを育てる環境のよう町づくりを目指し若い人たちを増やす。【女性・60歳代】
- ◇コミュニケーション、話し合い、しつけ。【男性・70歳代以上】
- ◇若い人の交流会（サークル等）。【男性・70歳代以上】
- ◇老人には集いの場所、若者には緑の場所、全体にはウォーキングや集まれる場所があれば！【男性・70歳代以上】

#### 公共交通・生活環境

- ◇東庄町は交通不便。山、田んぼばかりでなにもない。田舎過ぎる。店など遊樂する場所がほしい。【男性・16歳～17歳】
- ◇歩道の整備、商業施設の充実化。【男性・16歳～17歳】
- ◇東庄町内に子どもたちが安心して遊べるような施設を増やしたほうが良いと思います。最近道路整備や、駅の整備は進んできていると思うので、これからもお年寄りや小さな子どものために続けていってほしいです。【女性・16歳～17歳】
- ◇新たに住宅地の開発。交通（道路）状況の改善。利根川を横断する橋を増やす。【男性・20歳代】
- ◇町営住宅を作り、人が住みやすい町にすれば他県、他町からも人が集まり、少子化問題もかわると思う。高齢化もあるが、若い人に東庄町に住んでもらうのも必要かも。【女性・20歳代】
- ◇成田まで行けば飛躍的に交通の便が良くなる。短期的で成田まで行ける交通システムの確立。都内へのアクセス笹川と神栖の中心を橋でつなぐ。神栖の鉄道の玄関を笹川駅にする。道州制を見据え、全国初の越県合併。人材ネットワークの確立。子供達の夢を応援するシステムをつくる。東庄町出身で各分野で活躍する人と子供達をつなぐ。【男性・50歳代】
- ◇宅地を増やし人を集める。そして、幼稚園は2～3年制にしないと、どんどん他市町村へ移動してしまう。若者を集める為には、ファミリーレストランなどの、飲食施設等があると良いのでは！？【女性・50歳代】
- ◇企業誘致、住宅分譲地整備、道路整備。【男性・60歳代】
- ◇工場、商業が最も多くなり、子供達が自分の住んでいる東庄町を活性化して行こうという、意気込みを持つ人間を育てる事地域の安全、病院、福祉のサービス。【女性・60歳代】
- ◇北ルートを早く作る事。何年も開通しないで、北ルートができれば道路の脇には家がたつ居家もできる。人が増えると思う。【女性・60歳代】
- ◇子供にも親に対しても、日々の生活が大変です。何らかの手助け、(金銭的な)ほしい。今後、神栖市へ越したいと思います。シルバーに対して、無料パスとか敬老の日(70才以上)毎年2万円の(助成金)？がありますので。この町には、何もありません。温泉も欲しいです。シルバーの語らいの場所とか。水道代が高すぎです。ゴミ袋も高すぎます。【女性・70歳代以上】

## 産業振興

- ◇大企業の誘致？ 商業施設の充実アウトレットモールとか。若い人が集まりそうなイベントをする。農業体験イベントとか田舎に泊まろうみたいな、便利な町にする。【女性・16歳～17歳】
- ◇ファミレスやデパートなどを作って、便利性を高める。大きい祭りや花火を開催する。【女性・16歳～17歳】
- ◇働ける場所を増やすこと（例えば工場とか）。【女性・16歳～17歳】
- ◇娯楽施設を建てる。【男性・18歳～19歳】
- ◇色々な店を増やした方が良く、働ける場所をもっと作った方が良く、田舎すぎる。【女性・18歳～19歳】
- ◇道の駅等を作り、第6次産業を活発にする。自然の豊かさを利用し、自然を満喫できる「森の駅」等を称するリゾート地を造る。廃屋（学校なども）を利用し少人数制の手すみの届いた宿を考える、季節感を出し、海外にも呼びかける。【女性・18歳～19歳】
- ◇農業をしたいという人は意外と多いので、町外からの移住者が農業をしやすい、したくなるような特典や手当てを用意する。【女性・18歳～19歳】
- ◇商店街を作る。【女性・18歳～19歳】
- ◇東庄町に住んでいたとして、やりたい仕事ができるかが疑問。自然があつていい所だとは思いますが、働いて生計を立てていくということに関しては限度があると思う。特にすごい田舎という感じでもなく中途半端な感じ。もっと特色があつたら！と思う。【女性・18歳～19歳】
- ◇自然環境も重要だが、商業施設や店舗が充実しない限り、人口の増加は難しいと思う。【男性・30歳代】
- ◇医療、施設（近隣の市、町の様な公園や運動施設の充実）の充実。【女性・30歳代】
- ◇東庄町内に娯楽施設や買い物する場所がない為町外に出る必要がある。難しいとは思いますが誘致できる環境の整備と人が集まる魅力的な町側をしてほしい。【男性・40歳代】
- ◇ショッピングモールなどの施設がない。どこも買い物に行つていいかわからないので、他の市に行つてしまう。【女性・40歳代】
- ◇子どもを産み、育てられる環境育てながら働ける職場の充実。【女性・40歳代】
- ◇商業が弱いかと思います。大学まで進学した人が地元に戻つて来た時に就職する会社が有るか、若い女性がランチをするカフェが有るとか活気が増せば良いかと思います。【女性・40歳代】
- ◇東庄町に企業等を増やすことにより人口増加。町でイベントを行い知名度や人が来ることにより活性化させる人口流出をへらす為、空き家等の有効活用やUターンを増やす。【女性・40歳代】
- ◇産業の振興（ショッピングモール等）。工業の振興（新企業を増やす）。【男性・50歳代】
- ◇若い人が働ける職場の確保。【男性・50歳代】
- ◇大企業が少ないのでここに住み通勤し助成制度の充実が得られるといい環境をつくつてほしい。【女性・50歳代】
- ◇働く所がない。不便。ゴミ袋の値段が高い（袋のサイズをもっと大きくしてほしい）。【女性・50歳代】
- ◇子供達が学校を出ても、地元で就職ができず外へ出てしまうのが現状です。企業の誘致等、安定した職場があれば若い方も戻ってくるのではないかと思います。【女性・50歳代】
- ◇若者が働ける会社をもっと増やして欲しい。【女性・50歳代】
- ◇充実した農業と後継者の育成。【男性・60歳代】



- ◇町全体で子育て世代を応援する東庄町にも道の駅のようなものを作れるといいかなと思う。すばらしい農産物も花、工芸品も広められる。【女性・50歳代】
- ◇東庄町の住民が安全でかつ安心して働ける場の確保（高齢化社会に向けて町の中でカバーしあえる様なシステム作り）。【女性・50歳代】
- ◇いろんな企業への誘致を実施し、働く場所を増やす。町の財政UP（1）町民の町内への定着化（2）町外、県外からの人（働く、住む）を増やす手段の構築。2. 福利、厚生の実現…魅力がなければ永住する（希望）人はいない。【男性・60歳代】
- ◇工業団地へ企業の誘致や自然豊かな町であるので子育て支援で他からの定住を図ると良いと思います。【男性・60歳代】
- ◇新たな企業の誘致。福利厚生の実現。のどかで住みやすいが、何もなし（スーパー以外は町外に行くしかない）。【男性・60歳代】
- ◇地方創生は働く場所の実現がなくては無理。企業誘致が達成されなければ、掛け声倒れに終わってしまう。【男性・60歳代】
- ◇安定した雇用。医療、福祉のサービス良くする。【女性・60歳代】
- ◇企業誘致。農業の活性化。東庄病院に産婦人科の実現（誘致）化。老人公共交通の実現（高齢化、自動車免許証の返能）。【女性・60歳代】
- ◇工場の誘致。公園。【女性・60歳代】
- ◇新たな企業の誘致、商業、施設の拡充を図る等をし、多くの人々が働ける場を実現させる必要があると思う。【女性・60歳代】
- ◇働き口の確保→若い人でも地元に住みたがっているができない。地元で働き結婚でき、生活できればベスト。老人も大切だが、若い人が住み続けられるのが大事。【女性・60歳代】
- ◇働く場所が少ない。住宅事情が良くない。【女性・60歳代】
- ◇会社が少ない。【男性・70歳代以上】
- ◇若い人が働ける様な企業の誘致。【男性・70歳代以上】
- ◇若い人達の働く会社等を誘致して元気な町にしてください！【男性・70歳代以上】
- ◇食料品の生産から加工、販売まで特化した町にしたい。【男性・70歳代以上】
- ◇他県に就職せずとも希望の持てる会社や仕事がある事、若い人が子供を産んでも安心して働ける場所がある事。【男性・70歳代以上】
- ◇働く場所、中、大型商店。【男性・70歳代以上】
- ◇町が企業を設定して若者の働く場所を作ってほしい。外部から入って来る人が土地に受け入れられるまで30年かかるといわれた事がある（なくすべき）。【女性・70歳代以上】
- ◇企業誘致して子供達の働く場所の提供。【女性・70歳代以上】
- ◇大企業でも誘致して見たらどうでしょうかと思います。【女性・70歳代以上】
- ◇地方（近隣）に働く場所が無いので、若者が都会へ出てしまう。就業できる地方への企業誘致が必要。【女性・70歳代以上】

## 育児・子育て

- ◇東庄町は、自然豊かな町だと思います。ですから、子供を育てるにはうってつけの場所です。よって、子育てへの支援を手厚くすることが良いと私は思います。【男性・16歳～17歳】
- ◇人口が増加している市町村は、雇用があり、子育て世帯に優遇措置があります。すぐに永住者を増やす事は難しいので、まずは観光客がたくさん訪れる町にする事ではないでしょうか、道の駅など。小さな町が活性化するには観光しかないのでは？【女性・50歳代】
- ◇子育てが安心してできる環境を作る事。【男性・60歳代】
- ◇子育て中の子供2人以上いる家庭は税収めず優遇する。【男性・60歳代】
- ◇子育て世代に対する生活の援助、保育園の無償化、幼稚園の二年制、病気の時でも頂けられる施設。子育て世代が安心して快適に住みやすい場所なら人口は増えると思います。【女性・60歳代】
- ◇東庄町だけでは有りません。全国的にあと1～2人出産。育児が出来る政策を国が考えたら良いかなと思う。【女性・60歳代】

## 婚活

- ◇出会いの場を増やしてほしい。【男性・20歳代】
- ◇若い人の出会いの場が少ないから、そういう場を作っていただけたら良いのかと思います。【女性・20歳代】
- ◇婚活イベントも思いきって募集人数を増やしてみるのはいかがでしょうか？20対20→(例)40対40人男女、東庄在住、在勤友人1人までなら一緒に参加OKとか。不妊治療の助成。【女性・30歳代】
- ◇婚活、出会いに力を注ぐ。雇用を増やす。【女性・40歳代】
- ◇30代、40代の婚活イベントなどを提供、支援、東庄町の良さを他へPRなどする。【男性・60歳代】
- ◇独身者が、男女共に増えています。出来るだけ、男女の行き交う場所を設けて結婚出来る雰囲気をもっと設けてみては、いかがでしょうか！！【男性・60歳代】
- ◇婚活などの出会いの場を作ると良いと思います。私の周りでも独身の男、女が結構います。これを何とかしないと人口は増えないと思う。又、後継者も出来ると思う。【女性・70歳代以上】

## 町役場に対して

- ◇学校の統合に関する説明会へ参加させて頂きましたが、とても十分な説明もなく、今後の計画を描いた資料などもなく時間のムダでした。質問に対しても「計画中、考え中」ばかりで、町の行政はどのように考えられているのか不審になりました。将来について、後ろ向きな姿勢ばかりを見せている今の状況では活性化は難しいのではないかと思います。町の活性化を望むのであれば町と全くの部外であるその手のエキスパートを招いて、古い考えを一掃してみてはいかがでしょうか。【女性・30歳代】

## PR・観光

- ◇東庄の産物や名所などを舞台に、アニメーションを作る。キャストなどはすべて東庄内の人で、素人でもかまわないので、ホームページなどを作ってグッズをたくさん売る(苺や自然にめぐまれている点などとても使えそうです!!)。もしできたら、観光のマスコットキャラ的な何かにすると、活性化につながると思います(若者も増えるでしょう)。【女性・16歳～17歳】
- ◇東庄町の良さを周りにアピールする。【男性・18歳～19歳】

## 土地活用・空き家

◇空き家バンクを作ってみたらいいと思う。お試し移住してもいいと思う。【女性・50歳代】

## イベント

◇町を盛り上げる為に、今後を担う世代の意見交換の場を設ける。理想論で申し訳ないのですが、集まってくれた方に報酬を支払う事とし、役場職員と一緒に町の為にイベントや活性化の為に町の代表として広報活動を行う。東庄町に住むメリットを明確にする（難しいとは思いますが近隣の市町村との比較を分かりやすくHPなどで案内する）。【女性・30歳代】

## 公園の整備

◇町の中心部近郊にウォーキング、ランニングが安心してできるような公園。【男性・30歳代】

## 複数の回答

◇医療、福祉、教育、保育への資金的な援助。【男性・20歳代】

◇子育てしやすい環境をつくる。両親の就労に関わらず、希望すれば保育園に入れるようにする。又は、幼稚園を2年保育にし、園児を増やす。小学校の空き教室で放課後の学童保育をする。1か所でいいので、遊具のたくさんある公園をつくる。健康スポーツ施設（憩いの場）をつくる。プール、ジム、風呂等備え元気で楽しく過ごせる町にする。【女性・40歳代】

◇仕事（職場）がある事が一番大切だと思うので会社を町に多く、作った方が良く又高齢者と若い人が交流を持てる機会が多くあると良いと思います。【女性・60歳代】

◇子供達の未来に希望が持てる教育。生活の苦しい人への減税や補助金。そして職業斡旋。老人に対する介護の全面補助や健康を保つための運動の推薦。多くの老人の集まったのイベント開催。【女性・70歳代以上】

## その他

◇よくわからない。【男性・16歳～17歳】

◇人口減少は日本全体で減っているので仕方ないところもあると思う。東庄町の活性化についても、これ以上活性化させる必要はないと思う。現状維持が一番良いと思います。【男性・16歳～17歳】

◇私は不可能だと思う、なぜなら、それは、国の問題であり、東庄町だけ問題ではないからである。まず国から変えていこう。【男性・18歳～19歳】

◇農業等、自営業中心の保守的な地域性が新しい人や地域活動にあまり参加出来ない人たちにとっては気持ち的に住みづらい所だと思います。その辺りの感覚が変わらないと難しいと思いますが、たぶん無理だと思う。【女性・18歳～19歳】

◇他の市町村とは、違う所を作ってそれに力を入れる。他より安全だったり、町の雰囲気が良かったり、何か1つでも東庄町が1番になる所を作ることがいいと思います。そこから、色々な事が活性化されるとと思います。注目される事から始めるといいと思います。今、住んでいる人が他の町に住んでいる人に、勧めたく様になるといいと思います。【女性・20歳代】

◇人がいつまでも居つく様な環境色々な支援を…例えば若い夫婦には今よりも手厚く子供を育てるのにお金がかからない様にするとか、お年寄には町内で使える商品券などをくばるとか…年2回位。【男性・30歳代】

- ◇東庄町は、自然もいっぱいあって、とても子育てするにはとても良い環境にあると思うし、自分が東庄生まれ東庄育ちで、すごく良かったと思っています。しかし、今は都会に憧れる人が多い世の中になってしまい、この町から出る！という人がいっぱいいると思います。それが原因で、違う町に行ってしまう、東庄で結婚する人がいなくなっていると思います。それを変えていくのは、なかなか難しいことだと思います。お店などを増やしていけば、いいのかな？と思いますが、私は、なにものもないこの東庄が好きなので、このままでいいと思います。【女性・20歳代】
- ◇隣の神栖に比べ補助金、助成金が乏しい為人口が移るのは当たり前だと考えられる。人口を増やしたいのなら「若者が住んで得する町」又は、「自分の子供が金に困らず豊かに住める町」を目指すのが手っ取り早い。【女性・30歳代】
- ◇香取市、銚子市も同様であると思うが、少子化が進む中、対策が思い浮かばない。【男性・40歳代】
- ◇斬新な外の町にないアイデア全ての底上げ。【男性・40歳代】
- ◇町だけで対応できる内容ではないが、国税、地方税の減額。特に自動車税の減額や無税など、農業などの6次産業化（多角化の推進）行政支援。雑木林（孟宗竹も含む）などの活用→木炭化や竹細工などの産業化スポーツ、文化施設の設置。【男性・50歳代】
- ◇統廃合される小学校の施設を大学、専門学校等サテライトキャンパス誘致に活用し、実現させ、若い人達を県内、外から町内に来てもらおう。それにより町の活性化を図る。【男性・50歳代】
- ◇昔ながらの行事が多すぎ。今の若い人には大変かな？ 【女性・50歳代】
- ◇2人以上の子どものいる世帯への特別な支援。【男性・60歳代】
- ◇各部落にある公民館を活用して子供達と年寄りの時間をつくり町全体で子供達を安全から守り生れ育った町に帰省したくなるような環境整備が出来れば良いと思います。【男性・60歳代】
- ◇子供の人数に対する補助金支給。【男性・60歳代】
- ◇最初に感じる事は地域内で未婚者が大勢いること、官民あげでの支援が必要、次に他市町に比較してこれが魅力というポイントが無い。特色ある町作りのために人が来る人が住みたいと思うようなわかり易い施策のポイント作りが必要ではないか、発掘する、創り上げる両方が必要。【女性・60歳代】
- ◇若い人達が流出しないような支援が必要。【女性・60歳代】
- ◇中学校自転車半額補助しても良いと思います。【女性・60歳代】
- ◇給食センターを建てかえる。下水道を整備する。【男性・70歳代以上】
- ◇結婚支援、出生支援などを充実すること。【男性・70歳代以上】
- ◇現代30才～40才代の独身者が多く昔の結婚感と相当かけ離れていると思われます。この様なことでは結婚につながる女性の出産による人口、出生率の向上につきますと思います。その念願についての施策を願います。【男性・70歳代以上】
- ◇高齢者の農業中心で若い人は都会に行ってしまう構造では将来、期待は持てないのではないのでしょうか。若い人が町内で働ける様な環境作りが大切ではないかと思ひます難しいですね。【男性・70歳代以上】
- ◇私の現在住んでいる区内で結婚しない男性が沢山おります1人でも多く結婚する様町で骨折下されば減少すると思ひます。【男性・70歳代以上】
- ◇大正13年生まれで、東庄町へ、10年前に転居し、今はディサービス、ショートステイ等、老後の生活に満足しています。東庄町の福祉のおかげで、毎日、満足の生活です。子供にも恵まれ家族にも恵まれ、銚子市よりも福祉のサービスが最高です。100才目指して健康に注意して、頑張ります。ありがとうございます。【女性・70歳代以上】

- ◇20 才代で結婚すれば健康な良い子が多く生まれ親自身も楽しい人生を送れると思う。教育も仕事も力強く出来ると思います。【女性・70 歳代以上】
- ◇若い世代へお願い。東庄町のことを考え我が町を皆さんで頑張って空気のきれいな所は子育てにはこんなに良い所はないですよ。皆さんで良い町にもうしましょう。総務課の皆様方大変でしょうがよろしく。製造業大企業を入れる。【女性・70 歳代以上】
- ◇男性の方が結婚されている方が少ないと思います。【女性・70 歳代以上】

## 4. 東城地区

### 教育

- ◇魅力ある町子どもを育てていくために充実した環境、例えば、東庄中で学力が十分つくので入学させたい、小学校では他では体験ができないことができる（東庄から転出していく方の中には子どもの将来を考えこの町では学力が十分育たないという方がいたので）。統合をチャンスにもっともっと教育に力を入れ、東庄の子は知力、体力、徳力に優れた人に！子どもがよくなれば、転入してくる人が増えるのでは。【男性・60歳代】

### コミュニティ・まちづくり

- ◇町を活性化させて、人を呼ぶ。【女性・20歳代】
- ◇子供の頃から兄弟の楽しさや助け合心、等教育の場で話し合事を教えたら良いと思います【女性・70歳代以上】

### 公共交通・生活環境

- ◇町のいたるところから駅までのバスを出す。【女性・16歳～17歳】
- ◇交通の便をもっとよくする。バスを駅まで出すとか…。店が少なすぎる。ガソリン代が他の市とかと比べると高い。【女性・18歳～19歳】
- ◇交通の便を良くする。歩道をつくる（電車、バス）。【女性・20歳代】
- ◇どこかの地域で若者がアパートを借りる場合に補助金など出しているところがあって、その結果人口が増えたり、結婚する人が増えたらいいので、そういった政策も必要だと思う。【男性・30歳代】
- ◇駅周辺が寂れている…橋駅の駐車場が整備されたので“何もありませんよ”感が一層増したように感じる。駅から名所へのアクセスの案内表示を増やす等“色々ありますよ”感を出してほしい（知合いが遊びに来て、結局町外へ連れて行っている）。【女性・30歳代】
- ◇先日、ニュース9で子供が多い（3人兄弟の家が多い）街として佐倉ニュータウンが成功例で取り上げられていた。使わなくなった一戸建てをリフォームし、低所得者にも手頃な価格で売りに出したところ、方々から若い子育て世代が集まり、人口増加、経済発展にもつながったという。羽計台や竜神台も廃屋があればこの様にしたらどうかと思った。また統廃合によって使わなくなった学校を福祉児童（育児）施設（公園など）に利用したらどうか。【男性・40歳代】

### 産業振興

- ◇ショッピングや、遊ぶところをたくさん増やす。そしたら質善的に良くなると思う。【女性・18歳～19歳】
- ◇神栖、鹿島等、近辺の市、町の協力のもと、就職先の充実化を計り、また東庄独特の環境作りをする。【男性・40歳代】
- ◇企業誘致。インフラ整備。子育て支援。【男性・40歳代】
- ◇就労企業の確保。【男性・50歳代】
- ◇外に出た若者達が地元に戻り、自立した自分の家庭を築ける様な環境作りが理想、その為に地元でやりたい物、出来る事があるかは、若者達の声を聞き活動できる場所を作ってあげる事だと思います。【女性・50歳代】

- ◇高齢者と若い人が一緒に働く事ができる職場作り、又そのとなりに保育できる場所。地域の特産品を使ってレストラン。【女性・50歳代】
- ◇若者の就職先の確保。【女性・50歳代】
- ◇若い人たちが町外へ仕事を求めず町内で働ける企業があれば卒業後戻ってくると思います。独身者が多いので出会いの場を設けてあげたらどうでしょうか。【女性・60歳代】
- ◇子供は3人いますが1人は東京の方に出ています。帰ってきたい気持はある様ですが、仕事が無いと思っているらしく、もっと働ける環境や職場をわかりやすく、整えてほしい。【女性・60歳代】
- ◇大学卒業しても就職先がない。【女性・60歳代】
- ◇農業の発展と第六次産業化、もっと早く道の駅等、作ってもらいたかった。【女性・60歳代】
- ◇若者が就労したいと思う企業を増やす。【男性・70歳代以上】
- ◇若者が地元で安心して長く働く事の出来る職場の誘致。福祉関係の職場も幾つか出来てはいるが、もしも地元の人優先にしてくれたとしても、事前に予備知識を身に付ける、機関がないので、すぐ挫折し長続き出来る者が少ないので、他地域の者が採用されることになる。逆に地元の若者が外に出る。【女性・70歳代以上】
- ◇仕事がある状況を作れば、若い人達も町に残れると思う。【女性・70歳代以上】
- ◇若者が魅力を持って生涯働ける場（農業、企業）東庄町ブランド、カブ、苺、三ツ葉等々種類を増やしPRする。【女性・70歳代以上】
- ◇農業を中心に活性化を図り、新しい取り組みで、若い人にも魅力ある仕事に切り替えて、収入アップを計れば良いと思う。【女性・70歳代以上】

### 育児・子育て

- ◇子育て支援を充実させ（3人目以降産むと〇〇円祝金、おむつ券配布、幼稚園3年化又は子ども園にする、何にもないコジュリン公園にお金を出すなら子供が遊べる遊具のある公園を作る）次世代を担う子達の為になるような事をどんどんしていくべきだと思います。【女性・70歳代以上】

### 婚活

- ◇婚活を盛んにして若い人達が1組でも多く結婚する事です。そうすれば自然と人口は増加して行きます。【性別不明・70歳代以上】

### PR・観光

- ◇町への呼び込みの充実（例：自然を活かした観光スポット作り、インターネットでのPRをもっとやるなど）。【女性・16歳～17歳】
- ◇テレビで取り上げてもらう。土地を安く提供する。バスツアーを行う。【男性・18歳～19歳】
- ◇映画のロケ地になるような所を増やし、業界関係者に来てもらい、そこで魅力を伝えて、テレビ業界等で発信してもらう。【男性・20歳代】
- ◇東庄町の情報を都市へ向け、発信する。白鳥、県民の森、利根川、綺麗に耕作された畑。八万石の田、綺麗な家並等。【男性・70歳代以上】

## イベント

◇他の地域と比べて、魅力があるものを、東庄町に作る。特産品などのPR、イベントをたくさん企画する。子供達のスポーツチームを、今よりたくさん作る。東庄のみんなが、健康で楽しいまち。

【男性・16歳～17歳】

◇イベントをたくさんやる。【女性・16歳～17歳】

◇東庄町に移住する人のためのキャンペーンやイベントをする。【女性・16歳～17歳】

◇若者を中心とした地域のイベントを増やす。若者の出会いの場を設ける。今の東庄町では若者が外に出ていきそのまま帰って来ない事が多い為、嫁ぎ先に定住してしまう。町おこしの為の新たな東庄の目玉を作る。【女性・20歳代】

◇若い人へのスポーツ、レジャーなどの推進。【女性・50歳代】

◇近所を見ても独身の方が多くなってきているように思えます。町外からも若い人達を受け入れ交流を図ったら良いのでは？ 【女性・60歳代】

◇若い人達との意見交換会等の開催。【女性・60歳代】

## 公園の整備

◇皆が住みやすい環境づくりが必要。公園を増やす。歩道を広くする。近くに医療機関があることなど安心できる環境整備を考えてほしい。【女性・60歳代】

## 複数の回答

◇人が住みやすい町作り（交通の便の改善、ちょっとしたデパートを作るなど）。【男性・18歳～19歳】

◇結婚した夫婦がここに家を建てたい。住みたいと思うような町になればいい。大きな企業がもっとあれば、いちご以外の作物にも力を入れてみてはどうか？ 【女性・20歳代】

◇子育て支援をもっとアピールした方がいいと思う。医療費無料やチャイルドシート補助はとても助かりました。でも、子供を預ける保育園が3ヵ所ではなく子供園を1つでもいいと思う。小学校も1つになるようなので、幼稚園も何ヵ所もなくてよいのでは？あとは、住む場所や土地、アパートなどが増えれば若い世帯が増えると思う。でも、その地域の集まりや区費などの説明を住む前にしてあげた方がいいと思う。田舎のつき合いをした事ない人達には、よく教えてあげてほしい。【女性・30歳代】

◇若い人達が集まる場所がない（娯楽施設や喫茶店、ファミレス等）。若い世代女子が働きたいと思える職場の充実。農業が盛んなので、これから東庄で農業を始め移住する人に補助。【女性・30歳代】

◇東庄町には、何も無いと思いますが。日本中いたる所にあるコンビニも少ないし、世界的に有名なマックさえない。でもだからこそ、自然豊かな町として、都会からの移住者を、積極的に受け入れるとか？ どうせなら子育て世代に来てほしいから。子供用の施設を充実させて、それをアピールする。高速バスを使えば都心まで2時間、なんとか通勤できるかな。【女性・40歳代】

## その他

◇近隣の市との合併、統合。【女性・30歳代】

◇町の地区別に人口が少なく負担する役割が多い選挙立合人などは各地区、区長が立ち会ったり、P



TA活動など人数が少ない地区では役割負担が大きい。【女性・40歳代】

◇難しいですね。【女性・70歳代以上】

## 5. 地区不明

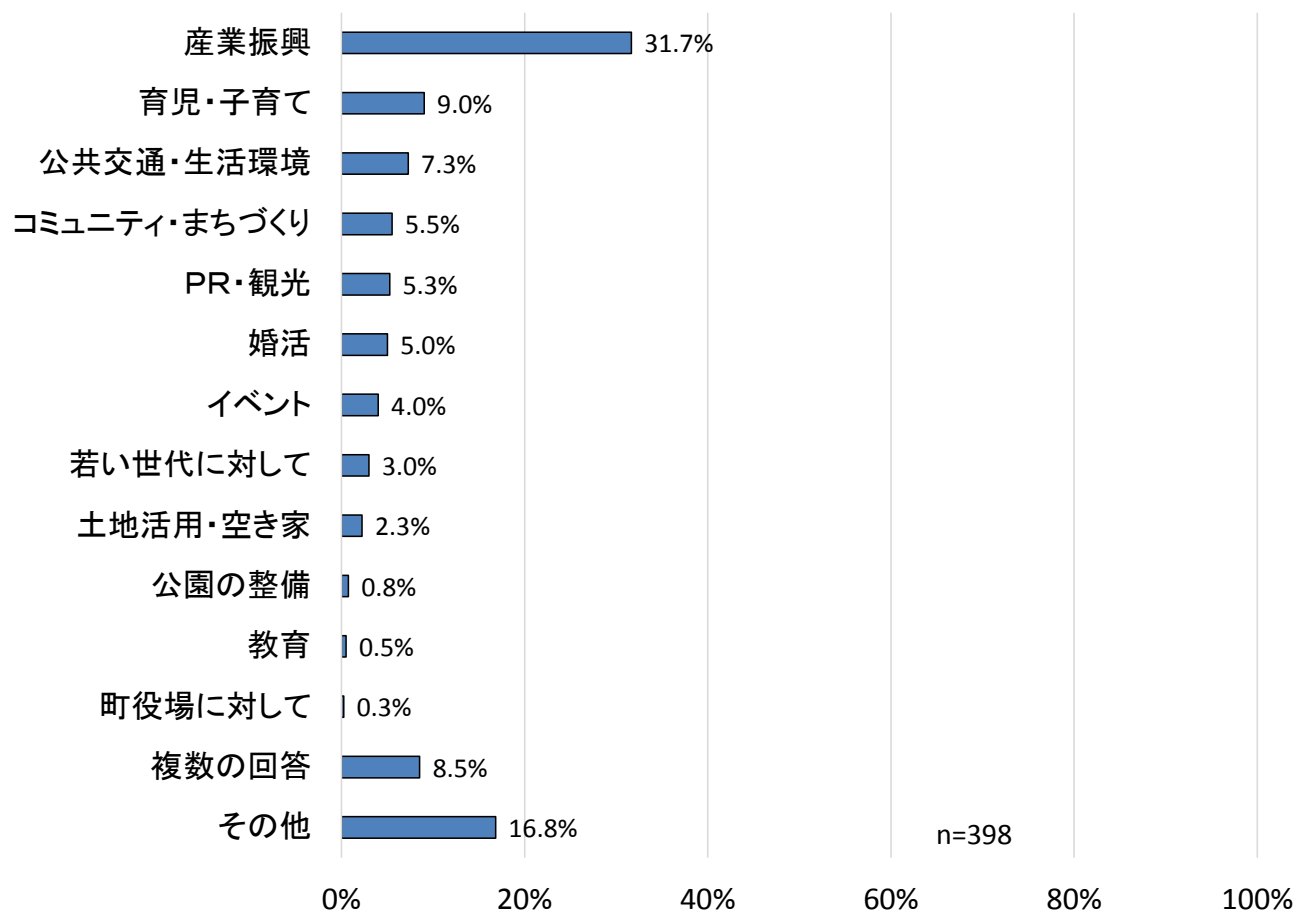
### 産業振興

◇第一に町全体の経済力をつけることだと思います。それには東庄町の外にない特性を活かして、収入につなげると思います。【男性・年齢不明】

### 複数の回答

◇店を増やす。公園を作る。【男性・16歳～17歳】

東庄町の活性化に対する意見ごとの割合



## V まちづくりについてのアイデア 自由意見

以下の自由意見は、問 34「東庄町のまちづくりについて、アイデアやご意見、ご要望がございますか」という問いに対しての意見を取りまとめたものです。

### 1. 神代地区

#### コミュニティ・まちづくり

- ◇東庄町の強みは、行政と住民の距離が近いという点と思う。コンパクトな町の利点を最大に生かして、小回りのきく運営をしてこそ、生きのびられるのではないかと。住民と行政を繋ぐ場としての、議会（議員）を、もっと使いこなす必要がありませんか？ このままでは、議会、議員はなくても良さそうですから。【男性・40 歳代】
- ◇時代にそった町づくり【女性・50 歳代】
- ◇住民が住み良く安全で楽しく生活出来る町に作りあげて下さい。いろいろな、行事楽しみにして待っています。【女性・50 歳代】

#### 公共交通・生活環境

- ◇もっと笹川駅を充実してほしい。特に駐車場を増やしてほしい。駐輪場と駅全体を綺麗に整備してほしい。駅周辺のお店を充実させて東庄町のシンボルとしてほしい。【女性・16 歳～17 歳】
- ◇駅まで遠いので、バスを出してほしいです。駅も夜になると怖いので、改善してほしいです。【女性・16 歳～17 歳】
- ◇交通の便がもう少し改善されたらいいなと思います。駅が町に 2 つしかないため、家から遠い人（学生）は保護者に送り迎えをしてもらわなければならないので、バスの時間を電車の時間に合わせたりすれば、利用者も増えると思います。【女性・16 歳～17 歳】
- ◇公共交通網が不便すぎる。お年寄や子供など、困っている人は多いと思う。タクシーを安く利用できるようにするとよいかも、高校生の通学時間にバスがあると良い。猫の不法投棄がとても多い。避妊手術の助成で少しでも猫を減らして下さい。【男性・30 歳代】
- ◇高齢化に伴い、老人の交通手段（移動手段）の充実を図って頂ければと思います。【男性・50 歳代】
- ◇ひとり暮らしや老夫婦で暮らしている方への、訪問や、車の移動スーパーを、やるようにしたら、家にこもりがちや、不便さが良くなると思う。【女性・50 歳代】
- ◇色々な事情があるのですが、通学路の整備（防犯灯、歩道など）作っていただきたかった時には、なかなか出来ず、子供が減ってきてしまって、ほとんど利用する事がなくなってしまっている。今になって、工事を始めても、もう遅い感じです。あと何年か後には、小学校も合併という事で、事情もだいぶ変わりますが、町民の声をもっと早く実行に移して頂きたいと思います。【女性・50 歳代】

## 産業振興

- ◇病院、診療科の拡大、病院の医師の配置、少子化対策（公共施設の充実）。【女性・20 歳代】
- ◇東庄病院を充実してほしいと思います。【男性・60 歳代】
- ◇廃校になった校舎などの活用方法があれば無駄にならないと思いますが？【男性・60 歳代】
- ◇東庄の「みちの駅」をぜひ考えて下さい。農業（畜産、野菜）を活かし、商業、観光分野の活性化に、力を入れてみて欲しい。【女性・60 歳代】
- ◇東庄町にも道の駅を作りたい。【女性・70 歳代以上】

## 若い世代に対して

- ◇子育て支援として、中学までの給食の無料化。【女性・50 歳代】

## 町役場に対して

- ◇窓口の対応があまり良くない。もう少し笑顔があっても良いのでは。【女性・60 歳代】
- ◇職員のやる気、町長の多選すぎる。【男性・70 歳代以上】

## 土地活用・空き家

- ◇空家に新住民の斡旋。【男性・60 歳代】

## 複数の回答

- ◇図書館の中に、自習室等の学習できるスペースを作って欲しい。近隣市町村への交通アクセスの利便性を図るとともに、住宅の分譲を行って、新規の移住者を増やし、多様な考え方を行政に反映させていく。【男性・30 歳代】
- ◇とにかく人が残りたく、働ける住み安い町。教育が発達（高い）し、人が集まる町（スポーツ等含む）。観光資源を有効に使い相撲や武道を活性化する【男性・60 歳代】

## その他

- ◇自然が豊かで農業が盛んなので、東庄町をこれからも守って行って欲しい。人口減少の問題については子度達の交通安全や防犯対策を充実させることが住みよい町への一歩だと思う。【女性・16 歳～17 歳】
- ◇議員の数は多くないですか？ 供託金なしでも立候補できるのはなぜか？【男性・30 歳代】
- ◇人口が増加している町を見習った町づくりをしてほしい。【女性・40 歳代】
- ◇生活しやすい町が一番良いと思う。【女性・40 歳代】
- ◇難しくてよく理解していない為、アンケートに答えられない。【女性・40 歳代】
- ◇若い人の意見を取り入れて、これからの東庄町を住みやすい愛着を感じる町にしてもらいたい（25 才から15 才）【男性・50 歳代】
- ◇東庄町の人口が16,000 人ぐらいにもっていったら、良いと思います。【男性・50 歳代】
- ◇健康で明るく、誰もが楽しく暮らせる東庄町であってほしいです。協力性があり、よい町だと思います。【女性・50 歳代】
- ◇町内が5ヶ所に別れているが何故か？農村地帯は開けていない。笹川地区だけが、開けている。不公平だ！【男性・60 歳代】

## 2. 笹川地区

### 教育

- ◇大学が欲しいです。【男性・16歳～17歳】
- ◇教育の庄と謳っていますが、1年保育の幼稚園は、全国でも類を見ません。統合で人数が増えても？マークです（小・中・幼稚園・保育園の先生方は、とてもよく教育されていると思いますが…）。【女性・40歳代】
- ◇図書館の蔵書の内容一新（現在は古いものが多く新刊をもっと増してほしい）。【女性・60歳代】

### コミュニティ・まちづくり

- ◇東庄町に住んでいる人が全員、住みやすい町だと思えるような町になるようにしてほしい。【男性・18歳～19歳】
- ◇高齢者へのボランティア、代行買物（一緒に行く）病院へ連れて行く。【男性・50歳代】
- ◇空き教室の利用し、60代、70代の知識が発揮できる場（子供達に農業、畜産、手芸等）の生きた授業をしながら、子供達の見守り。【女性・50歳代】
- ◇住民による見回り隊（仮称）…（町長認定ボランティア）設置により危険箇所不具合設備町への進言、迅速の解決を図る。【男性・60歳代】

### 公共交通・生活環境

- ◇電灯の設置、ガードレールの交換。【男性・16歳～17歳】
- ◇とにかくインフラの整備が早急に求められていると思います。行政が積極的に介入し、魅力ある町になることを望みます。子供にとっての選択肢があまりに少ないです。【男性・30歳代】
- ◇小学校が統合されるならば、遠くから来る子のことも考え、道路、歩道の整備が絶対に必要。車のスピード出しすぎ、高齢の方なのか、判断力の出きた人も運転するので、とても心配しています。自転車通学も危険すぎる。【男性・30歳代】
- ◇歴史のある町ですが、高校卒業後の子供達が地元で就職できず、大学、専門学校等も自宅通学するには不便で、町外に出てしまうのが残念です。東京や千葉からの交通の便がもっとよくなれば、と日頃思っています。深夜バスなど交通機関の充実をして下さい。【女性・40歳代】
- ◇コンパクトシティ。【男性・50歳代】
- ◇お年寄りにやさしい道路を作ってほしい。バリアフリー（段差を少なくする）など。【女性・50歳代】
- ◇地域によっては、車がないと日常生活にも支障のあるところもある。高齢化が進む予想もあり、町内巡回バスの回数を増やしたり、デマンドタクシーの利用等を考える。他県、他地域では、すでに実施しているところも多い。【女性・50歳代】
- ◇道路に外灯の充実化を計ってほしい。道路の整備（道幅を広くしてほしい、家庭内の木が道に出ている）30分に1本は銚子まで行けるようバスを出してほしい。【女性・50歳代】
- ◇一番の売りは自然環境だと思います。国道を含めた道路整備は重要だと思います。356号は怖くて自転車では走れません。車を運転している時も自転車が走っていると怖いと思います。【男性・60歳代】
- ◇高齢者、医院等への受診、タクシー券があると助かる。【男性・70歳代以上】

- ◇生活環境に道路整備、下水道整備について東庄町は、他の市町村より遅れていると思う（面倒な所については後回しにする傾向がある）。【男性・70歳代以上】
- ◇町道の整備が必要だと思います。【男性・70歳代以上】
- ◇道路整備 霊園通路のひび割れと見通しが悪く対向車の確認がとれない。【男性・70歳代以上】
- ◇笹川駅南側道路、何回も問題になっている場所、救急車、消防車がすぐに入らずとても不安です。1日も早く道を広くして安心して暮していきたいです。よろしくお願ひ致します。【女性・70歳代以上】
- ◇通学道路の下水の蓋をして下さい。【女性・70歳代以上】

## 産業振興

- ◇若者が集まれる様なチェーン店、ファミレス、ファーストフード、ドンキホーテなど、タイヨー東庄店を新しく、ショッピングモールの様にして頂けたら1つの店で用事が済むので助かります。チェーン店の服、くつ屋、ファッション店。【男性・16歳～17歳】
- ◇神栖とか成田とか佐原とかに買物に行かなくても済むようにして下さい。【女性・16歳～17歳】
- ◇若い人たちが町外へ、就職する際に移住してしまうのを減らすため、町内や、町から、通勤しやすい企業などを紹介してほしい【男性・18歳～19歳】
- ◇このままでは、人口減少、高齢化が進むので、高齢者が住みやすい町づくりをして欲しい。小学校統合後の使用しなくなった小学校の有効活用（例えば、あき教室に企業を誘致）。【男性・40歳代】
- ◇農業体験等で県外からの参加募集。独身者への婚活活動の充実。【男性・40歳代】
- ◇PRを主とした、東庄食堂（地の物で）を使用でシルバーの人達に働いてもらって町に人をよびたいです。【男性・50歳代】
- ◇いくつになっても働ける場所が提供できると皆が元気でいられるのではないかと思います。「できる事がある」は人間の励みにつながると思います。それが地域の間関係に発展していけばやさしい活気ある町づくりにつながるではないでしょうか【女性・50歳代】
- ◇温泉施設を望みます。タイヨー以外のスーパー誘致。【女性・50歳代】
- ◇雇用が多くなると、子供達が外に出て行ってしまいます。【女性・50歳代】
- ◇東庄町は静かで自然環境豊かな所なので、ここに仕事、雇用があれば、若い人も住みたいと思うのではないかと思いますので、休耕地を活用した新しい形での農業や地元の産物を直売できる道の駅や、リラクゼーション施設等の開業など考えてはどうか。【女性・50歳代】
- ◇道の駅をつくる。ドラマのロケ地などに使ってほしいテレビのイベントなどに参加する、町民がワクワクできるような企画をお願いします！【女性・50歳代】
- ◇常設の地元の野菜、手づくり品の販売、地元産のものが食べられる食堂を兼ねた店があればと思う。【女性・50歳代】
- ◇日本全体に言えることだと思いますが、農業の底上げが必要と思う。農協自体が農家の為になっておらず、一度解体させて、農協法人の参入を進めるべきだと思う。【男性・60歳代】
- ◇高齢化になり使わない農地を借りて若い人達も働ける会社、町が会社運営を。【女性・60歳代】
- ◇農産物、加工品（食物に限らない）レストラン等を含む、直売所を是非作って下さい。【女性・60歳代】
- ◇笹川駅南側荒地の利用等に、福祉施設等の誘致により利用者の食事に地産地消で、抹茶、コメ等の供給・国道の早期開通による直売所等で観光拠点とする。【女性・60歳代】

## 若い世代に対して

- ◇人口を増やすには、子育ての環境を良くすると思う。産婦人科はないが、産んだ後の支援を良くしてほしい。【女性・30歳代】
- ◇少子化と嘆いているけど、いざ子供を産もうと思っても町内に産婦人科もない。夜間の急な病気に対応できる医療機関もなく（小児科）、子育てにはまだまだ不十分であると思う。若い世代が、地元で生活しようと思えるように、施設の充実を図っていければと思います。【女性・40歳代】
- ◇東庄町も高齢化は深刻な直面する問題を考えます。若い世代を増やし、納税者が増えるよう子育て支援、産業や商店が増え、生活しやすい町こそ色々な解決になると考えます。【女性・50歳代】

## 町役場に対して

- ◇行政と民間との風通しを良くする。【女性・16歳～17歳】
- ◇この前ちょっと見かけたのですが、カラフルな姿でマラソンをしている人がいました。東庄町のマラソン服としてとっても明るい嫌みのない色でデンマークにいるのかと思いましたよ。色やひまわりなどは元気をくれます。もっと役場内もセンスのよい明るい服を着ると、とても対応がよいのに黒ばかりでもったいないと訪れるたび思っていました。色は人の心を明るくも黒くもします。商人も電気代と言って消していますが、もっといい工夫があると思います。【女性・60歳代】
- ◇岩田町長がどんなに優秀でも長すぎはよくない。流れる水は腐らないの例えのように、人材がいれば交換する度量がほしい。岩田さんに言って下さい。【男性・70歳代以上】

## PR・観光

- ◇イベントなどが豊富なので、そのいい所をインターネットなどで県外からも参加する人が増えるようにしたり、交通の便などをよくしたりする。【男性・16歳～17歳】
- ◇もっと地元の特産品を使ってアピールしたり、ネットを使ってもっと有名にしていけたらいいなと思います。【男性・18歳～19歳】
- ◇特産品がんばれ。【男性・18歳～19歳】
- ◇東庄といたら「これ！」って言えるような、建物、施設があるといい。他の市にはないような、子育てや、教育に適した何かをアピールする（自然や安全など）。【女性・20歳代】
- ◇おいしい食べ物の店があれば女の人は足を運ぶと思います。【女性・30歳代】
- ◇ロータリーに（泉）水キレイな町をアピールする。ソーラーでライトアップ。駄菓子屋の再生（店）。【男性・40歳代】
- ◇昔から受け継がれている伝統や文化に興味はあっても触れる機会がないので参加したり、体験できるイベントがあったらいいと思います。他農業体験、ホームステイ、交換留学など…。【女性・40歳代】
- ◇水資源を有効活用出来ないか。【男性・70歳代以上】
- ◇ラジコンショーや釣り大会等、地域性、環境を生かした、人集めを増やす。特産品を活かし、B級グルメ大会に参加する。コジュリン君のユルキャラ大会に参加する。【女性・70歳代以上】
- ◇せっかくある施設や設備の活用が低調でもったいないと思う。もっと利用し易くしたり魅力的なイベントや、PR活動も活発にして、利用の機会を増やし、そこから住民間の交流、コミュニケーションも生まれるでしょう。（公民館まつり＝毎年全く変化がない？）【女性・70歳代以上】

## 土地活用・空き家

- ◇クライנגルテンを作って、人達を呼び込む。地域住民との交流や、滞在型の施設の利用によって、田舎の良さを体験、体感してもらう。【男性・18歳～19歳】
- ◇町外から、人が入って来る様に、分譲地等をもっと作り、住宅を建てやすい様にする。地震の被害が少ない等をPRする（町外から家を建てたいが、土地が無いと良く聞く）。【男性・40歳代】
- ◇やっていると思うけど、空き家バンクのような事はどうだろう、いろいろな人もくるし、家も荒れない。家と畑が1つになった、クライנגルテンのようなものは、若い人は来ないかもしれないけど、もしかしたら来るかも。でも、土地がないか。【女性・40歳代】
- ◇今使用されていない土地などの活用で、クライングルテンなどの活用で、活かしたらどうでしょう。定住される方もいるのではないのでしょうか？東庄町に人の出入りがないと、衰退のみではないでしょうか。【女性・40歳代】
- ◇空地、空き家を利用できたらと思います。同時に空地の雑草には大変迷惑に思います（夏場は数回こちらで草刈りをしています。下水掃除も同様です。【女性・60歳代】

## イベント

- ◇外貨も入るように大規模なイベントをやる。町内バンドを組んでいるので発表の場が欲しい。【男性・16歳～17歳】
- ◇複数のイベント（産業）をミックスしたイベント（苺狩りとハイキングと町コンとか）。町民が率先して参加出来るような（老若男女）。【女性・30歳代】
- ◇田んぼを使用してどろんこ祭りなど楽しいイベント。【女性・40歳代】

## 公園の整備

- ◇自然を生かした公園や、キャンプ場など整備する。（アスレチック、つりぼり）【女性・30歳代】
- ◇東庄は他の市区町村と比べて公園が少ないので、大きめの公園ができると良いと思います。小学校を統合するのであれば土地、建物の有効活用を考えたり、太陽光の設置等、環境にも配慮すると良い町になるのではないのでしょうか。【女性・30歳代】
- ◇コジュリン公園に遊具設置、魚釣り場（子供でも安全な）、ウォーキング等、整備していく。【男性・50歳代】
- ◇コジュリン公園にしろ、県民の森にしろ、町外から人が来る様に整備できないものか。自転車でのツーリングや、フィールドアスレチックキャンプ場、天体観測、農業体験型の宿泊設備など。【女性・50歳代】
- ◇公園がほしいです。【女性・50歳代】
- ◇黒部川添いに設置した「コジュリン公園」中途半端で手入れもされず…何事も中途半端はダメです。職員も教育も思い切り良くするべし。【男性・60歳代】
- ◇町の公園の草刈りに、ヤギというのは、いかがでしょうか。テレビで時々見ます。【女性・70歳代以上】

## 複数の回答

- ◇20歳まで医療費を無料にしてほしい。税金を安くしてほしい。もっと特産品をアピールした方がよい。【女性・16歳～17歳】
- ◇若い世代の意見だとコンビニだけでなく、ファミレスなど町内で衣・食・住が済ませられるような施設が欲しいです。交通機関の面では電車が終電が早すぎたり本数が少なかったり、ととても不便な毎日を送っています。しかし常日頃から町をより良くしようと考えて下さって嬉しいです。ありがとうございます。【女性・20歳代】
- ◇いちごシーズンが終わると他県ナンバーは少なく、観光面では弱い。地元の人が、町内で楽しんで生活出来る場が欲しい。(きれいな公園、プール、サロン、レストラン、カフェ) カフェなどは店を出したい若者も多いと思う。若者向けのフリーペーパーにのせられるような施設は人を集めるきっかけになるのでは？【女性・30歳代】
- ◇ヘリコプターでの農薬散布はやめてもらいたい。3. 11での津波などの災害において、東庄町は高台があり、自然も豊かで良いというアピール。中学校が一つなのは？ である。最低でも2つは必要では？ 家畜のフン、尿の臭い匂いの対策！！【女性・40歳代】
- ◇子供達が将来も住みたくなり、高齢者も安心できる様、収入がある町、便利で楽しみのある町となる様、町の特長をとらえ、他の町にない産業、観光の目玉となる物をいち早く進めて欲しい。魅力がないと子供達が根付かないです。【女性・50歳代】
- ◇結婚のお見合いの場。就職の場。【女性・70歳代以上】

## その他

- ◇一部の老人は社会的道徳ができていないのでどうにかしてほしい。【男性・16歳～17歳】
- ◇参加したい、しなければいけないと感じる内容と体制。【女性・18歳～19歳】
- ◇アンケート取っても何にも改善されないならする意味がないと思う、金の無駄使い。議員数が多すぎの上に何をしているかわからない。地域住民の声を聞いているような感じがしない。東庄には何にもないし、これからも変わらないと思う。【男性・30歳代】
- ◇この町は何十年も、何も変えようとも、変わろうともしていない、保守的で利己の一部の人間が町を変えずに自らの保護だけを考えているように思える。時代から遅れ、周りに取り残され、気づいた時にはだれもいなくなる。そんな将来しか想像できません。リスクを恐れすぎ。【男性・30歳代】
- ◇むずかしい。【男性・40歳代】
- ◇すべての世代が満足・魅力ある町づくりをして下さい。町の高齢化問題もありますので「いつか(近いうちに)」では無く、すぐ対応しないと手遅れになりますよ！！【男性・40歳代】
- ◇話すと長くなるのでまた今度。【男性・40歳代】
- ◇<すでに前出していますが>東庄の良さは、逆に余計な施設がなく町に変な支出や借金等が少ない事だと思っています。何か建設するよりソフト面を充実させてほしい。神崎の”発酵のまち”のように東庄町を表すキーワードが作れると良いですね～。【女性・40歳代】
- ◇子供が増えるイコール人口が増える様な町政を望みます。福祉に力を入れているのは評価できるが、いかんせん年寄りの町のイメージしかない。【女性・40歳代】
- ◇佐倉市における特色などを、ご参考にさせていただければ存じます。よろしく願いいたします。【男性・50歳代】
- ◇このようなアンケートは毎年行って下さい。【女性・50歳代】



- ◇何をするにも町外へ行ってしまふ。神社の近くに住んでいるだけで氏子（みたく）になってしまうのはやめてほしい。【女性・50歳代】
- ◇観光に金をかけすぎ、自然な田舎で良いではないか！ 【女性・50歳代】
- ◇誰もが思いやりの心をもって接してくれ、明るい町。【女性・50歳代】
- ◇町会議員が人口の割に多すぎ。【男性・60歳代】
- ◇高齢者にやさしい、福祉に力を入れていただきたい。【女性・60歳代】
- ◇高齢者達の集まる場所（生の声を聞いてほしい！！）。朝から夕方にかけて（トイレの問題等）環境に悪い。【女性・60歳代】
- ◇町、全体が仲良くくらすたらいい差別社会のない町づくり。【女性・60歳代】
- ◇町内の商店がもっと、活気が出させるように町民の協力や、商工会、町の体現が必要なのではないか？ 【女性・60歳代】
- ◇毎日の広報が聞きとりづらいので改善していただきたい。【女性・60歳代】
- ◇竜神台では最近ポストが西山本店に移動し、急坂を登り下りしたり車を走らせている人がありこれから団塊世代老人だらけ、せめて、消防署の隣の公園などに設置していただけたら誠にありがたいのですが。【男性・70歳代以上】
- ◇年金の範囲でくらす老後生活の確保。【男性・70歳代以上】
- ◇アンケートによく応えられなくて申し訳ありません。【男性・70歳代以上】
- ◇足腰が悪く、思った様な情報が入らず困っている町の高齢者への情報（一覧表でも）があれば幸いである。【男性・70歳代以上】
- ◇最近選挙の無投票当選が複数回あった。候補者の政見を聞く機会がなく心得ない。町内で区とか班に入会しない、あるいは脱会する世帯が多い。これでは地域社会の崩壊に繋がるのではと危惧して居る。【女性・70歳代以上】
- ◇近所でも高齢の1人暮らしの女性が何人もいらっしゃいますが、1人で生活出来なくなった時に、自分の将来も含め、とても不安になります。【女性・70歳代以上】
- ◇高齢者の為に大きく見やすい様に配慮していただきたく存じます。なにとぞよろしく願いいたします。【女性・70歳代以上】
- ◇人口増を進める。特に子ども青少年。【女性・70歳代以上】

### 3. 橘地区

#### 教育

◇教育・しつけ、“心にゆとり”が出来るようなように。すべて家庭の中から生まれる事です。【男性・70歳代以上】

#### コミュニティ・まちづくり

◇小学校や幼稚園等の施設を町内の人以外にも開放し、他市町村の人達との交流を図り、町を活性化して欲しいと思います。【男性・50歳代】

◇もっと障害者に対してやさしい町！！【女性・50歳代】

◇誰もが笑顔で誰にでも声掛け（挨拶含む）出来る様な町にしよう。まずは公務員の方から…。地域の役員から…。年輩者から…。【男性・60歳代】

◇高齢者への支援活動に、定年後の元気な人がボランティア等で協力して皆で支えあう町に出来たら良いと思う。【女性・60歳代】

#### 公共交通・生活環境

◇暗い道が多いので、電灯を増やしていただけると助かります。【女性・16歳～17歳】

◇コジュリンバスって実際赤字じゃないですか？お年よりは必要かもしれませんが、あまりにもガラガラですよ。【女性・18歳～19歳】

◇国道沿いの歩道の拡張。【女性・18歳～19歳】

◇東庄町と言えば臭い町と会社の人に言われます。東庄町に来たら車の窓を閉めないとか、確かに臭いです。【女性・20歳代】

◇おでかけ号の他にフリーで色々なところに行って止まってくれる高齢者用の買い物カーの設置して欲しい。【男性・30歳代】

◇道路、交通網の整備を早急に進めて欲しい。【男性・30歳代】

◇駅周辺の開発等、反対意見もあると思うが10年20年後、先を見据えて計画を立ててほしい。【男性・40歳代】

◇石出堰のそばの道路大型車の通行に危険ですから整備拡張が出来れば良いと思います（東庄病院へ通じる道路です）。【女性・60歳代】

◇公民館で各種教室がありますが、行くための足が無い、車、自転車に乗れないため。【男性・70歳代以上】

◇国道356の自転車走行が不安全。側の段差を除けないものでしょうか。【女性・70歳代以上】

◇車を持たない者の交通の便の悪さ「おでかけ号」をもっと利用しやすい様にできると良い【女性・70歳代以上】

#### 若い世代に対して

◇幼稚園を2年以上にしてほしい。他の所では3年のところも増えている様なのに、1年しか通えないのはおかしいと思う。【女性・40歳代】

◇若い人達が町外に出ないで、働き、子育てが出来て、安心して住める場所、住める町であってほしい。【女性・60歳代】

## 産業振興

- ◇合併で空いた小学校の建物を使って、アニメイトやスタバ、マックなどを作ってほしい。スタジオを作れば良いと思う。【女性・16歳～17歳】
- ◇デパートやファミレス、ドラッグストア、衣料品店など、もっと近くにたて神栖とかに行かなくても済むようにしてほしい。【女性・16歳～17歳】
- ◇工場や働く場を増やせば人もお金も増え、高齢者への生活費も安心でき、もちろん盛り上がる町になっていくと思います！【女性・16歳～17歳】
- ◇東庄町にもっと店をつくってほしい。【女性・16歳～17歳】
- ◇新企業の誘致により労働力の向上。【男性・50歳代】
- ◇東庄病院の診療所を増やして欲しい。眼科、皮膚科など。今は自分で車を運転して、個人病院に通ったりできるが、高齢になって運転できなくなった時、働いている子供に頼ることなく通院したいので。【女性・50歳代】
- ◇スポーツの施設。町営プールを作ってほしい。【男性・60歳代】
- ◇今各地に話題になっている道の駅。佐原より下りにないので道の駅か農産物直売所を設け、銚子方面に行く（又は帰り）行楽客の足を止め自然豊かな東庄をPRなどする。【男性・60歳代】
- ◇東庄町工業団地に、コンビニが出きるといいと思う。【男性・60歳代】
- ◇工業団地などへ、外から企業が来ても、業務が悪くなれば、会社がなくなってしまうので、誘致する時の見極めが大切。若い人が安心して働ける職場が欲しい。公務員が安定した職業の代表といわれる地域は避けたい。【女性・60歳代】
- ◇商業の一環として、黒部川を改良（小江戸笹川みたいに）。【女性・60歳代】
- ◇若者達が農業に魅力をもてる制度作り。【女性・60歳代】
- ◇新たな企業の誘致が有れば良いのですが？ 既存の農業、工業の振興に力を注ぐしかないように思う。消防団の維持費ですが、部落ごとに金額が違うのですが、区費も収支報告がありませんので指導されたいと思います。【女性・60歳代】
- ◇現在町にて60才以上の元気な人達が大勢います。シルバーの人達を使って、ハウス栽培や、土地に合った香味野菜や薬草等、価値のある物を作って販売したらどうでしょうか。【男性・70歳代以上】
- ◇特産品等を生かす道の駅等の設置。幹線道路の整備（工場地帯との連携強化と企業誘致）。【男性・70歳代以上】

## 公園の整備

- ◇子どもから老人までが集まる広い公園。【男性・30歳代】
- ◇公園等の再整備。観光等に力を入れる。【男性・70歳代以上】

## 土地活用・空き家

- ◇空き家に新しい住民が住める環境整備を。【男性・60歳代】

## イベント

- ◇もっと若者が積極的に参加できるイベントや行事があると町の宣伝につながり参加した人も東庄をもっと好きになると思います。意外と東庄町の事を知らないなので、昔の町や、今の町の事をカンタン

に知る事ができる何かがあるとうれしいです。【女性・20歳代】

### PR・観光

- ◇星野リゾートを例にとり、豊かな環境は十分に整っている所以他们を活かした観光産業に力を入れて欲しい。東庄町でとか味わえない物（チーズなどの開発）を考えていただきたい。1つ1つ集落が消えていく事のない様、何か取り組みをしたい。【女性・18歳～19歳】
- ◇助け合いの共同体、高齢者の住みやすい街として、利点があるので、NHKの夕方のニュース等で紹介されたら良いと思う。この近辺の市町村で、地域の結びつきの強さは誇れるものなので、PRすべき。【女性・40歳代】
- ◇古い町で良い物が沢山あるのに情報の発進が出来ていないと思う。【女性・60歳代】
- ◇周辺とのかねあいから農業→農産物加工品に特化+観光に力を入れてほしい。【男性・70歳代以上】
- ◇東庄町で有名な人や経験者、遺産等を町で報道し、町の誇りとして皆が知り、子供達も目標として夢や希望となるようにし、又、そのようなイベントをして行くことが大切だと思います。【女性・70歳代以上】

### 町役場に対して

- ◇他県から移住できるような改革ができないか？町議に若い人が選出した方が良い。あまりにも年が高すぎる。【男性・30歳代】
- ◇情報収集が簡単にできるようになると良いと思います。広報の内容も難しく感じる為、若者が読みやすい、分かりやすいと感じられるよう工夫が必要と感じます。全世代が東庄町の今後に希望を持てるよう検討をお願い致します。【女性・30歳代】
- ◇町の代表が頑張らないと誰もついて来ない。頑張ってください。（他の人の意見）→水道料が高い為、下げて欲しい。だそうです…。【女性・30歳代】
- ◇役場の人が多数8：30に走りギリギリで席についている、企業だとありえない。もっと余裕を持った対応を願う。【女性・40歳代】
- ◇平日仕事の関係で役所の用事があっても行くことが難しく、水曜の延長時間しかない為、月に1日でも良いので、土曜、日曜の窓口が欲しいです。【女性・50歳代】

### その他

- ◇小学校が統合するようですが、母校がなくなってしまうのは、悲しいです。【女性・16歳～17歳】
- ◇アンケートを反映させて下さい。【男性・18歳～19歳】
- ◇健康診断など無料で定期的に行ってほしい。その他はわりと住みやすいので満足しています。【女性・20歳代】
- ◇東庄町を考える時、もう少し広い範囲を考えることが大切だと思う。その中で「場所性」のあるまちづくり。【男性・50歳代】
- ◇活性化して頂きたい。【男性・50歳代】
- ◇空地へのゴミ、産業廃棄物の不当投棄の撤廃で清潔で美しい町づくり。常にきれいな所には捨てられない。【女性・60歳代】
- ◇生活費の問題で年金生活者には、住みにくい、例えば水道料金、ごみの袋、等他地区の倍近い区費の高いのにはびっくり。【男性・70歳代以上】
- ◇私の住んでいる所は豚の嫌な臭いに困っています。この臭いをなんとかならないものですか。結構

皆嫌がっています。【女性・70歳代以上】

◇50年何も変わっていない様な気がします。【女性・70歳代以上】

◇東庄町病院の薬の待ち時間が長すぎる。東庄町病院の敷地内に郵便ポストがあったらいいなと思います。【女性・70歳代以上】

## 4. 東城地区

### コミュニティ・まちづくり

- ◇任意団体の欠落。部落単位の老人クラブ。町連合会の離脱、解散、部落婦人会へ町連合会の離脱、解散、部落の行事や集会などは、役員等のみで、不参加者が多いなど部落住民全体に人情の希薄さが、深まりつつあるのが寂しい。【女性・70歳代以上】

### 公共交通・生活環境

- ◇交通の便をもう少し良くしてほしい。【男性・18歳～19歳】
- ◇人口が少ないし、町というのが嫌です。出かける所や、遊ぶ所を増やしてほしいです。駅も遠いし、本数も少ないと思う。【女性・18歳～19歳】

### 産業振興

- ◇雇用体制を見直して、東庄町内、外から、地域への貢献がしたいと思えるような町づくりをしてほしい。【女性・16歳～17歳】
- ◇農家の豚・いちご・ホワイトボール等の地産を活かし、第3次産業を生み出したらどうか。【女性・16歳～17歳】
- ◇総務省で行っている「地域おこし協力隊」のような活動をもっと行っていくべきだと思う（若者を卒先的に呼び込み）。【女性・20歳代】
- ◇道の駅を！【女性・40歳代】
- ◇休眠農地の活用、地元の加工品、開発、販売、高齢者だけでなく、若者が住みたくなる町づくり。【女性・50歳代】
- ◇農家の振興について、最新の知識の導入が必要と思われる。東京農大の小泉武夫先生が「農村振興力を入れたい」との記事が読売新聞の“時代の証言者”に出ていたが、発酵の第一人者である先生の力を借りて農地の保全、農産品の加工等について教を乞うてはどうか。【男性・70歳代以上】
- ◇東城地区にはコンビニにもなくスーパーも少なくお年寄りが多く買い物がとても不便な為スーパーやコンビニが出来てほしい。子どもがふれあう場（公園）を作るか児童館の外の遊具を増やしてほしい。【女性・70歳代以上】
- ◇東庄町には、”道の駅”と言われる施設がありませんから、それに変わる場があれば、もっと地産の販著が開かれる。PRが出来ると思うのです。【女性・70歳代以上】

### PR・観光

- ◇イチゴだけでなく、東庄町で栽培できる果物（キュウイ、ブルーベリー、いちぢく等）フルーツ王国などはいかがでしょうか。【女性・60歳代】
- ◇農家宿泊、体験豊作、利根川のカヌー、バーベキュー広場等東庄町の豊かな自然を活かした情報を都市部に発信し来町者を呼び込む。【男性・70歳代以上】

## 公園の整備

◇道の駅と公園で一緒になった所を作ってほしい。近隣で遊具がある公園まで少し遠いのでぜひ広く作ってほしい。疲れたり、お腹がすいたらお店で買ったり休憩できたらよい。運動やサイクリングなどもできたらよい。今現在、このような施設はあると思いますが、別々に家族3世帯で楽しめる場所があったらいい！【女性・30歳代】

## 複数の回答

◇町の細部に「上、下水道」の整備。情報インフラの整備。諸手続の「IT」化。【男性・40歳代】  
◇通学路の整備、除草作業、路上のゴミすてなど。結婚支援対策（婚活イベントなど）道の駅があれば活性化するのでは。【女性・50歳代】  
◇芝生の公園が県民の森のみ、旭市のような公園（スポーツができる）があってもよいのでは。少人数の学校でしかできないことを、そしてやっていることをどんどん発信。「かぶ」が生野系でしか流通していないので、工夫できるとよいでは。【男性・60歳代】

## その他

◇自然の景観を守りたい。道路の端に、生えている雑草などが、歩道を埋めつくしているところがある。【男性・16歳～17歳】  
◇住民に対するサービスのことをするといいと思う。【女性・18歳～19歳】  
◇以前、子供がケガをしたり熱を出した時、東庄病院でうちでは看れないと（小児科がない為）断われました。結局中央に行きましたが、夜間でも小児を看てくれる施設があるといいです。【女性・20歳代】  
◇平成5年以来の岩田町政は、とても素晴らしいと思います。年々様々なイベントが豊富に志向も高まり、楽しくとても満足しております。これからも東庄町が発展していく事を心より願っております。【男性・40歳代】  
◇笹川だけに偏らず、住民の少ない地区にも目を向け便利になる様にさせていただけたらと思います。【女性・40歳代】  
◇町づくりも大切だが、町会議員の人数も減らしてはどうでしょうか？あまり町に役に立っていないような気がします。【男性・50歳代】  
◇いろいろな方面で行政が住民の為に力を注いでいると感じています。旭市内にいる友人達と話をしても東庄町はひけをとりません。【女性・60歳代】  
◇ほとんどの行事は日曜日となっている為、仕事の都合上行きたくても参加出来ません。時には出荷休みの日に行事があると参加する事も出来て良いのですが。サラリーマン中心に考えている事が多いと思います。【女性・60歳代】  
◇（寿大学）（元気教室）等の行事が水曜日を利用している為なのか年に4回も重なりどちらへ行こうか迷っています。みんな出席したいのが横のつながりで考えて頂きたいです。【女性・70歳代以上】  
◇昭和2年生まれでは良い町と思うだけ。【女性・70歳代以上】

## 5. 地区不明

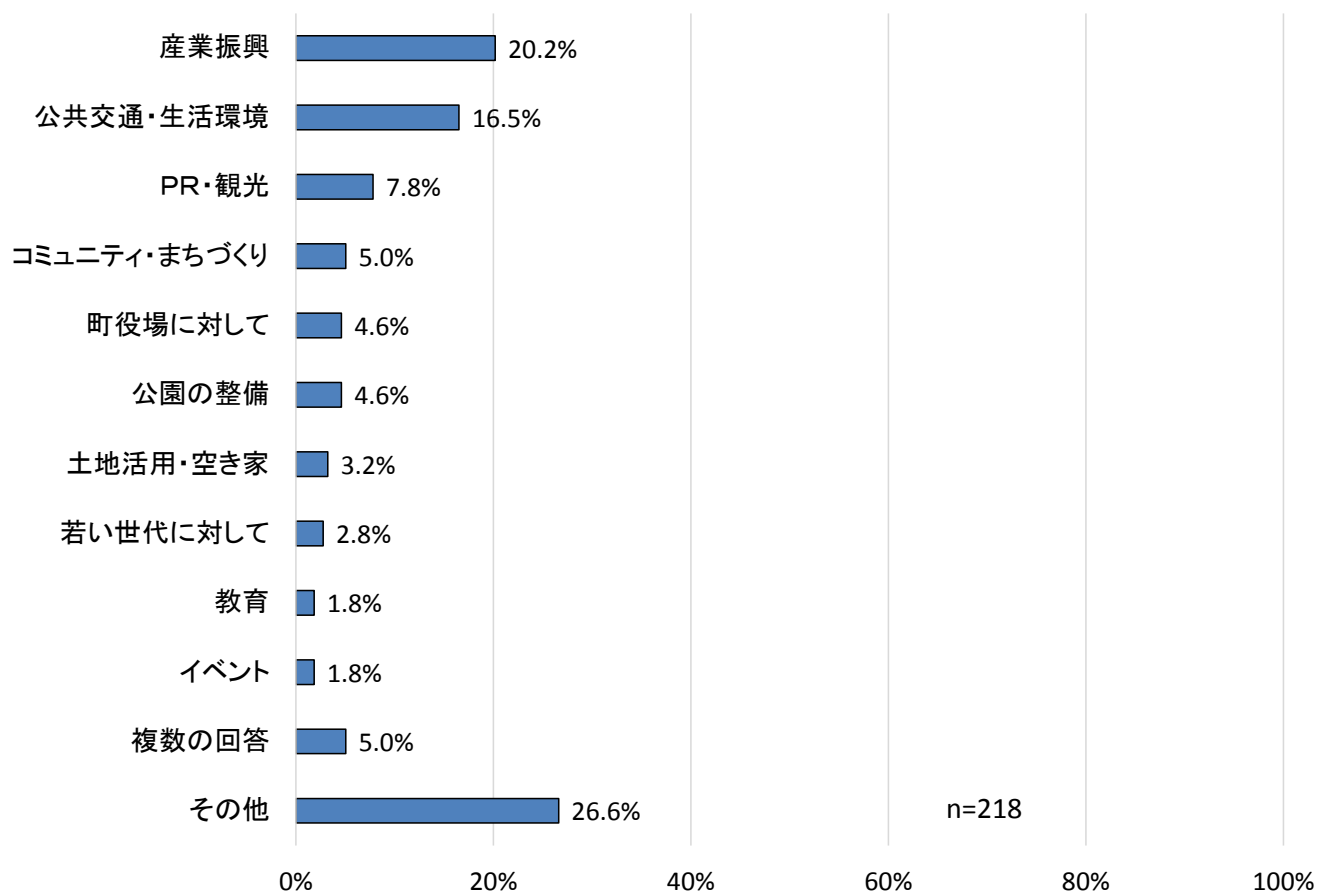
### 公共交通・生活環境

◇外灯を増やしてほしい。デパートなど建物を建ててほしい。【男性・16歳～17歳】

### その他

◇森林の多い町なので、特に空気浴の出来る町にして欲しいです。【不明・年齢不明】

東庄町のまちづくりに対するアイデアの意見ごとの割合





## VI 調査票

# 「東庄町地方創生に関するアンケート」 ご協力をお願い

平素から町政に対し、ご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

本町では、当地域における人口の現状を分析し、人口に関する地域住民の方の認識を共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示する「東庄町人口ビジョン」を策定し、これを踏まえ地域の実情に応じた今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「東庄町総合戦略」を策定します。このアンケート調査は、以上の「東庄町人口ビジョン」「東庄町総合戦略」を策定するにあたり基礎資料とするために行うものです。

アンケート調査にあたり、町内にお住まいの20歳以上の方1,200名及び、16歳から19歳までの方300名を住民基本台帳（平成27年6月1日現在）から無作為に抽出させていただきました。

なお、回収されたアンケート票は、統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。また、このアンケートは無記名のため、個人が特定されることはありません。

ご多忙のところお手数ですが、このアンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成27年6月

東庄町長 岩田利雄

### ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、封筒のあて名のご本人がお答えください。
2. 黒の鉛筆又はボールペンでご記入ください。
3. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。各設問文に（1つに○）、（あてはまるものすべてに○）などと指定してありますので、それに従ってご回答ください。
4. 設問によっては、該当する番号に○をつけた方だけにお答えいただく設問がありますので、その説明に従いご回答ください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、投函期限までにご投函ください。

**投函期限：6月25日（木）まで**

◎本調査への質問または不明な点がございましたら、  
下記までお問い合わせください。

東庄町役場 総務課企画財政係

住 所：千葉県香取郡東庄町笹川い4713-131

電 話：0478-86-6084 F A X 0478-86-2312

## あなたご自身について伺います。

問1 あなたは男性ですか女性ですか。(1つに〇)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたは現在何歳ですか。(1つに〇)

- |            |            |         |
|------------|------------|---------|
| 1. 16歳～17歳 | 2. 18歳～19歳 | 3. 20歳代 |
| 4. 30歳代    | 5. 40歳代    | 6. 50歳代 |
| 7. 60歳代    | 8. 70歳代以上  |         |

問3 あなたの現在の仕事の状況は、以下のどれにあてはまりますか。(1つに〇)

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1. 農林・漁業     | 2. 自由業・自営業  |
| 3. 会社員・公務員   | 4. 会社・団体の役員 |
| 5. パート・アルバイト | 6. 主婦       |
| 7. 学生        | 8. 無職       |
| 9. その他 ( )   |             |

問4 あなたのお住まいは、どの地区に該当しますか。(1つに〇)

- |       |       |      |       |
|-------|-------|------|-------|
| 1. 神代 | 2. 笹川 | 3. 橘 | 4. 東城 |
|-------|-------|------|-------|

問5 東庄町の郷土の誇りや宝物などについて、あなたはどのようにお考えですか。代表的なものを1つご記入ください。

--

問6 あなたは現在住んでいる東庄町に、「自分のまち」として愛着を感じていますか。(1つに〇)

- |           |            |              |
|-----------|------------|--------------|
| 1. 感じている  | 2. やや感じている | 3. あまり感じていない |
| 4. 感じていない | 5. わからない   |              |

## お住まいについて伺います。

問7 あなたの現在のお住まいは、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに〇)

- |             |            |              |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 戸建て(持ち家) | 2. 戸建て(借家) | 3. 民間の賃貸アパート |
| 4. 社宅・寮     | 5. その他 ( ) |              |

問8 あなたは、現在の住所に住み始めてから、通算して何年になりますか。生まれた時から住んでいる場合、8に〇をつけた後、問9にお進みください。(1つに〇)

1. 1年未満	2. 1年～3年未満	3. 3年～5年未満
4. 5年～10年未満	5. 10年～15年未満	6. 15年～20年未満
7. 20年以上	8. 生まれた時から	

↑ → 問9へ

【問8で「1. 1年未満」～「7. 20年以上」を選択した方に伺います。】

問8-1 あなたは、現在の住所に来られる直前に、どちらにお住まいでしたか。(1つに〇)

1. 東庄町内の別住所	2. 銚子市	3. 旭市
4. 香取市	5. 神栖市	6. 千葉県内の他の市町村
7. 茨城県内の他の市町村	8. その他 (	都道府県)

問8-2 現在の住所に転入(転居)した理由に、近いものを選んでください。(あてはまるもの3つまでに〇)

1. 勤務地または通学地までの交通が便利だと思った
2. 自家用車による交通の便がよく、どこに行くにもアクセスしやすいと思った
3. 商業施設が充実していると思った
4. 子どもを育てる環境が良いと思った
5. 高齢者施設が充実していると思った
6. 医療施設が充実していると思った
7. 自然環境が良いと思った
8. 地域の街並みがきれいだと思った
9. スポーツや文化活動などを行える公共施設が充実していると思った
10. 家賃や住宅分譲地など、適当な価格の物件があった
11. 物価が安いと思った
12. 安全安心な環境が良いと思った
13. 近くに親類・友人が住んでいた
14. その他 ( )

## 住みやすさについて伺います。

問9 あなたが、住む場所で重要な要素として感じている点は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 自然環境が豊か	2. 交通の便がよい
3. 仕事先や学校までの距離が近い	4. 安心安全な環境
5. 教育・保育サービスの充実度	6. 医療・福祉サービスの充実度
7. 家賃や住宅分譲地などの不動産価格	8. 買い物をする店舗の距離や多さ
9. 移住者への助成制度	10. 近所のつきあい、地域活動の活発さ
11. その他 ( )	12. わからない・特になし

問 10 東庄町が他市町村より住みやすいと感じる点は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1. 公園や自然などの整備状況     | 2. 道路・交通機関の整備状況  |
| 3. 職場が近い、仕事が多い      | 4. 防犯・防災体制       |
| 5. 保育・教育のサービス       | 6. 医療・福祉のサービス    |
| 7. 近所のつきあい、地域活動の活発さ | 8. 公共施設などが充実している |
| 9. その他 ( )          | 10. わからない・特になし   |

問 11 あなたは、将来的に東庄町外へ引っ越しご予定はありますか。引っ越し予定のない方は3、わからない方は4に○をつけた後で、問 12 へお進みください。(1つに○)

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| 1. 近々、引っ越し予定である | 2. 予定はないが、いずれ引っ越しと思う |
| 3. 引っ越し予定はない    | 4. わからない             |
- 問 12 へ
- 問 12 へ

【問 11 で「1. 近々、引っ越し予定である」、「2. 予定はないが、いずれ引っ越しと思う」を選択した方に伺います。】

問 11-1 引っ越し理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                |                        |
|----------------|------------------------|
| 1. 進学・転勤・就業のため | 2. 結婚のため               |
| 3. 妊娠・出産のため    | 4. 子どもの学校のため           |
| 5. 親の介護のため     | 6. 町の行政サービスに不満なため      |
| 7. 生活環境がよくないため | 8. 公共交通がよくないため(電車・バス等) |
| 9. 理由はない       | 10. その他 ( )            |

## 働くことについて伺います。

問 12 あなたは、現在、どこで働いていますか(就労形態は問いません)。(1つに○)

- |           |       |       |
|-----------|-------|-------|
| 1. 働いていない | 2. 町内 | 3. 町外 |
|-----------|-------|-------|
- 問 12-1 へ
- 問 12-2 へ
- 問 12-2 へ

【問 12 で「1. 働いていない」を選択した方に伺います。】

問 12-1 次のうち、どの分野の仕事を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 働く予定はない        | 2. 農業              |
| 3. 自営業(農業を除く)     | 4. 公務員・団体職員        |
| 5. 製造業(大企業)       | 6. 製造業(中小企業)       |
| 7. 小売業・サービス業(大企業) | 8. 小売業・サービス業(中小企業) |

【問 12 で「2. 町内」、「3. 町外」を選択した方に伺います。】

問 12-2 現在、働いている環境で改善して欲しい点は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 給与・諸手当	2. 休みの日数(有休の取得など)
3. 労働時間	4. 通勤時間
5. 職場の人間関係	6. 仕事の内容・やりがい
7. 福利・厚生(介護・育休制度など)	8. 安定した雇用の継続
9. 法令順守(パワハラ・セクハラなどの対応)	10. その他( )

【問 12 で「3. 町外」を選択した方に伺います。】

問 12-3 どこで働いていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 銚子市	2. 旭市	3. 香取市
4. 神栖市	5. 千葉県内の他の市町村	6. 茨城県内の他の市町村
7. その他( )	都道府県)	

【問 12 で「3. 町外」を選択した方に伺います。】

問 12-4 現在、働いている場所と異なる東庄町に住んでいる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 現在の職場に働く前から住んでいるから	2. 家族が町内に通勤・通学しているから
3. 人間関係がよいから(友達がいるなど)	4. 職場に近いから(通勤距離が近いなど)
5. 生活環境がよいから	6. 医療・福祉のサービスがよいから
7. 家賃や住宅分譲地などが安かったから	8. その他( )

【※ここから再び全員にお伺いします。】

問 13 あなたは、今後、新たに職に就く、もしくは転職する予定はありますか。予定はないという方は3に○をつけた後で、問 14へお進みください。(1つに○)

1. 町内で就職・転職したい	2. 町外で就職・転職したい	3. 予定はない
----------------	----------------	----------

問 14へ

【問 13 で「1. 町内で就職・転職したい」と「2. 町外で就職・転職したい」を選択した方に伺います。】

問 13-1 あなたは仕事を選択する上で何を重視しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 給与・諸手当	2. 休みの日数(有休の取得など)
3. 労働時間	4. 通勤時間
5. 職場の人間関係	6. 仕事の内容・やりがい
7. 福利・厚生(介護・育休制度など)	8. 安定した雇用の継続
9. 法令順守(パワハラ・セクハラなどの対応)	10. その他( )

問 14 町内で、よりよい働く場所の拡充を進めるために、行政が取り組むべき対策として、必要だと感じるものは次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 就労のマッチング	2. 企業などと連携した職場体験
3. 企業情報などの情報発信	4. 合同就職(転職)説明会
5. ビジネス・スキルアップセミナーの開催	6. 就労に関する相談窓口の設置
7. 起業支援	8. 職場環境向上のための企業向け広報
9. その他( )	

## 結婚について伺います。

問 15 あなたは、現在、結婚していますか。既婚の方は3に○をつけた後で、問 16 へお進みください。(1つに○)

- |            |               |                |
|------------|---------------|----------------|
| 1. 独身 (未婚) | 2. 独身 (婚姻歴あり) | 3. 既婚 (事実婚を含む) |
|------------|---------------|----------------|

問 16 へ

【問 15 で「1. 独身 (未婚)」、「2. 独身 (婚姻歴あり)」を選択した方に伺います。】

問 15-1 現在、結婚されていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 結婚したいと思える相手がいない | 2. 家族を養うほどの収入がない   |
| 3. 精神的に自由でいられる     | 4. 経済的に自由がきく       |
| 5. 異性とうまく付き合えない    | 6. 仕事 (学業) に打ち込みたい |
| 7. 結婚資金が足りない       | 8. まだ若すぎる          |
| 9. 出会う機会、きっかけがない   | 10. 結婚に意味を見出せない    |
| 11. 理由は特にない        | 12. その他 ( )        |

問 15-2 今後の結婚に関する考えは次のうち、どれにあてはまりますか。(1つに○)

- |               |               |          |
|---------------|---------------|----------|
| 1. いずれ結婚するつもり | 2. 結婚するつもりはない | 3. わからない |
|---------------|---------------|----------|

問 15-3 東庄町に取り組んで欲しい、結婚支援対策は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 安定した雇用の確保           | 2. 結婚祝い金などの経済的支援  |
| 3. 婚活イベントなどによる出会いの場の提供 | 4. 交際術やマナーなどを学ぶ講座 |
| 5. 結婚相談窓口 (仲介)         | 6. 結婚を推奨するようなPR   |
| 7. 若い年代への結婚に関する講習会     | 8. その他 ( )        |
| 9. 行政がやる必要はない          |                   |

## 出産・育児について伺います (独身の方もご回答願います)。

問 16 将来的に何人の子どもを持つと考えていますか (今いる子どもの人数も含む)。(1つに○)

- |       |         |             |
|-------|---------|-------------|
| 1. 1人 | 2. 2人   | 3. 3人       |
| 4. 4人 | 5. 5人以上 | 6. 子どもはいらない |

問 17 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか (今いる子どもの人数も含む) 子どもはいらないとお考えの方は6に○をつけた後で、問 18 へお進みください。(1つに○)

- |       |         |             |
|-------|---------|-------------|
| 1. 1人 | 2. 2人   | 3. 3人       |
| 4. 4人 | 5. 5人以上 | 6. 子どもはいらない |

問 18 へ

【問 17 で「1. 1人」～「5. 5人以上」を選択した方に伺います。】

問 17-1 理想的な子どもの数を実現する上で、妨げとなること又は妨げになったことは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎる	2. 家が狭い
3. 自分の仕事に差し支える	4. 子育てを手助けしてくれる人がいない
5. 子どもを預ける施設が整っていない	6. 育児・出産の心理的・肉体的な負担
7. 年齢的な問題	8. 欲しいけれど、できない
9. 配偶者の育児への協力が見込めない	10. 妊娠・出産・子育てに関する情報不足
11. 妨げになることは、特にない	12. その他 ( )

問 18 あなたは、現在、子どもが何人いますか。子どもはいないという方は6に○をつけた後で、  
問 19 へお進みください。(1つに○)

1. 1人	2. 2人	3. 3人
4. 4人	5. 5人以上	6. 子どもはいない

問 19 へ

【問 18 で「1. 1人」～「5. 5人以上」を選択した方に伺います。】

問 18-1 子どもがいる方にお尋ねします。子どもは、次のどの段階にあてはまりますか。(あて  
はまるものすべてに○)

1. 未就学児	2. 小学生
3. 中学生	4. 高校生
5. 大学・専門学校生など	6. 学校は卒業している

## 人口減少社会におけるまちづくりについて伺います。

問 19 東庄町は現在、人口が減少し続けていますが、東庄町の活性化はどのようにしたら良いと思  
いますか。(ご自由に記入してください)


## まちづくりについて伺います。

問 20 あなたは、自分の老後を考えたとき、どのようなことを不安に思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 心身の健康の問題   | 2. 家族やご自身の介護問題 |
| 3. 仕事の問題      | 4. 生活費の問題      |
| 5. 生きがいや趣味の問題 | 6. 家（跡継ぎ）の問題   |
| 7. その他（       | 8. 特に不安はない     |

問 21 あなたは、高齢者の福祉対策、生きがい対策として、町は今後どのようなことに力を入れるべきだとお考えですか。(あてはまるもの3つまで○)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 道路・公共施設での、年齢や障害に配慮したバリアフリーの推進 |
| 2. 公共交通など移動手段の充実                 |
| 3. 健康づくりや健診などの保健対策の充実            |
| 4. 身近な医療機関の整備                    |
| 5. 老人ホームなど介護施設の整備                |
| 6. 緊急通報システムの充実                   |
| 7. 寝たきり、ひとり暮らし世帯などへの在宅サービスの充実    |
| 8. ホームヘルパー等のスタッフの要請・増員           |
| 9. レクリエーションの場や学習・趣味活動の場の提供       |
| 10. 高齢者の働く場や情報の提供                |
| 11. 高齢者同士の交流の場・機会の充実             |
| 12. 幼児や青少年とのふれあいの場の充実            |
| 13. ボランティア活動の推進とボランティアの養成        |
| 14. その他（                         |

問 22 あなたは、地域で子育てを支えていくためには、どのような施策や体制が重要だと思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

- |  |
|--|
| 1. 出産や育児について気軽に相談できる環境づくり（相談窓口や相談員の充実） |
| 2. 急な病気にも対応できるような小児医療サービスの充実           |
| 3. 乳幼児保育の充実（延長保育・休日保育・一時保育など）          |
| 4. 学童保育の充実                             |
| 5. 経済的負担の軽減（保育料の軽減・医療費の助成・児童手当の充実など）   |
| 6. 子どもがのびのびと遊べる施設の整備（公園・広場・児童館など）      |
| 7. 地域の交通安全や防犯対策の強化                     |
| 8. 地域全体で子育てを行う環境・体制づくり（地域のお年寄りの活用など）   |
| 9. その他（                                |



問 23 あなたが防災対策として町に期待することは何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 防災マニュアル・マップの配布 | 2. 防災対策講習会の開催      |
| 3. 地域防災訓練の実施      | 4. 災害時の情報連絡手段の整備   |
| 5. 食料・水・日常生活用品の備蓄 | 6. 企業と連携した生活物資等の確保 |
| 7. 避難所などの防災拠点の整備  | 8. 地域防災組織の育成       |
| 9. その他 ( )        |                    |

問 24 あなたは、環境を守るため、今後、力を入れるべき施策は何だと思えますか。(あてはまるもの3つまで○)

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. 騒音・振動・悪臭などの防止対策を強化する              |
| 2. ごみの不法投棄などの防止対策を強化する               |
| 3. ごみの減量やリサイクル意識の啓発活動をする             |
| 4. 学校教育や生涯学習の場での環境教育に力を入れる           |
| 5. 再生品の利用を促進する                       |
| 6. 広報誌やホームページなどで環境問題に関する情報を提供する      |
| 7. 公共施設での省エネルギー対策や低公害車導入などを進める       |
| 8. ゴミの分別回収などをより細分化するなどし、ゴミの減量化を図る    |
| 9. 環境を壊すようなことをした場合に罰則をあたえる制度を導入する    |
| 10. カンやビンに預かり金を上乗せして、回収時に払い戻す制度を促進する |
| 11. 太陽光や風などの自然エネルギーの活用を進める           |
| 12. その他 ( )                          |

問 25 あなたは、環境に配慮した活動としてどんなことを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |  |              |
|--|--------------|
| 1. 使い捨て型の容器や食器類を使わないようにしている              |              |
| 2. ゴミはきちんと種類毎に分別している                     |              |
| 3. 電灯やTVなど、使わないときはこまめに消している              |              |
| 4. シャワーや水道を流しっぱなしにしないようにしている             |              |
| 5. 冷えすぎたり、温まり過ぎたりしないように冷暖房温度調整している       |              |
| 6. 近くへの移動はできるだけ自家用車は使わず、徒歩や自転車を使うようにしている |              |
| 7. その他 ( )                               | 8. 特に何も行ってない |

問 26 あなたは、次の分野で男女の地位は平等になっていると思えますか?(それぞれ1つに○)

	男性が優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が優遇されている	わからない
(1) 社会全体で	1	2	3	4	5	6
(2) 家庭生活上で	1	2	3	4	5	6
(3) 職場で	1	2	3	4	5	6
(4) 学校で	1	2	3	4	5	6
(5) 地域社会で	1	2	3	4	5	6
(6) 政治の場で	1	2	3	4	5	6
(7) 法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6



問 29 東庄町が取り組んでいる施策について、どの程度満足していますか。次の項目について、それぞれ1～5の中から1つ選んで○をつけてください。

		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
保健・福祉	(1) 保健（健診・健康講座など）	1	2	3	4	5
	(2) 医療の充実	1	2	3	4	5
	(3) 高齢者福祉サービス	1	2	3	4	5
	(4) 障害者福祉サービス	1	2	3	4	5
	(5) 子育て支援	1	2	3	4	5
生活環境	(6) 定住促進	1	2	3	4	5
	(7) 公園・道路整備	1	2	3	4	5
	(8) 公共交通網の整備	1	2	3	4	5
	(9) 上・下水道の整備	1	2	3	4	5
	(10) ごみ収集・処理	1	2	3	4	5
	(11) 消防・防災政策	1	2	3	4	5
	(12) 買い物の際の便宜支援	1	2	3	4	5
	(13) 交通安全	1	2	3	4	5
	(14) 防犯・治安対策	1	2	3	4	5
産業振興	(15) 農林業の振興	1	2	3	4	5
	(16) 工業の振興	1	2	3	4	5
	(17) 商業・サービス業の振興	1	2	3	4	5
	(18) 観光振興	1	2	3	4	5
教育・文化	(19) 小・中学校教育	1	2	3	4	5
	(20) 生涯学習	1	2	3	4	5
	(21) スポーツ振興	1	2	3	4	5
	(22) 歴史・文化の保全・活用	1	2	3	4	5
行財政	(23) 国際交流	1	2	3	4	5
	(24) 男女共同参画	1	2	3	4	5
	(25) 地域の情報化	1	2	3	4	5
	(26) コミュニティ作り	1	2	3	4	5
	(27) 行財政運営	1	2	3	4	5

施策番号 ↑

問30 問29の(1)～(27)のうち、今後、東庄町が優先的に改善に取りかかるべきと思う施策は、どれですか。(1)～(27)の中から3つ施策を選び、下記の枠内に施策番号をご記入ください。

問 31 あなたは、東庄町の行政運営に対して、特にどのようなことを要望しますか。(あてはまるもの 3つまで○)

1. 窓口や電話などの対応の改善
2. 問い合わせや提案に対する迅速な回答・わかりやすい説明
3. 窓口業務の対応時間の延長や対応曜日の増設
4. 公民館など身近な施設で受けられる行政サービスの拡大
5. 1ヶ所の窓口で用事が済むような体制・仕組みづくり
6. 広報・公聴活動の充実など、情報発信の充実
7. まちづくり(各種計画づくり等)への参加機会の拡充
8. インターネットを使った情報提供や各種届出・申請の仕組みづくり
9. 業務の効率化や改善・職員の意識改革
10. 地域に開かれ、親しみのもてる役場の体制・雰囲気づくり
11. その他( )

問 32 あなたは、東庄町がどのようにまちを発展したらよいと思いますか。(あてはまるもの 3つまで○)

1. 教育と文化のまち
2. 農業を中心とした自然環境の豊かなまち
3. 商業の盛んなまち
4. 工業(無公害)の盛んなまち
5. 自然環境が豊かでゆとりのある住宅のまち
6. 誰もが自立し、健康で元気に暮らせるまち
7. 子どもたちを育てる環境のよいまち
8. 地域の住民が助け合うまち
9. 福祉の充実した安心して暮らせるまち
10. 快適なまちなみや便利さを備えたまち
11. 交通事故や犯罪の少ない安全なまち
12. その他( )

問 33 あなたは、東庄町の産業の振興について、特にどの分野に力を注ぐべきとお考えですか。(あてはまるもの 3つまで○)

1. 農業の振興
2. 既存の工業の振興
3. 新たな企業の誘致
4. 地元素材を活用した加工特産品の開発
5. 商業の振興
6. 観光(グリーンツーリズムを含む)の振興
7. 医療・福祉・健康関係の産業振興
8. その他( )

問 34 東庄町のまちづくりについて、アイデアやご意見、ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

----------------------

ご協力ありがとうございました。

ご記入済みのアンケートは同封の返信用封筒に入れて6月25日(木)までに投函してください。

東庄町  
人口ビジョン・総合戦略  
アンケート調査  
集計結果報告書

発行 平成 28 年 3 月  
編集 東庄町役場 総務課

〒289-0692  
千葉県香取郡東庄町笹川い 4713 番地 131  
TEL. 0478-86-1111 (代)  
東庄町ホームページ <http://www.town.tohnosho.chiba.jp/>